

注3

大学番号：071

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

意見伺い

高知大学 理工学部

注2

## 【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人高知大学  
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 法人企画課

職名・氏名 ヤマ ウチ マサル  
山 内 勝

電話番号

（夜間）

F A X

e-mail

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 理工学部

<数学物理学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	59
4. 既設大学等の状況	61
5. 教員組織の状況	63
6. 附帯事項等に対する履行状況等	95
7. その他全般的事項	97

<情報科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	105
2. 授業科目の概要	109
3. 施設・設備の整備状況、経費	159
4. 既設大学等の状況	161
5. 教員組織の状況	163
6. 附帯事項等に対する履行状況等	193
7. その他全般的事項	195

<生物科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	203
2. 授業科目の概要	207
3. 施設・設備の整備状況、経費	259
4. 既設大学等の状況	261
5. 教員組織の状況	263
6. 附帯事項等に対する履行状況等	295
7. その他全般的事項	297

<化学生命理工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	305
2. 授業科目の概要	309
3. 施設・設備の整備状況、経費	363
4. 既設大学等の状況	365
5. 教員組織の状況	367
6. 附帯事項等に対する履行状況等	399
7. その他全般的事項	401

<地球環境防災学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	409
2. 授業科目の概要	413
3. 施設・設備の整備状況、経費	463
4. 既設大学等の状況	465
5. 教員組織の状況	467
6. 附帯事項等に対する履行状況等	499
7. その他全般的事項	501

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人高知大学

## (2) 大学名

高知大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒780-8520  
高知県高知市曙町2-5-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし		
学長	(ワキグチ ヒロシ) 脇口 宏 (平成24年4月)	(サクライ カツシ) 櫻井 克年 (平成30年4月)	脇口宏学長の任期満了のため (30)
学部長	(スズキ トモヒコ) 鈴木 知彦 (平成29年4月)	(ツエ ヤスヒコ) 津江 保彦 (令和2年4月)	鈴木知彦学部長の任期満了のため(2)
学科長等	(モロサワ シュンスケ) 諸澤 俊介 (平成29年4月)	(イイダケイ) <del>(ナカムラトオル)</del> 飯田 圭 中村亨 (令和2年4月) <del>(平成30年4月)</del>	中村亨学科長の任期満了のため(2) 諸澤俊介学科長の任期満了のため(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 数学物理学科  学士（理学）	理学関係	4年	55人	3年次 2人	224人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	—	—	55	—	55	—	55	—	55	—	55	—	1.02倍	—	
	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( 2 )	( — )	( 2 )	( — )	( — )	( — )			
	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]			
志願者数	—	—	303	—	109	—	136	—	194	—	—	—			
	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( 11 )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )			
	[ — ]	[ — ]	[ 4 ]	[ — ]	[ 6 ]	[ — ]	[ 4 ]	[ — ]	[ 6 ]	[ — ]	[ 6 ]	[ — ]			
受験者数	—	—	282	—	95	—	116	—	189	—	—	—			
	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( 11 )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )			
	[ — ]	[ — ]	[ 4 ]	[ — ]	[ 6 ]	[ — ]	[ 4 ]	[ — ]	[ 5 ]	[ — ]	[ 5 ]	[ — ]			
合格者数	—	—	62	—	60	—	65	—	61	—	—	—			
	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( 3 )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )			
	[ — ]	[ — ]	[ 2 ]	[ — ]	[ 1 ]	[ — ]	[ 2 ]	[ — ]	[ 2 ]	[ — ]	[ 2 ]	[ — ]			
B 入学者数	—	—	58	—	57	—	56	—	56	—	—	—			
	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( 2 )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )			
	[ — ]	[ — ]	[ 1 ]	[ — ]	[ — ]	[ — ]	[ 1 ]	[ — ]	[ 1 ]	[ — ]	[ 1 ]	[ — ]			
入学定員超過率 B/A	—		1.05		1.03		1.01		1.01						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	58 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	57 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	56 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	56 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	
2年次	/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	58 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	57 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	56 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	
3年次			/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	60 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	54 [ — ] (—)
4年次	/				/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	59 [ 1 ] (—)
計			/				/		/		/
		58 [ 1 ] (—)			115 [ 1 ] (—)	173 [ 2 ] (—)					

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	58人	0人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	115人	0人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	173人	4人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	1人	人	進路変更(1名)
			平成30年度	3人	人	他大学入学(2名)、転学部(1名)
			令和元年度	人	人	
令和2年度	225人	0人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合計		4人		人	人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{58} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{115} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{173} = \boxed{2.31} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{225} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<理工学部 数学物理学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			8	1	1			25
	学問基礎論	1後	2			8	5				
	課題探求実践セミナー	1前	2				1				35
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			8	6	1			77
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	核時代の倫理	1後	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	1後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	基礎から学ぶ日本近代史	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
空想の博物学	1後	2								1	
文学を考える	1前	2								1	
日本語の世界—五十音図をめぐって	1前・後	2								1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			8	1	1			25
	学問基礎論	1後	2			8	5				
	課題探求実践セミナー	1前	2				1				46
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			8	6	1			86
共通教育科目 教養科目 人文分野	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	2後	2								1
	文化人類学入門	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前・後	2								1
	心理学を学ぶ	1前・後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1	
戦国七雄の時代に	1後	2								1	
文学を考える	1後	2								1	







日本の刑事司法を考える	1後	2	1	日本の刑事司法を考える	1後	2	1
英語レクチャー (ジェンダーをめぐる諸問題)	1後	2	4	<b>メディア社会論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
消費者問題と法	1後	2	1	<b>英語レクチャー (Global Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>	<b>4</b>
障害者支援入門	1前	2	1	消費者問題と法	1後	2	1
障害者支援の理論と実践	1後	2	2	障害者支援入門	1前	2	1
現代日本の社会と政治	1後	2	1	障害者支援の理論と実践	1後	2	2
西洋経済史概論	1前	2	1	現代日本の社会と政治	1後	2	1
福島原発事故を考える	1前	2	8	<b>地域経済概説</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
大学政策論入門	1前	2	1	福島原発事故を考える	1前	2	<b>6</b>
非営利法人経営論入門	1後	2	1	大学政策論入門	1前	2	<b>2</b>
社会起業論	1前	2	1	非営利法人経営論入門	1後	2	<b>2</b>
まちづくり論	1前	2	1	スポーツ文化論	1後	2	1
スポーツ文化論	1後	2	1	食と農の経済学	<b>1前</b>	2	1
食と農の経済学	1後	2	1	社会的経営論	1後	2	<b>2</b>
社会的経営論	1後	2	3	川と人の生活誌	1後	2	1
川と人の生活誌	1後	2	1	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2	5
地域活性化について学ぶ	1後	2	5	高知の中小企業を知る	1後	2	<b>3</b>
高知の中小企業を知る	1後	2	1	高知県の産業と観光	1前	2	1
高知県の産業と観光	1前	2	1	地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4
地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4	<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2	<b>公共政策を考える</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2
地域協働企画立案	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2
地域協働実習I	2通	2	2	地域協働企画立案	1通	2	2
地域協働自己分析	2通	2	2	地域協働実習I	2通	2	2
社会協働実践	2通	2	1	地域協働自己分析	2通	2	2
協働実践自己分析	1通	2	1	社会協働実践	2通	2	1
				協働実践自己分析	1通	2	1

ソーシャルキャピタル論入門	1通	2			1															
地域政策演習(ふるさと活性ゼミ)	1後	2			1															
地域の中で武道を育てる	1前	2			1															
土佐の海的环境学I: 柏島の方から考える	1前	2			1			土佐の海的环境学I: 柏島の方から考える	1通	2										5
グローバル化時代の日本論	1後	2			1			グローバル化時代の日本論	1後	2										1
国際ボランティア概論	1前	2			1			国際ボランティア概論	1前	2										1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2			1															
ビジネスのための中国理解	1後	2			1			ビジネスのための中国理解	1後	2										1
地域未来創成入門	1前	1			1															
カルチャーシェアリング	1前	1			1															
ベーシック国内サービスラーニング	1前	2			1															
ベーシック海外サービスラーニング	1後	2			1															
								最先端の国際事情	1後	2										1
								大学の知の活用	1後	2										1
								大学教育を考える	1後	2										1
								サービスラーニング演習	1通	2										1
								はじめてのマーケティング	1前	2										1
								はじめてのマーケティング	1後	2										1
								よさこい概論	1前	2										2
								林業史から考える森と人と文化	1後	2										1
								地域文化理解	1後	2										3
								行動統計学入門	1後	2										1
								地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1										2
								地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1										2
								香川を学ぶ その1	1後	1										2
								香川を学ぶ その2	1後	1										2
								徳島を考える	1後	1										2
								四国の地域振興 その1	1後	1										2

														四国の地域振興 その2	1後	1								2	
														大学生のための 『安全・安心』の基 礎講座	1後	2								1	
														子どもと学校	1後	2								1	
														情報社会のくらし	1後	2								1	
														国際経済を考える	1後	2								1	
														NPO入門	1前	2								2	
														NPOと大学の経 営	1後	2								1	
														社会教育・生涯学 習論入門	1後	2								1	
														働き方改革と職業 生活を考える	1後	2								1	
														多文化共生論	1前	2								1	
														国際協働演習 I	1通	2								1	
														国際協働演習 II	1通	2								1	
		小計(67科目)	-	132											小計(68科目)	-	129								74
共通 教育 科目	スポーツ科学講義 A	1後	2											共通 教育 科目	スポーツ科学講義 A	1前	2								1
教養 科目	スポーツ科学講義 B	1後	2											教養 科目	スポーツ科学講義 B	1後	2								1
生命・ 医療 分野	スポーツ科学講義 C	1前	2											生命・ 医療 分野	スポーツ科学講義 C	1後	2								1
	スポーツ科学実技 (硬式テニス)	1前・後	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (硬式テニス)	1前・後	1								2
	スポーツ科学実技 (バドミントン)	1前・後	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (バドミントン)	1前・後	1								3
	スポーツ科学実技 (ネット型ゲーム)	1前	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (ソフトバレーボー ル)	1前	1								1
	スポーツ科学実技 (フィットネス)	1前	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (フィットネス)	1前	1								1
	スポーツ科学実技 (ボウリング)	1前	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (ボウリング)	1前	1								1
	スポーツ科学実技 (一から学べる筋 カトレーニング)	1後	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (一から学べる筋 カトレーニング)	1後	1								1
	スポーツ科学実技 (剣道)	1後	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (エアロビクス)	1後	1								1
	スポーツ科学実技 (バスケットボー ル)	1後	1											生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (剣道)	1後	1								1
														生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (バスケットボー ル)	1後	1								1
														生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (フットサル)	1後	1								1

	スポーツ科学実技 (ディスクゲーム)	1後	1					1															
	スポーツ科学実技 (スキー I)	1後	1					1															
	スポーツ科学実技 (スノーボード I)	1後	1					1															
	スポーツ科学実技 (スノーボード II)	1後	1					1															
	健康A	1前	2					5															
	健康B	1前	2					5															
	健康C	1前	2					5															
	健康D	1前	2					5															
	アルコール学概論	1前	2			1		2															
	スポーツ科学実技 (ローンボウルズ)	1後	1																				1
	健康A	1前	2					5															6
	健康B	1前	2					5															6
	健康C	1前	2					5															7
	健康D	1前	2					5															7
	アルコール学概論	1前	2			1		2					1										1
	一般学生のための 医療と医学の知識 I	1前	2																				1
	一般学生のための 医療と医学の知識 II	1後	2																				1
	地域の中で剣道を 学ぶ	1前	2																				1
	知の探訪	1後	2																				1
	小計(20科目)	-	28			1		21															
共通 教育科目	数理の世界	1後	2					1															
	法化学概論	1後	2					1															1
	自然の法則	1前	2					5															9
教養 科目	フードサイエンスの 世界	1前	2					12															16
	ライフサイエンスの 世界	1後	2					13															16
自然 分野	バイオサイエンス の世界	1後	2					5															5
	物質の科学	1後	2			1		13					1										11
	地球と宇宙	1後	2					2															5
	自然科学の歴史	1後	2			1		3					1										2
	環境化学物質をど う考えるか	1前	2					1															1
	渚の自然史	1前	2					1															1
	環境を考える	1前	2					1															
	黒潮圏科学の魅 力	1前	2					15															
	数学をとおしてみ た生物	1前	2					1															1
	初学者の為の物 理入門	1前	2					1															
	気象学入門	1前	2					1															1
	大地の災害	1前	2					2															2
	地震の災害	1前	2					1															1
	気象と波の災害	1後	2					2															2
	災害と生きる	1後	2					2															2
	魚と食と健康	1後	2					7															
共通 教育科目	法化学概論	1後	2																				1
	自然の法則	1前	2																				9
教養 科目	フードサイエンスの 世界	1前	2																				16
	ライフサイエンスの 世界	1後	2																				16
自然 分野	バイオサイエンス の世界	1後	2																				5
	物質の科学	1後	2			1							1										11
	地球と宇宙	1後	2																				5
	自然科学の歴史	1後	2			1							1										2
	環境化学物質をど う考えるか	1前	2																				1
	渚の自然史	1前	2																				1
	環境を考える	1前	2																				
	数学をとおしてみ た生物	1前	2																				1
	気象学入門	1前	2																				1
	大地の災害	1前	2																				2
	地震の災害	1前	2																				1
	気象と波の災害	1後	2																				2
	災害と生きる	1後	2																				2
	魚と食と健康	1後	2																				
	小計(24科目)	-											1										33

生態系への人為的インパクト	1後	2						1	海洋を考える 数の概念入門	1後 1後	2 2							15 1
生物時計のはなし	1後	2						1	生物時計のはなし	1後	2							1
体験する数学	1後	2		1					体験する数学	1後	2			1				
みのまわりの科学	1後	2						1										
高知の自然と地質資源	1後	2						1	高知の自然と地質資源	1後	2							1
高知の農業と自然を 実践して学ぶ	1前	2						7										
遺伝資源の利用と 保全	1前	2						1	遺伝資源の利用と 保全	1前	2							2
身の回りの小さな 生き物	1前	2						1										
植物の生殖	1後	2						1										
									<b>地域の農林資源と 環境科学</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>15</b>
									<b>土佐の自然と農林 業</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>15</b>
									<b>高知の最先端農 業 -IoP (Internet of Plants)</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>9</b>
花粉を科学する	1後	2						1										
動物の進化	1前	2						1										
生命の科学	1前	2						2	生命の科学	<b>1後</b>	2							2
植物バイオテクノ ロジー概論	1後	2						2	植物バイオテクノ ロジー概論	1後	2							<b>3</b>
有機化学概論	1後	2						1										
微分・積分学入門	1通	2		1				2	微分・積分学入門	1通	2			1				2
物理学入門	1通	2		1				1	物理学入門	1通	2			1				1
化学入門	1通	2						2	化学入門	1通	2							2
生物学入門	1通	2						15	生物学入門	1通	2							<b>14</b>
地球科学入門	1通	2						14	地球科学入門	1通	2							<b>16</b>
情報セキュリティ 入門	1前	2						1	情報セキュリティ 入門	1前・後	2							1
初等プログラミング 入門	1前	2						1	初等プログラミング 入門	1前・後	2							1
									<b>さわってわかるAI 講座 ~基礎理論 からクラウドサー ビスを使った実践 まで~</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	
									<b>データ利用と オープンイノベー ションで創る未来 のまちづくり</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>						<b>1</b>	

																						海洋生物学	1後	2												4				
																							海洋生物学基礎 実習	1後	2											4				
																							数学序論	1後	2												1			
																							情報社会と情報技 術	1前-後	2												1			
																							コンピュータと教 育 その1	1前	1												1			
																							コンピュータと教 育 その2	1前	1												1			
																							情報のいろは	1後	2													2		
																							現代科学と研究倫 理	1後	2													1		
																							タンパク質で生命 を斬る	1後	2													1		
																							自動車概論	1後	1														1	
																							四国の自然環境と 防災 その1	1後	1														3	
																							四国の自然環境と 防災 その2	1後	1														3	
																							太陽光利用型植 物工場における知 能的農作物生産	1後	1														1	
																							飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1														1	
																							数理科学の世界	1後	2														1	
																							和算の世界	1後	1															1
																							身の回りの放射線	1後	1															1
																							昆虫と環境	1後	1															1
																							高度情報化社会 の歩き方	1後	1															2
																							デジタルものづくり 入門	1前	1															1
																							私たちの生活と材 料	1後	1															1
																							人工魚礁の開発と 環境保全	1前	1															1
																							トポロジーと図基	1後	2															1
																							小計(42科目)	-	103		4	1											150	
																							小計(59科目)	-	103		4	1											150	

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							2
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							1
	ドイツ語Ⅰ	1前・後	2							7
	ドイツ語Ⅱ	1後	2							3
	フランス語Ⅰ	1前	2							2
	フランス語Ⅱ	1後	2							1
	中国語Ⅰ	1前・後	2							5
	中国語Ⅱ	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語)Ⅰ	1前・後	2							1
	韓国語(朝鮮語)Ⅱ	1後	2							1
	スペイン語Ⅰ	1前	2							1
	スペイン語Ⅱ	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							27
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習Ⅰ	2前	2							1
	CBI実習Ⅱ	2前	2							1
	CBI実習Ⅲ	2前	2							1
	CBI実習Ⅳ	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座A	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習ーライティング養成講座ー	1前	2							1
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	進路決定支援演習ー職業選択とキャリアプランー	1後	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	大学生活と心理学	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	大学生活入門	1前	2							1
	学びの統合入門	1後	2							1
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1後	2							2
	国際英語	1前・後	2							4
	教養英会話	1前・後	2							4
	ドイツ語Ⅰ	1前・後	2							7
	ドイツ語Ⅱ	1後	2							3
	フランス語Ⅰ	1前・後	2							2
	フランス語Ⅱ	1後	2							2
	中国語Ⅰ	1前・後	2							9
	中国語Ⅱ	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語)Ⅰ	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語)Ⅱ	1後	2							1
	スペイン語Ⅰ	1前	2							2
	スペイン語Ⅱ	1後	2							1
	小計(13科目)	-		26						
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	大学生活と心理学	1後	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	大学生活入門	1前	2							1
	学びの統合入門	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1



						教育学・教育課程概論B	1後	2												1
						教育学概論C	1後	2												1
						教育学・教育課程概論C	1後	2												1
教育学概論D	1前	2			1	教育学概論D	1前	2												1
						教育学・教育課程概論D	1前	2												1
教育学概論E	1前	2			1	教育学概論E	1前	2												1
						教育学・教育課程概論E	1前	2												1
教育心理学概論B	1前	2			1	教育心理学概論B	1前	2												1
教育心理学概論C	1後	2			1	教育心理学概論C	1後	2												1
教育心理学概論D	1前	2			1	教育心理学概論D	1前	2												1
						カルチャーシェアリング	1前	1												2
						ベーシック国内サービスラーニング	1前	4												2
						ベーシック海外サービスラーニング	1後	4												2
						アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4												2
						アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4												2
						グローバルコミュニケーション(オーストラリア)	1通	2												2
						グローバルコミュニケーション(マレーシア)	1通	2												2
						グローバルコミュニケーション(フィリピン)	1通	2												2
						学校教員の世界	1前	2												2
						徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1												1
						アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1												1
						研究倫理	1後	1												1
						介護等体験	1前	2												1
						博物館学内実習	1通	2												2
						博物館館園実習	1通	1												2
						キャリアプランニングⅠ	1後	2												1
						キャリアプランニングⅡ	1前	2												1
						キャリアプランニング	1後	1												1
						業務効率化のためのIT活用入門	1後	2												1



専門科目 学科基礎科目群	理学情報処理演習	2後	2			1	1				
	線形代数学 I	1後		2		1					
	線形代数学 II	2前		2			1				
	一変数の微分積分	1後		2		1					
	多変数の微分積分	2前		2		1					
	距離と位相	2前		2		1					
	群論	2前		2		1					
	確率論	2前		2			1				
	小計(7科目)	-		14		3	2				
	力学 I	1後		2		1					
	電磁気学 I	2前		2		1					1
熱力学	1後		2				1				
量子力学 I	3前		2		1						
物理数学 I	1後		2		1	1				1	
物理数学 II	2前		2		1	1				1	
基礎物理学実験	1前・後		2		1	1				2	
小計(7科目)	-		14		3	2	1			3	
物理学概論	1前・後		2		2						
情報科学概論	1前		2							1	
化学概論	1前・後		2							3	
生物学概論	1前・後		2							5	
地球科学概論	1前・後		2							4	
小計(5科目)	-		10		2					13	
専門科目 学科専攻科目群 (数学コース科目群)	数学概論演習 I	1前		2		1					
	数学概論演習 II	1後		2							1
	数学課題探究	3後		2		1					
	小計(3科目)	-		6		2					1
	多変数の微分積分演習	2前		2		1					
	微分方程式	2後		2			1				
	初等複素解析	3前		2		1					
	複素解析続論	3後		2		1					
	測度論	3前		2			1				
	実解析	3後		2			1				
	解析学集中講義	3・4前		2							1
	小計(7科目)	-		14		1	1				1
	距離と位相演習	2前		2		1					
位相空間論	2後		2		1						
ホモロジー論	3前		2							1	
多様体論	3後		2							1	
幾何学集中講義	3・4前		2							1	
小計(5科目)	-		10		1					2	
環論	2後		2			1					
代数学演習	2後		2		1						
環上の加群	3前		2		1						
体論	3後		2			1					
代数学集中講義	3・4前		2							1	
小計(5科目)	-		10		1	1				1	

専門科目 学科基礎科目群	理学情報処理演習	2後	2			1	1				
	線形代数学 I	1後		2		1					
	線形代数学 II	2前		2			1				
	一変数の微分積分	1後		2		1					
	多変数の微分積分	2前		2		1					
	距離と位相	2前		2		1					
	群論	2前		2		1					
	確率論	2前		2			1				
	小計(7科目)	-		14		3	2				
	力学 I	1後		2		1					
	電磁気学 I	2前		2		1					1
熱力学	1後		2				1				
量子力学 I	3前		2		1						
物理数学 I	1後		2		1	1				1	
物理数学 II	2前		2		1	1				1	
基礎物理学実験	1後		2		1	1				2	
小計(7科目)	-		14		3	2	1			3	
物理学概論	1前・後		2		2						
情報科学概論	1前		2							1	
化学概論	1前・後		2							3	
生物学概論	1前・後		2							7	
地球科学概論	1前・後		2							4	
小計(5科目)	-		10		2					15	
専門科目 学科専攻科目群 (数学コース科目群)	数学概論演習 I	1前		2		1					
	数学概論演習 II	1後		2							1
	数学課題探究	3後		2		1					
	小計(3科目)	-		6		2					1
	多変数の微分積分演習	2前		2		1					
	微分方程式	2後		2			1				
	初等複素解析	3前		2		1					
	複素解析続論	3後		2		1					
	測度論	3前		2			1				
	実解析	3後		2			1				
	解析学集中講義	3・4前		2							1
	小計(7科目)	-		14		1	1				1
	距離と位相演習	2前		2		1					
位相空間論	2後		2		1						
ホモロジー論	3前		2							1	
多様体論	3後		2							1	
幾何学集中講義	3・4前		2							1	
小計(5科目)	-		10		1					2	
環論	2後		2			1					
代数学演習	2後		2		1						
環上の加群	3前		2		1						
体論	3後		2			1					
代数学集中講義	3・4前		2							1	
小計(5科目)	-		10		1	1				1	

確率論演習	2前	2		1					
確率統論	2後	2	1						
確率過程論	3前	2		1					
数理統計学	3後	2	1						
統計数学集中講義	3・4前	2							1
小計(5科目)	-	10		1	1				1
専門科目									
力学Ⅱ	2前	2		1					
力学演習	2前	2							1
物理数学演習	2後	2	1						
解析力学	2後	2	1						
連続体力学	2後	2							1
小計(5科目)	-	10		2					2
電磁気学Ⅱ	2後	2	1						1
電磁気学演習	2後	2	1						1
相対性理論	3前	2	1						1
電磁物理学特論	3・4前	2							1
小計(4科目)	-	8		2					3
統計力学	2前	2	1						1
統計力学演習	2前	2		1					
固体物理学Ⅰ	3前	2	1						
固体物理学Ⅱ	3後	2	1						
物性物理学特論	3・4前	2							1
小計(5科目)	-	10		1	1				2
量子力学Ⅱ	3後	2	1						
量子力学演習	3後	2		1					
量子力学Ⅲ	4前	2	1						1
素粒子物理学	3・4後	2		1					
原子核物理学	3・4後	2	1						
量子物理学特論	3・4前	2							1
小計(6科目)	-	12		1	1				2
物性科学序論	2後	2		1					
物理化学Ⅰ	2後	2		1					
物理化学Ⅱ	3前	2		1					
物理化学演習	3前	2			1				
固体化学	3後	2							1
物性化学特論	3・4前	2							1
小計(6科目)	-	12		2	1				1
基礎化学実験Ⅰ	1前・後	1			1				5
基礎化学実験Ⅱ	1前・後	1			1				5
基礎生物学実験	1前・後	2							18
基礎地学実験	1前・後	2							12
物理科学実験Ⅰ	2前	2	2	1	1				
物理科学実験Ⅱ	3前	2	2	2	1				
小計(6科目)	-	10		2	2	1			35

確率論演習	2前	2		1					
確率統論	2後	2	1						
確率過程論	3前	2		1					
数理統計学	3後	2	1						
統計数学集中講義	3・4前	2							1
小計(5科目)	-	10		1	1				1
専門科目									
力学Ⅱ	2前	2		1					
力学演習	2前	2							1
物理数学演習	2後	2	1						
解析力学	2後	2	1						
連続体力学	2後	2							1
小計(5科目)	-	10		2					2
電磁気学Ⅱ	2後	2	1						1
電磁気学演習	2後	2	1						1
相対性理論	3前	2	1						1
電磁物理学特論	3・4前	2							1
小計(4科目)	-	8		2					3
統計力学	2前	2	1						1
統計力学演習	2前	2		1					
固体物理学Ⅰ	3前	2	1						
固体物理学Ⅱ	3後	2	1						
物性物理学特論	3・4前	2							1
小計(5科目)	-	10		1	1				2
量子力学Ⅱ	3後	2	1						
量子力学演習	3後	2		1					
量子力学Ⅲ	4前	2	1						1
素粒子物理学	3・4後	2		1					
原子核物理学	3・4後	2	1						
量子物理学特論	3・4前	2							1
小計(6科目)	-	12		1	1				2
物性科学序論	2後	2		1					
物理化学Ⅰ	2後	2		1					
物理化学Ⅱ	3前	2		1					
物理化学演習	3前	2			1				
固体化学	3後	2							1
物性化学特論	3・4前	2							1
小計(6科目)	-	12		2	1				1
基礎化学実験Ⅰ	1前・後	1			1				5
基礎化学実験Ⅱ	1前・後	1			1				5
基礎生物学実験	1前・後	2							20
基礎地学実験	1前・後	2							12
物理科学実験Ⅰ	2後	2	2	1	1				
物理科学実験Ⅱ	3後	2	2	2	1				
小計(6科目)	-	10		2	2	1			37

専門科目 学科専攻科目群 (情報関連科目群)	応用数学	2後		2															1
	シミュレーション工学	3後		2															1
	数値解析	3後		2															1
	離散数学	2前		2															1
	情報解析学	2・3後		2															1
	計算幾何学入門	2・3後		2															1
	組合せとグラフの理論	2前		2															1
小計(7科目)	-		14															3	
卒業研究	4通	8			8	6	1												
合計(321科目)	-	36	596		8	6	1											292	

専門科目 学科専攻科目群 (情報関連科目群)	応用数学	2後		2															1
	シミュレーション工学	3後		2															1
	数値解析	3後		2															1
	離散数学	2前		2															1
	情報解析学	2・3後		2															1
	計算幾何学入門	2・3後		2															1
	組合せとグラフの理論	2前		2															1
小計(7科目)	-		14															3	
卒業研究	4通	8			8	6	1												
合計(364科目)	-	36	654		8	6	1											378	

卒業要件及び履修方法
<p><b>【卒業要件】</b>            共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目24単位)を修得し、合計124単位以上修得すること</p> <p><b>【履修方法】</b>  <b>【共通教育科目】(34単位)</b>            ◎初年次科目 12単位            「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。            ◎教養科目 22単位            教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。            ただし、「防災理工学講義」、「スポーツ科学講義」合わせて4単位を超えないものとする。</p> <p><b>【専門科目】(必修単位24単位を含む計90単位)</b></p> <p><b>【1】数学コース・物理科学コース共通</b>            ◎学部共通科目群            ○理工系基盤科目            ・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ○グローバル強化科目            「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。            ○インベーション人材育成科目            ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。</p> <p>◎学科基礎科目群            「理学情報処理演習」2単位を必修科目とする。            ◎学科専攻科目群            「卒業研究」8単位を必修科目とする。            選択必修科目 36単位            学部共通科目群「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」の中から1科目2単位を選択する。            その上で「数学コース」、「物理科学コース」のいずれかのコースが指定する条件を満たし36単位以上を含むこと。            ただし、いずれの組み合わせにおいても概論系科目は合わせて8単位を超えないものとする。</p> <p><b>【2】数学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目の「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「距離と位相」、「群論」、「確率論」の全7科目計14単位を含む。            ・物理系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ・概論系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・「微分方程式」、「位相空間論」、「環論」、「確率統計」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「多変数の微分積分演習」、「距離と位相演習」、「代数学演習」、「確率論演習」のうちから2科目4単位以上を含む。</p> <p><b>【3】物理科学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ・物理系科目のうち「力学Ⅰ」、「電磁気学Ⅰ」、「熱力学」、「量子力学Ⅰ」、「物理学Ⅰ」、「基礎物理学実験」の6科目12単位を含む。            ・概論系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・実験科目の「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」の全2科目4単位を含む。            ・「力学Ⅱ」、「電磁気学Ⅱ」、「統計力学」、「量子力学Ⅱ」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「力学演習」、「電磁気学演習」、「統計力学演習」、「量子力学演習」、「物理学演習」のうちから3科目6単位以上を含む。</p> <p>履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)</p> <p style="text-align: center;">総単位数 124単位</p>

卒業要件及び履修方法
<p><b>【卒業要件】</b>            共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目24単位)を修得し、合計124単位以上修得すること</p> <p><b>【履修方法】</b>  <b>【共通教育科目】(34単位)</b>            ◎初年次科目 12単位            「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。            ◎教養科目 22単位            教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。            ただし、「防災理工学講義」、「スポーツ科学講義」合わせて4単位を超えないものとする。</p> <p><b>【専門科目】(必修単位24単位を含む計90単位)</b></p> <p><b>【1】数学コース・物理科学コース共通</b>            ◎学部共通科目群            ○理工系基盤科目            ・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ○グローバル強化科目            「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。            ○インベーション人材育成科目            ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。</p> <p>◎学科基礎科目群            「理学情報処理演習」2単位を必修科目とする。            ◎学科専攻科目群            「卒業研究」8単位を必修科目とする。            選択必修科目 36単位            学部共通科目群「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」の中から1科目2単位を選択する。            その上で「数学コース」、「物理科学コース」のいずれかのコースが指定する条件を満たし36単位以上を含むこと。            ただし、いずれの組み合わせにおいても概論系科目は合わせて8単位を超えないものとする。</p> <p><b>【2】数学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目の「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「距離と位相」、「群論」、「確率論」の全7科目計14単位を含む。            ・物理系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ・概論系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・「微分方程式」、「位相空間論」、「環論」、「確率統計」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「多変数の微分積分演習」、「距離と位相演習」、「代数学演習」、「確率論演習」のうちから2科目4単位以上を含む。</p> <p><b>【3】物理科学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ・物理系科目のうち「力学Ⅰ」、「電磁気学Ⅰ」、「熱力学」、「量子力学Ⅰ」、「物理学Ⅰ」、「基礎物理学実験」の6科目12単位を含む。            ・概論系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・実験科目の「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」の全2科目4単位を含む。            ・「力学Ⅱ」、「電磁気学Ⅱ」、「統計力学」、「量子力学Ⅱ」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「力学演習」、「電磁気学演習」、「統計力学演習」、「量子力学演習」、「物理学演習」のうちから3科目6単位以上を含む。</p> <p>履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)</p> <p style="text-align: center;">総単位数 124単位</p>

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			8	1	1		25
	学問基礎論	1後	2			8	5			
	課題探求実践セミナー	1前	2				1			42
	英会話	1後	2							11
	大学英語入門	1前	2							11
	情報処理	1前	2							6
	小計(6科目)	-	12			8	6	1		83
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2							1
	哲学を学ぶ	1前	2							1
	哲学を学ぶ	1後	2							1
	神話と儀礼	1前	2							1
	世界の宗教	1後	2							1
	文化人類学入門	1前	2							1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2							1
	リラクゼーションの哲学	1前	2							1
	進化論の哲学	1後	2							1
	心理学を学ぶ	1前	2							1
	心理学を学ぶ	1前・後	2							1
	地理学を学ぶ	1前	2							1
	地理学を学ぶ	1後	2							1
	歴史を考える	1前	2							1
	歴史を考える	1前	2							1
	歴史を考える	1後	2							1
	もしも、古代中国で暮らしたら	1前・後	2							1
	風景と空間の科学	1前	2							1
	土佐の自由民権運動	1後	2							1
	考古学の論点	1前	2							1
	空想の博物学	1後	2							1
	文学を考える	1前	2							1
	日本語の世界ー五十音図をめぐって	1前・後	2							1
源氏物語の恋愛と結婚	1前・後	2							1	
小さな地名の調べかた	1前	2							1	
外国文学	1前	2							3	
日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1後	2							1	
日本語方言の探究	1前	2							1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			8	1	1		26
	学問基礎論	1後	2			8	5			
	課題探求実践セミナー	1前	2				1			42
	英会話	1後	2							10
	大学英語入門	1前	2							6
	情報処理	1前	2							6
	小計(6科目)	-	12			8	6	1		78
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2							1
	哲学を学ぶ	1前	2							1
	哲学を学ぶ	1後	2							1
	世界の宗教	1後	2							1
	文化人類学入門	1前	2							1
	心理学を学ぶ	1前	2							1
	心理学を学ぶ	1前・後	2							1
	心理学を学ぶ	1後	2							1
	地理学を学ぶ	1前	2							1
	地理学を学ぶ	1後	2							1
	歴史を考える	1前	2							1
	歴史を考える	1後	2							1
	風景と空間の科学	1前	2							1
	土佐の自由民権運動	1後	2							1
	考古学の論点	1前	2							1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2							1
	空想の博物学	1後	2							1
	文学を考える	1前・後	2							1
	日本語の世界ー五十音図をめぐって	1後	2							1
	外国文学	1後	2							1
	日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1前	2							1
	日本語方言の探究	1前	2							1
	教養の漢字学	1前	2							1
説話を読む	1後	2							1	
文学と社会	1後	2							1	
マスメディアと音楽	1後	2							1	

教養の漢字学	1後	2							1	ピアノ連弾を楽しもう	1後	2							1
説話を読む	1後	2							1	デッサンの世界	1後	2							1
文学と社会	1後	2							1	オペラ入門	1前	2							1
オペラ入門	1前	2							1	合唱初級	1後	2							1
吹奏楽を楽しもう	1後	2							1										
彫刻入門	1後	2							1	近代美術への接近	1後	2							1
日本画を描いてみよう!	1前	2							1	文化財保存科学概論	1後	2							1
合唱初級	1後	2							1	近現代哲学	1前	2							1
木彫入門	1前	2							1	文章表現入門	1前	2							1
美術を学ぶ	1後	2							1	音楽解剖学入門	1前	2							1
近代美術への接近	1後	2							1	子どもの絵を病院に展示しよう	1前	2							5
文化財保存科学概論	1後	2							1	ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史	1前	2							1
近現代哲学	1前	2							1	四国の歴史と文化その1 歴史編	1前	1							3
西洋思想文化論	1後	2							1	四国の歴史と文化その2 文化編	1前	1							3
文章表現入門	1前	2							1	阿波学	1前	1							3
四国の歴史と文化その1 歴史編	1前	1							3	香川の文化と歴史その1	1前	1							1
四国の歴史と文化その2 文化編	1前	1							3	香川の文化と歴史その2	1前	1							1
阿波学	1前	1							3	モラエスの徳島	1後	2							1
香川の文化と歴史その1	1前	1							1	日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1
香川の文化と歴史その2	1前	1							1	ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1
モラエスの徳島	1後	2							1	外国人と四国遍路の歴史	1後	1							1
日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1	文化心理学入門	1後	1							1
ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1	インドネシアの文化と会話	1後	1							1
小計(51科目)	-	96							48	小計(48科目)	-	87							52



共通教育科目	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
教養科目	政治を考える	1後	2							1
	政治を考える	1前	2							1
社会分野	社会学を学ぶ	1後	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2							1
	<b>法を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	法を学ぶ	1後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	<b>はじめての経営学</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	男女共同参画社会を考える	1前	2							<b>2</b>
	企業と労働を考える	1前	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1前	2							1
	お金と経済	1前	2							1
	女性とライフ・キャリア-男女共同参画の視点から-	1前	2							1
	子どもの成長と学び	1後	2							1
	魚食文化で世界を見る	1後	2							1
	社会福祉入門	1後	2							1
	市民社会論入門	1前	2							1
	社会調査データの分析	1後	2							3
	森との共生を探る	1前	2							1
	市民生活と法	1後	2							1
	平和と軍縮	1前	2							5
	日本の刑事司法を考える	1後	2							1
	<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	<b>英語レクチャー (Gender Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>4</b>
	消費者問題と法	1後	2							1
	<b>障害を考える</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	障害者支援入門	1前	2							1
	障害者支援の理論と実践	1後	2							2
	現代日本の社会と政治	1後	2							1
	<b>西洋経済史入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>

共通教育科目	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
教養科目	政治を考える	<b>1前</b>	2							1
	政治を考える	1前	2							1
社会分野	社会学を学ぶ	<b>1前</b>	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2							1
	<b>法を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	法を学ぶ	<b>1前</b>	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	<b>はじめての経営学</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	男女共同参画社会を考える	1前	2							<b>6</b>
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1前	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	子どもの成長と学び	1後	2							1
	社会福祉入門	1後	2							1
	市民社会論入門	1前	2							1
	社会調査データの分析	1後	2							3
	森との共生を探る	1前	2							1
	市民生活と法	1後	2							1
	平和と軍縮	1前	2							5
	日本の刑事司法を考える	1後	2							1
	<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	<b>英語レクチャー (Gender Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>4</b>
	障害者支援入門	1前	2							1
	障害者支援の理論と実践	1後	2							2
	現代日本の社会と政治	1後	2							1
	<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	福島原発事故を考える	1前	2							<b>6</b>
	大学政策論入門	1前	2							<b>2</b>
	非営利法人経営論入門	1後	2							<b>2</b>
	社会起業論	1通	2							1
	スポーツ文化論	1後	2							1
	食と農の経済学	<b>1前</b>	2							1

福島原発事故を考える	1前	2					9	社会的経営論	2通	2								3
大学政策論入門	1前	2					2	川と人の生活誌	1後	2								1
非営利法人経営論入門	1後	2					2	地域活性化について学ぶ	1前	2								5
社会起業論	1通	2					1	高知の中小企業を知る	1後	2								1
まちづくり論	1前	2					1	高知の産業と地域活性化	1前	2								2
スポーツ文化論	1後	2					1	中山間地域の生活と環境 I	1通	2								2
食と農の経済学	1後	2					1	中山間地域の生活と環境 II	1通	2								2
社会的経営論	2通	2					3	地域協働実習I	2通	2								2
川と人の生活誌	1後	2					1	地域協働自己分析	2通	2								2
地域活性化について学ぶ	1後	2					5	社会協働実践	2通	2								1
高知の中小企業を知る	1後	2					1	協働実践自己分析	1通	2								1
高知の産業と地域活性化	1通	2					1	ソーシャルキャピタル論入門	1通	2								1
中山間地域の生活と環境 I	1通	2					2	土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	1通	2								6
中山間地域の生活と環境 II	1通	2					2	グローバル化時代の日本論	1後	2								1
地域協働企画立案	1通	2					2	国際ボランティア概論	1前	2								1
地域協働実習I	2通	2					2	地球的規模の課題と国際協力	1後	2								1
地域協働自己分析	2通	2					2	ビジネスのための中国理解	1後	2								1
社会協働実践	2通	2					1	量的研究法	1後	2								1
協働実践自己分析	1通	2					1	大学の知の活用	1後	2								1
ソーシャルキャピタル論入門	1通	2					1	大学教育を考える	1後	2								1
地域の中で武道を育てる	1前	2					1	食生活論入門	1後	2								1
土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	1通	2					6	サービスラーニング演習	1通	2								2
グローバル化時代の日本論	1後	2					1	はじめてのマーケティング	1後	2								1
国際ボランティア概論	1前	2					1	ジェンダーを考える	1後	2								1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2					1	よさこい概論	1前	2								1
ビジネスのための中国理解	1後	2					1	林業史から考える森と人と文化	1後	2								1
量的研究法	1後	2					1	プロジェクト実践入門	1後	2								2
大学の知の活用	1後	2					1	地域文化理解	1後	2								3

	大学教育を考える	1後	2						1										1
	行動統計学入門	1後	2						1										2
	地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1						2										2
	地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1						2										2
	香川を学ぶ その1	1後	1						2										2
	香川を学ぶ その2	1後	1						2										2
	瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1						1										1
	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1						1										1
	四国の地域振興 その1	1後	1						2										2
	四国の地域振興 その2	1後	1						2										2
	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2						1										1
	行動統計学入門	1後	2						1										1
	地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1						1										2
	地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1						1										2
	香川を学ぶ その1	1後	1						1										1
	香川を学ぶ その2	1後	1						1										1
	瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1						1										1
	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1						1										1
	四国の地域振興 その1	1後	1						2										2
	四国の地域振興 その2	1後	1						2										2
	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2						1										1
	子どもと学校	1後	2						1										1
	情報社会のくらし	1後	2						1										1
	小計(76科目)	-	144						78										82
共通教育科目	スポーツ科学講義A	1後	2						1										1
	スポーツ科学講義B	1後	2						1										1
教養科目	スポーツ科学講義C	1前	2						1										1
生命・医療分野	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1						2										2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1						1										1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1						2										3
	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1						1										1
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1						1										1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1						1										1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(ディスクゲーム)	1後	1						1										1
共通教育科目	スポーツ科学講義A	1後	2						1										1
	スポーツ科学講義B	1後	2						1										1
教養科目	スポーツ科学講義C	1後	2						1										1
生命・医療分野	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1						2										2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1						1										1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1						2										3
	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1						1										1
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1						1										1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1						1										1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1						1										1
	スポーツ科学実技(ジョギング入門)	1後	1						1										1
	小計(77科目)	-	146						82										82

	スポーツ科学実技 (ジョギング入門)	1後	1					1								
	スポーツ科学実技 (スキーⅠ)	1後	1					1								
	スポーツ科学実技 (スキーⅡ)	1後	1					1								
	スポーツ科学実技 (スノーボードⅠ)	1後	1					1								
	スポーツ科学実技 (スノーボードⅡ)	1後	1					1								
	健康A	1前	2					6								
	健康B	1前	2					7								
	健康C	1前	2					8								
	健康D	1前	2					8								
	アルコール学概論	1前	2				1	2								
	一般学生のための 医療と医学の知識	1前	2					1								
	知の探訪	1後	2					1								
	小計(26科目)	-	36				1	36								
共通 教育 科目	法化学概論	1後	2					1								
	自然の法則	1前	2					5								
	フードサイエンスの 世界	1前	2					12								
教養 科目	ライフサイエンスの 世界	1後	2					13								
	物質の科学	1後	2			1		13								
自然 分野	地球と宇宙	1後	2					2								
	自然科学の歴史	1後	2			1		3								
	環境化学物質をど う考えるか	1前	2					1								
	渚の自然史	1前	2					1								
	環境を考える	1前	2					1								
	黒潮圏科学の魅 力	1前	2					15								
	初学者の為の物 理入門	1前	2					1								
	気象学入門	1前	2					1								
	大地の災害	1前	2					2								
	地震の災害	1前	2					1								
	気象と波の災害	1後	2					2								
	災害と生きる	1後	2					2								
	海洋を考える	1後	2					9								
	数の概念入門	1後	2					1								
	生態系への人為 的インパクト	1後	2					1								
	生物時計のはなし	1後	2					1								
	体験する数学	1後	2			1										
	みのまわりの科学	1後	2					1								

	スポーツ科学実技 (フットサル)	1後	1					1								
	健康A	1前	2					6								
	健康B	1前	2					7								
	健康C	1前	2					8								
	健康D	1前	2					8								
	アルコール学概論	1前	2				1	2								
	一般学生のため の医療と医学の知 識	1前	2					1								
	地域の中で剣道を 学ぶ	1前	2					1								
	知の探訪	1後	2					1								
	小計(23科目)	-	34				1	36								
共通 教育 科目	法化学概論	1後	2					1								
	自然の法則	1前	2					5								
	フードサイエンスの 世界	1前	2					12								
教養 科目	ライフサイエンスの 世界	1後	2					13								
	物質の科学	1後	2			1		13								
自然 分野	地球と宇宙	1後	2					2								
	自然科学の歴史	1後	2			1		3								
	環境化学物質をど う考えるか	1前	2					1								
	渚の自然史	1前	2					1								
	環境を考える	1前	2					1								
	黒潮圏科学の魅 力	1前	2					15								
	初学者の為の物 理入門	1前	2					1								
	気象学入門	1前	2					1								
	大地の災害	1前	2					2								
	地震の災害	1前	2					1								
	気象と波の災害	1後	2					2								
	災害と生きる	1後	2					2								
	初学者の為の物 理入門	1前	2					1								
	気象学入門	1前	2					1								
	大地の災害	1前	2					2								
	地震の災害	1前	2					1								
	気象と波の災害	1後	2					2								
	災害と生きる	1後	2					2								

高知の自然と地質資源	1後	2						1	海洋を考える	1後	2								9
高知の農業と自然を 実践して学ぶ	1前	2						7	数の概念入門	1後	2								1
遺伝資源の利用と 保全	1前	2						1	生物時計のはなし	1後	2								1
地域の農林資源と 環境科学	1後	2						7	体験する数学	1後	2		1						
土佐の自然と農林 業	1前	2						7	みのまわりの科学	1後	2								1
花粉を科学する	1後	2						1	高知の自然と地質 資源	1後	2								1
生命の科学	1前	2						2	高知の農業と自然 を 実践して学ぶ	1前	2								7
植物バイオテクノ ロジー概論	1後	2						2	遺伝資源の利用と 保全	1前	2								1
有機化学概論	1後	2						1	地域の農林資源と 環境科学	1後	2								7
微分・積分学入門	1通	2	1					2	土佐の自然と農林 業	1前	2								7
物理学入門	1通	2	1					1	動物の進化	1前	2								1
化学入門	1通	2						2	生命の科学	1後	2								2
生物学入門	1通	2						15	植物バイオテクノ ロジー概論	1後	2								2
地球科学入門	1通	2						14	有機化学概論	1後	2								1
情報セキュリティ 入門	1前	2						1	微分・積分学入門	1通	2		1						1
初等プログラミング 入門	1前	2						1	物理学入門	1通	2		1						1
海洋生物学基礎 実習	1後	2						4	化学入門	1通	2								1
化学専攻一年生 の有機化学概論	1後	2						1	生物学入門	1通	2								15
瀬戸内海論 その 1	1前	1						1	地球科学入門	1通	2								14
瀬戸内海論 その 2	1前	1						1	情報セキュリティ 入門	1前	2								1
コンピュータと教 育 その1	1前	1						1	情報セキュリティ 入門	1前	2								1
コンピュータと教 育 その2	1前	1						1	初等プログラミング 入門	1前	2								1
情報のいろは	1後	2						2	海洋生物学基礎 実習	1後	2								4
サイエンスリテラ シーの化学	1後	2						1	化学専攻一年生 の有機化学概論	1後	2								1
現代科学と研究倫 理	1後	2						1	数学序論	1後	2								1
タンパク質で生命 を斬る	1後	2						9	情報社会と情報技 術	1後	2								1
自動車概論	1後	1						1	理系学生のため の、科学英語論文 を読むための英語	1後	2								1

四国の自然環境と防災 その1	1後	1							3
四国の自然環境と防災 その2	1後	1							3
太陽光利用型植物工場における知的農作物生産	1後	1							2
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1							1
小計(54科目)	-	99	4	1					156

瀬戸内海論 その1	1前	1							1
瀬戸内海論 その2	1前	1							1
コンピュータと教育 その1	1前	1							1
コンピュータと教育 その2	1前	1							1
情報のいろは	1後	2							2
サイエンスリテラシーの化学	1後	2							1
現代科学と研究倫理	1後	2							1
タンパク質で生命を斬る	1後	2							9
自動車概論	1後	1							1
四国の自然環境と防災 その1	1後	1							3
四国の自然環境と防災 その2	1後	1							3
太陽光利用型植物工場における知的農作物生産	1後	1							2
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1							1
数理科学の世界	1後	2							1
和算の世界	1後	1							1
身の回りの放射線	1後	1							1
有機化学概論 初級	1前	2							1
有機化学概論 中級	1後	2							1
昆虫と環境	1後	1							1
高度情報化社会の歩き方	1後	1							2
デジタルものづくり入門	1前	1							1
私たちの生活と材料	1後	1							1
人工魚礁の開発と環境保全	1前	1							1
小計(65科目)	-	130	4	1					163

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							2
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							1
	ドイツ語 I	1前・後	2							7
	ドイツ語 II	1後	2							3
	フランス語 I	1前	2							2
	フランス語 II	1後	2							1
	中国語 I	1前・後	2							5
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							1
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							1
	スペイン語 II	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							35
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習 I	2前	2							1
	CBI実習 II	2前	2							1
	CBI実習 III	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習ーライティング養成講座ー	1前	2							1
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
	教育学概論C	1後	2							1
	教育学概論D	1前	2							1
教育学概論E	1前	2							1	
教育心理学概論B	1前	2							1	
教育心理学概論C	1後	2							1	
教育心理学概論D	1前	2							1	

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							4
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							2
	ドイツ語 I	1前・後	2							8
	ドイツ語 II	1後	2							2
	フランス語 I	1前	2							2
	フランス語 II	1後	2							2
	中国語 I	1前・後	2							10
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							2
	スペイン語 II	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							37
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習 I	2前	2							1
	CBI実習 II	2前	2							1
	CBI実習 III	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	大学生活入門	1前	2							2
	学びの統合入門	1後	2							2
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
	教育学概論C	1後	2							1
	教育学概論D	1前	2							1
教育学概論E	1前	2							1	
教育心理学概論B	1前	2							1	
教育心理学概論C	1後	2							1	
教育心理学概論D	1前	2							1	

	地域未来創成入門	1前	1															2
	カルチャーシェアリング	1前	1															2
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4															2
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4															2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4															2
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4															2
	学校教員の世界	1後	2															2
	小計(30科目)	-	64															20
日本語	日本語Ⅰ	1前	2															1
	日本語Ⅱ	1前	2															1
	日本語Ⅲ	1後	2															1
	日本語Ⅳ	1後	2															1
	小計(4科目)	-	8															4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2															1
	日本事情Ⅱ	1後	2															1
	日本事情Ⅲ	1前	2															1
	日本事情Ⅳ	1後	2															1
	日本事情Ⅴ	1前	2															1
小計(5科目)	-	10															4	
専門科目 学部共通科目群	微分積分学概論	1前	2				1											
	線形代数学概論	1前	2			1												
	微分積分学基礎	1前	2			1	1											
	理工系数学(論理と集合)	1前	2			1												
	理工系線形代数学	1前・後	2			1	1											
	理工系微分積分学	1後	2				1											
	防災理工学概論	2前	2															7
	理工学研究プロジェクト	3後	2			8	6	1										
小計(8科目)	-	4	12		8	6	1										7	
科学者・技術者倫理	1後	2			1													3
リスクマネジメント	2前	2					1											5
キャリアデザインⅠ	2後	2																1

	地域未来創成入門	1前	1																3
	カルチャーシェアリング	1前	1																3
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4																3
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4																2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4																3
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4																2
	インターンシップ実習	1前	2																1
	学校教員の世界	1前	2																2
	徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1																1
	アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1																1
	研究倫理	1後	1																1
	小計(34科目)	-	69																24
日本語	日本語Ⅰ	1前	2																1
	日本語Ⅱ	1前	2																1
	日本語Ⅲ	1後	2																1
	日本語Ⅳ	1後	2																1
	小計(4科目)	-	8																4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2																1
	日本事情Ⅱ	1後	2																1
	日本事情Ⅲ	1前	2																1
	日本事情Ⅳ	1後	2																1
	小計(4科目)	-	8																2
専門科目 学部共通科目群	微分積分学概論	1前	2				1												
	線形代数学概論	1前	2			1													
	微分積分学基礎	1前	2			1	1												
	理工系数学(論理と集合)	1前	2			1													1
	理工系線形代数学	1前・後	2			1	1												1
	理工系微分積分学	1後	2				1												
	防災理工学概論	2前	2																7
	理工学研究プロジェクト	3後	2			8	6	1											
小計(8科目)	-	4	12		8	6	1											9	
科学者・技術者倫理	2後	2									1								3
リスクマネジメント	2前	2										1							5
キャリアデザインⅠ	2後	2																	1



キャリアデザインⅡ	2後	2							1
実践キャリアデザイン	3前	2							1
小計(5科目)	-	4	6		1		1		9
科学英語	2前・後	2							2
理工学英語ゼミナールⅠ	3前・後	2			4	4			
理工学英語ゼミナールⅡ	4前	2			8	6	1		
小計(3科目)	-	6			8	6	1		2
専門科目 学科基礎科目群	理学情報処理演習	2後	2		1	1			
	線形代数学Ⅰ	1後	2		1				
	線形代数学Ⅱ	2前	2			1			
	一変数の微分積分	1後	2		1				
	多変数の微分積分	2前	2		1				
	距離と位相	2前	2		1				
	群論	2前	2		1				
	確率論	2前	2			1			
	小計(7科目)	-	14		3	2			
	力学Ⅰ	1後	2		1				
電磁気学Ⅰ	2前	2		1				1	
熱力学	1後	2				1			
量子力学Ⅰ	3前	2		1					
物理数学Ⅰ	1後	2		1	1			1	
物理数学Ⅱ	2前	2		1	1			1	
基礎物理学実験	1前・後	2		1	1			2	
小計(7科目)	-	14		3	2	1		3	
物理学概論	1前・後	2		2					
情報科学概論	1前	2						1	
化学概論	1前・後	2						3	
生物学概論	1前・後	2						7	
地球科学概論	1前・後	2						4	
小計(5科目)	-	10		2				15	

キャリアデザインⅡ	2後	2							1
実践キャリアデザイン	3前	2							1
小計(5科目)	-	4	6		1		1		9
科学英語	2前・後	2							2
理工学英語ゼミナールⅠ	3前・後	2			4	4			
理工学英語ゼミナールⅡ	4前	2			8	6	1		
小計(3科目)	-	6			8	6	1		2
専門科目 学科基礎科目群	理学情報処理演習	2後	2		1	1			
	線形代数学Ⅰ	1後	2		1				
	線形代数学Ⅱ	2前	2			1			
	一変数の微分積分	1後	2		1				
	多変数の微分積分	2前	2		1				
	距離と位相	2前	2		1				
	群論	2前	2		1				
	確率論	2前	2			1			
	小計(7科目)	-	14		3	2			
	力学Ⅰ	1後	2		1				
電磁気学Ⅰ	2前	2		1				1	
熱力学	1後	2				1			
量子力学Ⅰ	3前	2		1					
物理数学Ⅰ	1後	2		1	1			1	
物理数学Ⅱ	2前	2		1	1			1	
基礎物理学実験	1前・後	2		1	1			2	
小計(7科目)	-	14		3	2	1		3	
物理学概論	1前・後	2		2					
情報科学概論	1前	2						1	
化学概論	1前・後	2						3	
生物学概論	1前・後	2						7	
地球科学概論	1前・後	2						4	
小計(5科目)	-	10		2				15	

専門科目 学科専攻科目群 (数学コース科目群)	数学概論演習Ⅰ	1前	2	1					
	数学概論演習Ⅱ	1後	2						1
	数学課題探究	3後	2	1					
	小計(3科目)	-	6	2					1
	多変数の微分積分演習	2前	2	1					
	微分方程式	2後	2		1				
	初等複素解析	3前	2	1					
	複素解析統論	3後	2	1					
	測度論	3前	2		1				
	実解析	3後	2		1				
	解析学集中講義	3・4前	2						1
	小計(7科目)	-	14	1	1				1
	距離と位相演習	2前	2	1					
	位相空間論	2後	2	1					
	ホモロジー論	3前	2						1
	多様体論	3後	2						1
	幾何学集中講義	3・4前	2						1
	小計(5科目)	-	10	1					2
	環論	2後	2		1				
	代数学演習	2後	2	1					
環上の加群	3前	2	1						
体論	3後	2		1					
代数学集中講義	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				1	
確率論演習	2前	2		1					
確率統論	2後	2	1						
確率過程論	3前	2		1					
数理統計学	3後	2	1						
統計数学集中講義	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				1	
専門科目 学科専攻科目群 (物理科学コース科目群)	力学Ⅱ	2前	2	1					
	力学演習	2前	2						1
	物理数学演習	2後	2	1					
	解析力学	2後	2	1					
	連続体力学	2後	2						1
	小計(5科目)	-	10	2					2
	電磁気学Ⅱ	2後	2	1					1
	電磁気学演習	2後	2	1					1
	相対性理論	3前	2	1					1
	電磁物理学特論	3・4前	2						1
	小計(4科目)	-	8	2					3
	統計力学	2前	2	1					1
	統計力学演習	2前	2		1				
	固体物理学Ⅰ	3前	2	1					
	固体物理学Ⅱ	3後	2	1					
物性物理学特論	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				2	
量子力学Ⅱ	3後	2	1						
量子力学演習	3後	2		1					

専門科目 学科専攻科目群 (数学コース科目群)	数学概論演習Ⅰ	1前	2	1					
	数学概論演習Ⅱ	1後	2						1
	数学課題探究	3後	2	1					
	小計(3科目)	-	6	2					1
	多変数の微分積分演習	2前	2	1					
	微分方程式	2後	2		1				
	初等複素解析	3前	2	1					
	複素解析統論	3後	2	1					
	測度論	3前	2		1				
	実解析	3後	2		1				
	解析学集中講義	3・4前	2						1
	小計(7科目)	-	14	1	1				1
	距離と位相演習	2前	2	1					
	位相空間論	2後	2	1					
	ホモロジー論	3前	2						1
	多様体論	3後	2						1
	幾何学集中講義	3・4前	2						1
	小計(5科目)	-	10	1					2
	環論	2後	2		1				
	代数学演習	2後	2	1					
環上の加群	3前	2	1						
体論	3後	2		1					
代数学集中講義	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				1	
確率論演習	2前	2		1					
確率統論	2後	2	1						
確率過程論	3前	2		1					
数理統計学	3後	2	1						
統計数学集中講義	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				1	
専門科目 学科専攻科目群 (物理科学コース科目群)	力学Ⅱ	2前	2	1					
	力学演習	2前	2						1
	物理数学演習	2後	2	1					
	解析力学	2後	2	1					
	連続体力学	2後	2						1
	小計(5科目)	-	10	2					2
	電磁気学Ⅱ	2後	2	1					1
	電磁気学演習	2後	2	1					1
	相対性理論	3前	2	1					1
	電磁物理学特論	3・4前	2						1
	小計(4科目)	-	8	2					3
	統計力学	2前	2	1					1
	統計力学演習	2前	2		1				
	固体物理学Ⅰ	3前	2	1					
	固体物理学Ⅱ	3後	2	1					
物性物理学特論	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				2	
量子力学Ⅱ	3後	2	1						
量子力学演習	3後	2		1					

量子力学Ⅲ	4前		2		1					1
素粒子物理学	3・4後		2			1				
原子核物理学	3・4後		2		1					
量子物理学特論	3・4前		2							1
小計(6科目)	-		12		1	1				2
物性科学序論	2後		2			1				
物理化学Ⅰ	2後		2			1				
物理化学Ⅱ	3前		2			1				
物理化学演習	3前		2				1			
固体化学	3後		2							1
物性化学特論	3・4前		2							1
小計(6科目)	-		12			2	1			1
基礎化学実験Ⅰ	1前・後		1				1			5
基礎化学実験Ⅱ	1前・後		1				1			5
基礎生物学実験	1前・後		2							20
基礎地学実験	1前・後		2							12
物理科学実験Ⅰ	2前		2	2	1	1				
物理科学実験Ⅱ	3前		2	2	2	1				
小計(6科目)	-		10		2	2	1			37
専門科目 学科専攻科目群 (情報関連科目群)										
応用数学	2後		2							1
シミュレーション工学	3後		2							1
数値解析	3後		2							1
離散数学	2前		2							1
情報解析学	2・3後		2							1
計算幾何学入門	2・3後		2							1
組合せとグラフの理論	2前		2							1
小計(7科目)	-		14							3
卒業研究	4通	8			8	6	1			
合計(367科目)	-	36	672		8	6	1			396

量子力学Ⅲ	4前		2		1					1
素粒子物理学	3・4後		2			1				
原子核物理学	3・4後		2		1					
量子物理学特論	3・4前		2							1
小計(6科目)	-		12		1	1				2
物性科学序論	2後		2			1				
物理化学Ⅰ	2後		2			1				
物理化学Ⅱ	3前		2			1				
物理化学演習	3前		2				1			
固体化学	3後		2							1
物性化学特論	3・4前		2							1
小計(6科目)	-		12			2	1			1
基礎化学実験Ⅰ	1前・後		1				1			5
基礎化学実験Ⅱ	1前・後		1				1			5
基礎生物学実験	1前・後		2							20
基礎地学実験	1前・後		2							12
物理科学実験Ⅰ	2前		2	2	1	1				
物理科学実験Ⅱ	3前		2	2	2	1				
小計(6科目)	-		10		2	2	1			37
専門科目 学科専攻科目群 (情報関連科目群)										
応用数学	2後		2							1
シミュレーション工学	3後		2							1
数値解析	3後		2							1
離散数学	2前		2							1
情報解析学	2・3後		2							1
計算幾何学入門	2・3後		2							1
組合せとグラフの理論	2前		2							1
小計(7科目)	-		14							3
卒業研究	4通	8			8	6	1			
合計(384科目)	-	36	697		8	6	1			399

卒業要件及び履修方法
<p><b>【卒業要件】</b>            共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目24単位)を修得し、合計124単位以上修得すること</p> <p><b>【履修方法】</b>  <b>【共通教育科目】(34単位)</b>            ◎初年次科目 12単位            「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。            ◎教養科目 22単位            教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。            ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。</p> <p><b>【専門科目】(必修単位24単位を含む計90単位)</b></p> <p><b>【1】数学コース・物理学コース共通</b>            ◎学部共通科目群            ○理工系基盤科目            ・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ○グローバル強化科目            「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。            ○インバッション人材育成科目            ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。</p> <p>◎学科基礎科目群            「理学情報処理演習」2単位を必修科目とする。            ◎学科専攻科目群            「卒業研究」8単位を必修科目とする。            選択必修科目 36単位            学部共通科目群「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」の中から1科目2単位を選択する。            その上で「数学コース」、「物理学コース」のいずれかのコースが指定する条件を満たし36単位以上を含むこと。            ただし、いずれの組み合わせにおいても概論系科目は合わせて8単位を超えないものとする。</p> <p><b>【2】数学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目の「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「距離と位相」、「群論」、「確率論」の全7科目計14単位を含む。            ・物理系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ・概論系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・「微分方程式」、「位相空間論」、「環論」、「確率統計」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「多変数の微分積分演習」、「距離と位相演習」、「代数学演習」、「確率論演習」のうちから2科目4単位以上を含む。</p> <p><b>【3】物理学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ・物理系科目のうち「力学Ⅰ」、「電磁気学Ⅰ」、「熱力学」、「量子力学Ⅰ」、「物理数学Ⅰ」、「基礎物理学実験」の6科目12単位を含む。            ・概論系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・実験科目の「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」の全2科目4単位を含む。            ・「力学Ⅱ」、「電磁気学Ⅱ」、「統計力学」、「量子力学Ⅱ」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「力学演習」、「電磁気学演習」、「統計力学演習」、「量子力学演習」、「物理数学演習」のうちから3科目6単位以上を含む。</p> <p>履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)</p> <p style="text-align: center;">総単位数 124単位</p>

卒業要件及び履修方法
<p><b>【卒業要件】</b>            共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目24単位)を修得し、合計124単位以上修得すること</p> <p><b>【履修方法】</b>  <b>【共通教育科目】(34単位)</b>            ◎初年次科目 12単位            「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。            ◎教養科目 22単位            教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。            ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。</p> <p><b>【専門科目】(必修単位24単位を含む計90単位)</b></p> <p><b>【1】数学コース・物理学コース共通</b>            ◎学部共通科目群            ○理工系基盤科目            ・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ○グローバル強化科目            「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。            ○インバッション人材育成科目            ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。            ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。</p> <p>◎学科基礎科目群            「理学情報処理演習」2単位を必修科目とする。            ◎学科専攻科目群            「卒業研究」8単位を必修科目とする。            選択必修科目 36単位            学部共通科目群「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」の中から1科目2単位を選択する。            その上で「数学コース」、「物理学コース」のいずれかのコースが指定する条件を満たし36単位以上を含むこと。            ただし、いずれの組み合わせにおいても概論系科目は合わせて8単位を超えないものとする。</p> <p><b>【2】数学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目の「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「距離と位相」、「群論」、「確率論」の全7科目計14単位を含む。            ・物理系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ・概論系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・「微分方程式」、「位相空間論」、「環論」、「確率統計」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「多変数の微分積分演習」、「距離と位相演習」、「代数学演習」、「確率論演習」のうちから2科目4単位以上を含む。</p> <p><b>【3】物理学コース指定</b>            ◎学科基礎科目群            ・数学系科目のうち1科目2単位以上を含む。            ・物理系科目のうち「力学Ⅰ」、「電磁気学Ⅰ」、「熱力学」、「量子力学Ⅰ」、「物理数学Ⅰ」、「基礎物理学実験」の6科目12単位を含む。            ・概論系科目のうち2科目4単位以上を含む。            ◎学科専攻科目群            ・実験科目の「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」の全2科目4単位を含む。            ・「力学Ⅱ」、「電磁気学Ⅱ」、「統計力学」、「量子力学Ⅱ」のうちから2科目4単位以上を含む。            ・「力学演習」、「電磁気学演習」、「統計力学演習」、「量子力学演習」、「物理数学演習」のうちから3科目6単位以上を含む。</p> <p>履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)</p> <p style="text-align: center;">総単位数 124単位</p>

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	大学基礎論	1前	2			8	1	1				26
	学問基礎論	1後	2			8	5					
	課題探求実践セミナー	1前	2				1					42
	英会話	1後	2									10
	大学英語入門	1前	2									7
	情報処理	1前	2									6
	小計(6科目)	-	12			8	6	1				79
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前		2								1
	核時代の倫理	1後		2								1
	哲学を学ぶ	1前		2								1
	神話と儀礼	1後		2								1
	文化人類学入門	1前		2								1
	進化論の哲学	1後		2								1
	心理学を学ぶ	1前		2								1
	心理学を学ぶ	1前		2								1
	心理学を学ぶ	1後		2								1
	心理学を学ぶ	1後		2								1
	心理学を学ぶ	1後		2								1
	地理学を学ぶ	1前		2								1
	歴史を考える	1前		2								1
	歴史を考える	1前		2								1
	歴史を考える	1後		2								1
	歴史を考える	1後		2								1
	風景と空間の科学	1前		2								1
	土佐の自由民権運動	1後		2								1
	考古学の論点	1前		2								1
	空想の博物学	1後		2								1
	文学を考える	1前-後		2								1
	日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1前		2								1
	教養の漢字学	1前		2								1
	文学と社会	1後		2								1
	マスメディアと音楽	1後		2								1
	ピアノ連弾を楽しもう	1後		2								1
	デッサンの世界	1後		2								1
	オペラ入門	1前		2								1
	文化財保存科学概論	1後		2								1
	近現代哲学	1前		2								1
	文章表現入門	1前		2								1
	音楽解剖学入門	1前		2								1
四国の歴史と文化その1 歴史編	1前		1								3	

	四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3
	阿波学	1前	1							3
	香川の文化と歴史 その1	1前	1							1
	香川の文化と歴史 その2	1前	1							1
	モラエスの徳島	1後	2							1
	日本におけるドイ ツ兵捕虜1914- 1920	1後	2							1
	ユーラシア大陸に おける人と金属生 産の関わり	1後	1							1
	外国人と四国遍路 の歴史	1後	1							1
	文化心理学入門	1後	1							1
	インドネシアの文 化と会話	1後	1							1
	吹奏楽を楽しもう	1後	2							1
	木彫入門	1前	2							1
	彫刻入門	1前	2							1
	言語地図から考え る日本語方言	1前	2							1
	初心者向け 日本 画を描いてみよう	1後	2							1
	日本美術の見方	1前	2							1
	古典の文学作品と 古典の評論を読 み合わせる	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1後	2							1
	中国古代史の世 界	1後	2							1
	小計(53科目)	-	97							54
共通 教育 科目	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
教養 科目	政治を考える	1前	2							1
	政治を考える	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1前	2							1
社会 分野	社会学を学ぶ	1後	2							1
	法を学ぶ	1後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	企業経営を考える	1後	2							1
	男女共同参画社 会を考える	1前	2							5
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1前	2							1
経済を考える	1後	2							1	
	社会福祉入門	1後	2							1
	市民社会論入門	1前	2							1

森との共生を探る	1前	2						1
市民生活と法	1後	2						1
平和と軍縮	1前	2						3
メディア社会論	1後	2						1
英語レクチャー (Global Issues)	1後	2						4
障害者支援入門	1前	2						1
障害者支援の理論と実践	1後	2						2
現代日本の社会と政治	1後	2						1
地域経済概説	1後	2						1
福島原発事故を考える	1前	2						8
大学政策論入門	1前	2						2
非営利法人経営論入門	1後	2						2
社会起業論	1通	2						1
スポーツ文化論	1後	2						1
食と農の経済学	1前	2						1
社会的経営論	1後	2						3
川と人の生活誌	1後	2						1
地域活性化について学ぶ	1前	2						5
高知の中小企業を知る	1後	2						2
高知の産業と地域活性化	1前	2						2
中山間地域の生活と環境Ⅰ	1前	2						2
中山間地域の生活と環境Ⅱ	1前	2						2
協働実践自己分析	1前	2						1
ソーシャルキャピタル論入門	1前	2						1
土佐の海の環境学Ⅰ: 柏島の海から考える	1前	2						6
グローバル化時代の日本論	1後	2						1
国際ボランティア概論	1前	2						1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2						1
ビジネスのための中国理解	1後	2						1
地域未来創成入門	1前	1						3
大学の知の活用	1後	2						1
大学教育を考える	1後	2						1

サービスラーニング 演習	1前	2								1
はじめてのマーケ ティング	1後	2								1
よさこい概論	1前	2								1
林業史から考える 森と人と文化	1後	2								1
プロジェクト実践 入門	1後	2								1
地域文化理解	1後	2								3
行動統計学入門	1後	2								1
地域コンテンツと 知財管理 その1	1後	1								2
地域コンテンツと 知財管理 その2	1後	1								2
香川を学ぶ その 1	1後	1								2
香川を学ぶ その 2	1後	1								2
瀬戸内地域活性 化政策 その1	1後	1								1
瀬戸内地域活性 化政策 その2	1後	1								1
四国の地域振興 その1	1後	1								2
四国の地域振興 その2	1後	1								2
大学生のための 『安全・安心』の基 礎講座	1後	2								1
子どもと学校	1後	2								1
情報社会のくらし	1後	2								1
国際経済を考える	1後	2								1
NPO入門	1前	2								1
女性のライフデザ イン	1後	2								1
社会教育・生涯学 習論入門	1後	2								1
働き方改革と職業 生活を考える	1前	2								1
小計(73科目)	-	137								75



共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2							1
	スポーツ科学講義B	1後	2							1
	スポーツ科学講義C	1後	2							1
	スポーツ科学講義D	1前	2							1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1							1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋カトレニング)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(ミックススポーツ)	1前	1							4
	スポーツ科学実技(ローンボウルズ)	1後	1							1
	健康A	1前	2							6
	健康B	1前	2							7
	健康C	1前	2							6
	健康D	1前	2							6
	アルコール学概論	1前	2			1				2
	一般学生のための医療と医学の知識	1前	2							1
	地域の中で剣道を学ぶ	1前	2							1
	知の探訪	1後	2							1
小計(24科目)	-	36			1				34	

共通教育科目 教養科目 自然分野	法化学概論	1後	2						1
	自然の法則	1前	2						9
	フードサイエンスの世界	1前	2						16
	ライフサイエンスの世界	1後	2						16
	物質の科学	1後	2		1				11
	地球と宇宙	1後	2						5
	自然科学の歴史	1後	2		1				3
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2						1
	渚の自然史	1前	2						1
	環境を考える	1前	2						1
	気象学入門	1前	2						1
	大地の災害	1前	2						2
	地震の災害	1前	2						1
	気象と波の災害	1後	2						2
	災害と生きる	1後	2						8
	<b>海洋を考える</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>10</b>
	<b>数の概念入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>
	生物時計のはなし	1後	2						1
	体験する数学	1後	2		1				
	みのまわりの科学	1後	2						1
	高知の自然と地質資源	1後	2						1
	高知の農業と自然を 実践して学ぶ	1前	2						9
	遺伝資源の利用と 保全	1前	2						1
	植物の生殖	<b>1前</b>	2						1
	<b>地域の農林資源と 環境科学</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>15</b>
	<b>土佐の自然と農林 業</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>16</b>
	生命の科学	<b>1後</b>	2						2
	植物バイオテクノロジー概論	1後	2						3
	有機化学概論	1後	2						1
	微分・積分学入門	1通	2		1				2
	物理学入門	1通	2		1				
	化学入門	1通	2						2
	生物学入門	1通	2						15
地球科学入門	1通	2						17	
情報セキュリティ入門	<b>1前-*</b>	2						<b>2</b>	
初等プログラミング入門	1前	2						1	
<b>海洋生物学基礎 実習</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>4</b>	
<b>数学序論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	

情報社会と情報技術	1前-後	2									1
理系学生のための、科学英語論文を読むための英語	1後	2									1
瀬戸内海論 その1	1前	1									1
瀬戸内海論 その2	1前	1									1
コンピュータと教育 その1	1前	1									1
コンピュータと教育 その2	1前	1									1
情報のいろは	1後	2									2
サイエンスリテラシーの化学	1後	2									1
現代科学と研究倫理	1後	2									1
タンパク質で生命を斬る	1後	2									1
自動車概論	1後	1									1
四国の自然環境と防災 その1	1後	1									3
四国の自然環境と防災 その2	1後	1									3
太陽光利用型植物工場における知的農作物生産	1後	1									1
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1									1
数理科学の世界	1後	2									1
和算の世界	1後	1									1
身の回りの放射線	1後	1									1
有機化学概論 初級	1前	2									1
有機化学概論 中級	1後	2									1
昆虫と環境	1後	1									1
高度情報化社会の歩き方	1後	1									2
デジタルものづくり入門	1前	1									1
私たちの生活と材料	1後	1									1
人工魚礁の開発と環境保全	1前	1									1
トポロジーと囲碁	1後	2									1
小計(64科目)	-	112	4	1							165

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							3
	国際英語	1前・後	2							3
	教養英会話	1前・後	2							3
	リーディング・スキル	1前	2						1	
	ドイツ語 I	1前・後	2							9
	ドイツ語 II	1後	2							2
	フランス語 I	1前・後	2							2
	フランス語 II	1後	2							2
	中国語 I	1前・後	2							9
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							2
	スペイン語 II	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							34
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	キャリアパス演習 ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1前	2							1
	大学生活入門	1前	2							1
	学びの統合入門	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	1前	2							1
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学・教育課程概論B	1後	2							1
	教育学・教育課程概論C	1後	2							1
	教育学・教育課程概論D	1前	2							1
	教育学・教育課程概論E	1前	2							1
	教育心理学概論B	1前	2							1
	教育心理学概論C	1後	2							1
教育心理学概論D	1前	2							1	
カルチャーシェアリング	1前	1							3	

	ベーシック国内 サービスラーニン グ	1前	4									3
	ベーシック海外 サービスラーニン グ	1後	4									2
	アドバンスド国内 サービスラーニン グ	1前	4									3
	アドバンスド海外 サービスラーニン グ	1後	4									2
	インターンシップ実 習	1前	2									1
	学校教員の世界	1前	2									2
	徳島で暮らす・徳 島で働くを考える	1前	1									1
	アカデミック・プレ ゼンテーション (PowerPoint編)	1後	1									1
	研究倫理	1後	1									1
	介護等体験	1前	2									1
	博物館学内実習	1前	2									2
	博物館館園実習	1前	1									2
	キャリアプランニン グⅠ	1後	2									1
	キャリアプランニン グⅡ	1前	2									1
	業務効率化のた めのIT活用技法	1後	2									1
	小計(34科目)	-	69									25
日 本 語	日本語Ⅰ	1前	2									1
	日本語Ⅱ	1前	2									1
	日本語Ⅲ	1後	2									1
	日本語Ⅳ	1後	2									1
	小計(4科目)	-	8									4
日 本 事 情	日本事情Ⅰ	1前	2									1
	日本事情Ⅱ	1後	2									1
	日本事情Ⅲ	1前	2									1
	日本事情Ⅳ	1後	2									1
	小計(4科目)	-	8									2
専 門 科 目  学 部 共 通 科 目 群	微分積分学概論	1前	2			1						
	線形代数学概論	1前	2		1							
	微分積分学基礎	1前	2		1	1						1
	理工系数学(論理 と集合)	1前	2		1							1
	理工系線形代数 学	1前・後	2		1	1						1
	理工系微分積分 学	1後	2			1						
	防災理工学概論	2前	2									7
	理工学研究プロ ポーザル	3後	2		8	6	1					1
	小計(8科目)	-	4	12		8	6	1				11
科学者・技術者倫 理	1後	2			1						3	

	リスクマネジメント	2前	2				1			5
	キャリアデザイン I	2後		2						1
	キャリアデザイン II	2後		2						1
	実践キャリアデザイン	3前		2						1
	小計(5科目)	-	4	6		1	1			9
	科学英語	2後	2							2
	理工学英語ゼミナール I	3前・後	2		4	4				
	理工学英語ゼミナール II	4前	2		8	6	1			
	小計(3科目)	-	6		8	6	1			2
専門科目 学科基礎科目群	理学情報処理演習	2後	2		1	1				
	線形代数学 I	1後	2		1					
	線形代数学 II	2前	2			1				
	一変数の微分積分	1後	2		1					
	多変数の微分積分	2前	2		1					
	距離と位相	2前	2		1					
	群論	2前	2		1					
	確率論	2前	2			1				
	小計(7科目)	-		14	3	2				
	力学 I	1後	2		1					
	電磁気学 I	2前	2		1					1
	熱力学	1後	2			1				
	量子力学 I	3前	2		1					
	物理数学 I	1後	2		1	1				1
	物理数学 II	2前	2		1	1				1
基礎物理学実験	1前・後	2		1	1				2	
小計(7科目)	-		14	3	2	1			3	
物理学概論	1前・後	2		2						
情報科学概論	1前	2							1	
化学概論	1前・後	2							3	
生物学概論	1前・後	2							7	
地球科学概論	1前・後	2							4	
小計(5科目)	-		10		2				15	

専門科目 学科専攻科目群 (数学コース科目群)	数学概論演習Ⅰ	1前	2	1					
	数学概論演習Ⅱ	1後	2						1
	数学課題探究	3後	2	1					
	小計(3科目)	-	6	2					1
	多変数の微分積分演習	2前	2	1					
	微分方程式	2後	2		1				
	初等複素解析	3前	2	1					
	複素解析続論	3後	2	1					
	測度論	3前	2		1				
	実解析	3後	2		1				
解析学集中講義	3・4前	2						1	
小計(7科目)	-	14	1	1				1	
距離と位相演習	2前	2	1						
位相空間論	2後	2	1						
ホモロジー論	3前	2						1	
多様体論	3後	2						1	
幾何学集中講義	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1					2	
環論	2後	2		1					
代数学演習	2後	2	1						
環上の加群	3前	2	1						
体論	3後	2		1					
代数学集中講義	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				1	
確率論演習	2前	2		1					
確率続論	2後	2	1						
確率過程論	3前	2		1					
数理統計学	3後	2	1						
統計数学集中講義	3・4前	2						1	
小計(5科目)	-	10	1	1				1	
専門科目 学科専攻科目群 (物理科学コース科目群)	力学Ⅱ	2前	2	1					
	力学演習	2前	2						1
	物理数学演習	2後	2	1					
	解析力学	2後	2	1					
	連続体力学	2後	2						1
	小計(5科目)	-	10	2					2
	電磁気学Ⅱ	2後	2	1					1
	電磁気学演習	2後	2	1					1
	相対性理論	3前	2	1					1
	電磁物理学特論	3・4前	2						1
	小計(4科目)	-	8	2					3
	統計力学	2前	2	1					1
	統計力学演習	2前	2		1				
	固体物理学Ⅰ	3前	2	1					
	固体物理学Ⅱ	3後	2	1					
	物性物理学特論	3・4前	2						1
	小計(5科目)	-	10	1	1				2
量子力学Ⅱ	3後	2	1						
量子力学演習	3後	2		1					

量子力学Ⅲ	4前		2		1					1
素粒子物理学	3・4後		2			1				
原子核物理学	3・4後		2		1					
量子物理学特論	3・4前		2							1
小計(6科目)	-		12		1	1				2
物性科学序論	2後		2			1				
物理化学Ⅰ	2後		2			1				
物理化学Ⅱ	3前		2			1				
物理化学演習	3前		2				1			
固体化学	3後		2							1
物性化学特論	3・4前		2							1
小計(6科目)	-		12			2	1			1
基礎化学実験Ⅰ	1前・後		1				1			5
基礎化学実験Ⅱ	1前・後		1				1			5
基礎生物学実験	1前・後		2							20
基礎地学実験	1前・後		2							12
物理科学実験Ⅰ	2前		2	2	1	1				
物理科学実験Ⅱ	3前		2	2	2	1				
小計(6科目)	-		10	2	2	1				37
専門科目 学科専攻科目群 (情報関連科目群)	応用数学	2後	2							1
	シミュレーション工学	3後	2							1
	数値解析	3後	2							1
	離散数学	2前	2							1
	情報解析学	2・3後	2							1
	計算幾何学入門	2・3後	2							1
	組合せとグラフの理論	2前	2							1
	小計(7科目)	-	14							3
卒業研究	4通	8		8	6	1				
合計(377科目)	-	36	679		8	6	1			396



卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目24単位)を修得し、合計124単位以上修得すること

【履修方法】

[共通教育科目](34単位)

◎初年次科目 12単位

・「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英语入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

[専門科目](必修単位24単位を含む計90単位)

[1]数学コース・物理科学コース共通

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

○グローバル化強化科目

・「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○インベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科基礎科目群

・「理学情報処理演習」2単位を必修科目とする。

◎学科専攻科目群

・「卒業研究」8単位を必修科目とする。

選択必修科目 36単位

学部共通科目群「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」の中から1科目2単位を選択する。

その上で「数学コース」、「物理科学コース」のいずれかのコースが指定する条件を満たし36単位以上を含むこと。

ただし、いずれの組み合わせにおいても概論系科目は合わせて8単位を超えないものとする。

[2]数学コース指定

◎学科基礎科目群

・数学系科目の「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「距離と位相」、「群論」、「確率論」の全7科目計14単位を含む。

・物理系科目のうち2科目4単位以上を含む。

・概論系科目のうち1科目2単位以上を含む。

◎学科専攻科目群

・「微分方程式」、「位相空間論」、「環論」、「確率統計論」のうちから2科目4単位以上を含む。

・「多変数の微分積分演習」、「距離と位相演習」、「代数学演習」、「確率論演習」のうちから2科目4単位以上を含む。

[3]物理科学コース指定

◎学科基礎科目群

・数学系科目のうち1科目2単位以上を含む。

・物理系科目のうち「力学Ⅰ」、「電磁気学Ⅰ」、「熱力学」、「量子力学Ⅰ」、「物理数学Ⅰ」、「基礎物理学実験」の6科目12単位を含む。

・概論系科目のうち2科目4単位以上を含む。

◎学科専攻科目群

・実験科目の「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」の全2科目4単位を含む。

・「力学Ⅱ」、「電磁気学Ⅱ」、「統計力学」、「量子力学Ⅱ」のうちから2科目4単位以上を含む。

・「力学演習」、「電磁気学演習」、「統計力学演習」、「量子力学演習」、「物理数学演習」のうちから3科目6単位以上を含む。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専門科目関係】

- ・「生物学概論」「基礎生物学実験」のクラス数の増・内容の充実により、兼任・兼任教員を追加。

【共通教育科目関係】

- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「哲学を学ぶ」「文化人類学入門」「心理学を学ぶ」「もしも、古代中国で暮らしたら」「説話を読む」「文学と社会」「オペラ入門」「吹奏楽を楽しもう」「彫刻入門」「日本画を描いてみよう！」「合唱初級」「木彫入門」「文章表現入門」「四国の歴史と文化 その1 歴史編」「四国の歴史と文化 その2 文化編」「阿波学」「香川の文化と歴史 その1」「香川の文化と歴史 その2」「モラエスの徳島」「日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920」「ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり」「法を学ぶ」「はじめての経営学」「メディア社会論」「英語レクチャー (Gender Issues)」「障害を考える」「西洋経済史入門」「地域経済概説」「高知の産業と地域活性化」「量的研究法」「大学の知の活用」「大学教育を考える」「行動統計学入門」「地域コンテンツと知財管理 その1」「地域コンテンツと知財管理 その2」「香川を学ぶ その1」「香川を学ぶ その2」「瀬戸内地域活性化政策 その1」「瀬戸内地域活性化政策 その2」「四国の地域振興 その1」「四国の地域振興 その2」「大学生のための『安全・安心』の基礎講座」「スポーツ科学実技(卓球)」「スポーツ科学実技(エアロビクス)」「スポーツ科学実技(ジョギング入門)」「一般学生のための医療と医学の知識」「知の探訪」「海洋を考える」「数の概念入門」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「海洋生物学基礎実習」「化学専攻一年生の有機化学概論」「瀬戸内海論 その1」「瀬戸内海論 その2」「コンピュータと教育 その1」「コンピュータと教育 その2」「情報のいろは」「サイエンスリテラシーの化学」「現代科学と研究倫理」「タンパク質で生命を斬る」「自動車概論」「四国の自然環境と防災 その1」「四国の自然環境と防災 その2」「太陽光利用型植物工場における知的農作物生産」「飛行機はなぜ飛ぶのか」「アクティブラーニング入門」「キャリアで活かすITリテラシー」「地域キャリア論」「グローバルコミュニケーション」「教育学概論C」「アドバンスド国内サービ斯拉ーニング」「アドバンスド海外サービ斯拉ーニング」「学校教員の世界」を追加。
- ・共通教育科目教養科目の科目区分の再検討により、「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービ斯拉ーニング」「ベーシック海外サービ斯拉ーニング」を社会分野からキャリア形成支援分野へ変更。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「大学政策論入門」「非営利法人経営論入門」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島から考える」「健康A」「健康B」「健康C」「健康D」の兼任・兼任教員数を変更。

【平成30年度】

【専門科目関係】

- ・関連科目との接続等を精査し、学生のより効果的な履修のため、「科学者・技術者倫理」の配当年次を変更。

【共通教育科目関係】・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「大学基礎論」「英会話」「大学英語入門」の教員数変更

- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「音楽解剖学入門」「子どもの絵を病院に展示しよう」「ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史」「外国人と四国遍路の歴史」「文化心理学入門」「インドネシアの文化と会話」「食生活論入門」「サービ斯拉ーニング演習」「はじめてのマーケティング」「ジェンダーを考える」「よさこい概論」「林業史から考える森と人と文化」「プロジェクト実践入門」「地域文化理解」「子どもと学校」「情報社会の暮らし」「スポーツ科学実技(フットサル)」「地域の中で剣道を学ぶ」「情報セキュリティ入門」「数学序論」「情報社会と情報技術」「理系学生のための、科学英語論文を読むための英語」「数理科学の世界」「和算の世界」「身の回りの放射線」「有機化学概論 初級」「有機化学概論 中級」「昆虫と環境」「高度情報化社会の歩き方」「デジタルものづくり入門」「私たちの生活と材料」「人工魚礁の開発と環境保全」「インターンシップ実習」「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」「アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)」「研究倫理」を追加。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「外国文学」「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学実技(バドミントン)」「物質の科学」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「黒潮圏科学の魅力」「微分・積分学入門」「化学入門」「TOEIC英語」「リーディング・スキル」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「フランス語Ⅱ」「中国語Ⅰ」「韓国語(朝鮮語)Ⅰ」「スペイン語Ⅰ」「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービ斯拉ーニング」「アドバンスド国内サービ斯拉ーニング」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「文学を考える」「日本語の世界一五十音図をめぐって」「外国文学」「日本古典再入門 - 語学的理解と内容理解と -」「教養の漢字学」「政治を考える」「社会学を学ぶ」「法を学ぶ」「食と農の経済学」「地域活性化について学ぶ」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学講義C」「生命の科学」の開講学期等を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長宗我部元親の四国制覇」「マスメディアと音楽」「ピアノ連弾を楽しもう」「デッサンの世界」「経済を考える」「大学生活入門」「学びの統合入門」の開講を復活。

【令和元年度】

【専門科目関係】

- ・「微分積分学基礎」「理工学研究プロポーザル」「電磁気学Ⅰ」「生物学概論」「基礎生物学実験」のクラス数の調整・内容の充実により、兼任・兼任教員を変更。
- ・関連科目との接続等を精査し、学生のより効果的な履修のため、「科学英語」の開講学期を変更。

【共通教育科目関係】

- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「吹奏楽を楽しもう」「木彫入門」「彫刻入門」「言語地図から考える日本語方言」「初心者向け 日本画を描いてみよう」「日本美術の見方」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「歴史を学ぶ」「歴史を学ぶ」「中国近代史の世界」「NPO入門」「女性のライフデザイン」「社会教育・生涯学習入門」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義D」「スポーツ科学実技（ミックススポーツ）」「スポーツ科学実技（ローンボウルズ）」「トポロジーと囲碁」「教育学・教育課程概論B」「教育学・教育課程概論C」「教育学・教育課程概論D」「教育学・教育課程概論E」「介護等体験」「博物館学内実習」「博物館館園実習」「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」「業務効率化のためのIT活用技法」を追加。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「大学英語入門」「男女共同参画社会を考える」「平和と軍縮」「協働実践自己分析」「サービスマーケティング演習」「プロジェクト実践入門」「スポーツ科学実技（バドミントン）」「健康C」「健康D」「自然の法則」「フードサイエンスの世界」「ライフサイエンスの世界」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「高知の農業と自然を実践して学ぶ」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「植物バイオテクノロジー概論」「微分・積分学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「タンパク質で生命を斬る」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「リーディング・スキル」「ドイツ語Ⅰ」「中国語Ⅰ」「大学生生活入門」「学びの統合入門」「グローバルコミュニケーション」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「法を学ぶ」「社会的経営論」「中山間地域の生活と環境Ⅰ」「中山間地域の生活と環境Ⅱ」「協働実践自己分析」「ソーシャルキャピタル論入門」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の海から考える」「サービスマーケティング演習」「情報セキュリティ入門」「情報社会と情報技術」「国際英語」「リーディング・スキル」「フランス語Ⅰ」「グローバルコミュニケーション」の開講学期等を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「核時代の倫理」「神話と儀礼」「進化論の哲学」「地域未来創生入門」「植物の生殖」「ピアサポート理論と実践」の開講を復活。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「歴史を考える」「企業経営を考える」「情報社会と情報技術」の開講数を増加。

【令和2年度】

【専門科目関係】

- ・「理工学英語ゼミナールⅠ」のクラス数の調整・内容の充実により、兼任・兼任教員を変更。
- ・新型コロナウイルス拡大防止のため、「実践キャリアデザイン」「基礎物理学実験」「物理科学実験Ⅰ」「物理科学実験Ⅱ」の開講学期を変更。

【共通教育科目関係】

- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「戦国七雄の時代に」「日本の古典文学入門」「日本語の今と昔」「合唱初級」「ガムラン演奏基礎演習」「日本美術を楽しむ」「桃太郎の表現史」「超平安文学基礎講義」「高知の遺跡を掘る」「戦争を考える」「レポート作成のための思考と文章表現」「初めての金融経済」「公共政策を考える」「最先端の国際事情」「初めてのマーケティング」「徳島を考える」「NPOと大学の経営」「多文化共生論」「国際協働演習Ⅰ」「国際協働演習Ⅱ」「スポーツ科学実技（ソフトバレーボール）」「一般学生のための医療と医学の知識Ⅰ」「一般学生のための医療と医学の知識Ⅱ」「高知の最先端農業-IoP（Internet of Plants）」「さわってわかるAI講座～基礎理論からクラウドサービスを使った実践まで～」「データ活用とオープンイノベーションで創る未来のまちづくり」「海洋生物学」「教育学概論C」「グローバルコミュニケーション（オーストラリア）」「グローバルコミュニケーション（マレーシア）」「グローバルコミュニケーション（フィリピン）」「キャリアプランニング」を追加。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数・内容の充実・見直しにより、「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「社会的経営論」「高知の中小企業を知る」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の海から考える」「よさこい概論」「NPO入門」「スポーツ科学技術（バドミントン）」「健康B」「健康C」「健康D」「アルコール学概論」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「遺産資源の利用と保全」「土佐の自然と農林業」「物理学入門」「生物学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「地域キャリア論」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスマーケティング」「アドバンスド海外サービスマーケティング」「地域未来創生入門」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「哲学を学ぶ」「神話と儀礼」「地理学を学ぶ」「文学を考える」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「社会学を学ぶ」「市民生活と法」「メディア社会論」「地域経済概説」「協働実践自己分析」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の海から感じる」「サービスマーケティング」「はじめてのマーケティング」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義A」「初等プログラミング入門」「TOEIC英語」「ピアサポート理論と実践」「博物館学内実習」「博物館館園実習」の開講学期等を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長曾我部元親の四国制覇」「魚食文化で世界を見る」「日本の刑事司法を考える」「消費者問題と法」「バイオサイエンスの世界」「数学をとおしてみた生物」「大学生生活と心理学」「教育学概論B」「教育学概論D」「教育学概論E」の開講を復活。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	306 科目	0 科目	321 科目	15 科目 [ 0 ]	349 科目 [ 43 ]	0 科目 [ 0 ]	364 科目 [ 43 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						<b>該当なし</b>
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	倫理を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「戦争を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
2	核時代の倫理	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
3	世界の宗教	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化人類学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
4	生物多様性から考える食と農の未来	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
5	リラクセーションの哲学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
6	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化心理学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
7	風景と空間の科学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

8	基礎から学ぶ日本近代史	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
9	空想の博物学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「高知の遺跡を掘る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
10	日本語の世界—五十音図をめぐる	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
11	源氏物語の恋愛と結婚	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文章表現入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
12	小さな地名の調べかた	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の歴史と文化その1 歴史編」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
13	外国文学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
14	日本語方言の探求	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
15	教養の漢字学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本語の今と昔」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
16	マスメディアと音楽	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「合唱初級」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
17	ピアノ連弾を楽しもう	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「ガムラン演奏基礎演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

18	デッサンの世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
19	美術を学ぶ	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
20	近代美術への接近	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
21	近現代哲学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「モラエスの徳島」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
22	西洋思想文化論	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
23	企業と労働を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「働き方改革と職業生活を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
24	お金と経済	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「プロジェクト実践入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
25	女性とライフ・キャリアー ー男女共同参画の視点からー	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「女性のライフデザイン」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
26	子どもの成長と学び	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
27	社会調査データの分析	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「行動統計学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

28	森との共生を探る	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「林業史から考える森と人と文化」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
29	英語レクチャー（ジェンダーをめぐる諸問題）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「英語レクチャー（Global Issues）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
30	西洋経済史概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「国際経済を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
31	社会起業論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「NPOと大学の経営」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
32	まちづくり論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
33	高知県の産業と観光	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「よさこい概論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
34	地域の課題から地方創生を学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「瀬戸内地域活性化政策 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
35	中山間地域の生活と環境 I	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
36	中山間地域の生活と環境 II	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その2」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

37	地域協働企画立案	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
38	地域協働実習I	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「NPO入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
39	地域協働自己分析	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「サービスマネジメント演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
40	社会協働実践	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「社会教育・生涯学習論入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
41	ソーシャルキャピタル論入門	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
42	地域政策演習（ふるさと活性ゼミ）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域コンテンツと知財管理 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
43	地域の中で武道を育てる	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
44	地球的規模の課題と国際協力	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
45	スポーツ科学実技（ネット型ゲーム）	1	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ミックススポーツ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
46	スポーツ科学実技（ディスクゲーム）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（フットサル）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。



47	スポーツ科学実技（スキーⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（卓球）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
48	スポーツ科学実技（スノーボードⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（エアロビクス）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
49	スポーツ科学実技（スノーボードⅡ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ローンボウルズ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
50	数理の世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「数の概念入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
51	環境を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「人口魚礁の開発と環境保全」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
52	黒潮圏科学の魅力	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
53	初学者の為の物理入門	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「飛行機はなぜ飛ぶのか」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
54	魚と食と健康	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「四国の自然環境と防災その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
55	生態系への人為的インパクト	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「サイエンスリテラシーの化学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
56	みのまわりの科学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「私たちの生活と材料」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

57	高知の農業と自然を実践して学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「高知の最先端農業-IoP (Internet of Plants)」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
58	身の回りの小さな生き物	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「土佐の自然と農林業」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
59	植物の生殖	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
60	花粉を科学する	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「昆虫と環境」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
61	動物の進化	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋生物学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
62	有機化学概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「タンパク質で生命を斬る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
63	リーディング・スキル	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。代替措置はないものの「TOEIC英語」、「国際英語」、「教養英会話」により必要な教育を担保している。
64	CB I 実習 I	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
65	CB I 実習 II	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
66	CB I 実習 III	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

67	C B I 実習IV	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
68	C B I キャリア開発講座A	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「地域キャリア論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
69	C B I キャリア開発講座B	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「業務効率化のためのIT活用技法」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
70	C B I 自己分析	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アドバンスド国内サービスラーニング」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
71	C B I 企画立案	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「グローバルコミュニケーション」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
72	キャリアパス演習－ライティング養成講座－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングⅠ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
73	進路決定支援演習－自分プレゼンテーション法－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアで活かすITリテラシー」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
74	進路決定支援演習－職業選択とキャリアプラン－	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングⅡ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
75	チームワークを考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「大学生活と心理学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

76	大学生生活と心理学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アクティブラーニング入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
77	日本語Ⅳ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」により必要な留学生教育を担保している。
78	日本事情Ⅴ	2	1前	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。
79	日本事情Ⅵ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しに伴い廃止となった科目については、併せて同一の科目区分内において、同一分野や関連領域の科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。代替措置のない「スポーツ科学実技」や「リーディング・スキル」、「日本事情」については、同一の科目区分内の他の科目の開講数の調整や内容の充実等により対応している。なお、共通教育科目教養科目全体では、設置計画時から43科目増となっており、大学設置基準で規定される「幅広く深い教養」の修得に必要な教育課程としては計画時からより充実したものとなっていると考えられる。  
学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{79}{321} = \boxed{24.61}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	451,584㎡	0㎡	0㎡	451,584㎡			
	運動場用地	65,901㎡	0㎡	0㎡	65,901㎡			
	小 計	517,485㎡	0㎡	0㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡	0㎡	0㎡	1,573,787㎡			
	合 計	2,091,272㎡	0㎡	0㎡	2,091,272㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	130,560㎡ 130,510㎡ 130,150㎡ 130,140㎡  (130,560㎡) -(130,510㎡) -(130,150㎡) -(130,140㎡)	0㎡  (0㎡)	0㎡  (0㎡)	130,560㎡ 130,510㎡ 130,150㎡ 130,140㎡  (130,560㎡) -(130,510㎡) -(130,150㎡) -(130,140㎡)	面積区分等変更による増(29) 建物面積変更による増(元) 建物面積変更による増(2)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	理工学部及び共通教育部分		
	32室	32室	121室 116室	8室 (補助職員 人)	0室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	理工学部 数学物理学科		15 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	理工学部 数学物理学科	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
	計	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		申請時の誤記載(算入していなかった平成27年度改修分を算入し再計算)(29) 誤記載(座席数・冊数を新たに計測し直した)(元)	
	9,557㎡ 9,649㎡		988 712		793,833 836,168			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				申請時の誤記載(算入していなかった南体育館分を算入し再計算)(29)	
	4,794㎡ 3,700㎡		柔・剣道場, 弓道場, テニスコート, プール等を有している					

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学									備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人間文化学科	4	-	-	-	学士 (文学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
国際社会 コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
社会経済学科	4	-	-	-	学士 (経済学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
人文社会科学部									平成28	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人文社会科学科	4	275	3年次 10	1,120	学士 (文学) 学士 (学術) 学士 (経済学)	1.05	1.02	-			
教育学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
学校教育教員 養成課程	4	130	-	520	学士 (教育)	1.05	1.03	-			
生涯教育課程	4	-	-	-	学士 (教養) 学士 (学術)	-	-	-			※平成27年度改組に伴い募集停止
理学部									平成19	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
応用理学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
理工学部									平成29	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
数学物理学科	4	55	3年次 2	224	学士 (理学)	1.02	1.01	-			
情報科学科	4	30	3年次 2	124	学士 (理工学)	1.06	1.03	-			
生物科学科	4	45	3年次 2	184	学士 (理学)	1.06	1.02	-			
化学生命理工学科	4	70	3年次 2	284	学士 (理工学)	1.05	1.01	-			
地球環境防災学科	4	40	3年次 2	164	学士 (理工学)	1.04	1.02	-			
医学部									平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	
医学科	6	110	2年次 5	625	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2			※医学部医学科の入学定員のうち15名は、令和3年までの措置。
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学) 学士 (学術)	1.00	1.00	-			
農学部									平成19	高知県南国市物部乙200	
農学科	4	-	-	-	学士 (農学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止

農林海洋科学部									平成28	高知県南国市物部乙200	
農林資源環境科学科	4	90	-	360	学士(農学)	1.03	1.02	-			
農芸化学科	4	45	-	180	学士(農学) 学士(学術)	1.02	1.00	-			
海洋資源科学科	4	65	-	260	学士(海洋科学)	1.04	1.00	-			
地域協働学部									平成27	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
地域協働学科	4	60	-	240	学士(地域協働学)	1.05	1.15	-			
総合人間自然科学研究科									平成20		
人文社会科学専攻	2	8	-	16	修士(文学) 修士(学術) 修士(経済学)	0.52	0.75	令和2		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教育学専攻	2	12	-	24	修士(教育学) 修士(学術)	0.54	0.75	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学専攻	2	-	-	-	修士(理学) 修士(学術)	-	-	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	※令和2年度改組に伴い募集停止
理工学専攻	2	55	-	110	修士(理学) 修士(理工学)	1.05	1.05	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医科学専攻	2	15	-	30	修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(学術)	0.76	0.73	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
看護学専攻	2	12	-	24	修士(看護学) 修士(学術)	1.03	0.91	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
農学専攻	2	-	-	-	修士(農学) 修士(学術)	-	-	-		高知県南国市物部乙200	※令和2年度改組に伴い募集停止
農林海洋科学専攻	2	55	-	110	修士(農学) 修士(海洋科学)	0.63	0.63	-		高知県南国市物部乙200	
地域協働学専攻	2	3	-	6	修士(地域協働学)	1.00	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士(専門職)	0.86	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
応用自然科学専攻	3	6	-	18	博士(理学) 博士(学術)	0.88	0.50	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医学専攻	4	30	-	120	博士(医学)	0.65	0.66	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
黒潮圏総合科学専攻	3	6	-	18	博士(学術)	0.27	0.00	-		高知県南国市物部乙200	
大学全体	-	1,292	2年次 5 3年次 30	5,051	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を



(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「生物学概論」「基礎生物学実験」の充実・変更に伴い、兼任講師2名（鴻上泰、谷地森秀二）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授31名（池島耕、石川勝美、井上顯、大井美紀、大島俊一郎、大谷慶人、大西浩平、緒方賢一、尾形凡生、岡谷英明、小原浄二、加藤勉、木下泉、河野俊夫、栗原幸男、後藤純一、駒井説夫、櫻井克年、塩崎俊彦、角忍、塚本次郎、遠山茂樹、普喜満生、藤原拓、松本伸介、溝淵俊二、村山雅史、森岡克司、森木妙子、山脇京子、吉光誠之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授26名（足立亨介、市浦英明、市榮智明、伊藤桂、上野大勢、川竹大輔、是永かな子、齋幸治、齊藤知己、櫻井哲也、佐藤周之、佐藤泰一郎、杉本加代、鈴木保志、田口尚弘、田中康一、手林慎一、寺本真紀、中澤純治、西尾嘉朗、野口拓郎、古川泰、松岡真如、松岡真里、松川和嗣、森牧人）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師20名（阿部鉄太郎、梶原彰人、加納理成、草場実、小松輝子、齋藤美和、坂本智香、柴田雄介、寺崎新一郎、中城満、中村努、野角孝一、濱田和俊、濱田佳代子、深山誠也、松本美香、山根信三、若松泰介、渡邊ひとみ、SHARPE MICHAEL JOHN）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教2名（齊藤雅洋、和田廣平）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師50名（飯高伸五、井戸慶治、伊藤悦子、岩本幸治、大内彩、小川敦司、織田聡、金西計英、上岡克己、川野卓二、神田優、清岡祐二、黒岩敦子、小松瞳、澤崎達也、杉浦美羽、高島栄造、高橋愛、高橋宏隆、高山弘太郎、竹口幸志、竹田浩之、田中寿郎、坪井敬文、寺尾徹、土居清彦、富永麻里、仁科弘重、西村久美、西村弘子、根岸忠、野澤彰、林敏浩、林秀則、原直行、秀浦陽子、藤本憲市、藤原伸彦、樹田隆宏、松岡碧水、宮崎隆義、宮下晃一、村上恭通、守田逸人、柳瀬真紀、吉井敬雄、吉田博、渡邊史郎、GALLAGHER JOHN GERRARD、ROBERTSON MICHAEL G）を追加。  
・兼任教員の退職（北條正司）により、兼任講師として採用に変更。

【平成30年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「理工系線形代数学」の充実・変更に伴い、兼任講師1名（白木秀雄）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（玉瀬友美、辻田宏、寄高博行）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授10名（岩佐光広、前田克治、吉岡一洋、森田佐知子、喜村仁詞、佐藤美樹、三浦収、難波卓司、是永正敬、鈴木紀之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師6名（仲嶋真、高畑貴志、小川寛貴、穴山貴嗣、岡本健、川崎元敬）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教5名（GARCIA DEL SAZ EVA、林昌子、ULANOVA DANA、阿部秀宏、北村聡子）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師17名（福井キャサリン、モートン常慈、島上宗子、出原恵三、泉田優、大淵朗、平田浩一、小西和彦、後藤田中、小林千悟、末永慶寛、土居アング、富田薫、陳美潔、馬場園陽一、川崎克寛、仲道雅輝）を追加。  
・他学部等に係る人事により、矢野宏光（准教授→教授）、赤池慎吾（講師→准教授）、岡村健志（講師→准教授）、大崎優（助教→講師）、梶英樹（助教→講師）が昇任。  
・兼任教員の退職（神家一成、後藤純一）により、兼任講師として採用に変更

【令和元年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「固体化学」「力学演習」の充実・変更に伴い、兼任教員2名（一色健司、李東奎）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授2名（池田和夫、山口俊博）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授1名（氏家由利香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師4名（大塚誠也、田中健作、望月良親、藤岡正樹）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教4名（浦本豪一郎、奥村知世、松田弥花、佐藤文音）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員8名（澤田健、市川サラ、伊藤里奈、小澤望、濱田沙織、MARSALIS DOUGLAS ERIC、中谷有里、小澤修）を追加。  
・兼任教員の退職（國府俊一郎）により、兼任講師として採用に変更

【令和2年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「量子物理学特論」の充実・変更に伴い、兼任教員1名（田島裕之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（西山謙吾、長崎慶三、西山充）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授4名（武久康高、佐藤剛介、金野大助、山田和彦）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師8名（小河侑平、守口海、阪田光和、佐竹泰和、金奎道、卓涓涓、磯田友里子、磯部香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教1名（小野寺健一）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員7名（豊田哲也、井内健介、山本真由美、米谷雄介、清原泰治、河村泰之、岡林和加）を追加。  
・他学部等に係る人事により、川本真浩（准教授→教授）、霜田博史（准教授→教授）、伊谷行（准教授→教授）、森田美佐（准教授→教授）、霜浦森平（准教授→教授）、鈴木保志（准教授→教授）、森牧人（准教授→教授）、赤間聡（講師→准教授）、新井泰弘（講師→准教授）、土屋京子（講師→准教授）、野崎華世（講師→准教授）、宮里修（講師→准教授）、西脇芳典（講師→准教授）、堀美菜（講師→准教授）、草場実（講師→准教授）、中城満（講師→准教授）、濱田佳代子（講師→准教授）、藤岡正樹（講師→准教授）が昇任。  
・兼任教員の退職（村井正之、荒川良、大谷慶人、GARCIA DEL SAZ EVA）により、兼任講師として採用。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A/C教員審査）を受けてください。**A/C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（A/C）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数等【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
8	6	1	0	15	0	8	6	1	0	15	0
(8)	(6)	(1)	(0)	(15)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
8	6	1	0	15	0	8	6	1	0	15	0
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{15} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし							
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし							
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
<b>該当なし</b>										
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<b>該当なし</b>
-------------

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。



## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">該当なし</div>		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。



## 7 その他全般的事項

<理工学部 数学物理学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>・R2年度一般入試（後期日程）： センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）又は3教科4科目（数学、理科、外国語）を、個別学力試験は小論文又は面接を課す。</p>	<p>個別学力試験は小論文及び面接は実施せず、センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）のみで判定した。</p>
	<p>第一学期の授業について、 講義・演習科目はオンラインで実施 実験・実習科目は6月以降集中形式で実施</p> <p>共通教育科目の「海外サービスラーニング」等の海外派遣については、国際状況を見て判断することとしている。</p> <p>なお、以上変更内容等は、全て新型コロナウイルス感染拡大に係る対応措置である。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理工学部学務委員会</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>委員会は、次の委員をもって組織する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学部の学務担当の副学部長</li> <li>(2) 学科から（数学物理学科はコースから）選出された者 各1人</li> </ol> <p>毎月1回開催予定。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育力向上に向けた取組計画について等</li> </ul>
--



## 高知大学理工学部教授会規則

平成29年2月27日  
規則第61号

最終改正 平成30年4月11日規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知大学教授会規則（以下「教授会規則」という。）第8条の規定に基づき、理工学部教授会（以下「教授会」という。）に関し必要な事項を定める。

(組織)

第2条 教授会は、教授会規則第3条第1項に定めるところにより、理工学部（以下「学部」という。）に専任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「専任担当教員」という。）並びに総合人間自然科学研究科専門職学位課程教職実践高度化専攻、保健管理センター、学内共同教育研究施設、全国共同利用施設及び機構に専任担当として配置することとされた教授、准教授、講師及び助教のうち、学部に兼任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「兼任担当教員」という。）をもって組織する。

(議長及び教授会の開催)

第3条 教授会に議長を置き、理工学部長をもって充てる。

2 議長は、教授会を主宰する。

3 議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長の指名する者がこれを代行する。

4 教授会は、原則として月1回開催するものとする。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

5 教授会構成員の5分の1以上の者が、議題とその理由を示して教授会の開催を求めた場合は、議長は、これを開催しなければならない。

6 教授会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ議事を開き、議決することができない。

7 長期出張、休職及び病気休暇等の事由により1か月以上不在の者は、構成員に含まない。

(構成員以外の者の出席)

第4条 教授会が必要と認めるときは、構成員以外の者を出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

(審議事項)

第5条 教授会は、教授会規則第5条第1項第1号に規定するもののほか次の各号に掲げる事

項を審議する。

- (1) 学生の退学、転学、留学、休学、復学及び再入学並びにその他学生の身分に関する事項
- (2) 学部内の教育に関する予算、教育施設、教育設備の管理に関する事項
- (3) 学部の教育組織に関する基本的事項
- (4) 各種委員等の選出に関する事項
- (5) 教員配置の要請に関する事項
- (6) その他学部の組織及び教育に関する事項  
(議題の提出)

第6条 教授会構成員は、事前又は当日に複数人の賛同を得て議題を提出することができる。

(議題の通知)

第7条 議長は、教授会の議題をあらかじめ通知しなければならない。ただし、やむを得ない場合には、議題を当日に追加することができる。

(運営委員会)

第8条 教授会は、地域の外部有識者から学部の教育システムやプログラムについて意見を聴き改善に繋げることを目的として、高知大学理工学部運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会等への委任)

第9条 教授会は、教授会の所轄する事項を、教授会の議に基づいて設置した諸委員会に委任することができる。ただし、事後、教授会において、その報告及び承認を受けるものとする。

2 諸委員会の規則等は、別に定める。

(議事の決定)

第10条 教授会の議決が必要な場合には、出席者の過半数の賛成を得なければならない。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、第5条第5号の議決に関しては、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

(議事録)

第11条 教授会は、議事要録（配布資料を含む。）を作成し、保管するものとする。

2 学部長は、議事要録の確認を行う。

3 教授会構成員は、議事要録を閲覧することができる。

(庶務)

第12条 教授会の庶務は、総務部総務課において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、教授会の運営に関し必要な事項は、教授会が別に定める。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年4月11日規則第5号)

この規則は、平成30年4月11日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム
- ・ アドバイザー教員に関する研修会
- ・ 理工学的視点を持つための教員FD活動

### b 実施方法

- ・ 公開シンポジウム
- ・ 理工学部 専任教員・兼務担当教員のためのFD講演会

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム開催（平成28年11月23日）  
専任教員・兼担予定教員 61名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「学生との面談に必要な準備と心得」（平成29年4月12日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員68名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「e-ポートフォリオの操作説明」（平成29年5月11日）  
講師：大学教育創造センター教員  
専任教員69名・兼担教員5名参加
- ・ FD講演会「社会はどのような力を求めているか」（平成29年6月14日）  
講師：高知県産業振興センター高知県よろず支援拠点コーディネーター小松宗二氏  
専任教員60名・兼担教員6名参加
- ・ FD講演会「高知県の高校教育の課題について」（平成29年7月12日）  
講師：高知県立高知西高等学校副校長 高野和幸氏  
専任教員55名・兼担教員11名参加
- ・ FD講演会「知って欲しい高知の工業界」（平成29年9月13日）  
講師：高知県工業会会長 株式会社山崎技研代表取締役会長 山崎道生氏  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ FD講演会「高知大学COC+事業とは～学生の県内定着増を目指す～」（平成29年10月18日）  
講師：COC+推進コーディネーター補佐 川竹大輔氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「ネッツ南国流人材育成～人間力向上と問題解決～」（平成29年11月8日）  
講師：株式会社ビスタワークス研究所顧問 ネットトヨタ南国取締役相談役 横田英毅氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「授業実践報告「動物生理学」～工夫とその成果～」（平成29年12月13日）  
講師：理工学部 有川幹彦准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「パニック症とは？ー広場恐怖の合併から考えるにー」（平成30年3月14日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員48名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「欠席の多い学生・成績不振学生との面談における留意点」（平成30年5月16日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員64名・兼担教員3名参加
- ・ FD講演会「理工学部への期待」（平成30年6月13日）  
講師：高知県立高知国際中学校・高等学校校長 森本民之助氏  
専任教員59名・兼担教員3名参加

- ・ F D 講演会「基礎ゼミナール（物理科学）の実践報告と学問基礎論への発展」（平成30年7月11日）  
講師：理工学部 島内理恵准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員56名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「高知発の新たな産業の創出」（平成30年9月12日）  
講師：高知県商工労働部参事兼産業創造課長 有澤功氏  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「土佐沖メタンハイドレート実用・商品化」（平成30年10月10日）  
講師：（株）ティーエルホールディングス代表取締役 小川雅弘氏  
専任教員56名・兼任教員3名参加
- ・ F D 講演会「高知の製紙産業の現状と課題」（平成30年11月13日）  
講師：高知県製紙工業会理事長 森澤正博氏  
専任教員50名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「授業実践報告（高分子化学）～サプリレッシンを利用した学習～」（平成30年12月12日）  
講師：理工学部 波多野慎悟講師（平成29年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員57名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「精神疾患の把握」（平成31年1月9日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員59名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「キャリア教育の視点からみたりフレクション・セメスターの重要性と面談の在り方」（平成31年3月13日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「競争的資金（A-STEP機能検証フェーズ試験研究タイプ及び高知県産学官連携産業創出研究推移新事業）の公募説明会（令和元年4月10日）  
講師：次世代地域創造センター准教授 吉用武史  
専任教員65名参加
- ・ F D 講演会「高知進出から半年。東京のIT企業のこれまでのとこれから」（令和元年6月12日）  
講師：e-Janネットワークス（株）高知テクニカルセンター長 篠崎美幸  
専任教員61名・兼任教員1名参加
- ・ F D 講演会「中小企業と大学生のマッチング支援」（令和元年7月10日）  
講師：株式会社オフィスパートナー代表取締役 田村勝介  
専任教員59名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「電気電子工学コースにおける研究教育について」（令和元年9月4日）  
講師：千葉大学大学院工学研究科助教 角江 崇  
専任教員20名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「関西学院大学、島根大学理工学部における教育と研究について」（令和元年9月12日）  
講師：関西学院大学理工学部教授 御厨正博、島根大学学術研究環境システム科学系教授 半田 真  
専任教員7名参加
- ・ F D 講演会「県内就職の促進に向けて」（令和元年10月9日）  
講師：高知県商工労働部商工政策課長 岡本幸生  
専任教員55名・兼任教員1名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「moodle活用講習会-高知大学moodleの基本的な使い方」（令和元年11月13日）  
講師：自然科学系理工学部 三好康夫准教授  
専任教員62名・兼任教員2名参加

- ・アドバイザー教員に関する研修会「大学生のうつ状態の理解と対応～双極Ⅱ型障害を中心に～」  
(令和元年12月11日)  
講師：保健管理センター教員  
専任教員56名参加
- ・FD講演会「理学部から理工学部への改組について私の感想と期待すること」(令和2年2月5日)  
講師：株式会社シティネット代表取締役 渡邊基文  
専任教員56名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、授業改善に向けて検討を進めている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

(平成29年度)第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している。

(平成30年度)学部独自の授業評価アンケートとして、第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」と、授業の第15週目にアンケートを行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」を設定し、各科目の状況に応じて必要と思われるアンケートを選択して実施している。

(令和元年度)各学期で以下の学部独自の授業評価アンケートを設定し、授業科目の状況に応じて、必要と思われるアンケートを選択して実施している：①第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」

②授業の第15週目にアンケートを行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果及び分析結果の総評は教員間で共有する。また、各科目ごとの結果については当該教員に個別に通知している。学生への公開については、「アクションプラン」及び教務情報システムを通じて公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・令和元年12月に公表している。

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

##### ③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に大学機関別認証評価（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人高知大学

## (2) 大学名

高知大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒780-8520  
高知県高知市曙町2-5-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし		
学長	(ワキグチ ヒロシ) 脇口 宏 (平成24年4月)	(サクライ カツトシ) 櫻井 克年 (平成30年4月)	脇口宏学長の任期満了のため(30)
学部長	(スズキ トモヒコ) 鈴木 知彦 (平成29年4月)	(ツエ ヤスヒコ) 津江 保彦 (令和2年4月)	鈴木知彦学部長の任期満了のため(2)
学科長等	(トヨナガ マサヒコ) 豊永 昌彦 (平成29年4月)	(ホンダ リエ) <del>→(タカダナオキ)</del> 本田 理恵 高田直樹 (令和2年4月) <del>→(平成30年4月)</del>	高田直樹学科長の任期満了のため(2) 豊永昌彦学科長の任期満了のため(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。



(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 情報科学科 学士(理工学)	理学関係 工学関係	4年	30人	3年次 2人	124人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	30 (—) [—]	— (—) [—]	30 (—) [—]	— (—) [—]	30 (2) [—]	— (—) [—]	30 (2) [—]	— (—) [—]	1.06倍	—	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	205 (—) [11]	— (—) [—]	81 (—) [5]	— (—) [—]	137 (10) [17]	— (—) [—]	88 (12) [15]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	180 (—) [9]	— (—) [—]	67 (—) [4]	— (—) [—]	118 (5) 16	— (—) [—]	80 (11) [12]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	37 (—) [1]	— (—) [—]	36 (—) [—]	— (—) [—]	34 (2) [1]	— (—) [—]	39 (5) [1]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	33 (—) [1]	— (—) [—]	33 (—) [—]	— (—) [—]	31 (2) [—]	— (—) [—]	31 (5) [1]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		1.10		1.10		1.03		1.03				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	33 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	33 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	31 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	31 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	令和元年度：3年次編入2名に加えて転学科による転入1名（平成30年度入学生） 令和2年度：3年次編入5名		
2年次			— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	33 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	33 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	31 [ — ] (—)	— [ — ] (—)			
3年次			— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	35 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	37 [ — ] (—)	— [ — ] (—)			
4年次					— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	34 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)			
計					[ ] ( )	[ 1 ] ( — )	[ 1 ] ( — )	[ 1 ] ( — )	[ 1 ] ( — )	[ 2 ] ( — )			

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	33 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	66 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	1 人	人	他大学入学(1名)
令和元年度	98 人	2 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	人	他大学入学(1名)
			平成30年度	1 人	人	就職(1名)
			令和元年度	人	人	
令和2年度	133 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		3 人		人	人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{33} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{66} = \boxed{1.51} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{98} = \boxed{2.04} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{133} = \boxed{0} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<理工学部 情報科学科>

### (1) -① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			4					31
	学問基礎論	1後	2				1				
	課題探求実践セミナー	1前	2								36
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2			2	3	1			
	小計(6科目)	-	12			4	3	1			79
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	核時代の倫理	1後	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	1後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	基礎から学ぶ日本近代史	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
空想の博物学	1後	2								1	
文学を考える	1前	2								1	
日本語の世界ー五十音図をめぐって	1前・後	2								1	

#### 【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			4					31
	学問基礎論	1後	2				1				
	課題探求実践セミナー	1前	2								47
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2			2	3	1			
	小計(6科目)	-	12			4	3	1			93
共通教育科目 教養科目 人文分野	哲学を学ぶ	1後		2							1
	神話と儀礼	2後		2							1
	文化人類学入門	1前		2							1
	進化論の哲学	1後		2							1
	心理学を学ぶ	1前・後		2							1
	心理学を学ぶ	1前・後		2							1
	地理学を学ぶ	1前		2							1
	地理学を学ぶ	1後		2							1
	歴史を考える	1前		2							1
	歴史を考える	1前		2							1
	歴史を考える	1後		2							1
	土佐の自由民権運動	1後		2							1
	考古学の論点	1前		2							1
長宗我部元親の四国制覇	1後		2							1	
戦国七雄の時代に	1後		2							1	
文学を考える	1後		2							1	



																				初心者向け 日本画を描いてみよう	1後	2							1
																				桃太郎の表現史	1前	2						1	
																				古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる	1後	2					1		
																				超平安文学基礎講義	1前	2					1		
																				歴史を学ぶ	1後	2					1		
																				高知の遺跡を掘る	1後	2					1		
																				戦争を考える	1後	2					1		
																				レポート作成のための思考と文章表現	1前	2					1		
	小計(37科目)	-	74																	小計(47科目)	-	85						46	
共通教育科目	国際関係を考える	1後	2																	国際関係を考える	1後	2						1	
	国際関係を考える	1後	2																										
教養科目	政治を考える	1後	2																	政治を考える	1前	2						1	
	政治を考える	1前	2																	社会学を学ぶ	1後	2						1	
社会分野	社会学を学ぶ	1後	2																	社会学を学ぶ	1後	2						1	
	社会学を学ぶ	1後	2																	社会学を学ぶ	1後	2						1	
	法を学ぶ	1後	2																	法を学ぶ	1後	2						1	
	憲法を学ぶ	1前・後	2																	憲法を学ぶ	1前・後	2						1	
	憲法を学ぶ	1前・後	2																	憲法を学ぶ	1前・後	2						1	
	企業経営を考える	1前	2																	企業経営を考える	1前	2						1	
	企業経営を考える	1後	2																										
	男女共同参画社会を考える	1前	2																	男女共同参画社会を考える	1前	2						6	
	企業と労働を考える	1前	2																										
	経済を考える	1後	2																	経済を考える	1後	2						1	
	経済を考える	1後	2																	経済を考える	1後	2						1	
	経済を考える	1前	2																										
	経済を考える	1後	2																										
	経済を考える	1後	2																										
	お金と経済	1前	2																										
	女性とライフ・キャリア-男女共同参画の視点から-	1前	2																										
	子どもの成長と学び	1後	2																										
	魚食文化で世界を見る	1後	2																	魚食文化で世界を見る	1前	2						1	
	社会福祉入門	1後	2																										
	市民社会論入門	1前	2																	市民社会論入門	1前	2						1	
	社会調査データの分析	1後	2																				3						
	森との共生を探る	1前	2																										
	市民生活と法	1後	2																	市民生活と法	1前	2						1	
	平和と軍縮	1前	2																									3	

日本の刑事司法を考える	1後	2	1	日本の刑事司法を考える	1後	2	1
英語レクチャー (ジェンダーをめぐる諸問題)	1後	2	4	<b>メディア社会論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
消費者問題と法	1後	2	1	<b>英語レクチャー (Global Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>	<b>4</b>
障害者支援入門	1前	2	1	消費者問題と法	1後	2	1
障害者支援の理論と実践	1後	2	2	障害者支援入門	1前	2	1
現代日本の社会と政治	1後	2	1	障害者支援の理論と実践	1後	2	2
西洋経済史概論	1前	2	1	現代日本の社会と政治	1後	2	1
福島原発事故を考える	1前	2	8	<b>地域経済概説</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
大学政策論入門	1前	2	1	福島原発事故を考える	1前	2	<b>6</b>
非営利法人経営論入門	1後	2	1	大学政策論入門	1前	2	<b>2</b>
社会起業論	1前	2	1	非営利法人経営論入門	1後	2	<b>2</b>
まちづくり論	1前	2	1	スポーツ文化論	1後	2	1
スポーツ文化論	1後	2	1	食と農の経済学	<b>1前</b>	2	1
食と農の経済学	1後	2	1	社会的経営論	1後	2	<b>2</b>
社会的経営論	1後	2	3	川と人の生活誌	1後	2	1
川と人の生活誌	1後	2	1	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2	5
地域活性化について学ぶ	1後	2	5	高知の中小企業を知る	1後	2	<b>3</b>
高知の中小企業を知る	1後	2	1	高知県の産業と観光	1前	2	1
高知県の産業と観光	1前	2	1	地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4
地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4	<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2	<b>公共政策を考える</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2
地域協働企画立案	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2
地域協働実習I	2通	2	2	地域協働企画立案	1通	2	2
地域協働自己分析	2通	2	2	地域協働実習I	2通	2	2
社会協働実践	2通	2	1	地域協働自己分析	2通	2	2
協働実践自己分析	1通	2	1	社会協働実践	2通	2	1
				協働実践自己分析	1通	2	1

ソーシャルキャピタル論入門	1通	2	1																
地域政策演習(ふるさと活性ゼミ)	1後	2	1																
地域の中で武道を育てる	1前	2	1																
土佐の海的环境学I: 柏島の花から考える	1前	2	1			土佐の海的环境学I: 柏島の花から考える	1通	2										5	
グローバル化時代の日本論	1後	2	1			グローバル化時代の日本論	1後	2										1	
国際ボランティア概論	1前	2	1			国際ボランティア概論	1前	2										1	
地球的規模の課題と国際協力	1後	2	1																
ビジネスのための中国理解	1後	2	1			ビジネスのための中国理解	1後	2										1	
地域未来創成入門	1前	1	1																
カルチャーシェアリング	1前	1	1																
ベーシック国内サービスラーニング	1前	2	1																
ベーシック海外サービスラーニング	1後	2	1																
						最先端の国際事情	1後	2										1	
						大学の知の活用	1後	2										1	
						大学教育を考える	1後	2										1	
						サービスラーニング演習	1通	2										1	
						はじめてのマーケティング	1前	2										1	
						はじめてのマーケティング	1後	2										1	
						よさこい概論	1前	2										2	
						林業史から考える森と人と文化	1後	2										1	
						地域文化理解	1後	2										3	
						行動統計学入門	1後	2										1	
						地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1										2	
						地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1										2	
						香川を学ぶ その1	1後	1										2	
						香川を学ぶ その2	1後	1										2	
						徳島を考える	1後	1										2	
						四国の地域振興 その1	1後	1										2	



																						四国の地域振興 その2	1後	1									2
																						大学生のための 『安全・安心』の基 礎講座	1後	2							1		
																						子どもと学校	1後	2							1		
																						情報社会のくらし	1後	2							1		
																						国際経済を考える	1後	2							1		
																						NPO入門	1前	2							2		
																						NPOと大学の経 営	1後	2							1		
																						社会教育・生涯学 習論入門	1後	2							1		
																						働き方改革と職業 生活を考える	1後	2							1		
																						多文化共生論	1前	2							1		
																						国際協働演習 I	1通	2							1		
																						国際協働演習 II	1通	2							1		
																						小計(67科目)	-	132								68	
																						小計(68科目)	-	129								74	
共通 教育 科目  教養 科目  生命・ 医療 分野	スポーツ科学講義 A	1後	2																		共通 教育 科目	スポーツ科学講義 A	1前	2							1		
	スポーツ科学講義 B	1後	2																			共通 教育 科目	スポーツ科学講義 B	1後	2						1		
	スポーツ科学講義 C	1前	2																			教養 科目	スポーツ科学講義 C	1後	2						1		
	スポーツ科学実技 (硬式テニス)	1前・後	1																			生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (硬式テニス)	1前・後	1						2		
	スポーツ科学実技 (バドミントン)	1前・後	1																			生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (バドミントン)	1前・後	1						2		
	スポーツ科学実技 (卓球)	1前・後	1																			生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (卓球)	1前・後	1						1		
	スポーツ科学実技 (ソフトバレーボー ル)	1前	1																			生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (ソフトバレーボー ル)	1前	1						1		
	スポーツ科学実技 (ネット型ゲーム)	1前	1																				スポーツ科学実技 (ネット型ゲーム)	1前	1							1	
	スポーツ科学実技 (フィットネス)	1前	1																				スポーツ科学実技 (フィットネス)	1前	1							1	
	スポーツ科学実技 (ボウリング)	1前	1																				スポーツ科学実技 (ボウリング)	1前	1							1	
	スポーツ科学実技 (一から学べる筋 カトレーニング)	1後	1																				スポーツ科学実技 (一から学べる筋 カトレーニング)	1後	1							1	
	スポーツ科学実技 (エアロビクス)	1後	1																				スポーツ科学実技 (エアロビクス)	1後	1							1	
	スポーツ科学実技 (剣道)	1後	1																				スポーツ科学実技 (剣道)	1後	1							1	
	スポーツ科学実技 (バスケットボー ル)	1後	1																				スポーツ科学実技 (バスケットボー ル)	1後	1							1	
スポーツ科学実技 (フットサル)	1後	1																				スポーツ科学実技 (フットサル)	1後	1							1		

スポーツ科学実技 (ディスクゲーム)	1後	1							1													
スポーツ科学実技 (スキーⅠ)	1後	1							1													
スポーツ科学実技 (スノーボードⅠ)	1後	1							1													
スポーツ科学実技 (スノーボードⅡ)	1後	1							1													
健康A	1前	2							5													
健康B	1前	2							5													
健康C	1前	2							5													
健康D	1前	2							5													
アルコール学概論	1前	2							3													
小計(20科目)	-	28							21													
共通教育科目	1後	2							1													
法化学概論	1後	2							1													
自然の法則	1前	2							5													
フードサイエンスの 世界	1前	2							12													
ライフサイエンスの 世界	1後	2							13													
自然分野	1後	2							5													
バイオサイエンス の世界	1後	2							5													
物質の科学	1後	2							14													
地球と宇宙	1後	2							2													
自然科学の歴史	1後	2							4													
環境化学物質をど う考えるか	1前	2							1													
渚の自然史	1前	2							1													
環境を考える	1前	2							1													
黒潮圏科学の魅 力	1前	2							15													
数学をとおし てみた生物	1前	2							1													
初学者の為の物 理入門	1前	2							1													
気象学入門	1前	2							1													
大地の災害	1前	2							2													
地震の災害	1前	2							1													
気象と波の災害	1後	2							2													
災害と生きる	1後	2							2													
魚と食と健康	1後	2							7													
スポーツ科学実技 (ローンボウルズ)	1後	1							1													1
健康A	1前	2							5													6
健康B	1前	2							5													6
健康C	1前	2							5													7
健康D	1前	2							5													7
アルコール学概論	1前	2							3													2
一般学生のため の医療と医学の知 識Ⅰ	1前	2							1													1
一般学生のため の医療と医学の知 識Ⅱ	1後	2							1													1
地域の中で剣道を 学ぶ	1前	2							1													1
知の探訪	1後	2							1													1
小計(24科目)	-	36							21													34
共通教育科目	1後	2							1													
法化学概論	1後	2							1													1
自然の法則	1前	2							5													9
フードサイエンスの 世界	1前	2							12													16
ライフサイエンスの 世界	1後	2							13													16
自然分野	1後	2							5													5
バイオサイエンス の世界	1後	2							5													5
物質の科学	1後	2							14													12
地球と宇宙	1後	2							2													5
自然科学の歴史	1後	2							4													3
環境化学物質をど う考えるか	1前	2							1													1
渚の自然史	1前	2							1													1
環境を考える	1前	2							1													1
黒潮圏科学の魅 力	1前	2							15													15
数学をとおし てみた生物	1前	2							1													1
初学者の為の物 理入門	1前	2							1													1
気象学入門	1前	2							1													1
大地の災害	1前	2							2													2
地震の災害	1前	2							1													1
気象と波の災害	1後	2							2													2
災害と生きる	1後	2							2													2
魚と食と健康	1後	2							7													7

										<b>海洋を考える</b>	1後	2								15
										<b>数の概念入門</b>	1後	2								1
生態系への人為的インパクト	1後	2																		
生物時計のはなし	1後	2					1			生物時計のはなし	1後	2								1
体験する数学	1後	2					1			体験する数学	1後	2								1
みのまわりの科学	1後	2					1													
高知の自然と地質資源	1後	2					1			高知の自然と地質資源	1後	2								1
高知の農業と自然を实践して学ぶ	1前	2					7													
遺伝資源の利用と保全	1前	2					1			遺伝資源の利用と保全	1前	2								2
身の回りの小さな生き物	1前	2					1													
植物の生殖	1後	2					1													
										<b>地域の農林資源と環境科学</b>	1後	2								15
										<b>土佐の自然と農林業</b>	1前	2								15
										<b>高知の最先端農業 -IoP(Internet of Plants)</b>	1前	2								9
花粉を科学する	1後	2					1													
動物の進化	1前	2					1													
生命の科学	1前	2					2			生命の科学	1後	2								2
植物バイオテクノロジー概論	1後	2					2			植物バイオテクノロジー概論	1後	2								3
有機化学概論	1後	2					1													
微分・積分学入門	1通	2					3			微分・積分学入門	1通	2								3
物理学入門	1通	2					2			物理学入門	1通	2								2
化学入門	1通	2					2			化学入門	1通	2								2
生物学入門	1通	2					15			生物学入門	1通	2								14
地球科学入門	1通	2					14			地球科学入門	1通	2								16
情報セキュリティ入門	1前	2					1			情報セキュリティ入門	1前・後	2								1
初等プログラミング入門	1前	2					1			初等プログラミング入門	1前・後	2								1
										<b>さわってわかるAI講座 ~基礎理論からクラウドサービスを使った実践まで~</b>	1前	2								1
										<b>データ活用とオープンイノベーションで創る未来のまちづくり</b>	1後	1								1

									海洋生物学	1後	2								4
									海洋生物学基礎 実習	1後	2								4
									数学序論	1後	2								1
									情報社会と情報技 術	1前-後	2								1
									コンピュータと教 育 その1	1前	1								1
									コンピュータと教 育 その2	1前	1								1
									情報のいろは	1後	2								2
									現代科学と研究倫 理	1後	2								1
									タンパク質で生命 を斬る	1後	2								1
									自動車概論	1後	1								1
									四国の自然環境と 防災 その1	1後	1								3
									四国の自然環境と 防災 その2	1後	1								3
									太陽光利用型植 物工場における知 能的農作物生産	1後	1								1
									飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1								1
									数理学の世界	1後	2								1
									和算の世界	1後	1								1
									身の回りの放射線	1後	1								1
									昆虫と環境	1後	1								1
									高度情報化社会 の歩き方	1後	1								2
									デジタルものづくり 入門	1前	1								1
									私たちの生活と材 料	1後	1								1
									人工魚礁の開発と 環境保全	1前	1								1
									トポロジーと圏基	1後	2								1
小計(42科目)	-		84						小計(59科目)	-	101								155

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2									2
	国際英語	1前	2									2
	教養英会話	1前・後	2									4
	リーディング・スキル	1前・後	2									1
	ドイツ語 I	1前・後	2									7
	ドイツ語 II	1後	2									3
	フランス語 I	1前	2									2
	フランス語 II	1後	2									1
	中国語 I	1前・後	2									5
	中国語 II	1前・後	2									5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2									1
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2									1
	スペイン語 I	1前	2									1
	スペイン語 II	1後	2									1
小計(14科目)	-		28									27
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習 I	2前	2									1
	CBI実習 II	2前	2									1
	CBI実習 III	2前	2									1
	CBI実習 IV	2前	2									1
	CBIキャリア開発講座A	2前	2									1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2									1
	CBI自己分析	2前	2									1
	CBI企画立案	1後	2									4
	キャリアパス演習ーライティング養成講座ー	1前	2									1
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2									1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2									1
	進路決定支援演習ー職業選択とキャリアプランー	1後	2									1
	チームワークを考える	1前	2									1
	大学生活と心理学	1前	2									1
	ピアサポート理論と実践	1後	2									1
	大学生活入門	1前	2									1
	学びの統合入門	1後	2									1
生涯教育論	1前	2									1	
教育学概論B	1後	2									1	

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1後	2									2
	国際英語	1前・後	2									4
	教養英会話	1前・後	2									4
	ドイツ語 I	1前・後	2									7
	ドイツ語 II	1後	2									3
	フランス語 I	1前・後	2									2
	フランス語 II	1後	2									2
	中国語 I	1前・後	2									9
	中国語 II	1前・後	2									5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2									2
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2									1
	スペイン語 I	1前	2									2
	スペイン語 II	1後	2									1
	小計(13科目)	-		26								
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野												
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2									1
	大学生活と心理学	1後	2									1
	ピアサポート理論と実践	1後	2									1
	大学生活入門	1前	2									1
	学びの統合入門	1後	2									1
	アクティブラーニング入門	1前	1									1
キャリアで活かすITリテラシー	1後	1									1	
地域キャリア論	1前	2									2	
生涯教育論	1前	2									1	
教育学概論B	1後	2									1	

						教育学・教育課程概論B	1後	2									1
						教育学概論C	1後	2									1
						教育学・教育課程概論C	1後	2									1
教育学概論D	1前	2			1	教育学概論D	1前	2									1
						教育学・教育課程概論D	1前	2									1
教育学概論E	1前	2			1	教育学概論E	1前	2									1
						教育学・教育課程概論E	1前	2									1
教育心理学概論B	1前	2			1	教育心理学概論B	1前	2									1
教育心理学概論C	1後	2			1	教育心理学概論C	1後	2									1
教育心理学概論D	1前	2			1	教育心理学概論D	1前	2									1
						カルチャーシェアリング	1前	1									2
						ベーシック国内サービスラーニング	1前	4									2
						ベーシック海外サービスラーニング	1後	4									2
						アドバンスト国内サービスラーニング	1前	4									2
						アドバンスト海外サービスラーニング	1後	4									2
						グローバルコミュニケーション(オーストラリア)	1通	2									2
						グローバルコミュニケーション(マレーシア)	1通	2									2
						グローバルコミュニケーション(フィリピン)	1通	2									2
						学校教員の世界	1前	2									2
						徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1									1
						アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1									1
						研究倫理	1後	1									1
						介護等体験	1前	2									1
						博物館学内実習	1通	2									2
						博物館館園実習	1通	1									2
						キャリアプランニングⅠ	1後	2									1
						キャリアプランニングⅡ	1前	2									1
						キャリアプランニング	1後	1									1
						業務効率化のためのIT活用入門	1後	2									1

	小計(24科目)	-	48								14
日本語	日本語Ⅰ	1前	2								1
	日本語Ⅱ	1前	2								1
	日本語Ⅲ	1後	2								1
	日本語Ⅳ	1後	2								1
	小計(4科目)	-	8								4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2								1
	日本事情Ⅱ	1後	2								1
	日本事情Ⅲ	1前	2								1
	日本事情Ⅳ	1後	2								1
	日本事情Ⅴ	1前	2								1
	日本事情Ⅵ	1後	2								1
	小計(6科目)	-	12								4
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2								2
	理工系線形代数	1前	2								2
	防災理工学概論	2前	2								7
	理工学研究プロ ポーザル	3後	2		4	5	1				
	小計(4科目)	-	8		4	5	1				10
	科学者・技術者倫 理	1後	2								4
	リスクマネジメント	2前	2								6
	キャリアデザイン Ⅰ	2後	2								1
	キャリアデザイン Ⅱ	2後	2								1
	実践キャリアデザ イン	3前	2								1
小計(5科目)	-	4	6							11	
専門科目 学科基礎科目群	科学英語	2前	2								1
	理工学英語ゼミ ナールⅠ	3後	2		4	5	1				
	理工学英語ゼミ ナールⅡ	4前	2		4	5	1				
	小計(3科目)	-	6		4	5	1				1
	物理学概論	1前・後	2								2
専門科目 学科基礎科目群	情報科学概論	1前	2				1				
	理工学情報処理 演習	1後	2		1						
	プログラミング演習 Ⅰ	2前	2			1					
	プログラミング演習 Ⅱ	2後	2		1						
	離散数学	2前	2			1					
	組合せとグラフの 理論	2前	2			1					
	応用数学	2後	2			1					

地域未来創成入 門	1前	1										2
小計(40科目)	-	79										23
日本語	日本語Ⅰ	1前	2									1
	日本語Ⅱ	1前	2									1
	日本語Ⅲ	1後	2									1
	小計(3科目)	-	6									3
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2									1
	日本事情Ⅱ	1後	2									1
	日本事情Ⅲ	1前	2									1
	日本事情Ⅳ	1後	2									1
	小計(4科目)	-	8									2
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2									3
	理工系線形代数	1前・後	2									3
	防災理工学概論	2前	2									7
	理工学研究プロ ポーザル	3後	2		4	5	1					
	小計(4科目)	-	8		4	5	1					12
	科学者・技術者倫 理	1後	2									4
	リスクマネジメント	2前	2									6
	キャリアデザイン Ⅰ	2後	2									1
	キャリアデザイン Ⅱ	2後	2									1
	実践キャリアデザ イン	3後	2									1
小計(5科目)	-	4	6								11	
専門科目 学科基礎科目群	科学英語	2前	2									1
	理工学英語ゼミ ナールⅠ	3後	2		4	5	1					
	理工学英語ゼミ ナールⅡ	4前	2		4	5	1					
	小計(3科目)	-	6		4	5	1					1
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2									2
	情報科学概論	1前	2				1					
	理工学情報処理 演習	1後	2				1					
	プログラミング演習 Ⅰ	2前	2			1						
	プログラミング演習 Ⅱ	2後	2		1							
	離散数学	2前	2			1						
	組合せとグラフの 理論	2前	2			1						
	応用数学	2後	2			1						

情報処理技術 I	3前	2						1		情報処理技術 I	3前	2						1		
情報処理技術 II	3後	2						1		情報処理技術 II	3後	2						1		
情報社会と情報倫理	3後	2		1						情報社会と情報倫理	3後	2		1					4	
情報と職業	3後	2		1						情報と職業	3後	2		1					4	
一変数の微分積分	1後	2						1		一変数の微分積分	1後	2							1	
多変数の微分積分	2前	2						1		多変数の微分積分	2前	2							1	
群論	2前	2						1		群論	2前	2							1	
距離と位相	2前	2						1		距離と位相	2前	2							1	
確率論	2前	2						1		確率論	2前	2							1	
代数学演習	2後	2						1		代数学演習	2後	2							1	
距離と位相演習	2前	2						1		距離と位相演習	2前	2							1	
多変数の微分積分演習	2前	2						1		多変数の微分積分演習	2前	2							1	
確率論演習	2前	2						1		確率論演習	2前	2							1	
力学I	1後	2						1		力学I	1後	2							1	
熱力学	1後	2						1		熱力学	1後	2							1	
電磁気学I	2前	2						1		電磁気学I	2前	2							1	
小計(24科目)	-	10	38		3	3	1		8	小計(24科目)	-	10	38		3	3	1		12	
専門科目 学科専攻科目群	計算機システム学	2前	2			1				計算機システム学	2前	2			1					
	コンピュータアーキテクチャ	2後	2			1				コンピュータアーキテクチャ	2後	2			1					
	ヒューマンコンピュータインタラクション	2後	2				1			ヒューマンコンピュータインタラクション	2後	2				1				
	オペレーティングシステム論	3前	2				1			オペレーティングシステム論	3前	2				1				
	デジタル回路実験	3前	2			1	1			デジタル回路実験	3前	2			1	1				
	情報ネットワーク論	3前	2				1			情報ネットワーク論	3前	2				1				
	情報ネットワーク論演習	3後	2						1	情報ネットワーク論演習	3後	2								1
	計算システム科学特論	3前	2						1	計算システム科学特論	3前	2								1
	小計(8科目)	-	2	14		2	2			2	小計(8科目)	-	2	14		2	2			
アルゴリズムとデータ構造	3前	2			1				アルゴリズムとデータ構造	3前	2			1						
データベースシステム	2後	2						1	データベースシステム	2後	2								1	
プログラミング言語論	3前	2			1				プログラミング言語論	3前	2			1						
ソフトウェア工学	3前	2						1	ソフトウェア工学	3前	2								1	
プログラミング演習Ⅲ	3後	2				1			プログラミング演習Ⅲ	3後	2				1					
人工知能工学	3後	2			1				人工知能工学	3後	2			1						
アルゴリズム特論	3後	2				1			アルゴリズム特論	3後	2				1					
ソフトウェア科学特論	3前	2						1	ソフトウェア科学特論	3後	2								1	
小計(8科目)	-	2	14		2	2			3	小計(8科目)	-	2	14		2	2				3
数値解析	3後	2				1				数値解析	3後	2			1					
離散数学演習	2後	2					1			離散数学演習	2後	2					1			
画像処理論	2後	2			1					画像処理論	2後	2			1					
情報解析学	2・3後	2				1				情報解析学	2・3後	2					1			



計算幾何学入門	2・3後	2			1					
情報理論	3前	2			1					
地球環境情報学	3前	2		1						
シミュレーション工学	3後	2		1						
数理情報学特論	3前	2								1
小計(9科目)	-	2	16		2	2	1			1
卒業研究	4通年	8			4	5	1			
合計(282科目)	-	54	502		4	5	1			295
卒業要件及び履修方法										
【卒業要件】 共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を取得し、合計124単位以上取得すること										
【履修方法】 〔共通教育科目〕(34単位) ◎初年次科目 12単位 「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。 ◎教養科目 22単位 教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。 ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。										
〔専門科目〕(必修単位42単位を含む計90単位) ◎学部共通科目群 ○理工系基盤科目 「微積分学基礎」、「理工系線形代数学」、「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の4科目(計8単位)を必修科目とする。 ○グローバル化強化科目 「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。 ○インバーストン人材育成科目 ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。 ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。										
◎学科基礎科目群 ○必修科目 10単位 「物理学概論」、「情報科学概論」、「理工学情報処理演習」、「プログラミング演習Ⅰ」、「プログラミング演習Ⅱ」の5科目(計10単位)を必修科目とする。 ○選択必修科目 8単位 「離散数学」、「組合せとグラフの理論」、「応用数学」、「情報処理技術Ⅰ」、「情報処理技術Ⅱ」、「情報社会と情報倫理」、「情報と職業」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「多変数の微分積分演習」、「群論」、「代数学演習」、「距離と位相」、「距離と位相演習」、「確率論」、「確率論演習」、「力学Ⅰ」、「熱力学」、「電磁気学Ⅰ」から8単位以上を修得する。										
◎学科専攻科目群 ○必修科目 14単位 「計算機システム学」、「アルゴリズムとデータ構造」、「数値解析」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。 ○選択必修科目 28単位 「コンピュータアーキテクチャ」、「ヒューマンコンピュータインタラクション」、「オペレーティングシステム論」、「デジタル回路実験」、「情報ネットワーク論」、「情報ネットワーク論演習」、「計算システム科学特論」、「データベースシステム」、「プログラミング言語論」、「ソフトウェア工学」、「プログラミング演習Ⅲ」、「人工知能工学」、「アルゴリズム特論」、「ソフトウェア科学特論」、「離散数学演習」、「画像処理論」、「情報解析学」、「計算幾何学入門」、「情報理論」、「地球環境情報学」、「シミュレーション工学」、「数理情報学特論」から28単位以上を修得する。										
履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)										
総単位数 124単位										

計算幾何学入門	2・3後	2			1					
情報理論	3前	2			1					
地球環境情報学	3後	2		1						
シミュレーション工学	3後	2		1						
数理情報学特論	3前	2								1
小計(9科目)	-	2	16		2	2	1			1
卒業研究	4通年	8			4	5	1			
合計(326科目)	-	54	560		4	5	1			374
卒業要件及び履修方法										
【卒業要件】 共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を取得し、合計124単位以上取得すること										
【履修方法】 〔共通教育科目〕(34単位) ◎初年次科目 12単位 「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。 ◎教養科目 22単位 教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。 ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。										
〔専門科目〕(必修単位42単位を含む計90単位) ◎学部共通科目群 ○理工系基盤科目 「微積分学基礎」、「理工系線形代数学」、「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の4科目(計8単位)を必修科目とする。 ○グローバル化強化科目 「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。 ○インバーストン人材育成科目 ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。 ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。										
◎学科基礎科目群 ○必修科目 10単位 「物理学概論」、「情報科学概論」、「理工学情報処理演習」、「プログラミング演習Ⅰ」、「プログラミング演習Ⅱ」の5科目(計10単位)を必修科目とする。 ○選択必修科目 8単位 「離散数学」、「組合せとグラフの理論」、「応用数学」、「情報処理技術Ⅰ」、「情報処理技術Ⅱ」、「情報社会と情報倫理」、「情報と職業」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「多変数の微分積分演習」、「群論」、「代数学演習」、「距離と位相」、「距離と位相演習」、「確率論」、「確率論演習」、「力学Ⅰ」、「熱力学」、「電磁気学Ⅰ」から8単位以上を修得する。										
◎学科専攻科目群 ○必修科目 14単位 「計算機システム学」、「アルゴリズムとデータ構造」、「数値解析」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。 ○選択必修科目 28単位 「コンピュータアーキテクチャ」、「ヒューマンコンピュータインタラクション」、「オペレーティングシステム論」、「デジタル回路実験」、「情報ネットワーク論」、「情報ネットワーク論演習」、「計算システム科学特論」、「データベースシステム」、「プログラミング言語論」、「ソフトウェア工学」、「プログラミング演習Ⅲ」、「人工知能工学」、「アルゴリズム特論」、「ソフトウェア科学特論」、「離散数学演習」、「画像処理論」、「情報解析学」、「計算幾何学入門」、「情報理論」、「地球環境情報学」、「シミュレーション工学」、「数理情報学特論」から28単位以上を修得する。										
履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)										
総単位数 124単位										

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
初年次科目	大学基礎論	1前	2			4					31
	学問基礎論	1後	2				1				
	課題探求実践セミナー	1前	2								43
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2			2	3	1			
	小計(6科目)	-	12			4	3	1			86
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	文化人類学入門	1前	2								1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	心理学を学ぶ	1前・後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	もしも、古代中国で暮らしたら	1前・後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
空想の博物学	1後	2								1	
文学を考える	1前	2								1	
日本語の世界ー五十音図をめぐって	1前・後	2								1	
源氏物語の恋愛と結婚	1前・後	2								1	
小さな地名の調べかた	1前	2								1	
外国文学	1前	2								3	
日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1後	2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
初年次科目	大学基礎論	1前	2			4					32
	学問基礎論	1後	2				1				
	課題探求実践セミナー	1前	2								43
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2			2	3	1			
	小計(6科目)	-	12			4	3	1			81
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	文化人類学入門	1前	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	心理学を学ぶ	1前・後	2								1
	心理学を学ぶ	1後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
	空想の博物学	1後	2								1
	文学を考える	1前・後	2								1
	日本語の世界ー五十音図をめぐって	1後	2								1
	外国文学	1後	2								1
日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1前	2								1	
日本語方言の探究	1前	2								1	
教養の漢字学	1前	2								1	
読書を読む	1後	2								1	
文学と社会	1後	2								1	
マスメディアと音楽	1後	2								1	
ピアノ連弾を楽しもう	1後	2								1	

日本語方言の探究	1前	2						1	デッサンの世界	1後	2							1
教養の漢字学	1後	2						1	<b>オペラ入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>説話を読む</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	<b>合唱初級</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>文学と社会</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	近代美術への接近	1後	2							1
<b>オペラ入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	文化財保存科学概論	1後	2							1
<b>吹奏楽を楽しもう</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	近現代哲学	1前	2							1
<b>彫刻入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	<b>文章表現入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>日本画を描いてみよう!</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	<b>音楽解剖学入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>合唱初級</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	<b>子どもの絵を病院に展示しよう</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>5</b>
<b>木彫入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	<b>ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
美術を学ぶ	1後	2						1	<b>四国の歴史と文化その1 歴史編</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>							<b>3</b>
近代美術への接近	1後	2						1	<b>四国の歴史と文化その2 文化編</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>							<b>3</b>
文化財保存科学概論	1後	2						1	<b>阿波学</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>							<b>3</b>
近現代哲学	1前	2						1	<b>香川の文化と歴史その1</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>							<b>1</b>
西洋思想文化論	1後	2						1	<b>香川の文化と歴史その2</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>							<b>1</b>
<b>文章表現入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>1</b>	<b>モラエスの徳島</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>四国の歴史と文化その1 歴史編</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>						<b>3</b>	<b>日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>四国の歴史と文化その2 文化編</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>						<b>3</b>	<b>ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>1</b>
<b>阿波学</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>						<b>3</b>	<b>外国人と四国遍路の歴史</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>1</b>
<b>香川の文化と歴史その1</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>						<b>1</b>	<b>文化心理学入門</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>1</b>
<b>香川の文化と歴史その2</b>	<b>1前</b>	<b>1</b>						<b>1</b>	<b>インドネシアの文化と会話</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>1</b>
<b>モラエスの徳島</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>										
<b>日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>										
<b>ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>						<b>1</b>										
小計(51科目)	-	96						48	小計(48科目)	-	87							52
社	国際関係を考える	1後	2					1	共通教育科目	国際関係を考える	1後	2						1
	国際関係を考える	1後	2					1	国際関係を考える	1後	2							1
社	政治を考える	1後	2					1	政治を考える	<b>1前</b>	2							1
	政治を考える	1前	2					1	政治を考える	1前	2							1
社	社会学を学ぶ	1後	2					1	社会学を学ぶ	<b>1前</b>	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2					1	社会学を学ぶ	1後	2							1
社	<b>法を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	<b>法を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	法を学ぶ	1後	2					1	法を学ぶ	<b>1前</b>	2							1

会 分 野	憲法を学ぶ	1前・後	2							1											1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1											1
	企業経営を考える	1前	2							1											1
	<b>はじめての経営学</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>1</b>
	男女共同参画社会を考える	1前	2							<b>2</b>											<b>6</b>
	企業と労働を考える	1前	2							1											1
	経済を考える	1後	2							1											1
	経済を考える	1後	2							1											1
	経済を考える	1前	2							1											1
	お金と経済	1前	2							1											1
	女性とライフ・キャリア-男女共同参画の視点から-	1前	2							1											1
	子どもの成長と学び	1後	2							1											1
	魚食文化で世界を見る	1後	2							1											3
	社会福祉入門	1後	2							1											1
	市民社会論入門	1前	2							1											1
	社会調査データの分析	1後	2							3											5
	森との共生を探る	1前	2							1											1
	市民生活と法	1後	2							1											1
	平和と軍縮	1前	2							5											4
	日本の刑事司法を考える	1後	2							1											1
	<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>1</b>
	<b>英語レクチャー (Gender Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>4</b>											<b>4</b>
	消費者問題と法	1後	2							1											1
	<b>障害を考える</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>6</b>
	障害者支援入門	1前	2							1											2
	障害者支援の理論と実践	1後	2							2											2
	現代日本の社会と政治	1後	2							1											1
	<b>西洋経済史入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>1</b>
	<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>1</b>
	福島原発事故を考える	1前	2							9											3
	大学政策論入門	1前	2							<b>2</b>											1
	非営利法人経営論入門	1後	2							<b>2</b>											5
会 分 野	憲法を学ぶ	1前・後	2																		1
	憲法を学ぶ	1前・後	2																		1
	企業経営を考える	1前	2																		1
	<b>はじめての経営学</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>1</b>
	男女共同参画社会を考える	1前	2																		<b>6</b>
	経済を考える	1後	2							1											1
	経済を考える	1後	2							1											1
	経済を考える	1前	2							1											1
	子どもの成長と学び	1後	2							1											1
	社会福祉入門	1後	2																		1
	市民社会論入門	1前	2																		1
	社会調査データの分析	1後	2																		3
	森との共生を探る	1前	2																		1
	市民生活と法	1後	2																		1
	平和と軍縮	1前	2							5											4
	日本の刑事司法を考える	1後	2																		1
	<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>1</b>
	<b>英語レクチャー (Gender Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>4</b>											<b>4</b>
	障害者支援入門	1前	2																		1
	障害者支援の理論と実践	1後	2																		2
	現代日本の社会と政治	1後	2																		1
	<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>											<b>1</b>
	福島原発事故を考える	1前	2																		<b>6</b>
	大学政策論入門	1前	2																		<b>2</b>
	非営利法人経営論入門	1後	2																		<b>2</b>
	社会起業論	1通	2																		1
	スポーツ文化論	1後	2																		1
	食と農の経済学	<b>1前</b>	2																		1
	社会的経営論	1後	2																		3
	川と人の生活誌	1後	2																		1
	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2																		5

社会起業論	1通	2				1	高知の中小企業を知る	1後	2				1
まちづくり論	1前	2				1	高知の産業と地域活性化	1前	2				1
スポーツ文化論	1後	2				1	中山間地域の生活と環境 I	1通	2				2
食と農の経済学	1後	2				1	中山間地域の生活と環境 II	1通	2				2
社会的経営論	2通	2				3	地域協働実習I	2通	2				2
川と人の生活誌	1後	2				1	地域協働自己分析	2通	2				2
地域活性化について学ぶ	1後	2				5	社会協働実践	2通	2				1
高知の中小企業を知る	1後	2				1	協働実践自己分析	1通	2				1
高知の産業と地域活性化	1通	2				1	ソーシャルキャピタル論入門	1通	2				1
中山間地域の生活と環境 I	1通	2				2	土佐の海的环境学I: 柏島の海から考える	1通	2				6
中山間地域の生活と環境 II	1通	2				2	グローバル化時代の日本論	1後	2				1
地域協働企画立案	1通	2				2	国際ボランティア概論	1前	2				1
地域協働実習I	2通	2				2	地球的規模の課題と国際協力	1後	2				1
地域協働自己分析	2通	2				2	ビジネスのための中国理解	1後	2				1
社会協働実践	2通	2				1	量的研究法	1後	2				1
協働実践自己分析	1通	2				1	食生活論入門	1後	2				1
ソーシャルキャピタル論入門	1通	2				1	サービスラーニング演習	1通	2				2
地域の中で武道を育てる	1前	2				1	はじめてのマーケティング	1後	2				1
土佐の海的环境学I: 柏島の海から考える	1通	2				6	ジェンダーを考える	1後	2				1
グローバル化時代の日本論	1後	2				1	よさこい概論	1前	2				1
国際ボランティア概論	1前	2				1	林業史から考える森と人と文化	1後	2				1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2				1	プロジェクト実践入門	1後	2				2
ビジネスのための中国理解	1後	2				1	地域文化理解	1後	2				3
量的研究法	1後	2				1	大学の知の活用	1後	2				1
大学の知の活用	1後	2				1	大学教育を考える	1後	2				1
大学教育を考える	1後	2				1	行動統計学入門	1後	2				1
行動統計学入門	1後	2				1	地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1				2

	地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1							2									地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1																		2			
	地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1							2										香川を学ぶ その1	1後	1																2				
	香川を学ぶ その1	1後	1							2										香川を学ぶ その2	1後	1																	2			
	香川を学ぶ その2	1後	1							2										瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1																	1			
	瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1							1										瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1																	1			
	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1							1										四国の地域振興 その1	1後	1																	2			
	四国の地域振興 その1	1後	1							2										四国の地域振興 その2	1後	1																	2			
	四国の地域振興 その2	1後	1							2										大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2																	1			
	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2							1										子どもと学校	1後	2																	1			
	子どもと学校	1後	2							1										情報社会のくらし	1後	2																	1			
	情報社会のくらし	1後	2							1										小計(76科目)	-	144																	78			
	小計(76科目)	-	144							78										小計(77科目)	-	146																		82		
共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2							1									共通教育科目	スポーツ科学講義A	1後	2																		1		
	スポーツ科学講義B	1後	2							1										スポーツ科学講義B	1後	2																			1	
	スポーツ科学講義C	1前	2							1										教養科目	スポーツ科学講義C	1後	2																		1	
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1							2											スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1																		2	
	<b>スポーツ科学実技(卓球)</b>	1前・後	1							1											<b>スポーツ科学実技(卓球)</b>	1前・後	1																		1	
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1							2											スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1																			3
	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1							1											スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1																		1	
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1							1											スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1																			1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1							1											スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1																			1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋カトレーニング)	1後	1							1											スポーツ科学実技(一から学べる筋カトレーニング)	1後	1																			1
	<b>スポーツ科学実技(エアロビクス)</b>	1後	1							1											<b>スポーツ科学実技(エアロビクス)</b>	1後	1																			1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1							1											スポーツ科学実技(剣道)	1後	1																			1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1							1											スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1																			1
	スポーツ科学実技(ディスクゲーム)	1後	1							1											<b>スポーツ科学実技(ジョギング入門)</b>	1後	1																		1	
<b>スポーツ科学実技(ジョギング入門)</b>	1後	1							1											スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1																		1		

	スポーツ科学実技 (スキーⅠ)	1後	1						1									健康A	1前	2																6			
	スポーツ科学実技 (スキーⅡ)	1後	1						1										健康B	1前	2																7		
	スポーツ科学実技 (スノーボードⅠ)	1後	1						1										健康C	1前	2																8		
	スポーツ科学実技 (スノーボードⅡ)	1後	1						1										健康D	1前	2																8		
	健康A	1前	2						6										アルコール学概論	1前	2																3		
	健康B	1前	2						7										<b>一般学生のための 医療と医学の知識</b>	1前	2																1		
	健康C	1前	2						8										<b>地域の中で剣道を 学ぶ</b>	1前	2																1		
	健康D	1前	2						8										<b>知の探訪</b>	1後	2																1		
	アルコール学概論	1前	2						3																														
	<b>一般学生のための 医療と医学の知識</b>	1前	2						1																														
	<b>知の探訪</b>	1後	2						1																														
	<b>小計(26科目)</b>	-	<b>36</b>						<b>36</b>										<b>小計(24科目)</b>	-	<b>34</b>																<b>36</b>		
共通 教育 科目  教養 科目  自然 分野	法化学概論	1後	2						1									共通 教育 科目	法化学概論	1後	2																1		
	自然の法則	1前	2						5										共通 教育 科目	自然の法則	1前	2															5		
	フードサイエンスの 世界	1前	2						12										共通 教育 科目	フードサイエンスの 世界	1前	2																12	
	ライフサイエンスの 世界	1後	2						13										教養 科目	ライフサイエンスの 世界	1後	2															13		
	物質の科学	1後	2						14										教養 科目	物質の科学	1後	2															12		
	地球と宇宙	1後	2						2										自然 分野	地球と宇宙	1後	2															1		
	自然科学の歴史	1後	2						4										自然 分野	自然科学の歴史	1後	2															3		
	環境化学物質をど う考えるか	1前	2						1										自然 分野	環境化学物質をど う考えるか	1前	2															1		
	渚の自然史	1前	2						1										自然 分野	渚の自然史	1前	2															1		
	環境を考える 黒潮圏科学の魅 力	1前	2						1										自然 分野	環境を考える	1前	2															1		
	初学者の為の物 理入門	1前	2						1										自然 分野	黒潮圏科学の魅 力	1前	2															14		
	気象学入門	1前	2						1										自然 分野	初学者の為の物 理入門	1前	2															1		
	大地の災害	1前	2						2										自然 分野	気象学入門	1前	2																1	
	地震の災害	1前	2						1										自然 分野	大地の災害	1前	2																2	
	気象と波の災害	1後	2						2										自然 分野	地震の災害	1前	2																1	
	災害と生きる	1後	2						2										自然 分野	気象と波の災害	1後	2																2	
	<b>海洋を考える</b>	1後	2						9										自然 分野	災害と生きる	1後	2																2	
	<b>数の概念入門</b>	1後	2						1										自然 分野	<b>海洋を考える</b>	1後	2																9	
	生態系への人為 的インパクト	1後	2						1										自然 分野	<b>数の概念入門</b>	1後	2																	1
	生物時計のはなし	1後	2						1										自然 分野	生態系への人為 的インパクト	1後	2																	1
体験する数学	1後	2						1										自然 分野	生物時計のはなし	1後	2																	1	
みのまわりの科学	1後	2						1										自然 分野	体験する数学	1後	2																	1	
高知の自然と地質 資源	1後	2						1										自然 分野	みのまわりの科学	1後	2																	1	
	高知の自然と地質 資源	1後	2					1											自然 分野	高知の自然と地質 資源	1後	2																1	

高知の農業と自然 を实践して学ぶ	1前	2							7	高知の農業と自然 を实践して学ぶ	1前	2							7
遺伝資源の利用と 保全	1前	2							1	遺伝資源の利用と 保全	1前	2							1
地域の農林資源と 環境科学	1後	2							7	地域の農林資源と 環境科学	1後	2							7
土佐の自然と農林 業	1前	2							7	土佐の自然と農林 業	1前	2							7
花粉を科学する	1後	2							1	動物の進化	1前	2							1
生命の科学	1前	2							2	生命の科学	1後	2							2
植物バイオテクノ ロジー概論	1後	2							2	植物バイオテクノ ロジー概論	1後	2							2
有機化学概論	1後	2							1	有機化学概論	1後	2							1
微分・積分学入門	1通	2							3	微分・積分学入門	1通	2							2
物理学入門	1通	2							2	物理学入門	1通	2							2
化学入門	1通	2							2	化学入門	1通	2							1
生物学入門	1通	2							15	生物学入門	1通	2							15
地球科学入門	1通	2							14	地球科学入門	1通	2							14
情報セキュリティ 入門	1前	2							1	情報セキュリティ 入門	1前	2							1
初等プログラミング 入門	1前	2							1	情報セキュリティ 入門	1後	2							1
海洋生物学基礎 実習	1後	2							4	初等プログラミング 入門	1前	2							1
化学専攻一年生 の有機化学概論	1後	2							1	海洋生物学基礎 実習	1後	2							4
瀬戸内海論 その 1	1前	1							1	化学専攻一年生 の有機化学概論	1後	2							1
瀬戸内海論 その 2	1前	1							1	瀬戸内海論 その 1	1前	1							1
コンピュータと教 育 その1	1前	1							1	瀬戸内海論 その 2	1前	1							1
コンピュータと教 育 その2	1前	1							1	コンピュータと教 育 その1	1後	2							1
情報のいろは	1後	2							2	理系学生のため の、科学英語論文 を読むための英語	1後	2							1
サイエンスリテラ シーの化学	1後	2							1	瀬戸内海論 その 1	1前	1							1
現代科学と研究倫 理	1後	2							1	瀬戸内海論 その 2	1前	1							1
タンパク質で生命 を斬る	1後	2							9	コンピュータと教 育 その2	1前	1							1
自動車概論	1後	1							1	情報のいろは	1後	2							2
四国の自然環境と 防災 その1	1後	1							3	サイエンスリテラ シーの化学	1後	2							1
四国の自然環境と 防災 その2	1後	1							3	現代科学と研究倫 理	1後	2							1
太陽光利用型植 物工場における知 能的農作物生産	1後	1							2	タンパク質で生命 を斬る	1後	2							9
飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1							1	自動車概論	1後	1							1



										四国の自然環境と 防災 その1	1後	1							3	
										四国の自然環境と 防災 その2	1後	1							3	
										太陽光利用型植 物工場における知 能的農作物生産	1後	1							2	
										飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1							1	
										数理学の世界	1後	2							1	
										和算の世界	1後	1							1	
										身の回りの放射線	1後	1							1	
										有機化学概論 初 級	1前	2							1	
										有機化学概論 中 級	1後	2							1	
										昆虫と環境	1後	1							1	
										高度情報化社会 の歩き方	1後	1							2	
										デジタルものづくり 入門	1前	1							1	
										私たちの生活と材 料	1後	1							1	
										人工魚礁の開発と 環境保全	1前	1							1	
	小計(54科目)	-	99							小計(67科目)	-	118							168	
共通 教育 科目 教養 科目 外国 語分 野	TOEIC英語	1前・後	2							TOEIC英語	1前・後	2							4	
	国際英語	1前	2							国際英語	1前	2							2	
	教養英会話	1前・後	2							教養英会話	1前・後	2							4	
	リーディング・スキ ル	1前・後	2							リーディング・スキ ル	1前・後	2							2	
	ドイツ語Ⅰ	1前・後	2							ドイツ語Ⅰ	1前・後	2							8	
	ドイツ語Ⅱ	1後	2							ドイツ語Ⅱ	1後	2							2	
	フランス語Ⅰ	1前	2							フランス語Ⅰ	1前	2							2	
	フランス語Ⅱ	1後	2							フランス語Ⅱ	1後	2							2	
	中国語Ⅰ	1前・後	2							中国語Ⅰ	1前・後	2							10	
	中国語Ⅱ	1前・後	2							中国語Ⅱ	1前・後	2							5	
	韓国語(朝鮮語) Ⅰ	1前・後	2							韓国語(朝鮮語) Ⅰ	1前・後	2								2
	韓国語(朝鮮語) Ⅱ	1後	2							韓国語(朝鮮語) Ⅱ	1後	2							1	
	スペイン語Ⅰ	1前	2							スペイン語Ⅰ	1前	2								2
	スペイン語Ⅱ	1後	2							スペイン語Ⅱ	1後	2								1
小計(14科目)	-	28							小計(14科目)	-	28								37	

共通教育科目	CBI実習Ⅰ	2前	2							1
	CBI実習Ⅱ	2前	2							1
	CBI実習Ⅲ	2前	2							1
教養科目	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
キャリア形成支援分野	キャリアパス演習ーライティング養成講座ー	1前	2							1
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
	教育学概論C	1後	2							1
	教育学概論D	1前	2							1
	教育学概論E	1前	2							1
	教育心理学概論B	1前	2							1
	教育心理学概論C	1後	2							1
	教育心理学概論D	1前	2							1
	地域未来創成入門	1前	1							2
	カルチャーシェアリング	1前	1							2
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4							2
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4							2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							2
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
	学校教員の世界	1後	2							2
	小計(30科目)	-	64							20

共通教育科目	CBI実習Ⅰ	2前	2							1
	CBI実習Ⅱ	2前	2							1
	CBI実習Ⅲ	2前	2							1
教養科目	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
キャリア形成支援分野	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	大学生活入門	1前	2							1
	学びの統合入門	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
	教育学概論C	1後	2							1
	教育学概論D	1前	2							1
	教育学概論E	1前	2							1
	教育心理学概論B	1前	2							1
	教育心理学概論C	1後	2							1
	教育心理学概論D	1前	2							1
	地域未来創成入門	1前	1							2
	カルチャーシェアリング	1前	1							2
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4							2
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4							2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							2
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
	学校教員の世界	1後	2							2
	徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1							1
	アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1							1
	研究倫理	1後	1							1
	小計(33科目)	-	67							24

日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1	
	日本語Ⅱ	1前	2							1	
	日本語Ⅲ	1後	2							1	
	日本語Ⅳ	1後	2							1	
小計(4科目)		-	8							4	
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1	
	日本事情Ⅱ	1後	2							1	
	日本事情Ⅲ	1前	2							1	
	日本事情Ⅳ	1後	2							1	
	日本事情Ⅴ	1前	2							1	
小計(5科目)		-	10							4	
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2							2	
	理工系線形代数 学	1前	2							2	
	防災理工学概論	2前	2							7	
	理工学研究プロ ポーザル	3後	2		4	5	1				
	小計(4科目)		-	8		4	5	1			10
	科学者・技術者倫 理	1後	2								4
	リスクマネジメント	2前	2								6
	キャリアデザイン Ⅰ	2後	2								1
	キャリアデザイン Ⅱ	2後	2								1
	実践キャリアデザ イン	3前	2								1
	小計(5科目)		-	4	6						11
科学英語	2前	2								1	
理工学英語ゼミ ナールⅠ	3後	2		4	5	1					
理工学英語ゼミ ナールⅡ	4前	2		4	5	1					
小計(3科目)		-	6		4	5	1			1	
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2							2	
	情報科学概論	1前	2				1				
	理工学情報処理 演習	1後	2		1						
	プログラミング演習 Ⅰ	2前	2			1					
	プログラミング演習 Ⅱ	2後	2		1						
	離散数学	2前	2			1					
	組合せとグラフの 理論	2前	2			1					
	応用数学	2後	2			1					
	情報処理技術Ⅰ	3前	2							1	
	情報処理技術Ⅱ	3後	2							1	
	情報社会と情報倫 理	3後	2		1						
情報と職業	3後	2		1							

日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1	
	日本語Ⅱ	1前	2							1	
	日本語Ⅲ	1後	2							1	
	日本語Ⅳ	1後	2							1	
小計(4科目)		-	8							4	
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1	
	日本事情Ⅱ	1後	2							1	
	日本事情Ⅲ	1前	2							1	
	日本事情Ⅳ	1後	2							1	
小計(4科目)		-	8							2	
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2							2	
	理工系線形代数 学	1前・後	2							3	
	防災理工学概論	2前	2							7	
	理工学研究プロ ポーザル	3後	2		4	5	1				
	小計(4科目)		-	8		4	5	1			11
	科学者・技術者倫 理	1後	2								4
	リスクマネジメント	2前	2								6
	キャリアデザイン Ⅰ	2後	2								1
	キャリアデザイン Ⅱ	2後	2								1
	実践キャリアデザ イン	3前	2								1
	小計(5科目)		-	4	6						11
科学英語	2前	2								1	
理工学英語ゼミ ナールⅠ	3後	2		4	5	1					
理工学英語ゼミ ナールⅡ	4前	2		4	5	1					
小計(3科目)		-	6		4	5	1			1	
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2							2	
	情報科学概論	1前	2				1				
	理工学情報処理 演習	1後	2		1						
	プログラミング演習 Ⅰ	2前	2			1					
	プログラミング演習 Ⅱ	2後	2		1						
	離散数学	2前	2			1					
	組合せとグラフの 理論	2前	2			1					
	応用数学	2後	2			1					
	情報処理技術Ⅰ	3前	2							1	
	情報処理技術Ⅱ	3後	2							1	
	情報社会と情報倫 理	3後	2		1						
情報と職業	3後	2		1							

一変数の微分積分	1後	2							1
多変数の微分積分	2前	2							1
群論	2前	2							1
距離と位相	2前	2							1
確率論	2前	2							1
代数学演習	2後	2							1
距離と位相演習	2前	2							1
多変数の微分積分演習	2前	2							1
確率論演習	2前	2							1
力学I	1後	2							1
熱力学	1後	2							1
電磁気学I	2前	2							1
小計(24科目)	-	10	38		3	3	1		8
専 門 科 目  学 科 専 攻 科 目 群	計算機システム学	2前	2			1			
	コンピュータアーキテクチャ	2後	2			1			
	ヒューマンコンピュータインタラクション	2後	2				1		
	オペレーティングシステム論	3前	2				1		
	デジタル回路実験	3前	2			1	1		
	情報ネットワーク論	3前	2				1		
	情報ネットワーク論演習	3後	2						1
	計算システム科学特論	3前	2						1
	小計(8科目)	-	2	14		2	2		
アルゴリズムとデータ構造	3前	2			1				
データベースシステム	2後	2							1
プログラミング言語論	3前	2			1				
ソフトウェア工学	3前	2							1
プログラミング演習Ⅲ	3後	2				1			
人工知能工学	3後	2			1				
アルゴリズム特論	3後	2				1			
ソフトウェア科学特論	3前	2							1
小計(8科目)	-	2	14		2	2			3
数値解析	3後	2				1			
離散数学演習	2後	2					1		
画像処理論	2後	2			1				
情報解析学	2・3後	2				1			
計算幾何学入門	2・3後	2				1			
情報理論	3前	2						1	

一変数の微分積分	1後	2							1
多変数の微分積分	2前	2							1
群論	2前	2							1
距離と位相	2前	2							1
確率論	2前	2							1
代数学演習	2後	2							1
距離と位相演習	2前	2							1
多変数の微分積分演習	2前	2							1
確率論演習	2前	2							1
力学I	1後	2							1
熱力学	1後	2							1
電磁気学I	2前	2							1
小計(24科目)	-	10	38		3	3	1		8
専 門 科 目  学 科 専 攻 科 目 群	計算機システム学	2前	2			1			
	コンピュータアーキテクチャ	2後	2			1			
	ヒューマンコンピュータインタラクション	2後	2				1		
	オペレーティングシステム論	3前	2				1		
	デジタル回路実験	3前	2			1	1		
	情報ネットワーク論	3前	2				1		
	情報ネットワーク論演習	3後	2						1
	計算システム科学特論	3前	2						1
	小計(8科目)	-	2	14		2	2		
アルゴリズムとデータ構造	3前	2			1				
データベースシステム	2後	2							1
プログラミング言語論	3前	2			1				
ソフトウェア工学	3前	2							1
プログラミング演習Ⅲ	3後	2				1			
人工知能工学	3後	2			1				
アルゴリズム特論	3後	2				1			
ソフトウェア科学特論	3前	2							1
小計(8科目)	-	2	14		2	2			3
数値解析	3後	2				1			
離散数学演習	2後	2					1		
画像処理論	2後	2			1				
情報解析学	2・3後	2				1			
計算幾何学入門	2・3後	2				1			
情報理論	3前	2						1	

地球環境情報学	3前	2	1						
シミュレーション工学	3後	2	1						
数理情報学特論	3前	2							1
小計(9科目)	-	2	16		2	2	1		1
卒業研究	4通年	8			4	5	1		
合計(328科目)	-	54	502		4	5	1		398

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を取得し、合計124単位以上取得すること

【履修方法】

〔共通教育科目〕(34単位)

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

〔専門科目〕(必修単位42単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

「微分積分学基礎」、「理工系線形代数」、「防災理工学概論」、「理工学研究プロジェクト」の4科目(計8単位)を必修科目とする。

○グローバル強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目 10単位

「物理学概論」、「情報科学概論」、「理工学情報処理演習」、「プログラミング演習Ⅰ」、「プログラミング演習Ⅱ」の5科目(計10単位)を必修科目とする。

○選択必修科目 8単位

「離散数学」、「組合せとグラフの理論」、「応用数学」、「情報処理技術Ⅰ」、「情報処理技術Ⅱ」、「情報社会と情報倫理」、「情報と職業」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「多変数の微分積分演習」、「群論」、「代数学演習」、「距離と位相」、「距離と位相演習」、「確率論」、「確率論演習」、「力学Ⅰ」、「熱力学」、「電磁気学Ⅰ」から8単位以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

「計算機システム学」、「アルゴリズムとデータ構造」、「数値解析」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

○選択必修科目 28単位

「コンピュータアーキテクチャ」、「ヒューマンコンピュータインタラクション」、「オペレーティングシステム論」、「デジタル回路実験」、「情報ネットワーク論」、「情報ネットワーク論演習」、「計算システム科学特論」、「データベースシステム」、「プログラミング言語論」、「ソフトウェア工学」、「プログラミング演習Ⅲ」、「人工知能工学」、「アルゴリズム特論」、「ソフトウェア科学特論」、「離散数学演習」、「画像処理論」、「情報解析学」、「計算幾何学入門」、「情報理論」、「地球環境情報学」、「シミュレーション工学」、「数理情報学特論」から28単位以上を修得する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

地球環境情報学	3前	2	1						
シミュレーション工学	3後	2	1						
数理情報学特論	3前	2							1
小計(9科目)	-	2	16		2	2	1		1
卒業研究	4通年	8			4	5	1		
合計(338科目)	-	54	583		4	5	1		400

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を取得し、合計124単位以上取得すること

【履修方法】

〔共通教育科目〕(34単位)

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

〔専門科目〕(必修単位42単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

「微分積分学基礎」、「理工系線形代数」、「防災理工学概論」、「理工学研究プロジェクト」の4科目(計8単位)を必修科目とする。

○グローバル強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目 10単位

「物理学概論」、「情報科学概論」、「理工学情報処理演習」、「プログラミング演習Ⅰ」、「プログラミング演習Ⅱ」の5科目(計10単位)を必修科目とする。

○選択必修科目 8単位

「離散数学」、「組合せとグラフの理論」、「応用数学」、「情報処理技術Ⅰ」、「情報処理技術Ⅱ」、「情報社会と情報倫理」、「情報と職業」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「多変数の微分積分演習」、「群論」、「代数学演習」、「距離と位相」、「距離と位相演習」、「確率論」、「確率論演習」、「力学Ⅰ」、「熱力学」、「電磁気学Ⅰ」から8単位以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

「計算機システム学」、「アルゴリズムとデータ構造」、「数値解析」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

○選択必修科目 28単位

「コンピュータアーキテクチャ」、「ヒューマンコンピュータインタラクション」、「オペレーティングシステム論」、「デジタル回路実験」、「情報ネットワーク論」、「情報ネットワーク論演習」、「計算システム科学特論」、「データベースシステム」、「プログラミング言語論」、「ソフトウェア工学」、「プログラミング演習Ⅲ」、「人工知能工学」、「アルゴリズム特論」、「ソフトウェア科学特論」、「離散数学演習」、「画像処理論」、「情報解析学」、「計算幾何学入門」、「情報理論」、「地球環境情報学」、「シミュレーション工学」、「数理情報学特論」から28単位以上を修得する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	大学基礎論	1前	2			4						32
	学問基礎論	1後	2				1					
	課題探求実践セミナー	1前	2									43
	英会話	1後	2									10
	大学英語入門	1前	2									7
	情報処理	1前	2			2	3	1				
	小計(6科目)	-	12			4	3	1				82
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前		2								1
	核時代の倫理	1後		2								1
	哲学を学ぶ	1前		2								1
	神話と儀礼	1後		2								1
	<b>文化人類学入門</b>	1前		<b>2</b>								<b>1</b>
	進化論の哲学	1後		2								1
	心理学を学ぶ	1前		2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1前		<b>2</b>								<b>1</b>
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後		<b>2</b>								<b>1</b>
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後		<b>2</b>								<b>1</b>
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後		<b>2</b>								<b>1</b>
	地理学を学ぶ	1前		2								1
	歴史を考える	1前		2								1
	歴史を考える	1前		2								1
	歴史を考える	1後		2								1
	<b>歴史を考える</b>	1後		<b>2</b>								<b>1</b>
	風景と空間の科学	1前		2								1
	土佐の自由民権運動	1後		2								1
	考古学の論点	1前		2								1
	空想の博物学	1後		2								1
	文学を考える	1前・後		2								1
	日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1前		2								1
	教養の漢字学	1前		2								1
	<b>文学と社会</b>	1後		<b>2</b>								<b>1</b>
	マスメディアと音楽	1後		2								1
	ピアノ連弾を楽しもう	1後		2								1
	デッサンの世界	1後		2								1
	<b>オペラ入門</b>	1前		<b>2</b>								<b>1</b>
	文化財保存科学概論	1後		2								1
	近現代哲学	1前		2								1
	<b>文章表現入門</b>	1前		<b>2</b>								<b>1</b>
	<b>音楽解剖学入門</b>	1前		<b>2</b>								<b>1</b>
<b>四国の歴史と文化その1 歴史編</b>	1前		<b>1</b>								<b>3</b>	

	四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3
	阿波学	1前	1							3
	香川の文化と歴史 その1	1前	1							1
	香川の文化と歴史 その2	1前	1							1
	モラエスの徳島	1後	2							1
	日本におけるドイ ツ兵捕虜1914- 1920	1後	2							1
	ユーラシア大陸に おける人と金属生 産の関わり	1後	1							1
	外国人と四国廻路 の歴史	1後	1							1
	文化心理学入門	1後	1							1
	インドネシアの文 化と会話	1後	1							1
	吹奏楽を楽しもう	1後	2							1
	木彫入門	1前	2							1
	彫刻入門	1前	2							1
	言語地図から考え る日本語方言	1前	2							1
	初心者向け 日本 画を描いてみよう	1後	2							1
	日本美術の見方	1前	2							1
	古典の文学作品と 古典の評論を読 み合わせる	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1後	2							1
	中国古代史の世 界	1後	2							1
	小計(53科目)	-	97							54
共通 教育 科目	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
教養 科目	政治を考える	1前	2							1
	政治を考える	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1前	2							1
社会 分野	社会学を学ぶ	1後	2							1
	法を学ぶ	1後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	企業経営を考える	1後	2							1
	男女共同参画社 会を考える	1前	2							5
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1前	2							1
経済を考える	1後	2							1	
	社会福祉入門	1後	2							1
	市民社会論入門	1前	2							1

森との共生を探る	1前	2							1
市民生活と法	1後	2							1
平和と軍縮	1前	2							3
<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>英語レクチャー (Global Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>4</b>
障害者支援入門	1前	2							1
障害者支援の理論と実践	1後	2							2
現代日本の社会と政治	1後	2							1
<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
福島原発事故を考える	1前	2							8
大学政策論入門	1前	2							2
非営利法人経営論入門	1後	2							2
社会起業論	1前	2							1
スポーツ文化論	1後	2							1
食と農の経済学	1前	2							1
社会的経営論	1後	2							3
川と人の生活誌	1後	2							1
地域活性化について学ぶ	1前	2							5
高知の中小企業を知る	1後	2							1
<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>2</b>
中山間地域の生活と環境Ⅰ	1前	2							2
中山間地域の生活と環境Ⅱ	1前	2							2
協働実践自己分析	1前	2							1
ソーシャルキャピタル論入門	1前	2							1
土佐の海的环境学Ⅰ: 柏島の海から考える	1前	2							6
グローバル化時代の日本論	1後	2							1
国際ボランティア概論	1前	2							1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2							1
ビジネスのための中国理解	1後	2							1
地域未来創成入門	1前	1							3
<b>大学の知の活用</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>大学教育を考える</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>



サービスラーニング 演習	1前	2								1
はじめてのマーケ ティング	1後	2								1
よさこい概論	1前	2								1
林業史から考える 森と人と文化	1後	2								1
プロジェクト実践 入門	1後	2								1
地域文化理解	1後	2								3
行動統計学入門	1後	2								1
地域コンテンツと 知財管理 その1	1後	1								2
地域コンテンツと 知財管理 その2	1後	1								2
香川を学ぶ その 1	1後	1								2
香川を学ぶ その 2	1後	1								2
瀬戸内地域活性 化政策 その1	1後	1								1
瀬戸内地域活性 化政策 その2	1後	1								1
四国の地域振興 その1	1後	1								2
四国の地域振興 その2	1後	1								2
大学生のための 『安全・安心』の基 礎講座	1後	2								1
子どもと学校	1後	2								1
情報社会のくらし	1後	2								1
国際経済を考える	1後	2								1
NPO入門	1前	2								1
女性のライフデザ イン	1後	2								1
社会教育・生涯学 習論入門	1後	2								1
働き方改革と職業 生活を考える	1前	2								1
小計(73科目)	-	137								75

共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2							1
	スポーツ科学講義B	1後	2							1
	スポーツ科学講義C	1後	2							1
	スポーツ科学講義D	1前	2							1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1							1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋カトレニング)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(ミックススポーツ)	1前	1							4
	スポーツ科学実技(ローンボウルズ)	1後	1							1
	健康A	1前	2							6
	健康B	1前	2							7
	健康C	1前	2							6
	健康D	1前	2							6
	アルコール学概論	1前	2							3
	一般学生のための医療と医学の知識	1前	2							1
	地域の中で剣道を学ぶ	1前	2							1
	知の探訪	1後	2							1
小計(24科目)	-	36							35	

共通教育科目	法化学概論	1後	2						1
	自然の法則	1前	2						9
教養科目	フードサイエンスの世界	1前	2						16
	ライフサイエンスの世界	1後	2						16
自然分野	物質の科学	1後	2						12
	地球と宇宙	1後	2						5
	自然科学の歴史	1後	2						4
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2						1
	渚の自然史	1前	2						1
	環境を考える	1前	2						1
	気象学入門	1前	2						1
	大地の災害	1前	2						2
	地震の災害	1前	2						1
	気象と波の災害	1後	2						2
	災害と生きる	1後	2						8
	<b>海洋を考える</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>10</b>
	<b>数の概念入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>
	生物時計のはなし	1後	2						1
	体験する数学	1後	2						1
	みのまわりの科学	1後	2						1
	高知の自然と地質資源	1後	2						1
	高知の農業と自然を 実践して学ぶ	1前	2						9
	遺伝資源の利用と 保全	1前	2						1
	植物の生殖	<b>1前</b>	2						1
	<b>地域の農林資源と 環境科学</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>15</b>
	<b>土佐の自然と農林 業</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>16</b>
	生命の科学	<b>1後</b>	2						2
	植物バイオテクノロジー 概論	1後	2						3
	有機化学概論	1後	2						1
	微分・積分学入門	1通	2						3
	物理学入門	1通	2						1
	化学入門	1通	2						2
	生物学入門	1通	2						15
	地球科学入門	1通	2						17
	情報セキュリティ 入門	<b>1前・後</b>	2						2
	初等プログラミング 入門	1前	2						1
	<b>海洋生物学基礎 実習</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>4</b>
	<b>数学序論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>

情報社会と情報技術	1前-後	2									1
理系学生のための の、科学英語論文 を読むための英語	1後	2									1
瀬戸内海論 その 1	1前	1									1
瀬戸内海論 その 2	1前	1									1
コンピュータと教育 その1	1前	1									1
コンピュータと教育 その2	1前	1									1
情報のいろは	1後	2									2
サイエンスリテラ シーの化学	1後	2									1
現代科学と研究倫理	1後	2									1
タンパク質で生命 を斬る	1後	2									1
自動車概論	1後	1									1
四国の自然環境と 防災 その1	1後	1									3
四国の自然環境と 防災 その2	1後	1									3
太陽光利用型植 物工場における知 能的農作物生産	1後	1									1
飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1									1
数理科学の世界	1後	2									1
和算の世界	1後	1									1
身の回りの放射線	1後	1									1
有機化学概論 初 級	1前	2									1
有機化学概論 中 級	1後	2									1
昆虫と環境	1後	1									1
高度情報化社会 の歩き方	1後	1									2
デジタルものづくり 入門	1前	1									1
私たちの生活と材 料	1後	1									1
人工魚礁の開発と 環境保全	1前	1									1
トポロジーと囲碁	1後	2									1
小計(64科目)	-	112									170

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2																		3	
	国際英語	1前・後	2																			3
	教養英会話	1前・後	2																			3
	リーディング・スキル	1前	2																			1
	ドイツ語Ⅰ	1前・後	2																			9
	ドイツ語Ⅱ	1後	2																			2
	フランス語Ⅰ	1前・後	2																			2
	フランス語Ⅱ	1後	2																			2
	中国語Ⅰ	1前・後	2																			9
	中国語Ⅱ	1前・後	2																			5
	韓国語(朝鮮語)Ⅰ	1前・後	2																			2
	韓国語(朝鮮語)Ⅱ	1後	2																			1
	スペイン語Ⅰ	1前	2																			2
	スペイン語Ⅱ	1後	2																			1
小計(14科目)	-	28																				34
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	キャリアパス演習 ープライベートデザイン 講座ー	1後	2																			1
	進路決定支援演習ー自分プレゼン テーション法ー	1前	2																			1
	チームワークを考える	1前	2																			1
	ピアサポート理論 と実践	1前	2																			1
	大学生活入門	1前	2																			1
	学びの統合入門	1後	2																			1
	アクティブラーニング 入門	1前	1																			1
	キャリアで活かす ITリテラシー	1後	1																			1
	地域キャリア論	1前	2																			1
	グローバルコミュニ ケーション	1前	2																			1
	生涯教育論	1前	2																			1
	教育学・教育課程 概論B	1後	2																			1
	教育学・教育課程 概論C	1後	2																			1
	教育学・教育課程 概論D	1前	2																			1
	教育学・教育課程 概論E	1前	2																			1
	教育心理学概論B	1前	2																			1
	教育心理学概論C	1後	2																			1
	教育心理学概論D	1前	2																			1
	カルチャーシェアリン グ	1前	1																			3
ベーシック国内 サービスラーニン グ	1前	4																			3	

	ベーシック海外サービスラーニング	1後		4							2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前		4							3
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後		4							2
	インターンシップ実習	1前		2							1
	学校教員の世界	1前		2							2
	徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前		1							1
	アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)	1後		1							1
	研究倫理	1後		1							1
	介護等体験	1前		2							1
	博物館学内実習	1前		2							1
	博物館館園実習	1前		1							1
	キャリアプランニングⅠ	1後		2							1
	キャリアプランニングⅡ	1前		2							1
	業務効率化のためのIT活用技法	1後		2							1
	小計(34科目)	-		69							25
日本語	日本語Ⅰ	1前		2							1
	日本語Ⅱ	1前		2							1
	日本語Ⅲ	1後		2							1
	日本語Ⅳ	1後		2							1
	小計(4科目)	-		8							4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	日本事情Ⅲ	1前		2							1
	日本事情Ⅳ	1後		2							1
	小計(4科目)	-		8							2
専門科目 学部共通科目群	微積分学基礎	1前	2								3
	理工系線形代数学	1前・後	2								3
	防災理工学概論	2前	2								7
	理工学研究プロポーザル	3後	2			4	5	1			
	小計(4科目)	-	8			4	5	1			12
	科学者・技術者倫理	1後	2								4
リスクマネジメント	2前	2								6	
キャリアデザインⅠ	2後	2								1	
キャリアデザインⅡ	2後	2								1	
実践キャリアデザイン	3前	2								1	
小計(5科目)	-	4	6								11
	科学英語	2前	2								1

	理工学英語ゼミ ナールⅠ	3後	2		4	5	1					
	理工学英語ゼミ ナールⅡ	4前	2		4	5	1					
	小計(3科目)	-	6		4	5	1					1
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2									2
	情報科学概論	1前	2				1					
	理工学情報処理 演習	1後	2		1							
	プログラミング演習 Ⅰ	2前	2			1						
	プログラミング演習 Ⅱ	2後	2		1							
	離散数学	2前	2			1						
	組合せとグラフの 理論	2前	2			1						
	応用数学	2後	2			1						
	情報処理技術Ⅰ	3前	2									1
	情報処理技術Ⅱ	3後	2									1
	情報社会と情報倫 理	3後	2		1							4
	情報と職業	3後	2		1							4
	一変数の微分積 分	1後	2									1
	多変数の微分積 分	2前	2									1
	群論	2前	2									1
	距離と位相	2前	2									1
	確率論	2前	2									1
	代数学演習	2後	2									1
	距離と位相演習	2前	2									1
	多変数の微分積 分演習	2前	2									1
	確率論演習	2前	2									1
	力学Ⅰ	1後	2									1
	熱力学	1後	2									1
	電磁気学Ⅰ	2前	2									1
小計(24科目)	-	10	38		3	3	1					12
専門科目 学科専攻科目群	計算機システム学	2前	2			1						
	コンピュータアーキ テクチャ	2後	2			1						
	ヒューマンコン ピュータインタラク ション	2後	2				1					
	オペレーティングシ ステム論	3前	2				1					
	デジタル回路実験	3前	2		1	1						
	情報ネットワー ク論	3前	2				1					
	情報ネットワー ク論演習	3後	2									1

計算システム科学特論	3前	2							1
小計(8科目)	-	2	14		2	2			2
アルゴリズムとデータ構造	3前	2		1					
データベースシステム	2後	2							1
プログラミング言語論	3前	2		1					
ソフトウェア工学	3前	2							1
プログラミング演習Ⅲ	3後	2			1				
人工知能工学	3後	2		1					
アルゴリズム特論	3後	2			1				
ソフトウェア科学特論	3前	2							1
小計(8科目)	-	2	14		2	2			3
数値解析	3後	2			1				
離散数学演習	2後	2				1			
画像処理論	2後	2		1					
情報解析学	2・3後	2			1				
計算幾何学入門	2・3後	2			1				
情報理論	3前	2				1			
地球環境情報学	3後	2		1					
シミュレーション工学	3後	2		1					
数理情報学特論	3前	2							1
小計(9科目)	-	2	16		2	2	1		1
卒業研究	4通年	8			4	5	1		
合計(338科目)	-	54	583		4	5	1		397



卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を取得し、合計124単位以上取得すること

【履修方法】

〔共通教育科目〕(34単位)

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英语入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

〔専門科目〕(必修単位42単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

「微分積分学基礎」、「理工系線形代数学」、「防災理工学概論」、「理工学研究プロジェクト」の4科目(計8単位)を必修科目とする。

○グローバル強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目 10単位

「物理学概論」、「情報科学概論」、「理工学情報処理演習」、「プログラミング演習Ⅰ」、「プログラミング演習Ⅱ」の5科目(計10単位)を必修科目とする。

○選択必修科目 8単位

「離散数学」、「組合せとグラフの理論」、「応用数学」、「情報処理技術Ⅰ」、「情報処理技術Ⅱ」、「情報社会と情報倫理」、「情報と職業」、「一変数の微分積分」、「多変数の微分積分」、「多変数の微分積分演習」、「群論」、「代数学演習」、「距離と位相」、「距離と位相演習」、「確率論」、「確率論演習」、「力学Ⅰ」、「熱力学」、「電磁気学Ⅰ」から8単位以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

「計算機システム学」、「アルゴリズムとデータ構造」、「数値解析」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

○選択必修科目 28単位

「コンピュータアーキテクチャ」、「ヒューマンコンピュータインタラクション」、「オペレーティングシステム論」、「デジタル回路実験」、「情報ネットワーク論」、「情報ネットワーク論演習」、「計算システム科学特論」、「データベースシステム」、「プログラミング言語論」、「ソフトウェア工学」、「プログラミング演習Ⅲ」、「人工知能工学」、「アルゴリズム特論」、「ソフトウェア科学特論」、「離散数学演習」、「画像処理論」、「情報解析学」、「計算幾何学入門」、「情報理論」、「地球環境情報学」、「シミュレーション工学」、「数理情報学特論」から28単位以上を修得する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専門科目関係】

・変更なし

【共通教育科目関係】

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「哲学を学ぶ」「文化人類学入門」「心理学を学ぶ」「もしも、古代中国で暮らしたら」「読書を読む」「文学と社会」「オペラ入門」「吹奏楽を奏しよう」「彫刻入門」「日本画を描いてみよう！」「合唱初級」「木彫入門」「文章表現入門」「四国の歴史と文化 その1 歴史編」「四国の歴史と文化 その2 文化編」「阿波学」「香川の文化と歴史 その1」「香川の文化と歴史 その2」「モラエスの徳島」「日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920」「ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり」「法を学ぶ」「はじめての経営学」「メディア社会論」「英語レクチャー (Gender Issues)」「障害を考える」「西洋経済史入門」「地域経済概説」「高知の産業と地域活性化」「量的研究法」「大学の知の活用」「大学教育を考える」「行動統計学入門」「地域コンテンツと知財管理 その1」「地域コンテンツと知財管理 その2」「香川を学ぶ その1」「香川を学ぶ その2」「瀬戸内地域活性化政策 その1」「瀬戸内地域活性化政策 その2」「四国の地域振興 その1」「四国の地域振興 その2」「大学生のための『安全・安心』の基礎講座」「スポーツ科学実技(卓球)」「スポーツ科学実技(エアロビクス)」「スポーツ科学実技(ジョギング入門)」「一般学生のための医療と医学の知識」「知の探訪」「海洋を考える」「数の概念入門」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「海洋生物学基礎実習」「化学専攻一年生の有機化学概論」「瀬戸内海論 その1」「瀬戸内海論 その2」「コンピュータと教育 その1」「コンピュータと教育 その2」「情報のいろは」「サイエンスリテラシーの化学」「現代科学と研究倫理」「タンパク質で生命を斬る」「自動車概論」「四国の自然環境と防災 その1」「四国の自然環境と防災 その2」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「飛行機はなぜ飛ぶのか」「アクティブラーニング入門」「キャリアで活かすITリテラシー」「地域キャリア論」「グローバルコミュニケーション」「教育学概論C」「アドバンスド国内サービ斯拉ーニング」「アドバンスド海外サービ斯拉ーニング」「学校教員の世界」を追加。

・共通教育科目教養科目の科目区分の再検討により、「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービ斯拉ーニング」「ベーシック海外サービ斯拉ーニング」を社会分野からキャリア形成支援分野へ変更。

・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「大学政策論入門」「非営利法人経営論入門」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の手から考える」「健康A」「健康B」「健康C」「健康D」の兼任・兼任教員数を変更。

【平成30年度】

【専門科目関係】

・関連科目との接続等を精査し、学生のより効果的な履修のため、「理工系線形代数」の配当学期及び追加。

【共通教育科目関係】

・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「大学基礎論」「英会話」「大学英語入門」の教員数変更

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「音楽解剖学入門」「子どもの絵を病院に展示しよう」「ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史」「外国人と四国遍路の歴史」「文化心理学入門」「インドネシアの文化と会話」「食生活論入門」「サービ斯拉ーニング演習」「はじめてのマーケティング」「ジェンダーを考える」「よさこい概論」「林業史から考える森と人と文化」「プロジェクト実践入門」「地域文化理解」「子どもと学校」「情報社会の暮らし」「スポーツ科学実技(フットサル)」「地域の中で剣道を学ぶ」「情報セキュリティ入門」「数学序論」「情報社会と情報技術」「理系学生のための、科学英語論文を読むための英語」「数理学の世界」「和算の世界」「身の回りの放射線」「有機化学概論 初級」「有機化学概論 中級」「昆虫と環境」「高度情報化社会の歩き方」「デジタルものづくり入門」「私たちの生活と材料」「人工魚礁の開発と環境保全」「インターナシップ実習」「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」「アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)」「研究倫理」を追加。

・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「外国文学」「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「数理学の世界」「和算の世界」「身の回りの放射線」「有機化学概論 初級」「有機化学概論 中級」「昆虫と環境」「高度情報化社会の歩き方」「デジタルものづくり入門」「私たちの生活と材料」「人工魚礁の開発と環境保全」「インターナシップ実習」「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」「アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)」「研究倫理」を追加。

・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「外国文学」「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「数理学の世界」「和算の世界」「身の回りの放射線」「有機化学概論 初級」「有機化学概論 中級」「昆虫と環境」「高度情報化社会の歩き方」「デジタルものづくり入門」「私たちの生活と材料」「人工魚礁の開発と環境保全」「インターナシップ実習」「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」「アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)」「研究倫理」を追加。

・共通教育科目教養科目の見直しにより、「文学を考える」「日本語の世界一五十音図をめぐって」「外国文学」「日本古典再入門 - 語学的理解と内容理解と -」「教養の漢字学」「政治を考える」「社会学を学ぶ」「法を学ぶ」「食と農の経済学」「地域活性化について学ぶ」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学講義C」「生命の科学」の開講学期等を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長宗我部元親の四国制覇」「マスメディアと音楽」「ピアノ連弾を楽しもう」「デッサンの世界」「経済を考える」「大学生活入門」「学びの統合入門」の開講を復活。

【令和元年度】

【専門科目関係】

・「微分積分学基礎」「情報社会と情報倫理」「情報と職業」の内容の充実・見直しにより、兼任・兼任教員を変更。

・関連科目との接続等を精査し、学生のより効果的な履修のため、「地球環境情報学」の開講学期を変更。

【共通教育科目関係】

・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「大学英語入門」の兼任・兼任教員数を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「男女共同参画社会を考える」「平和と軍縮」「高知の産業と地域活性化」「協働実践自己分析」「地域未来創生入門」「スポーツ科学実技(卓球)」「健康C」「健康D」「法化学概論」「自然の法則」「フードサイエンスの世界」「ライフサイエンスの世界」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「高知の農業と自然を実践して学ぶ」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「植物バイオテクノロジー概論」「微分・積分学入門」「物理学入門」「化学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「タンパク質で生命を斬る」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「リーディング・スキル」「ドイツ語Ⅰ」「中国語Ⅰ」「グローバルコミュニケーション」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービ斯拉ーニング」「アドバンスド国内サービ斯拉ーニング」の兼任・兼任教員数を変更。

・共通教育科目教養科目の見直しにより、「心理学を学ぶ」「法を学ぶ」「中山間地域の生活と環境Ⅰ」「中山間地域の生活と環境Ⅱ」「協働実践自己分析」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の手から考える」「サービ斯拉ーニング演習」「情報セキュリティ入門」「情報社会と情報技術」「国際英語」「リーディング・スキル」「フランス語Ⅰ」「グローバルコミュニケーション」「学校教員の世界」の開講学期等を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「核時代の倫理」「神話と儀礼」「進化論の哲学」「ソーシャルキャピタル論入門」「植物の生殖」「ピアサポート理論と実践」の開講を復活。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「歴史を考える」「企業経営を考える」の開講数を増加。

【令和2年度】

【専門科目関係】

・新型コロナウイルス拡大防止のため、「実践キャリアデザイン」「ソフトウェア科学特論」の開講学期を変更。

【共通教育科目関係】

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「戦国七雄の時代に」「日本の古典文学入門」「日本語の今と昔」「合唱初級」「ガムラン演奏基礎演習」「日本美術を楽しむ」「桃太郎の表現史」「超平安文学基礎講義」「高知の遺跡を掘る」「戦争を考える」「レポート作成のための思考と文章表現」「初めての金融経済」「公共政策を考える」「最先端の国際事情」「初めてのマーケティング」「徳島を考える」「NPOと大学の経営」「多文化共生論」「国際協働演習Ⅰ」「国際協働演習Ⅱ」「スポーツ科学実技(ソフトバレーボール)」「一般学生のための医療と医学の知識Ⅰ」「一般学生のための医療と医学の知識Ⅱ」「高知の最先端農業-IoP (Internet of Plants)」「さわってわかるAI講座～基礎理論からクラウドサービスを使った実践まで～」「データ活用とオープンイノベーションで創る未来のまちづくり」「海洋生物学」「教育学概論C」「グローバルコミュニケーション(オーストラリア)」「グローバルコミュニケーション(マレーシア)」「グローバルコミュニケーション(フィリピン)」「キャリアプランニング」を追加。

・共通教育科目教養科目のクラス数・内容の充実・見直しにより、「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「社会的経営論」「高知の中小企業を知る」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の手から考える」「よさこい概論」「NPO入門」「スポーツ科学技術(バドミントン)」「健康B」「健康C」「健康D」「アルコール学概論」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「遺伝資源の利用と保全」「土佐の自然と農林業」「物理学入門」「生物学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「地域キャリア論」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスド海外サービスラーニング」「地域未来創生入門」の兼任・兼任教員数を変更。

・共通教育科目教養科目の見直しにより、「哲学を学ぶ」「神話と儀礼」「地理学を学ぶ」「文学を考える」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「社会学を学ぶ」「市民生活と法」「メディア社会論」「地域経済概説」「協働実践自己分析」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の手から感じる」「サービスラーニング演習」「はじめてのマーケティング」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義A」「初等プログラミング入門」「TOEIC英語」「ピアサポート理論と実践」「博物館学内実習」「博物館園実習」の開講学期等を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長曾我部元親の四国制覇」「魚食文化で世界を見る」「日本の刑事司法を考える」「消費者問題と法」「バイオサイエンスの世界」「数学をとおしてみた生物」「大学生活と心理学」「教育学概論B」「教育学概論D」「教育学概論E」の開講を復活。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
24 科目	258 科目	0 科目	282 科目	24 科目 [ 0 ]	302 科目 [ 44 ]	0 科目 [ 0 ]	326 科目 [ 44 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						<b>該当なし</b>
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	倫理を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「戦争を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
2	核時代の倫理	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
3	世界の宗教	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化人類学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
4	生物多様性から考える食と農の未来	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
5	リラクセーションの哲学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
6	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化心理学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
7	風景と空間の科学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

8	基礎から学ぶ日本近代史	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
9	空想の博物学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「高知の遺跡を掘る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
10	日本語の世界—五十音図をめぐる	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
11	源氏物語の恋愛と結婚	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文章表現入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
12	小さな地名の調べかた	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の歴史と文化その1 歴史編」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
13	外国文学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
14	日本語方言の探求	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
15	教養の漢字学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本語の今と昔」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
16	マスメディアと音楽	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「合唱初級」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
17	ピアノ連弾を楽しもう	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「ガムラン演奏基礎演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

18	デッサンの世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
19	美術を学ぶ	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
20	近代美術への接近	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
21	近現代哲学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「モラエスの徳島」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
22	西洋思想文化論	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
23	企業と労働を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「働き方改革と職業生活を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
24	お金と経済	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「プロジェクト実践入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
25	女性とライフ・キャリアー ー男女共同参画の視点からー	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「女性のライフデザイン」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
26	子どもの成長と学び	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
27	社会調査データの分析	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「行動統計学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

28	森との共生を探る	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「林業史から考える森と人と文化」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
29	英語レクチャー（ジェンダーをめぐる諸問題）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「英語レクチャー（Global Issues）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
30	西洋経済史概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「国際経済を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
31	社会起業論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「NPOと大学の経営」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
32	まちづくり論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
33	高知県の産業と観光	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「よさこい概論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
34	地域の課題から地方創生を学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「瀬戸内地域活性化政策 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
35	中山間地域の生活と環境 I	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
36	中山間地域の生活と環境 II	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その2」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

37	地域協働企画立案	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
38	地域協働実習I	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「NPO入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
39	地域協働自己分析	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「サービスマーケティング演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
40	社会協働実践	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「社会教育・生涯学習論入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
41	ソーシャルキャピタル論入門	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
42	地域政策演習（ふるさと活性ゼミ）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域コンテンツと知財管理 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
43	地域の中で武道を育てる	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
44	地球的規模の課題と国際協力	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
45	スポーツ科学実技（ネット型ゲーム）	1	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ミックススポーツ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
46	スポーツ科学実技（ディスクゲーム）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（フットサル）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。



47	スポーツ科学実技（スキーⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（卓球）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
48	スポーツ科学実技（スノーボードⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（エアロビクス）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
49	スポーツ科学実技（スノーボードⅡ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ローンボウルズ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
50	数理の世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「数の概念入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
51	環境を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「人口魚礁の開発と環境保全」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
52	黒潮圏科学の魅力	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
53	初学者の為の物理入門	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「飛行機はなぜ飛ぶのか」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
54	魚と食と健康	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「四国の自然環境と防災その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
55	生態系への人為的インパクト	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「サイエンスリテラシーの化学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
56	みのまわりの科学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「私たちの生活と材料」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

57	高知の農業と自然を実践して学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「高知の最先端農業-IoP (Internet of Plants)」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
58	身の回りの小さな生き物	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「土佐の自然と農林業」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
59	植物の生殖	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「太陽光利用型植物工場における知的農作物生産」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
60	花粉を科学する	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「昆虫と環境」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
61	動物の進化	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋生物学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
62	有機化学概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「タンパク質で生命を斬る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
63	リーディング・スキル	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。代替措置はないものの「TOEIC英語」、「国際英語」、「教養英会話」により必要な教育を担保している。
64	CB I 実習 I	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
65	CB I 実習 II	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
66	CB I 実習 III	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

67	C B I 実習IV	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
68	C B I キャリア開発講座A	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「地域キャリア論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
69	C B I キャリア開発講座B	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「業務効率化のためのIT活用技法」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
70	C B I 自己分析	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アドバンスド国内サービスラーニング」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
71	C B I 企画立案	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「グローバルコミュニケーション」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
72	キャリアパス演習－ライティング養成講座－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングI」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
73	進路決定支援演習－自分プレゼンテーション法－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアで活かすITリテラシー」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
74	進路決定支援演習－職業選択とキャリアプラン－	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングII」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
75	チームワークを考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「大学生活と心理学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

76	大学生生活と心理学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アクティブラーニング入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
77	日本語Ⅳ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」により必要な留学生教育を担保している。
78	日本事情Ⅴ	2	1前	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。
79	日本事情Ⅵ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しに伴い廃止となった科目については、併せて同一の科目区分内において、同一分野や関連領域の科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。代替措置のない「スポーツ科学実技」や「リーディング・スキル」、「日本事情」については、同一の科目区分内の他の科目の開講数の調整や内容の充実等により対応している。なお、共通教育科目教養科目全体では、設置計画時から43科目増となっており、大学設置基準で規定される「幅広く深い教養」の修得に必要な教育課程としては計画時からより充実したものとなっていると考えられる。  
学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{79}{282} = \boxed{28.01}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	451,584㎡	0㎡	0㎡	451,584㎡			
	運動場用地	65,901㎡	0㎡	0㎡	65,901㎡			
	小 計	517,485㎡	0㎡	0㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡	0㎡	0㎡	1,573,787㎡			
	合 計	2,091,272㎡	0㎡	0㎡	2,091,272㎡			
(2) 校 舎	専 用	130,560㎡ <del>130,510㎡</del> 130,150㎡ 130,140㎡	0㎡	0㎡	130,560㎡ <del>130,510㎡</del> 130,150㎡ 130,140㎡	大学全体 面積区分等変更による増(29) 建物面積変更による増(元) 建物面積変更による増(2)		
		(130,560㎡) <del>(130,510㎡)</del> <del>(130,150㎡)</del> <del>(130,140㎡)</del>	(0㎡)	(0㎡)	(130,560㎡) <del>(130,510㎡)</del> <del>(130,150㎡)</del> <del>(130,140㎡)</del>			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	理工学部及び共通教育部分		
	32室	32室	121室 116室	8室 (補助職員 人)	0室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	理工学部 情報科学科			10 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	理工学部 情報科学科	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
	計	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		申請時の誤記載(算入していなかった平成27年度改修分を算入し再計算)(29) 誤記載(座席数・棚数を新たに計測し直した)(元)	
	9,557㎡ 9,649㎡		988 712		793,833 836,168			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				申請時の誤記載(算入していなかった南体育館分を算入し再計算)(29)	
	4,794㎡ 3,700㎡		柔・剣道場, 弓道場, テニスコート, プール等を有している					

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学									備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人間文化学科	4	-	-	-	学士(文学) 学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
国際社会コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
社会経済学科	4	-	-	-	学士(経済学) 学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
人文社会科学部									平成28	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人文社会科学科	4	275	3年次10	1,120	学士(文学) 学士(学術) 学士(経済学)	1.05	1.02	-			
教育学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
学校教育教員養成課程	4	130	-	520	学士(教育)	1.05	1.03	-			
生涯教育課程	4	-	-	-	学士(教養) 学士(学術)	-	-	-			※平成27年度改組に伴い募集停止
理学部									平成19	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
応用理学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
理工学部									平成29	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
数学物理学科	4	55	3年次2	224	学士(理学)	1.02	1.01	-			
情報科学科	4	30	3年次2	124	学士(理工学)	1.06	1.03	-			
生物科学科	4	45	3年次2	184	学士(理学)	1.06	1.02	-			
化学生命理工学科	4	70	3年次2	284	学士(理工学)	1.05	1.01	-			
地球環境防災学科	4	40	3年次2	164	学士(理工学)	1.04	1.02	-			
医学部									平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	
医学科	6	110	2年次5	625	学士(医学)	1.00	1.00	令和2			※医学部医学科の入学定員のうち15名は、令和3年までの措置。
看護学科	4	60	3年次10	260	学士(看護学) 学士(学術)	1.00	1.00	-			
農学部									平成19	高知県南国市物部乙200	
農学科	4	-	-	-	学士(農学) 学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止



農林海洋科学部									平成28	高知県南国市物部乙200	
農林資源環境科学科	4	90	-	360	学士(農学)	1.03	1.02	-			
農芸化学科	4	45	-	180	学士(農学) 学士(学術)	1.02	1.00	-			
海洋資源科学科	4	65	-	260	学士(海洋科学)	1.04	1.00	-			
地域協働学部									平成27	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
地域協働学科	4	60	-	240	学士(地域協働学)	1.05	1.15	-			
総合人間自然科学研究科									平成20		
人文社会科学専攻	2	8	-	16	修士(文学) 修士(学術) 修士(経済学)	0.52	0.75	令和2		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教育学専攻	2	12	-	24	修士(教育学) 修士(学術)	0.54	0.75	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学専攻	2	-	-	-	修士(理学) 修士(学術)	-	-	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	※令和2年度改組に伴い募集停止
理工学専攻	2	55	-	110	修士(理学) 修士(理工学)	1.05	1.05	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医科学専攻	2	15	-	30	修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(学術)	0.76	0.73	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
看護学専攻	2	12	-	24	修士(看護学) 修士(学術)	1.03	0.91	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
農学専攻	2	-	-	-	修士(農学) 修士(学術)	-	-	-		高知県南国市物部乙200	※令和2年度改組に伴い募集停止
農林海洋科学専攻	2	55	-	110	修士(農学) 修士(海洋科学)	0.63	0.63	-		高知県南国市物部乙200	
地域協働学専攻	2	3	-	6	修士(地域協働学)	1.00	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士(専門職)	0.86	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
応用自然科学専攻	3	6	-	18	博士(理学) 博士(学術)	0.88	0.50	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医学専攻	4	30	-	120	博士(医学)	0.65	0.66	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
黒潮圏総合科学専攻	3	6	-	18	博士(学術)	0.27	0.00	-		高知県南国市物部乙200	
大学全体	-	1,292	2年次 5 3年次 30	5,051	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
    - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「生物学概論」「基礎生物学実験」の充実・変更に伴い、兼任講師2名（鴻上泰、谷地森秀二）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授31名（池島耕、石川勝美、井上顯、大井美紀、大島俊一郎、大谷慶人、大西浩平、緒方賢一、尾形凡生、岡谷英明、小原浄二、加藤勉、木下泉、河野俊夫、栗原幸男、後藤純一、駒井説夫、櫻井克年、塩崎俊彦、角忍、塚本次郎、遠山茂樹、普喜満生、藤原拓、松本伸介、溝淵俊二、村山雅史、森岡克司、森木紗子、山脇京子、吉光誠之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授26名（足立亨介、市浦英明、市榮智明、伊藤桂、上野大勢、川竹大輔、是永かな子、齋幸治、齊藤知己、櫻井哲也、佐藤周之、佐藤藤一郎、杉本加代、鈴木保志、田口尚弘、田中康一、手林慎一、寺本真紀、中澤純治、西尾嘉朗、野口拓郎、古川泰、松岡真如、松岡真里、松川和嗣、森牧人）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師20名（阿部鉄太郎、梶原彰人、加納理成、草場実、小松輝子、齋藤美和、坂本智香、柴田雄介、寺崎新一郎、中城満、中村努、野角孝一、濱田和俊、濱田佳代子、深山誠也、松本美香、山根信三、若松泰介、渡邊ひとみ、SHARPE MICHAEL JOHN）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教2名（齊藤雅洋、和田庸平）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師50名（飯高伸五、井戸慶治、伊藤悦子、岩本幸治、大内彩、小川敦司、織田聡、金西計英、上岡克己、川野卓二、神田優、清岡祐二、黒岩敦子、小松睦、澤崎達也、杉浦美羽、高島栄造、高橋愛、高橋宏隆、高山弘太郎、竹口幸志、竹田浩之、田中寿郎、坪井敬文、寺尾徹、土居清彦、富永麻里、仁科弘重、西村久美、西村弘子、根岸忠、野澤彰、林敏浩、林秀則、原直行、秀浦陽子、藤本憲市、藤原伸彦、樹田隆宏、松岡碧水、宮崎隆義、宮下晃一、村上恭通、守田逸人、柳瀬真紀、吉井敬雄、吉田博、渡邊史郎、GALLAGHER JOHN GERRARD、ROBERTSON MICHAEL G）を追加。  
・兼任教員の退職（北條正司）により、兼任講師として採用に変更。

【平成30年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「理工系線形代数学」の充実・変更に伴い、兼任講師1名（白木久雄）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（玉瀬友美、辻田宏、寄高博行）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授10名（岩佐光広、前田克治、吉岡一洋、森田佐知子、喜村仁詞、佐藤美樹、三浦収、難波卓司、是永正敬、鈴木紀之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師6名（仲嶺真、高畑貴志、小川寛貴、穴山貴嗣、岡本健、川崎元敬）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教5名（GARCIA DEL SAZ EVA、林昌子、ULANOVA DANA、阿部秀宏、北村聡子）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師17名（福井キャサリン、モートン常慈、島上宗子、出原恵三、泉田優、大淵朗、平田浩一、小西和彦、後藤田中、小林千悟、末永寛慶、土居アンケ、富田薫、陳美潔、馬場園陽一、川崎克寛、仲道雅輝）を追加。  
・他学部等に係る人事により、矢野宏光（准教授→教授）、赤池慎吾（講師→准教授）、岡村健志（講師→准教授）、大崎優（助教→講師）、梶英樹（助教→講師）が昇任。  
・兼任教員の退職（神家一成、後藤純一）により、兼任講師として採用に変更

【令和元年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「情報と職業」「情報社会と情報倫理」の充実に伴い、兼任講師（下方晃博）、兼任教員（大野加恵）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授2名（池田和夫、山口俊博）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授1名（氏家由利香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師4名（大塚誠也、田中健作、望月良親、藤岡正樹）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教5名（石黒克也、浦本豪一郎、奥村知世、松田弥花、佐藤文音）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員1名（大野加恵、澤田健、市川サラ、伊藤里奈、小澤望、濱田沙織、MARSALIS DOUGLAS ERIC、中谷有里、小澤修）を追加。  
・兼任教員の退職（國府俊一郎）により、兼任講師として採用に変更

【令和2年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「情報と職業」「情報社会と情報倫理」の充実に伴い、兼任教授（恒川典之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（西山謙吾、長崎慶三、西山充）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授4名（武久康高、佐藤剛介、金野大助、山田和彦）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師8名（小河侑平、守口海、阪田光和、佐竹泰和、金奎道、卓涓涓、磯田友里子、磯部香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教1名（小野寺健一）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員7名（豊田哲也、井内健介、山本真由美、米谷雄介、清原泰治、河村泰之、岡林和加）を追加。  
・他学部等に係る人事により、川本真浩（准教授→教授）、霜田博史（准教授→教授）、伊谷行（准教授→教授）、森田美佐（准教授→教授）、霜浦森平（准教授→教授）、鈴木保志（准教授→教授）、森牧人（准教授→教授）、赤間聡（講師→准教授）、新井泰弘（講師→准教授）、土屋京子（講師→准教授）、野崎華世（講師→准教授）、宮里修（講師→准教授）、西脇芳典（講師→准教授）、堀美菜（講師→准教授）、草場実（講師→准教授）、中城満（講師→准教授）、濱田佳代子（講師→准教授）、藤岡正樹（講師→准教授）が昇任。  
・兼任教員の退職（村井正之、荒川良、大谷慶人、GARCIA DEL SAZ EVA、）により、兼任講師として採用。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数等【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	5	1	0	10	0	4	5	1	0	10	0
(4)	(5)	(1)	(0)	(10)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
4	5	1	0	10	0	4	5	1	0	10	0
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{10}{10} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし							
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし							
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)	
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
<b>該当なし</b>								
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<b>該当なし</b>
-------------

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。



## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">該当なし</div>		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。





## 7 その他全般的事項

<理工学部 情報科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>・R2年度一般入試（後期日程）： センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）又は3教科4科目（数学、理科、外国語）を、個別学力試験は小論文又は面接を課す。</p>	<p>個別学力試験は小論文及び面接は実施せず、センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）のみで判定した。</p>
	<p>第一学期の授業について、 講義・演習科目はオンラインで実施 実験・実習科目は6月以降集中形式で実施</p> <p>共通教育科目の「海外サービスラーニング」等の海外派遣については、国際状況を見て判断することとしている。</p> <p>なお、以上変更内容等は、全て新型コロナウイルス感染拡大に係る対応措置である。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理工学部学務委員会</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>委員会は、次の委員をもって組織する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学部の学務担当の副学部長</li> <li>(2) 学科から（数学物理学科はコースから）選出された者 各1人</li> </ol> <p>毎月1回開催予定。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育力向上に向けた取組計画について等</li> </ul>
--

## 高知大学理工学部教授会規則

平成29年2月27日  
規則第61号

最終改正 平成30年4月11日規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知大学教授会規則（以下「教授会規則」という。）第8条の規定に基づき、理工学部教授会（以下「教授会」という。）に関し必要な事項を定める。

(組織)

第2条 教授会は、教授会規則第3条第1項に定めるところにより、理工学部（以下「学部」という。）に専任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「専任担当教員」という。）並びに総合人間自然科学研究科専門職学位課程教職実践高度化専攻、保健管理センター、学内共同教育研究施設、全国共同利用施設及び機構に専任担当として配置することとされた教授、准教授、講師及び助教のうち、学部に兼任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「兼任担当教員」という。）をもって組織する。

(議長及び教授会の開催)

第3条 教授会に議長を置き、理工学部長をもって充てる。

2 議長は、教授会を主宰する。

3 議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長の指名する者がこれを代行する。

4 教授会は、原則として月1回開催するものとする。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

5 教授会構成員の5分の1以上の者が、議題とその理由を示して教授会の開催を求めた場合は、議長は、これを開催しなければならない。

6 教授会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ議事を開き、議決することができない。

7 長期出張、休職及び病気休暇等の事由により1か月以上不在の者は、構成員に含まない。

(構成員以外の者の出席)

第4条 教授会が必要と認めるときは、構成員以外の者を出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

(審議事項)

第5条 教授会は、教授会規則第5条第1項第1号に規定するもののほか次の各号に掲げる事

項を審議する。

- (1) 学生の退学、転学、留学、休学、復学及び再入学並びにその他学生の身分に関する事項
- (2) 学部内の教育に関する予算、教育施設、教育設備の管理に関する事項
- (3) 学部の教育組織に関する基本的事項
- (4) 各種委員等の選出に関する事項
- (5) 教員配置の要請に関する事項
- (6) その他学部の組織及び教育に関する事項  
(議題の提出)

第6条 教授会構成員は、事前又は当日に複数人の賛同を得て議題を提出することができる。

(議題の通知)

第7条 議長は、教授会の議題をあらかじめ通知しなければならない。ただし、やむを得ない場合には、議題を当日に追加することができる。

(運営委員会)

第8条 教授会は、地域の外部有識者から学部の教育システムやプログラムについて意見を聴き改善に繋げることを目的として、高知大学理工学部運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会等への委任)

第9条 教授会は、教授会の所轄する事項を、教授会の議に基づいて設置した諸委員会に委任することができる。ただし、事後、教授会において、その報告及び承認を受けるものとする。

2 諸委員会の規則等は、別に定める。

(議事の決定)

第10条 教授会の議決が必要な場合には、出席者の過半数の賛成を得なければならない。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、第5条第5号の議決に関しては、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

(議事録)

第11条 教授会は、議事要録（配布資料を含む。）を作成し、保管するものとする。

2 学部長は、議事要録の確認を行う。

3 教授会構成員は、議事要録を閲覧することができる。

(庶務)

第12条 教授会の庶務は、総務部総務課において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、教授会の運営に関し必要な事項は、教授会が別に定める。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年4月11日規則第5号)

この規則は、平成30年4月11日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム
- ・ アドバイザー教員に関する研修会
- ・ 理工学的視点を持つための教員FD活動

### b 実施方法

- ・ 公開シンポジウム
- ・ 理工学部 専任教員・兼務担当教員のためのFD講演会

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム開催（平成28年11月23日）  
専任教員・兼担予定教員 61名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「学生との面談に必要な準備と心得」（平成29年4月12日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員68名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「e-ポートフォリオの操作説明」（平成29年5月11日）  
講師：大学教育創造センター教員  
専任教員69名・兼担教員5名参加
- ・ FD講演会「社会はどのような力を求めているか」（平成29年6月14日）  
講師：高知県産業振興センター高知県よろず支援拠点コーディネーター小松宗二氏  
専任教員60名・兼担教員6名参加
- ・ FD講演会「高知県の高校教育の課題について」（平成29年7月12日）  
講師：高知県立高知西高等学校副校長 高野和幸氏  
専任教員55名・兼担教員11名参加
- ・ FD講演会「知って欲しい高知の工業界」（平成29年9月13日）  
講師：高知県工業会会長 株式会社山崎技研代表取締役会長 山崎道生氏  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ FD講演会「高知大学COC+事業とは～学生の県内定着増を目指す～」（平成29年10月18日）  
講師：COC+推進コーディネーター補佐 川竹大輔氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「ネッツ南国流人材育成～人間力向上と問題解決～」（平成29年11月8日）  
講師：株式会社ビスタワークス研究所顧問 ネットトヨタ南国取締役相談役 横田英毅氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「授業実践報告「動物生理学」～工夫とその成果～」（平成29年12月13日）  
講師：理工学部 有川幹彦准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「パニック症とは？－広場恐怖の合併から考えるに－」（平成30年3月14日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員48名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「欠席の多い学生・成績不振学生との面談における留意点」（平成30年5月16日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員64名・兼担教員3名参加
- ・ FD講演会「理工学部への期待」（平成30年6月13日）  
講師：高知県立高知国際中学校・高等学校校長 森本民之助氏  
専任教員59名・兼担教員3名参加

- ・ F D 講演会「基礎ゼミナール（物理科学）の実践報告と学問基礎論への発展」（平成30年7月11日）  
 講師：理工学部 島内理恵准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
 専任教員56名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「高知発の新たな産業の創出」（平成30年9月12日）  
 講師：高知県商工労働部参事兼産業創造課長 有澤功氏  
 専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「土佐沖メタンハイドレート実用・商品化」（平成30年10月10日）  
 講師：（株）ティーエルホールディングス代表取締役 小川雅弘氏  
 専任教員56名・兼任教員3名参加
- ・ F D 講演会「高知の製紙産業の現状と課題」（平成30年11月13日）  
 講師：高知県製紙工業会理事長 森澤正博氏  
 専任教員50名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「授業実践報告（高分子化学）～サプリレッシンを利用した学習～」（平成30年12月12日）  
 講師：理工学部 波多野慎悟講師（平成29年度教育奨励賞受賞者）  
 専任教員57名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「精神疾患の把握」（平成31年1月9日）  
 講師：保健管理センター教員  
 専任教員59名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「キャリア教育の視点からみたりフレクション・セメスターの重要性と面談の在り方」（平成31年3月13日）  
 講師：学生総合支援センター教員  
 専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「競争的資金（A-STEP機能検証フェーズ試験研究タイプ及び高知県産学官連携産業創出研究推移新事業）の公募説明会（令和元年4月10日）  
 講師：次世代地域創造センター准教授 吉用武史  
 専任教員65名参加
- ・ F D 講演会「高知進出から半年。東京のIT企業のこれまでのとこれから」（令和元年6月12日）  
 講師：e-Janネットワークス（株）高知テクニカルセンター長 篠崎美幸  
 専任教員61名・兼任教員1名参加
- ・ F D 講演会「中小企業と大学生のマッチング支援」（令和元年7月10日）  
 講師：株式会社オフィスパートナー代表取締役 田村勝介  
 専任教員59名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「電気電子工学コースにおける研究教育について」（令和元年9月4日）  
 講師：千葉大学大学院工学研究科助教 角江 崇  
 専任教員20名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「関西学院大学、島根大学理工学部における教育と研究について」（令和元年9月12日）  
 講師：関西学院大学理工学部教授 御厨正博、島根大学学術研究環境システム科学系教授 半田 真  
 専任教員7名参加
- ・ F D 講演会「県内就職の促進に向けて」（令和元年10月9日）  
 講師：高知県商工労働部商工政策課長 岡本幸生  
 専任教員55名・兼任教員1名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「moodle活用講習会-高知大学moodleの基本的な使い方」（令和元年11月13日）  
 講師：自然科学系理工学部門 三好康夫准教授  
 専任教員62名・兼任教員2名参加

- ・アドバイザー教員に関する研修会「大学生のうつ状態の理解と対応～双極Ⅱ型障害を中心に～」  
(令和元年12月11日)  
講師：保健管理センター教員  
専任教員56名参加
- ・FD講演会「理学部から理工学部への改組について私の感想と期待すること」(令和2年2月5日)  
講師：株式会社シティネット代表取締役 渡邊基文  
専任教員56名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
実施結果を踏まえ、授業改善に向けて検討を進めている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

(平成29年度)第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している。

(平成30年度)学部独自の授業評価アンケートとして、第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」と、授業の第15週目にアンケートを行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」を設定し、各科目の状況に応じて必要と思われるアンケートを選択して実施している。

(令和元年度)各学期で以下の学部独自の授業評価アンケートを設定し、授業科目の状況に応じて、必要と思われるアンケートを選択して実施している：①第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」

②授業の第15週目にアンケートを行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果及び分析結果の総評は教員間で共有する。また、各科目ごとの結果については当該教員に個別に通知している。学生への公開については、「アクションプラン」及び教務情報システムを通じて公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・令和元年12月に公表している。

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

##### ③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に大学機関別認証評価（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人高知大学

## (2) 大学名

高知大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒780-8520  
高知県高知市曙町2-5-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし		
学長	(ワキグチ ヒロシ) 脇口 宏 (平成24年4月)	(サクライ カツトシ) 櫻井 克年 (平成30年4月)	脇口宏学長の任期満了のため (30)
学部長	(スズキ トモヒコ) 鈴木 知彦 (平成29年4月)	(ツエ ヤスヒコ) 津江 保彦 (令和2年4月)	鈴木知彦学部長の任期満了のため(2)
学科長等	(マツイ トオル) 松井 透 (平成29年4月)	(エンドウ ヒロミツ) 遠藤 広光 (令和2年4月)	松井透学科長の任期満了のため(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 生物科学科 学士(理学)	理学関係	4年	45人	3年次 2人	184人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	45 (—) [—]	— (—) [—]	45 (—) [—]	— (—) [—]	45 (2) [—]	— (—) [—]	45 (2) [—]	— (—) [—]	1.06倍	—	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	293 (—) [3]	— (—) [—]	170 (—) [4]	— (—) [—]	126 (6) [4]	— (—) [—]	150 (4) [4]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	252 (—) [3]	— (—) [—]	147 (—) [3]	— (—) [—]	111 (4) [4]	— (—) [—]	145 (4) [4]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	52 (—) [1]	— (—) [—]	51 (—) [1]	— (—) [—]	55 (2) [3]	— (—) [—]	53 (2) [1]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	49 (—) [0]	— (—) [—]	46 (—) [1]	— (—) [—]	51 (2) [2]	— (—) [—]	46 (1) [1]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		1.08		1.02		1.13		1.02				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	49 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	46 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	51 [ 2 ] (—)	— [ — ] (—)	46 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	平成30年度：転学部で転入1名（平成29年度入学生） 令和元年度：3年次編入2名、転学部で転入1名（平成30年度入学生）、転学科で転出2名（平成30年度入学生） 令和2年度：3年次編入1名、転学部で転入2名（平成30年度・令和元年度入学生）
2年次	/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	50 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	45 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	52 [ 2 ] (—)	— [ — ] (—)	
3年次	/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	51 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	47 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	
4年次	/		/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	51 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	
計	[ — ] ( — )	[ — ] ( — )	49 [ — ] ( — )	[ — ] ( — )	96 [ 1 ] ( — )	[ — ] ( — )	147 [ 2 ] ( — )	[ — ] ( — )	196 [ 3 ] ( — )	[ — ] ( — )	

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	49 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	96 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	147 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	人	進路変更(1名)
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	196 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		1 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{49} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{96} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{147} = \boxed{0.68} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{196} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<理工学部 生物科学科>

### (1) ① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	5	3			
	課題探求実践セミナー	1前	2			2	2				32
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	5	3			78
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	核時代の倫理	1後	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	1後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	基礎から学ぶ日本近代史	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
空想の博物学	1後	2								1	
文学を考える	1前	2								1	
日本語の世界ー五十音図をめぐって	1前・後	2								1	

#### 【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	5	3			
	課題探求実践セミナー	1前	2			2	2				43
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	5	3			86
共通教育科目 教養科目 人文分野	哲学を学ぶ	1後		2							1
	神話と儀礼	2後		2							1
	文化人類学入門	1前		2							1
	進化論の哲学	1後		2							1
	心理学を学ぶ	1前・後		2							1
	心理学を学ぶ	1前・後		2							1
	地理学を学ぶ	1前		2							1
	地理学を学ぶ	1後		2							1
	歴史を考える	1前		2							1
	歴史を考える	1前		2							1
	歴史を考える	1後		2							1
	土佐の自由民権運動	1後		2							1
	考古学の論点	1前		2							1
長宗我部元親の四国制覇	1後		2							1	
戦国七雄の時代に	1後		2							1	
文学を考える	1後		2							1	

						言語地図から考える日本語方言	1前	2														1
源氏物語の恋愛と結婚	1前・後	2																				1
小さな地名の調べかた	1前	2																				1
外国文学	1前	2																				3
日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1後	2				日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1前	2														1
日本語方言の探究	1前	2				日本の古典文学入門	1前	2														1
教養の漢字学	1後	2																				1
						日本語の今と昔	1前	2														1
マスメディアと音楽	1後	2																				1
						文学と社会	1後	2														1
ピアノ連弾を楽しもう	1後	2																				1
デッサンの世界	1後	2																				1
						合唱初級	1後	2														1
						ガムラン演奏基礎演習	1後	2														1
美術を学ぶ 近代美術への接近	1後 1後	2 2																				1
						日本美術を楽しむ	1後	2														1
文化財保存科学概論	1後	2				文化財保存科学概論	1後	2														1
近現代哲学	1前	2																				1
西洋思想文化論	1後	2																				1
						四国の歴史と文化その1 歴史編	1前	1														3
						四国の歴史と文化その2 文化編	1前	1														3
						阿波学	1前	1														3
						香川の文化と歴史その1	1前	1														1
						香川の文化と歴史その2	1前	1														1
						モラエスの徳島	1後	2														1
						日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2														1
						ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1														1
						外国人と四国濶路の歴史	1後	1														1
						文化心理学入門	1後	1														1
						インドネシアの文化と会話	1後	1														1
						吹奏楽を楽しもう	1後	2														1
						木彫入門	1前	2														1



日本の刑事司法を考える	1後	2						1	日本の刑事司法を考える	1後	2							1
英語レクチャー (ジェンダーをめぐる諸問題)	1後	2						4	<b>メディア社会論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
消費者問題と法	1後	2						1	<b>英語レクチャー (Global Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>4</b>
障害者支援入門	1前	2						1	消費者問題と法	1後	2							1
障害者支援の理論と実践	1後	2						2	障害者支援入門	1前	2							1
現代日本の社会と政治	1後	2						1	障害者支援の理論と実践	1後	2							2
西洋経済史概論	1前	2						1	現代日本の社会と政治	1後	2							1
福島原発事故を考える	1前	2	1					7	<b>地域経済概説</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
大学政策論入門	1前	2						1	福島原発事故を考える	1前	2							<b>6</b>
非営利法人経営論入門	1後	2						1	大学政策論入門	1前	2							<b>2</b>
社会起業論	1前	2						1	非営利法人経営論入門	1後	2							<b>2</b>
まちづくり論	1前	2						1	社会起業論	1前	2							
スポーツ文化論	1後	2						1	まちづくり論	1前	2							
食と農の経済学	1後	2						1	スポーツ文化論	1後	2							1
社会的経営論	1後	2						3	食と農の経済学	<b>1前</b>	<b>2</b>							1
川と人の生活誌	1後	2						1	社会的経営論	1後	2							<b>2</b>
地域活性化について学ぶ	1後	2						5	川と人の生活誌	1後	2							1
高知の中小企業を知る	1後	2						1	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	<b>2</b>							5
高知県の産業と観光	1前	2						1	高知の中小企業を知る	1後	2							<b>3</b>
地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2						4	高知県の産業と観光	1前	2							
									地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2							
									<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>2</b>
									<b>公共政策を考える</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
中山間地域の生活と環境 I	1通	2						2										
中山間地域の生活と環境 II	1通	2						2										
地域協働企画立案	1通	2						2										
地域協働実習I	2通	2						2										
地域協働自己分析	2通	2						2										
社会協働実践	2通	2						1										
協働実践自己分析	1通	2						1	協働実践自己分析	1通	2							1



ソーシャルキャピタル論入門	1通	2	1																		
地域政策演習(ふるさと活性ゼミ)	1後	2	1																		
地域の中で武道を育てる	1前	2	1																		
土佐の海的环境学I: 柏島の高から考える	1前	2	1				土佐の海的环境学I: 柏島の高から考える	1通	2												5
グローバル化時代の日本論	1後	2	1				グローバル化時代の日本論	1後	2												1
国際ボランティア概論	1前	2	1				国際ボランティア概論	1前	2												1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2	1																		
ビジネスのための中国理解	1後	2	1				ビジネスのための中国理解	1後	2												1
地域未来創成入門	1前	1	1																		
カルチャーシェアリング	1前	1	1																		
ベーシック国内サービスラーニング	1前	2	1																		
ベーシック海外サービスラーニング	1後	2	1																		
							最先端の国際事情	1後	2												1
							大学の知の活用	1後	2												1
							大学教育を考える	1後	2												1
							サービスラーニング演習	1通	2												1
							はじめてのマーケティング	1前	2												1
							はじめてのマーケティング	1後	2												1
							よさこい概論	1前	2												2
							林業史から考える森と人と文化	1後	2												1
							地域文化理解	1後	2												3
							行動統計学入門	1後	2												1
							地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1												2
							地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1												2
							香川を学ぶ その1	1後	1												2
							香川を学ぶ その2	1後	1												2
							徳島を考える	1後	1												2
							四国の地域振興 その1	1後	1												2

																				四国の地域振興 その2	1後	1																		2	
																				大学生のための 『安全・安心』の基 礎講座	1後	2																		1	
																				子どもと学校	1後	2																		1	
																				情報社会のくらし	1後	2																		1	
																				国際経済を考える	1後	2																	1		
																				NPO入門	1前	2																	2		
																				NPOと大学の経 営	1後	2																	1		
																				社会教育・生涯学 習論入門	1後	2																	1		
																				働き方改革と職業 生活を考える	1後	2																	1		
																				多文化共生論	1前	2																	1		
																				国際協働演習 I	1通	2																	1		
																				国際協働演習 II	1通	2																	1		
	小計(67科目)	-	122																	小計(68科目)	-	129																	74		
共通 教育 科目  教養 科目  生命・ 医療 分野	スポーツ科学講義 A	1後	2																共通 教育 科目	スポーツ科学講義 A	1前	2																		1	
	スポーツ科学講義 B	1後	2																共通 教育 科目	スポーツ科学講義 B	1後	2																		1	
	スポーツ科学講義 C	1前	2																教養 科目	スポーツ科学講義 C	1後	2																		1	
	スポーツ科学実技 (硬式テニス)	1前・後	1																生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (硬式テニス)	1前・後	1																		2	
	スポーツ科学実技 (バドミントン)	1前・後	1																生命・ 医療 分野	スポーツ科学実技 (バドミントン)	1前・後	1																		2	
	スポーツ科学実技 (ネット型ゲーム)	1前	1																	スポーツ科学実技 (卓球)	1前・後	1																		1	
	スポーツ科学実技 (フィットネス)	1前	1																	スポーツ科学実技 (ソフトバレーボー ル)	1前	1																		1	
	スポーツ科学実技 (ボウリング)	1前	1																	スポーツ科学実技 (フィットネス)	1前	1																		1	
	スポーツ科学実技 (一から学べる筋 カトレーニング)	1後	1																	スポーツ科学実技 (ボウリング)	1前	1																		1	
	スポーツ科学実技 (剣道)	1後	1																	スポーツ科学実技 (エアロビクス)	1後	1																		1	
	スポーツ科学実技 (バスケットボー ル)	1後	1																	スポーツ科学実技 (剣道)	1後	1																		1	
																					スポーツ科学実技 (バスケットボー ル)	1後	1																		1
																					スポーツ科学実技 (フットサル)	1後	1																		1





小計(42科目)	-	84	7	5	3				94

海洋生物学	1後	2							4
海洋生物学基礎 実習	1後	2							4
数学序論	1後	2							1
情報社会と情報技 術	1前・後	2							1
コンピュータと教 育 その1	1前	1							1
コンピュータと教 育 その2	1前	1							1
情報のいろは	1後	2							2
現代科学と研究倫 理	1後	2							1
タンパク質で生命 を斬る	1後	2							1
自動車概論	1後	1							1
四国の自然環境と 防災 その1	1後	1							3
四国の自然環境と 防災 その2	1後	1							3
太陽光利用型植 物工場における知 能的農作物生産	1後	1							1
飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1							1
数理学の世界	1後	2							1
和算の世界	1後	1							1
身の回りの放射線	1後	1							1
昆虫と環境	1後	1							1
高度情報化社会 の歩き方	1後	1							2
デジタルものづくり 入門	1前	1							1
私たちの生活と材 料	1後	1							1
人工魚礁の開発と 環境保全	1前	1							1
トポロジーと圏基	1後	2							1
小計(59科目)	-	101	7	5	3				140

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							2
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							1
	ドイツ語 I	1前・後	2							7
	ドイツ語 II	1後	2							3
	フランス語 I	1前	2							2
	フランス語 II	1後	2							1
	中国語 I	1前・後	2							5
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							1
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							1
	スペイン語 II	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							27
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習 I	2前	2							1
	CBI実習 II	2前	2							1
	CBI実習 III	2前	2							1
	CBI実習 IV	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座A	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習ーライティング養成講座ー	1前	2							1
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	進路決定支援演習ー職業選択とキャリアプランー	1後	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	大学生活と心理学	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	大学生活入門	1前	2							1
	学びの統合入門	1後	2							1
生涯教育論	1前	2							1	
教育学概論B	1後	2							1	

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1後	2							2
	国際英語	1前・後	2							4
	教養英会話	1前・後	2							4
	ドイツ語 I	1前・後	2							7
	ドイツ語 II	1後	2							3
	フランス語 I	1前・後	2							2
	フランス語 II	1後	2							2
	中国語 I	1前・後	2							9
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							2
	スペイン語 II	1後	2							1
	小計(13科目)	-		26						
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野										
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	大学生活と心理学	1後	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	大学生活入門	1前	2							1
	学びの統合入門	1後	2							1
アクティブラーニング入門	1前	1							1	
キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1	
地域キャリア論	1前	2							2	
生涯教育論	1前	2							1	
教育学概論B	1後	2							1	

						教育学・教育課程概論B	1後	2												1
						教育学概論C	1後	2												1
						教育学・教育課程概論C	1後	2												1
教育学概論D	1前	2				教育学概論D	1前	2												1
						教育学・教育課程概論D	1前	2												1
教育学概論E	1前	2				教育学概論E	1前	2												1
						教育学・教育課程概論E	1前	2												1
教育心理学概論B	1前	2				教育心理学概論B	1前	2												1
教育心理学概論C	1後	2				教育心理学概論C	1後	2												1
教育心理学概論D	1前	2				教育心理学概論D	1前	2												1
						カルチャーシェアリング	1前	1												2
						ベーシック国内サービスラーニング	1前	4												2
						ベーシック海外サービスラーニング	1後	4												2
						アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4												2
						アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4												2
						グローバルコミュニケーション(オーストラリア)	1通	2												2
						グローバルコミュニケーション(マレーシア)	1通	2												2
						グローバルコミュニケーション(フィリピン)	1通	2												2
						学校教員の世界	1前	2												2
						徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1												1
						アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1												1
						研究倫理	1後	1												1
						介護等体験	1前	2												1
						博物館学内実習	1通	2												2
						博物館館園実習	1通	1												2
						キャリアプランニングⅠ	1後	2												1
						キャリアプランニングⅡ	1前	2												1
						キャリアプランニング	1後	1												1
						業務効率化のためのIT活用入門	1後	2												1





専門科目 学科基礎科目群	生物学概論	1前・後	2		2	1				2
	地球科学概論	1前・後	2							4
	物理学概論	1前・後	2							2
	化学概論	1前・後	2							3
	情報科学概論	1前	2							1
	理学情報処理演習	2後	2		1	2				
	植物分類学	2後	2		1					
	動物分類学	2前	2		1					
	生態学	2後	2			1				
	古生物学	1後	2		1					
	比較生化学	2前	2		1					
	動物生理学	2前	2			1				
	細胞生物学	1後	2			1				
	小計(6科目)	-	16	10		6	5			
基礎生物学実験	基礎生物学実験	1前・後	2		5	5	3			5
	基礎地学実験	1前・後	2		2					10
	基礎物理学実験	1前・後	2							4
	基礎化学実験 I	1前・後	1							6
	基礎化学実験 II	1前・後	1							6
	小計(5科目)	-		8		7	5	3		
専門科目 学科専攻科目群	植物形態学	2・3前	2			1				
	植物系統学	3前	2		1					
	脊椎動物学	2後	2		1					
	動物系統学	3後	2		1					
	系統進化学	3後	2		3	1	1			
	保全生物学	3前	2				1			
	古生態学	3前	2			1				
	理論生物学	2前	2				1			
	生物圏進化学	2後	2		2					
	地球表層動態学	2前	2		1					
	タンパク質科学	3前	2		1		1			
	代謝生理学	3後	2				1			
	分子生理学	3前	2			1				
	原生動物学	3前	2		1	1				
	植物生理学	3前	2			1				
	細胞構造構築学	2後	2			1				
	生物多様性学	3後	2		4	2	2			
	化学分類学	2・3前	2			1				
	海洋環境学	3後	2		1					
	動物生態学	2前	2							1
	水界生態学	3後	2							1
	海洋植物学	2前	2							1
	生物情報解析演習	2・3後	2				1			
細胞分子生物学	3後	2							4	
基礎分子生物学	2後	2							1	
分子生物学	3前	2							1	

専門科目 学科基礎科目群	生物学概論	1前・後	2		2	1				4
	地球科学概論	1前・後	2							4
	物理学概論	1前・後	2							2
	化学概論	1前・後	2							3
	情報科学概論	1前	2							1
	理学情報処理演習	2後	2		1	2				
	植物分類学	1後	2		1					
	動物分類学	1前	2		1					
	生態学	1後	2			1				
	古生物学	1後	2		1					
	比較生化学	1前	2		1					
	動物生理学	1前	2			1				
	細胞生物学	1後	2			1				
	小計(6科目)	-	16	10		6	5			
基礎生物学実験	基礎生物学実験	1前・後	2		5	5	3			7
	基礎地学実験	1前・後	2		2					10
	基礎物理学実験	1後	2							4
	基礎化学実験 I	1前・後	1							6
	基礎化学実験 II	1前・後	1							6
	小計(5科目)	-		8		7	5	3		
専門科目 学科専攻科目群	植物形態学	2前	2			1				
	植物系統学	2前	2		1					
	脊椎動物学	2後	2		1					
	動物系統学	2後	2		1					
	系統進化学	2後	2		3	1	1			
	保全生物学	3前	2				1			
	古生態学	3前	2			1				
	理論生物学	2前	2				1			
	生物圏進化学	2後	2		2					
	地球表層動態学	2前	2		1					
	タンパク質科学	3前	2		1		1			
	代謝生理学	3前	2				1			
	分子生理学	2前	2				1			
	原生動物学	2前	2		1	1				
	植物生理学	3前	2			1				
	細胞構造構築学	2後	2			1				
	生物多様性学	2後	2		4	2	2			
	化学分類学	2・3前	2				1			
	海洋環境学	3後	2		1					
	動物生態学	2前	2							1
	水界生態学	3後	2							1
	海洋植物学	2前	2							1
	生物情報解析演習	3後	2						1	
細胞分子生物学	3後	2							4	
基礎分子生物学	1後	2							1	
分子生物学	2前	2							1	

発生工学	3前	2								1
幹細胞生物学	3後	2								1
野外調査法基礎	3前	2								5
実践野外調査実習	3前	2								5
地球掘削科学	3前	2								1
層位学	3前	2								1
層位学実習	3前	2								1
生物科学実験	1前	2	7	5	3					
植物分類学実験	3前	2	1	1						
海洋生物学実験	3前	2	2							
植物生態学実験	3前	2		1	1					
植物地理学実習	2前	2	1	2	1					
陸水生物学実習	3前	2			1					
古生物学実習	2後	2	2							
比較生化学実験	3後	2	1		1					
動物生理学実験	2前	2	1	1						
細胞生物学実験	3後	2		2						
臨海実習	3前	2	3	3						1
電子顕微鏡学実習	4前	2		2						
卒業研究	4通	8		7	5	3				2
小計(46科目)	-	8	90		7	5	3			17
合計(300科目)	-	50	540		7	5	3			288

発生工学	3前	2								1
幹細胞生物学	3後	2								1
野外調査法基礎	1前	2								5
実践野外調査実習	3前	2								5
地球掘削科学	3前	2								1
層位学	3前	2								1
層位学実習	2後	2								1
生物科学実験	1前	2	7	5	3					
植物分類学実験	3前	2	1	1						
海洋生物学実験	3前	2	2							
植物生態学実験	3前	2		1	1					
植物地理学実習	2前	2	1	2	1					
陸水生物学実習	3前	2			1					
古生物学実習	2後	2	2							
比較生化学実験	3後	2	1		1					
動物生理学実験	2前	2	1	1						
細胞生物学実験	3前	2		2						
臨海実習	2前	2	3	3						1
電子顕微鏡学実習	4前	2		2						
卒業研究	4通	8		7	5	3				2
小計(46科目)	-	8	90		7	5	3			17
合計(344科目)	-	50	598		7	5	3			377

## 卒業要件及び履修方法

<p><b>【卒業要件】</b>          共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目38単位)を取得し、合計124単位以上取得すること</p> <p><b>【履修方法】</b>  <b>〔共通教育科目〕(34単位)</b>          ◎初年次科目 12単位          「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。          ◎教養科目 22単位          教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。          ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。</p> <p><b>〔専門科目〕(必修単位38単位を含む計90単位)</b>          ◎学部共通科目群          ○理工系基盤科目          ・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。          ・「確率・統計学概論」「微積分学基礎」「微積分学通論」のうちから選択必修として1科目(2単位)、「理工系微積分学」「理工系線形代数学」「理工系数学(論理と集合)」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。          ○グローバル強化科目          ・「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。          ○イノベーション人材育成科目          ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。          ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。</p> <p>◎学科基礎科目群          ○必修科目 16単位          「理学情報処理演習」、「植物分類学」、「動物分類学」、「生態学」、「古生物学」、「比較生化学」、「動物生理学」、「細胞生物学」の8科目(計16単位)を必修科目とする。          ○選択必修科目          「生物学概論」「地球科学概論」から1科目(2単位)以上を修得する。</p> <p>◎学科専攻科目群          ○必修科目 14単位          「卒業研究」(8単位)を必修科目とする。          ○選択必修科目          「植物分類学実験」、「海洋生物学実験」、「植物生態学実験」、「植物地理学実験」、「陸水生物学実験」、「古生物学実験」、「比較生化学実験」、「動物生理学実験」、「細胞生物学実験」、「臨海実習」から選択必修として4科目(計8単位)以上を修得する。</p> <p>履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)</p> <p style="text-align: center;">総単位数 124単位</p>
--

## 卒業要件及び履修方法

<p><b>【卒業要件】</b>          共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目38単位)を取得し、合計124単位以上取得すること</p> <p><b>【履修方法】</b>  <b>〔共通教育科目〕(34単位)</b>          ◎初年次科目 12単位          「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。          ◎教養科目 22単位          教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。          ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。</p> <p><b>〔専門科目〕(必修単位38単位を含む計90単位)</b>          ◎学部共通科目群          ○理工系基盤科目          ・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。          ・「確率・統計学概論」「微積分学基礎」「微積分学通論」のうちから選択必修として1科目(2単位)、「理工系微積分学」「理工系線形代数学」「理工系数学(論理と集合)」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。          ○グローバル強化科目          ・「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。          ○イノベーション人材育成科目          ・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。          ・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。</p> <p>◎学科基礎科目群          ○必修科目 16単位          「理学情報処理演習」、「植物分類学」、「動物分類学」、「生態学」、「古生物学」、「比較生化学」、「動物生理学」、「細胞生物学」の8科目(計16単位)を必修科目とする。          ○選択必修科目          「生物学概論」「地球科学概論」から1科目(2単位)以上を修得する。</p> <p>◎学科専攻科目群          ○必修科目 14単位          「卒業研究」(8単位)を必修科目とする。          ○選択必修科目          「植物分類学実験」、「海洋生物学実験」、「植物生態学実験」、「植物地理学実験」、「陸水生物学実験」、「古生物学実験」、「比較生化学実験」、「動物生理学実験」、「細胞生物学実験」、「臨海実習」から選択必修として4科目(計8単位)以上を修得する。</p> <p>履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)</p> <p style="text-align: center;">総単位数 124単位</p>
--

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	5	3			
	課題探求実践セミナー	1前	2			2	2				32
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	5	3			78
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	<b>哲学を学ぶ</b>	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	<b>文化人類学入門</b>	1前	2								1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1前・後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	<b>もしも、古代中国で暮らしたら</b>	1前・後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
空想の博物学	1後	2								1	
文学を考える	1前	2								1	
日本語の世界—五十音図をめぐって	1前・後	2								1	
源氏物語の恋愛と結婚	1前・後	2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					29
	学問基礎論	1後	2			7	5	3			
	課題探求実践セミナー	1前	2			2	2				32
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	5	3			73
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	<b>哲学を学ぶ</b>	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	<b>文化人類学入門</b>	1前	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1前・後	2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
	空想の博物学	1後	2								1
	文学を考える	1前・後	2								1
	日本語の世界—五十音図をめぐって	1後	2								1
	外国文学	1後	2								1
日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-	1前	2								1	
日本語方言の探究	1前	2								1	
教養の漢字学	1前	2								1	
<b>説話を読む</b>	1後	2								1	

小さな地名の調べかた	1前	2							1	文学と社会	1後	2							1
外国文学	1前	2							3	マスメディアと音楽	1後	2							1
日本古典再入門- 語学的理解と内容理解と-	1後	2							1	ピアノ連弾を楽しもう	1後	2							1
日本語方言の探究	1前	2							1	デッサンの世界	1後	2							1
教養の漢字学	1後	2							1	オペラ入門	1前	2							1
説話を読む	1後	2							1	合唱初級	1後	2							1
文学と社会	1後	2							1	近代美術への接近	1後	2							1
オペラ入門	1前	2							1	文化財保存科学概論	1後	2							1
吹奏楽を楽しもう	1後	2							1	近現代哲学	1前	2							1
彫刻入門	1後	2							1	文章表現入門	1前	2							1
日本画を描いてみよう!	1前	2							1	音楽解剖学入門	1前	2							1
合唱初級	1後	2							1	子どもの絵を病院に展示しよう	1前	2							5
木彫入門	1前	2							1	ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史	1前	2							1
美術を学ぶ	1後	2							1	四国の歴史と文化 その1 歴史編	1前	1							3
近代美術への接近	1後	2							1	四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3
文化財保存科学概論	1後	2							1	阿波学	1前	1							3
近現代哲学	1前	2							1	香川の文化と歴史 その1	1前	1							1
西洋思想文化論	1後	2							1	香川の文化と歴史 その2	1前	1							1
文章表現入門	1前	2							1	モラエスの徳島	1後	2							1
四国の歴史と文化 その1 歴史編	1前	1							3	日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1
四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3	ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1
阿波学	1前	1							3	外国人と四国遍路の歴史	1後	1							1
香川の文化と歴史 その1	1前	1							1	文化心理学入門	1後	1							1
香川の文化と歴史 その2	1前	1							1	インドネシアの文化と会話	1後	1							1
モラエスの徳島	1後	2							1										
日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1										
ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1										
小計(51科目)	-	96							48	小計(48科目)	-	87							52

共通教育科目 教養科目 社会分野	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
	政治を考える	1後	2							1
	政治を考える	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2							1
	<b>法を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	法を学ぶ	1後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	<b>はじめての経営学</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
	男女共同参画社会を考える	1前	2							<b>2</b>
	企業と労働を考える	1前	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1前	2							1
	お金と経済	1前	2							1
	女性とライフ・キャリア-男女共同参画の視点から-	1前	2							1
	子どもの成長と学び	1後	2							1
	魚食文化で世界を見る	1後	2							1
	社会福祉入門	1後	2							3
	市民社会論入門	1前	2							1
	社会調査データの分析	1後	2							3
	森との共生を探る	1前	2							1
	市民生活と法	1後	2							1
平和と軍縮	1前	2							5	
日本の刑事司法を考える	1後	2							1	
<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>	
<b>英語レクチャー (Gender Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>4</b>	
障害者支援入門	1前	2							1	
障害者支援の理論と実践	1後	2							2	
現代日本の社会と政治	1後	2							1	
<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>	
福島原発事故を考える	1前	2							<b>6</b>	
大学政策論入門	1前	2							<b>2</b>	
非営利法人経営論入門	1後	2							<b>2</b>	

現代日本の社会と政治	1後	2					1	社会起業論	1通	2							1
<b>西洋経済史入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	スポーツ文化論	1後	2							1
<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	食と農の経済学	<b>1前</b>	2							1
福島原発事故を考える	1前	2	1				8	社会的経営論	1後	2							3
大学政策論入門	1前	2					<b>2</b>	川と人の生活誌	1後	2							1
非営利法人経営論入門	1後	2					<b>2</b>	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2							5
社会起業論	1通	2					1	高知の中小企業を知る	1後	2							1
まちづくり論	1前	2					1	<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>2</b>
スポーツ文化論	1後	2					1	中山間地域の生活と環境 I	1通	2							2
食と農の経済学	1後	2					1	中山間地域の生活と環境 II	1通	2							2
社会的経営論	2通	2					3	地域協働実習I	2通	2							2
川と人の生活誌	1後	2					1	地域協働自己分析	2通	2							2
地域活性化について学ぶ	1後	2					5	社会協働実践	2通	2							1
高知の中小企業を知る	1後	2					1	協働実践自己分析	1通	2							1
<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1通</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	ソーシャルキャピタル論入門	1通	2							1
中山間地域の生活と環境 I	1通	2					2	土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	<b>1通</b>	2							<b>6</b>
中山間地域の生活と環境 II	1通	2					2	グローバル化時代の日本論	1後	2							1
地域協働企画立案	1通	2					2	国際ボランティア概論	1前	2							1
地域協働実習I	2通	2					2	地球的規模の課題と国際協力	1後	2							1
地域協働自己分析	2通	2					2	ビジネスのための中国理解	1後	2							1
社会協働実践	2通	2					1	<b>量的研究法</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
協働実践自己分析	1通	2					1	<b>食生活論入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
ソーシャルキャピタル論入門	1通	2					1	<b>サービスラーニング演習</b>	<b>1通</b>	<b>2</b>							<b>2</b>
地域の中で武道を育てる	1前	2					1	<b>はじめてのマーケティング</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	1通	2					<b>6</b>	<b>ジェンダーを考える</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
グローバル化時代の日本論	1後	2					1	<b>よさこい概論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
国際ボランティア概論	1前	2					1	<b>林業史から考える森と人と文化</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>

	地球的規模の課題と国際協力	1後	2					1	プロジェクト実践入門	1後	2						2
	ビジネスのための中国理解	1後	2					1	地域文化理解	1後	2						3
	量的研究法	1後	2					1	大学の知の活用	1後	2						1
	大学の知の活用	1後	2					1	大学教育を考える	1後	2						1
	大学教育を考える	1後	2					1	行動統計学入門	1後	2						1
	行動統計学入門	1後	2					1	地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1						2
	地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1					2	地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1						2
	地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1					2	香川を学ぶ その1	1後	1						2
	香川を学ぶ その1	1後	1					2	香川を学ぶ その2	1後	1						2
	香川を学ぶ その2	1後	1					2	瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1						1
	瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1					1	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1						1
	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1					1	四国の地域振興 その1	1後	1						2
	四国の地域振興 その1	1後	1					2	四国の地域振興 その2	1後	1						2
	四国の地域振興 その2	1後	1					2	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2						1
	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2					1	子どもと学校	1後	2						1
									情報社会のくらし	1後	2						1
	小計(76科目)	-	144					77	小計(77科目)	-	146			1			81
共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2					1	スポーツ科学講義A	1後	2						1
	スポーツ科学講義B	1後	2					1	スポーツ科学講義B	1後	2						1
	スポーツ科学講義C	1前	2					1	スポーツ科学講義C	1後	2						1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1					2	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1						2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1					1	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1						1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1					2	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1						3
	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1					1	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1						1
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1					1	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1						1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1					1	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1						1



	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(ディスクゲーム)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(ジョギング入門)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(スキーⅠ)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(スキーⅡ)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(スノーボードⅠ)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(スノーボードⅡ)	1後	1																		1
	健康A	1前	2																		6
	健康B	1前	2																		7
	健康C	1前	2																		8
	健康D	1前	2																		8
	アルコール学概論	1前	2																		3
	一般学生のための医療と医学の知識	1前	2																		6
	知の探訪	1後	2																		7
	小計(26科目)	-	36																		37
	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(ジョギング入門)	1後	1																		1
	スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1																		1
	健康A	1前	2																		6
	健康B	1前	2																		7
	健康C	1前	2																		8
	健康D	1前	2																		8
	アルコール学概論	1前	2																		3
	一般学生のための医療と医学の知識	1前	2																		6
	知の探訪	1後	2																		7
	小計(23科目)	-	34																		37
共通教育科目	法化学概論	1後	2																		1
	自然の法則	1前	2																		5
	フードサイエンスの世界	1前	2																		12
教養科目	ライフサイエンスの世界	1後	2																		13
	物質の科学	1後	2				1														13
自然分野	地球と宇宙	1後	2				1														1
	自然科学の歴史	1後	2				1														3
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2																		1
	渚の自然史	1前	2																		1
	環境を考える	1前	2																		1
	黒潮圏科学の魅力	1前	2				2	1													12
	初学者の為の物理入門	1前	2																		1
	気象学入門	1前	2																		1
共通教育科目	法化学概論	1後	2																		1
	自然の法則	1前	2																		5
	フードサイエンスの世界	1前	2																		12
教養科目	ライフサイエンスの世界	1後	2																		13
	物質の科学	1後	2																		12
自然分野	地球と宇宙	1後	2																		1
	自然科学の歴史	1後	2										1								2
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2																		1
	渚の自然史	1前	2																		1
	環境を考える	1前	2																		1
	黒潮圏科学の魅力	1前	2																		14
	初学者の為の物理入門	1前	2																		1
	気象学入門	1前	2																		1

大地の災害	1前	2							2												2	
地震の災害	1前	2							1													1
気象と波の災害	1後	2							2													2
災害と生きる	1後	2							2													2
海洋を考える	1後	2							9													9
数の概念入門	1後	2							1													1
生態系への人為的インパクト	1後	2							1													1
生物時計のはなし	1後	2							1													1
体験する数学	1後	2							1													1
みのまわりの科学	1後	2							1													1
高知の自然と地質資源	1後	2							1													1
高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2							7													7
遺伝資源の利用と保全	1前	2							1													1
地域の農林資源と環境科学	1後	2							7													7
土佐の自然と農林業	1前	2							7													7
花粉を科学する	1後	2							1													1
生命の科学	1前	2			1		1															2
植物バイオテクノロジー概論	1後	2							2													1
有機化学概論	1後	2							1													2
微分・積分学入門	1通	2							3													2
物理学入門	1通	2							2													1
化学入門	1通	2							2													3
生物学入門	1通	2			4		5		3													13
地球科学入門	1通	2			2				12													1
情報セキュリティ入門	1前	2							1													1
初等プログラミング入門	1前	2							1													1
海洋生物学基礎実習	1後	2							4													4
化学専攻一年生の有機化学概論	1後	2							1													1
瀬戸内海論 その1	1前	1							1													1
瀬戸内海論 その2	1前	1							1													1
コンピュータと教育 その1	1前	1							1													1
大地の災害	1前	2																				2
地震の災害	1前	2							1													1
気象と波の災害	1後	2							2													2
災害と生きる	1後	2							2													2
海洋を考える	1後	2							9													9
数の概念入門	1後	2							1													1
生物時計のはなし	1後	2							1													1
体験する数学	1後	2							1													1
みのまわりの科学	1後	2							1													1
高知の自然と地質資源	1後	2							1													1
高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2							7													7
遺伝資源の利用と保全	1前	2							1													1
地域の農林資源と環境科学	1後	2							7													7
土佐の自然と農林業	1前	2							7													7
動物の進化	1前	2							1													2
生命の科学	1後	2							1													2
植物バイオテクノロジー概論	1後	2							2													1
有機化学概論	1後	2							1													2
微分・積分学入門	1通	2							3													2
物理学入門	1通	2							2													1
化学入門	1通	2							2													3
生物学入門	1通	2			4		5		3													13
地球科学入門	1通	2			2				12													1
情報セキュリティ入門	1前	2							1													1
初等プログラミング入門	1前	2							1													1
海洋生物学基礎実習	1後	2							4													4
化学専攻一年生の有機化学概論	1後	2							1													1
瀬戸内海論 その1	1前	1							1													1
瀬戸内海論 その2	1前	1							1													1
コンピュータと教育 その1	1前	1							1													1

コンピュータと教育 その2	1前	1								1
情報のいろは	1後	2								2
サイエンスリテラシーの化学	1後	2								1
現代科学と研究倫理	1後	2								1
タンパク質で生命を斬る	1後	2							9	
自動車概論	1後	1								1
四国の自然環境と防災 その1	1後	1								3
四国の自然環境と防災 その2	1後	1								3
太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1								2
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1								1
小計(54科目)	-	99	7	5	3					146

瀬戸内海論 その1	1前	1								1
瀬戸内海論 その2	1前	1								1
コンピュータと教育 その1	1前	1								1
コンピュータと教育 その2	1前	1								1
情報のいろは	1後	2								2
サイエンスリテラシーの化学	1後	2								1
現代科学と研究倫理	1後	2								1
タンパク質で生命を斬る	1後	2							9	
自動車概論	1後	1								1
四国の自然環境と防災 その1	1後	1								3
四国の自然環境と防災 その2	1後	1								3
太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1								2
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1								1
数理科学の世界	1後	2								1
和算の世界	1後	1								1
身の回りの放射線	1後	1								1
有機化学概論 初級	1前	2								1
有機化学概論 中級	1後	2								1
昆虫と環境	1後	1								1
高度情報化社会の歩き方	1後	1								2
デジタルものづくり入門	1前	1								1
私たちの生活と材料	1後	1								1
人工魚礁の開発と環境保全	1前	1								1
小計(67科目)	-	118	7	5	3					153

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							2
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							1
	ドイツ語 I	1前・後	2							7
	ドイツ語 II	1後	2							3
	フランス語 I	1前	2							2
	フランス語 II	1後	2							1
	中国語 I	1前・後	2							5
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							1
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							1
	スペイン語 II	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							35
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習 I	2前	2							1
	CBI実習 II	2前	2							1
	CBI実習 III	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習 ーライティング養成講座ー	1前	2							1
	キャリアパス演習 ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習 ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
教育学概論C	1後	2							1	
教育学概論D	1前	2							1	
教育学概論E	1前	2							1	
教育心理学概論B	1前	2							1	

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							4
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							2
	ドイツ語 I	1前・後	2							8
	ドイツ語 II	1後	2							2
	フランス語 I	1前	2							2
	フランス語 II	1後	2							2
	中国語 I	1前・後	2							10
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							2
	スペイン語 II	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							37
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習 I	2前	2							1
	CBI実習 II	2前	2							1
	CBI実習 III	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習 ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習 ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	大学生活入門	1前	2							2
	学びの統合入門	1後	2							2
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
教育学概論C	1後	2							1	
教育学概論D	1前	2							1	
教育学概論E	1前	2							1	
教育心理学概論B	1前	2							1	

	教育心理学概論C	1後	2							1
	教育心理学概論D	1前	2							1
	地域未来創成入門	1前	1							2
	カルチャーシェアリング	1前	1							2
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4							2
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4							2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							2
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
	学校教員の世界	1後	2							2
	小計(30科目)	-	64							20
日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1
	日本語Ⅱ	1前	2							1
	日本語Ⅲ	1後	2							1
	日本語Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1
	日本事情Ⅱ	1後	2							1
	日本事情Ⅲ	1前	2							1
	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	日本事情Ⅴ	1前	2							1
小計(5科目)	-	10							4	
専門科目 学部共通科目群	確率・統計学概論	1前	2							1
	微分積分学基礎	1前	2							2
	微分積分学通論	1前	2							2
	理工系微分積分学	1後	2							1
	理工系線形代数学	1前・後	2							2
	理工系数学(論理と集合)	1前	2							1
	防災理工学概論	2前	2							7
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	5	3			
小計(8科目)	-	4	12	7	5	3			14	

	教育心理学概論C	1後	2							1
	教育心理学概論D	1前	2							1
	地域未来創成入門	1前	1							2
	カルチャーシェアリング	1前	1							2
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4							2
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4							2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							2
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
	インターンシップ実習	1前	2							1
	学校教員の世界	1後	2							2
	徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1							1
	アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1							1
	研究倫理	1後	1							1
	小計(34科目)	-	69							24
日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1
	日本語Ⅱ	1前	2							1
	日本語Ⅲ	1後	2							1
	日本語Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1
	日本事情Ⅱ	1後	2							1
	日本事情Ⅲ	1前	2							1
	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							2
専門科目 学部共通科目群	確率・統計学概論	1前	2							1
	微分積分学基礎	1前	2							2
	微分積分学通論	1前	2							2
	理工系微分積分学	1後	2							1
	理工系線形代数学	1前・後	2							3
	理工系数学(論理と集合)	1前	2							2
	防災理工学概論	2前	2							7
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	5	3			
小計(8科目)	-	4	12	7	5	3			16	

科学者・技術者倫理	1後	2			1					3
リスクマネジメント	2前	2				1				5
キャリアデザイン I	2後		2							1
キャリアデザイン II	2後		2							1
実践キャリアデザイン	3前		2							1
小計(5科目)	-	4	6		1	1				9
科学英語	2前	2								1
理工学英語ゼミナール I	3前	2			4	1				
理工学英語ゼミナール II	4前	2			7	5	3			2
小計(3科目)	-	6			7	5	3			3
専門科目 学科基礎科目群										
生物学概論	1前・後		2		2	1				4
地球科学概論	1前・後		2							4
物理学概論	1前・後		2							2
化学概論	1前・後		2							3
情報科学概論	1前		2							1
理学情報処理演習	2後	2			1	2				
植物分類学	2後	2			1					
動物分類学	2前	2			1					
生態学	2後	2				1				
古生物学	1後	2			1					
比較生化学	2前	2			1					
動物生理学	2前	2				1				
細胞生物学	1後	2				1				
小計(13科目)	-	16	10		6	5				14
基礎生物学実験	1前・後		2		5	5	3			7
基礎地学実験	1前・後		2		2					10
基礎物理学実験	1前・後		2							4
基礎化学実験 I	1前・後		1							6
基礎化学実験 II	1前・後		1							6
小計(5科目)	-		8		7	5	3			24
専門科目 学科専攻科目群										
植物形態学	2・3前		2			1				
植物系統学	3前		2		1					
脊椎動物学	2後		2		1					
動物系統学	3後		2		1					
系統進化学	3後		2		3	1	1			
保全生物学	3前		2				1			
古生態学	3前		2			1				
理論生物学	2前		2				1			
生物圏進化学	2後		2		2					
地球表層動態学	2前		2		1					
タンパク質科学	3前		2		1		1			
代謝生理学	3後		2				1			

科学者・技術者倫理	1後	2				1				3
リスクマネジメント	2前	2					1			5
キャリアデザイン I	2後		2							1
キャリアデザイン II	2後		2							1
実践キャリアデザイン	3前		2							1
小計(5科目)	-	4	6		1	1				9
科学英語	2前	2								1
理工学英語ゼミナール I	3前	2			4	1				
理工学英語ゼミナール II	4前	2			7	5	3			2
小計(3科目)	-	6			7	5	3			3
専門科目 学科基礎科目群										
生物学概論	1前・後		2		2	1				4
地球科学概論	1前・後		2							4
物理学概論	1前・後		2							2
化学概論	1前・後		2							3
情報科学概論	1前		2							1
理学情報処理演習	2後	2				1	2			
植物分類学	1後	2				1				
動物分類学	1前	2				1				
生態学	1後	2					1			
古生物学	1後	2				1				
比較生化学	1前	2				1				
動物生理学	1前	2					1			
細胞生物学	1後	2					1			
小計(13科目)	-	16	10		6	5				14
基礎生物学実験	1前・後		2		5	5	3			7
基礎地学実験	1前・後		2		2					10
基礎物理学実験	1前・後		2							4
基礎化学実験 I	1前・後		1							6
基礎化学実験 II	1前・後		1							6
小計(5科目)	-		8		7	5	3			24
専門科目 学科専攻科目群										
植物形態学	2前		2				1			
植物系統学	2前		2		1					
脊椎動物学	2後		2		1					
動物系統学	2後		2		1					
系統進化学	2後		2		3	1	1			
保全生物学	3前		2					1		
古生態学	3前		2				1			
理論生物学	2前		2					1		
生物圏進化学	2後		2		2					
地球表層動態学	2前		2		1					
タンパク質科学	3前		2		1		1			
代謝生理学	3後		2					1		

分子生理学	3前	2			1														
原生動物学	3前	2		1	1														
植物生理学	3前	2			1														
細胞構造構築学	2後	2			1														
生物多様性学	3後	2		4	2	2													
化学分類学	2・3前	2			1														
海洋環境学	3後	2		1															
動物生態学	2前	2												1					
水界生態学	3後	2												1					
海洋植物学	2前	2												1					
生物情報解析演習	2・3後	2							1										
細胞分子生物学	3後	2																4	
基礎分子生物学	2後	2																1	
分子生物学	3前	2																1	
発生工学	3前	2																1	
幹細胞生物学	3後	2																1	
野外調査法基礎	3前	2																5	
実践野外調査実習	3前	2																5	
地球掘削科学	3前	2																1	
層位学	3前	2																1	
層位学実習	3前	2																1	
生物科学実験	1前	2		7	5	3													
植物分類学実験	3前	2		1	1														
海洋生物学実験	3前	2		2															
植物生態学実験	3前	2			1	1													
植物地理学実習	2前	2		1	2	1													
陸水生物学実習	3前	2																	1
古生物学実習	2後	2		2															
比較生化学実験	3後	2		1		1													
動物生理学実験	2前	2		1	1														
細胞生物学実験	3後	2				2													
臨海実習	3前	2		3	3														1
電子顕微鏡学実習	4前	2				2													
卒業研究	4通	8		7	5	3													2
小計(46科目)	-	8	90		7	5	3												17
合計(321科目)	-	50	611		7	5	3												391

分子生理学	2前	2				1													
原生動物学	2前	2		1	1														
植物生理学	3前	2			1														
細胞構造構築学	2後	2			1														
生物多様性学	3後	2		4	2	2													
化学分類学	2・3前	2			1														
海洋環境学	3後	2		1															
動物生態学	2前	2																	1
水界生態学	3後	2																	1
海洋植物学	2前	2																	1
生物情報解析演習	2・3後	2												1					
細胞分子生物学	3後	2																	4
基礎分子生物学	1後	2																	1
分子生物学	2前	2																	1
発生工学	3前	2																	1
幹細胞生物学	3後	2																	1
野外調査法基礎	1前	2																	5
実践野外調査実習	3前	2																	5
地球掘削科学	3前	2																	1
層位学	3前	2																	1
層位学実習	2後	2																	1
生物科学実験	1前	2		7	5	3													
植物分類学実験	3前	2		1	1														
海洋生物学実験	3前	2		2															
植物生態学実験	3前	2				1	1												
植物地理学実習	2前	2		1	2	1													
陸水生物学実習	3前	2																	1
古生物学実習	2後	2		2															
比較生化学実験	3後	2		1		1													
動物生理学実験	2前	2		1	1														
細胞生物学実験	3後	2				2													
臨海実習	2前	2		3	3														1
電子顕微鏡学実習	4前	2				2													
卒業研究	4通	8		7	5	3													2
小計(7科目)	-	8	90		7	5	3												17
合計(378科目)	-	50	624		7	5	3												394

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目38単位)を取得し、合計124単位以上取得すること

## 【履修方法】

[共通教育科目](34単位)

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

[専門科目](必修単位38単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」「微分積分学基礎」「微分積分学通論」のうちから選択必修として1科目(2単位)、「理工系微分積分学」「理工系線形代数学」「理工学数論(論理と集合)」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

○グローバル化強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目 16単位

「理学情報処理演習」、「植物分類学」、「動物分類学」、「生態学」、「古生物学」、「比較生化学」、「動物生理学」、「細胞生物学」の8科目(計16単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

「生物学概論」「地球科学概論」から1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

「卒業研究」(8単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

「植物分類学実験」、「海洋生物学実験」、「植物生態学実験」、「植物地理学実験」、「陸水生物学実験」、「古生物学実習」、「比較生化学実験」、「動物生理学実験」、「細胞生物学実験」、「臨海実習」から選択必修として4科目(計8単位)以上を修得する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目38単位)を取得し、合計124単位以上取得すること

## 【履修方法】

[共通教育科目](34単位)

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

[専門科目](必修単位38単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」「微分積分学基礎」「微分積分学通論」のうちから選択必修として1科目(2単位)、「理工系微分積分学」「理工系線形代数学」「理工学数論(論理と集合)」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

○グローバル化強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目 16単位

「理学情報処理演習」、「植物分類学」、「動物分類学」、「生態学」、「古生物学」、「比較生化学」、「動物生理学」、「細胞生物学」の8科目(計16単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

「生物学概論」「地球科学概論」から1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

「卒業研究」(8単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

「植物分類学実験」、「海洋生物学実験」、「植物生態学実験」、「植物地理学実験」、「陸水生物学実験」、「古生物学実習」、「比較生化学実験」、「動物生理学実験」、「細胞生物学実験」、「臨海実習」から選択必修として4科目(計8単位)以上を修得する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位



【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7						29
	学問基礎論	1後	2			7	5	3				
	課題探求実践セミナー	1前	2			2	2					39
	英会話	1後	2									10
	大学英語入門	1前	2									7
	情報処理	1前	2									6
	小計(6科目)	-	12			7	5	3				81
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2									1
	核時代の倫理	1後	2									1
	哲学を学ぶ	1前	2									1
	神話と儀礼	1後	2									1
	<b>文化人類学入門</b>	1前	2									1
	進化論の哲学	1後	2									1
	心理学を学ぶ	1前	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1前	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2									1
	地理学を学ぶ	1前	2									1
	歴史を考える	1前	2									1
	歴史を考える	1前	2									1
	歴史を考える	1後	2									1
	<b>歴史を考える</b>	1後	2									1
	風景と空間の科学	1前	2									1
	土佐の自由民権運動	1後	2									1
	考古学の論点	1前	2									1
	空想の博物学	1後	2									1
	文学を考える	1前・後	2									1
	日本古典再入門- 語学的理解と内容理解と-	1前	2									1
	教養の漢字学	1前	2									1
	<b>文学と社会</b>	1後	2									1
	マスメディアと音楽	1後	2									1
	ピアノ連弾を楽しもう	1後	2									1
	デッサンの世界	1後	2									1
<b>オペラ入門</b>	1前	2									1	
文化財保存科学概論	1後	2									1	
近現代哲学	1前	2									1	
<b>文章表現入門</b>	1前	2									1	

	音楽解剖学入門	1前	2							1
	四国の歴史と文化 その1 歴史編	1前	1							3
	四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3
	阿波学	1前	1							3
	香川の文化と歴史 その1	1前	1							1
	香川の文化と歴史 その2	1前	1							1
	モラエスの徳島	1後	2							1
	日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1
	ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1
	外国人と四国遍路の歴史	1後	1							1
	文化心理学入門	1後	1							1
	インドネシアの文化と会話	1後	1							1
	吹奏楽を楽しもう	1後	2							1
	木彫入門	1前	2							1
	彫刻入門	1前	2							1
	言語地図から考える日本語方言	1前	2							1
	初心者向け 日本画を描いてみよう	1後	2							1
	日本美術の見方	1前	2							1
	古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1後	2							1
	中国古代史の世界	1後	2							1
	小計(53科目)	-	97							54
共通教育科目 教養科目 社会分野	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
	政治を考える	1前	2							1
	政治を考える	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2							1
	法を学ぶ	1後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	企業経営を考える	1後	2							1
	男女共同参画社会を考える	1前	2							5
	経済を考える	1後	2							1

経済を考える	1後	2						1
経済を考える	1前	2						1
経済を考える	1後	2						1
社会福祉入門	1後	2						1
市民社会論入門	1前	2						1
森との共生を探る	1前	2						1
市民生活と法	1後	2						1
平和と軍縮	1前	2						3
<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>
<b>英語レクチャー (Global Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>4</b>
障害者支援入門	1前	2						1
障害者支援の理論と実践	1後	2						2
現代日本の社会と政治	1後	2						1
<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>
福島原発事故を考える	1前	2	1					7
大学政策論入門	1前	2						2
非営利法人経営論入門	1後	2						2
社会起業論	1前	2						1
スポーツ文化論	1後	2						1
食と農の経済学	1前	2						1
社会的経営論	1後	2						3
川と人の生活誌	1後	2						1
地域活性化について学ぶ	1前	2						5
高知の中小企業を知る	1後	2						1
<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>2</b>
中山間地域の生活と環境 I	1前	2						2
中山間地域の生活と環境 II	1前	2						2
協働実践自己分析	1前	2						1
ソーシャルキャピタル論入門	1前	2						1
土佐の海的环境学I: 柏島の海から考える	1前	2						6
グローバル化時代の日本論	1後	2						1
国際ボランティア概論	1前	2						1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2						1

ビジネスのための 中国理解	1後	2							1
地域未来創成入 門	1前	1							3
大学の知の活用	1後	2							1
大学教育を考え る	1後	2							1
サービスラーニン グ演習	1前	2							1
はじめてのマーケ ティング	1後	2							1
よさこい概論	1前	2							1
林業史から考え る森と人と文化	1後	2							1
プロジェクト実践 入門	1後	2							1
地域文化理解	1後	2							3
行動統計学入門	1後	2							1
地域コンテンツと 知財管理 その1	1後	1							2
地域コンテンツと 知財管理 その2	1後	1							2
香川を学ぶ その 1	1後	1							2
香川を学ぶ その 2	1後	1							2
瀬戸内地域活性 化政策 その1	1後	1							1
瀬戸内地域活性 化政策 その2	1後	1							1
四国の地域振興 その1	1後	1							2
四国の地域振興 その2	1後	1							2
大学生のための 『安全・安心』の基 礎講座	1後	2							1
子どもと学校	1後	2							1
情報社会のくらし	1後	2							1
国際経済を考え る	1後	2							1
NPO入門	1前	2							1
女性のライフデザ イン	1後	2							1
社会教育・生涯学 習論入門	1後	2							1
働き方改革と職 業生活を考える	1前	2							1
小計(73科目)	-	137		1					74

共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2						1
	スポーツ科学講義B	1後	2						1
	スポーツ科学講義C	1後	2						1
	スポーツ科学講義D	1前	2						1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1						2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1						1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1						2
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1						1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1						1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋カトレニング)	1後	1						1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1						1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1						1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1						1
	スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1						1
	スポーツ科学実技(ミックススポーツ)	1前	1						4
	スポーツ科学実技(ローンボウルズ)	1後	1						1
	健康A	1前	2						6
	健康B	1前	2						7
	健康C	1前	2						6
	健康D	1前	2						6
	アルコール学概論	1前	2						3
	一般学生のための医療と医学の知識	1前	2						1
	地域の中で剣道を学ぶ	1前	2						1
	知の探訪	1後	2						1
小計(24科目)	-	36						35	

共通教育科目	法化学概論	1後	2						1
	自然の法則	1前	2						9
	フードサイエンスの世界	1前	2						16
教養科目	ライフサイエンスの世界	1後	2						16
	物質の科学	1後	2						12
自然分野	地球と宇宙	1後	2	1					4
	自然科学の歴史	1後	2	1					3
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2						1
	渚の自然史	1前	2						1
	環境を考える	1前	2						1
	気象学入門	1前	2						1
	大地の災害	1前	2						2
	地震の災害	1前	2						1
	気象と波の災害	1後	2						2
	災害と生きる	1後	2						8
	海洋を考える	1後	2						10
	数の概念入門	1後	2						1
	生物時計のはなし	1後	2						1
	体験する数学	1後	2						1
	みのまわりの科学	1後	2						1
	高知の自然と地質資源	1後	2						1
	高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2						9
	遺伝資源の利用と保全	1前	2						1
	植物の生殖	1前	2	1					
	地域の農林資源と環境科学	1後	2						15
	土佐の自然と農林業	1前	2						16
	生命の科学	1後	2	1		1			
	植物バイオテクノロジー概論	1後	2						3
	有機化学概論	1後	2						1
	微分・積分学入門	1通	2						3
	物理学入門	1通	2						1
	化学入門	1通	2						2
	生物学入門	1通	2	4	5	3			3
	地球科学入門	1通	2	2					15
	情報セキュリティ入門	1前・後	2						2
初等プログラミング入門	1前	2						1	
海洋生物学基礎実習	1後	2						4	

数学序論	1後	2							1
情報社会と情報技術	1前・後	2							1
理系学生のための、科学英語論文を読むための英語	1後	2							1
瀬戸内海論 その1	1前	1							1
瀬戸内海論 その2	1前	1							1
コンピュータと教育 その1	1前	1							1
コンピュータと教育 その2	1前	1							1
情報のいろは	1後	2							2
サイエンスリテラシーの化学	1後	2							1
現代科学と研究倫理	1後	2							1
タンパク質で生命を斬る	1後	2							1
自動車概論	1後	1							1
四国の自然環境と防災 その1	1後	1							3
四国の自然環境と防災 その2	1後	1							3
太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1							1
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1							1
数理科学の世界	1後	2							1
和算の世界	1後	1							1
身の回りの放射線	1後	1							1
有機化学概論 初級	1前	2							1
有機化学概論 中級	1後	2							1
昆虫と環境	1後	1							1
高度情報化社会の歩き方	1後	1							2
デジタルものづくり入門	1前	1							1
私たちの生活と材料	1後	1							1
人工魚礁の開発と環境保全	1前	1							1
トポロジーと圏論	1後	2							1
小計(64科目)	-	112	7	5	3				155

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							3
	国際英語	1前・後	2							3
	教養英会話	1前・後	2							3
	リーディング・スキル	1前	2						1	
	ドイツ語 I	1前・後	2							9
	ドイツ語 II	1後	2							2
	フランス語 I	1前・後	2							2
	フランス語 II	1後	2							2
	中国語 I	1前・後	2							9
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							2
	スペイン語 II	1後	2							1
	小計(14科目)	-	28							34
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	キャリアパス演習 ープライベートデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習 ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1前	2							1
	大学生活入門	1前	2							1
	学びの統合入門	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	1前	2							1
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学・教育課程概論B	1後	2							1
	教育学・教育課程概論C	1後	2							1
	教育学・教育課程概論D	1前	2							1
教育学・教育課程概論E	1前	2							1	



	教育心理学概論 B	1前	2							1
	教育心理学概論 C	1後	2							1
	教育心理学概論 D	1前	2							1
	カルチャーシェア リング	1前	1							3
	ベーシック国内 サービスラーニン グ	1前	4							3
	ベーシック海外 サービスラーニン グ	1後	4							2
	アドバンスド国内 サービスラーニン グ	1前	4							3
	アドバンスド海外 サービスラーニン グ	1後	4							2
	インターンシップ 実習	1前	2							1
	学校教員の世界	1前	2							2
	徳島で暮らす・徳 島で働くを考える	1前	1							1
	アカデミック・プレ ゼンテーション (PowerPoint編)	1後	1							1
	研究倫理	1後	1							1
	介護等体験	1前	2							1
	博物館学内実習	1前	2							1
	博物館館園実習	1前	1							1
	キャリアプランニ ングⅠ	1後	2							1
	キャリアプランニ ングⅡ	1前	2							1
	業務効率化のため のIT活用技法	1後	2							1
	小計(34科目)	-	69							25
日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1
	日本語Ⅱ	1前	2							1
	日本語Ⅲ	1後	2							1
	日本語Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1
	日本事情Ⅱ	1後	2							1
	日本事情Ⅲ	1前	2							1
	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							2

専門科目 学部共通科目群	確率・統計学概論	1前	2							1	
	微分積分学基礎	1前	2							3	
	微分積分学通論	1前	2							2	
	理工系微分積分学	1後	2							1	
	理工系線形代数 学	1前・後	2							3	
	理工系数学(論理 と集合)	1前	2							2	
	防災理工学概論	2前	2							7	
	理工学研究プロ ポーザル	3後	2		7	5	3				
	小計(8科目)	-	4	12		7	5	3			17
	科学者・技術者倫 理	1後	2		1						3
リスクマネジメント	2前	2			1					5	
キャリアデザイン I	2後	2								1	
キャリアデザイン II	2後	2								1	
実践キャリアデザ イン	3前	2								1	
小計(5科目)	-	4	6		1	1				9	
科学英語	2前	2								2	
理工学英語ゼミ ナール I	3前	2		4	1						
理工学英語ゼミ ナール II	4前	2		7	5	3				2	
小計(3科目)	-	6		7	5	3				4	
専門科目 学科基礎科目群	生物学概論	1前・後	2		2	1				4	
	地球科学概論	1前・後	2							4	
	物理学概論	1前・後	2							2	
	化学概論	1前・後	2							3	
	情報科学概論	1前	2							1	
	理学情報処理演 習	2後	2		1	2					
	植物分類学	1後	2		1						
	動物分類学	1前	2		1						
	生態学	1後	2			1					
	古生物学	1後	2		1						
	比較生化学	1前	2		1						
	動物生理学	1前	2			1					
	細胞生物学	1後	2			1					
	小計(6科目)	-	16	10	6	5					14
	基礎生物学実験	1前・後	2		5	5	3				7
	基礎地学実験	1前・後	2		2						10
基礎物理学実験	1前・後	2								4	
基礎化学実験 I	1前・後	1								6	

	基礎化学実験Ⅱ	1前・後	1						6
	小計(5科目)	-	8	7	5	3			24
専門科目 学科専攻科目群	植物形態学	2前	2		1				
	植物系統学	2前	2	1					
	脊椎動物学	2後	2	1					
	動物系統学	2後	2	1					
	系統進化学	2後	2	3	1	1			
	保全生物学	3前	2			1			
	古生態学	3前	2		1				
	理論生物学	2前	2			1			
	生物圏進化学	2後	2	2					
	地球表層動態学	2前	2	1					
	タンパク質科学	3前	2	1		1			
	代謝生理学	3前	2			1			
	分子生理学	2前	2		1				
	原生動物学	2前	2	1	1				
	植物生理学	3前	2		1				
	細胞構造構築学	2後	2		1				
	生物多様性学	2後	2	4	2	2			
	化学分類学	2・3前	2		1				
	海洋環境学	3後	2	1					
	動物生態学	2前	2						1
	水界生態学	3後	2						1
	海洋植物学	2前	2						1
	生物情報解析演習	3後	2			1			
	細胞分子生物学	3後	2						4
	基礎分子生物学	1後	2						1
	分子生物学	2前	2						1
	発生工学	3前	2						1
	幹細胞生物学	3後	2						1
	野外調査法基礎	1前	2						5
	実践野外調査実習	3前	2						5
	地球掘削科学	3前	2						1
	層位学	3前	2						1
	層位学実習	2後	2						1
生物科学実験	1前	2	7	5	3				
植物分類学実験	3前	2	1	1					
海洋生物学実験	3前	2	2						
植物生態学実験	3前	2		1	1				
植物地理学実習	2前	2	1	2	1				
陸水生物学実習	3前	2			1				
古生物学実習	2後	2	2						
比較生化学実験	3前	2	1		1				
動物生理学実験	2前	2	1	1					
細胞生物学実験	3前	2		2					
臨海実習	2前	2	3	3				2	

電子顕微鏡学実習	4前		2		2				
卒業研究	4通	8		7	5	3			2
小計(46科目)	-	8	90		7	5	3		17
合計(356科目)	-	50	621		7	5	3		391

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目38単位)を取得し、合計124単位以上取得すること

【履修方法】

〔共通教育科目〕(34単位)

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

〔専門科目〕(必修単位38単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」、「微積分学基礎」、「微積分学通論」のうちから選択必修として1科目(2単位)、「理工系微積分学」、「理工系線形代数学」、「理工学数学(論理と集合)」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

○グローバル強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目 16単位

「理学情報処理演習」、「植物分類学」、「動物分類学」、「生態学」、「古生物学」、「比較生化学」、「動物生理学」、「細胞生物学」の8科目(計16単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

「生物学概論」、「地球科学概論」から1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

「卒業研究」(8単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

「植物分類学実験」、「海洋生物学実験」、「植物生態学実験」、「植物地理学実験」、「陸水生物学実験」、「古生物学実験」、「比較生化学実験」、「動物生理学実験」、「細胞生物学実験」、「臨海実習」から選択必修として4科目(計8単位)以上を修得する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専門科目関係】

- ・「生物学概論」「基礎生物学実験」のクラス数の増・内容の充実により、兼任・兼任教員を追加。

【共通教育科目関係】

- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「哲学を学ぶ」「文化人類学入門」「心理学を学ぶ」「もしも、古代中国で暮らしたら」「説話を讀む」「文学と社会」「オペラ入門」「吹奏楽を楽しもう」「彫刻入門」「日本画を描いてみよう!」「合唱初級」「木彫入門」「文章表現入門」「四国の歴史と文化 その1 歴史編」「四国の歴史と文化 その2 文化編」「阿波学」「香川の文化と歴史 その1」「香川の文化と歴史 その2」「モラエスの徳島」「日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920」「ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり」「法を学ぶ」「はじめての経営学」「メディア社会論」「英語レクチャー (Gender Issues)」「障害を考える」「西洋経済史入門」「地域経済概説」「高知の産業と地域活性化」「量的研究法」「大学の知の活用」「大学教育を考える」「行動統計学入門」「地域コンテンツと知財管理 その1」「地域コンテンツと知財管理 その2」「香川を学ぶ その1」「香川を学ぶ その2」「瀬戸内地域活性化政策 その1」「瀬戸内地域活性化政策 その2」「四国の地域振興 その1」「四国の地域振興 その2」「大学生のための『安全・安心』の基礎講座」「スポーツ科学実技 (卓球)」「スポーツ科学実技 (エアロビクス)」「スポーツ科学実技 (ジョギング入門)」「一般学生のための医療と医学の知識」「知の探訪」「海洋を考える」「数の概念入門」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「海洋生物学基礎実習」「化学専攻一年生の有機化学概論」「瀬戸内海論 その1」「瀬戸内海論 その2」「コンピュータと教育 その1」「コンピュータと教育 その2」「情報のいろは」「サイエンスリテラシーの化学」「現代科学と研究倫理」「タンパク質で生命を斬る」「自動車概論」「四国の自然環境と防災 その1」「四国の自然環境と防災 その2」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「飛行機はなぜ飛ぶのか」「アクティブラーニング入門」「キャリアで活かすITリテラシー」「地域キャリア論」「グローバルコミュニケーション」「教育学概論C」「アドバンスド国内サービスラーニング」「アドバンスド海外サービスラーニング」「学校教員の世界」を追加。
- ・共通教育科目教養科目の科目区分の再検討により、「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「ベーシック海外サービスラーニング」を社会分野からキャリア形成支援分野へ変更。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「大学政策論入門」「非営利法人経営論入門」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の海から考える」「健康A」「健康B」「健康C」「健康D」の兼任・兼任教員数を変更。

【平成30年度】

【専門科目関係】

- ・内容の充実等のため、「理工系線形代数学」及び「理工系数学 (論理と集合)」の兼任・兼任教員を追加。
- ・学生の到達度を見ながら、「基礎分子生物学」「分子生物学」「野外調査法基礎」「層位学実習」「臨海実習」の履修推奨年次を前倒し。
- ・関連科目との接続等を精査し、学生のより効果的な履修のため、「層位学実習」の開講学期を変更。

【共通教育科目関係】

- ・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「大学基礎論」「英会話」「大学英語入門」の教員数変更
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「音楽解剖学入門」「子どもの絵を病院に展示しよう」「ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史」「外国人と四国遍路の歴史」「文化心理学入門」「インドネシアの文化と会話」「食生活論入門」「サービスラーニング演習」「はじめてのマーケティング」「ジェンダーを考える」「よさこい概論」「林業史から考える森と人と文化」「プロジェクト実践入門」「地域文化理解」「子どもと学校」「情報社会の暮らし」「スポーツ科学実技 (フットサル)」「地域の中で剣道を学ぶ」「情報セキュリティ入門」「数学序論」「情報社会と情報技術」「理系学生のための、科学英語論文を讀むための英語」「数理科学の世界」「和算の世界」「身の回りの放射線」「有機化学概論 初級」「有機化学概論 中級」「昆虫と環境」「高度情報化社会の歩き方」「デジタルものづくり入門」「私たちの生活と材料」「人工魚礁の開発と環境保全」「インターンシップ実習」「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」「アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)」「研究倫理」を追加。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「外国文学」「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学実技 (バドミントン)」「物質の科学」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「黒潮圏科学の魅力」「微分・積分学入門」「化学入門」「TOEIC英語」「リーディング・スキル」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「フランス語Ⅱ」「中国語Ⅰ」「韓国語 (朝鮮語)Ⅰ」「スペイン語Ⅰ」「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスド国内サービスラーニング」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「文学を考える」「日本語の世界-五十音図をめぐる」「外国文学」「日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-」「教養の漢字学」「政治を考える」「社会学を学ぶ」「法を学ぶ」「食と農の経済学」「地域活性化について学ぶ」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学講義C」「生命の科学」の開講学期等を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長宗我部元親の四国制覇」「マスメディアと音楽」「ピアノ連弾を楽しもう」「デッサンの世界」「経済を考える」「大学生活入門」「学びの統合入門」の開講を復活。

【令和元年度】

【専門科目関係】

・「微分積分学基礎」「科学英語」「臨海実習」の内容の充実、見直しにより、兼任・兼任教員を変更。

【共通教育科目関係】・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「課題探求実践セミナー」「大学英語入門」の兼任・兼任教員数を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「吹奏楽を楽しもう」「彫刻入門」「言語地図から考える日本語方言」「初心者向け 日本画を描いてみよう」「日本美術の見方」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「歴史を学ぶ」「中国近代史の世界」「国際経済を考える」「NPO入門」「女性のライフデザイン」「社会教育・生涯学習入門」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義D」「スポーツ科学実技(卓球)」「スポーツ科学実技(エアロビクス)」「スポーツ科学実技(フットサル)」「スポーツ科学実技(ミックススポーツ)」「スポーツ科学実技(ローンボウルズ)」「トポロジーと囲碁」「教育学・教育課程概論B」「教育学・教育課程概論C」「教育学・教育課程概論D」「教育学・教区課程概論E」「介護等体験」「博物館学内実習」「博物館館園実習」「キャリアプランニングI」「キャリアプランニングII」「業務効率化のためのIT活用技法」を追加。

・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「平和と軍縮」「プロジェクト実践入門」「スポーツ科学実技(バドミントン)」「健康C」「健康D」「自然の法則」「フードサイエンスの世界」「ライフサイエンスの世界」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「高知の農業と自然を実践して学ぶ」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「植物バイオテクノロジー概論」「有機化学概論」「微分・積分学入門」「物理学入門」「化学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「タンパク質で生命を斬る」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「リーディング・スキル」「ドイツ語I」「中国語I」「大学生生活入門」「学びの統合入門」「グローバルコミュニケーション」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスド国内サービスラーニング」の兼任・兼任教員数を変更。

・共通教育科目教養科目の見直しにより、「心理学を学ぶ」「法を学ぶ」「社会起業論」「中山間地域の生活と環境I」「中山間地域の生活と環境II」「協働実践自己分析」「ソーシャルキャピタル論入門」「土佐の海の環境学I：柏島から考える」「サービスラーニング演習」「情報セキュリティ入門」「情報社会と情報技術」「国際英語」「リーディング・スキル」「フランス語I」「グローバルコミュニケーション」「学校教員の世界」の開講学期等を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「核時代の倫理」「神話と儀礼」「進化論の哲学」「植物の生殖」「ピアサポート理論と実践」の開講を復活。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「歴史を考える」「企業経営を考える」の開講数を増加。

【令和2年度】

【専門科目関係】

・新型コロナウイルス拡大防止のため、「実践キャリアデザイン」「基礎物理学実験」の開講学期を変更。

【共通教育科目関係】

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「戦国七雄の時代に」「日本の古典文学入門」「日本語の今と昔」「合唱初級」「ガムラン演奏基礎演習」「日本美術を楽しむ」「桃太郎の表現史」「超平安文学基礎講義」「高知の遺跡を掘る」「戦争を考える」「レポート作成のための思考と文章表現」「初めての金融経済」「公共政策を考える」「最先端の国際事情」「初めてのマーケティング」「徳島を考える」「NPOと大学の経営」「多文化共生論」「国際協働演習I」「国際協働演習II」「スポーツ科学実技(ソフトラバール)」「一般学生のための医療と医学の知識I」「一般学生のための医療と医学の知識II」「高知の最先端農業-IoP(Internet of Plants)」「さわってわかるAI講座～基礎理論からクラウドサービスを使った実践まで～」「データ活用とオープンイノベーションで創る未来のまちづくり」「海洋生物学」「教育学概論C」「グローバルコミュニケーション(オーストラリア)」「グローバルコミュニケーション(マレーシア)」「グローバルコミュニケーション(フィリピン)」「キャリアプランニング」を追加。

・共通教育科目教養科目のクラス数・内容の充実・見直しにより、「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「社会的経営論」「高知の中小企業を知る」「土佐の海の環境学I：柏島の海から考える」「よさこい概論」「NPO入門」「スポーツ科学技術(バドミントン)」「健康B」「健康C」「健康D」「アルコール学概論」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「遺伝資源の利用と保全」「土佐の自然と農林業」「物理学入門」「生物学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「ドイツ語I」「ドイツ語II」「地域キャリア論」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスド海外サービスラーニング」「地域未来創生入門」の兼任・兼任教員数を変更。

・共通教育科目教養科目の見直しにより、「哲学を学ぶ」「神話と儀礼」「地理学を学ぶ」「文学を考える」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「社会学を学ぶ」「市民生活と法」「メディア社会論」「地域経済概説」「協働実践自己分析」「土佐の海の環境学I：柏島の海から感がる」「サービスラーニング演習」「はじめてのマーケティング」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義A」「初等プログラミング入門」「TOEIC英語」「ピアサポート理論と実践」「博物館学内実習」「博物館館園実習」の開講学期等を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長曾我部元親の四国制覇」「魚食文化で世界を見る」「日本の刑事司法を考える」「消費者問題と法」「バイオサイエンスの世界」「数学をとおしてみた生物」「大学生生活と心理学」「教育学概論B」「教育学概論D」「教育学概論E」の開講を復活。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
22 科目	278 科目	0 科目	300 科目	22 科目 [ 0 ]	322 科目 [ 44 ]	0 科目 [ 0 ]	344 科目 [ 44 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

## (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	倫理を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「戦争を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
2	核時代の倫理	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
3	世界の宗教	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化人類学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
4	生物多様性から考える食と農の未来	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
5	リラクセーションの哲学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
6	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化心理学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
7	風景と空間の科学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

8	基礎から学ぶ日本近代史	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
9	空想の博物学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「高知の遺跡を掘る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
10	日本語の世界—五十音図をめぐる	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
11	源氏物語の恋愛と結婚	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文章表現入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
12	小さな地名の調べかた	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の歴史と文化その1 歴史編」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
13	外国文学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
14	日本語方言の探求	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
15	教養の漢字学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本語の今と昔」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
16	マスメディアと音楽	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「合唱初級」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
17	ピアノ連弾を楽しもう	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「ガムラン演奏基礎演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。



18	デッサンの世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
19	美術を学ぶ	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
20	近代美術への接近	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
21	近現代哲学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「モラエスの徳島」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
22	西洋思想文化論	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
23	企業と労働を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「働き方改革と職業生活を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
24	お金と経済	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「プロジェクト実践入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
25	女性とライフ・キャリアー ー男女共同参画の視点からー	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「女性のライフデザイン」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
26	子どもの成長と学び	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
27	社会調査データの分析	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「行動統計学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

28	森との共生を探る	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「林業史から考える森と人と文化」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
29	英語レクチャー（ジェンダーをめぐる諸問題）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「英語レクチャー（Global Issues）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
30	西洋経済史概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「国際経済を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
31	社会起業論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「NPOと大学の経営」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
32	まちづくり論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
33	高知県の産業と観光	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「よさこい概論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
34	地域の課題から地方創生を学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「瀬戸内地域活性化政策 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
35	中山間地域の生活と環境 I	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
36	中山間地域の生活と環境 II	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その2」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

37	地域協働企画立案	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
38	地域協働実習I	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「NPO入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
39	地域協働自己分析	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「サービ斯拉ーニング演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
40	社会協働実践	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「社会教育・生涯学習論入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
41	ソーシャルキャピタル論入門	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
42	地域政策演習（ふるさと活性ゼミ）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域コンテンツと知財管理 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
43	地域の中で武道を育てる	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
44	地球的規模の課題と国際協力	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
45	スポーツ科学実技（ネット型ゲーム）	1	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ミックススポーツ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
46	スポーツ科学実技（ディスクゲーム）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（フットサル）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

47	スポーツ科学実技（スキーⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（卓球）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
48	スポーツ科学実技（スノーボードⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（エアロビクス）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
49	スポーツ科学実技（スノーボードⅡ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ローンボウルズ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
50	数理の世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「数の概念入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
51	環境を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「人口魚礁の開発と環境保全」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
52	黒潮圏科学の魅力	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
53	初学者の為の物理入門	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「飛行機はなぜ飛ぶのか」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
54	魚と食と健康	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「四国の自然環境と防災その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
55	生態系への人為的インパクト	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「サイエンスリテラシーの化学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
56	みのまわりの科学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「私たちの生活と材料」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

57	高知の農業と自然を実践して学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「高知の最先端農業-IoP (Internet of Plants)」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
58	身の回りの小さな生き物	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「土佐の自然と農林業」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
59	植物の生殖	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「太陽光利用型植物工場における知的農作物生産」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
60	花粉を科学する	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「昆虫と環境」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
61	動物の進化	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋生物学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
62	有機化学概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「タンパク質で生命を斬る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
63	リーディング・スキル	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。代替措置はないものの「TOEIC英語」、「国際英語」、「教養英会話」により必要な教育を担保している。
64	CB I 実習 I	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
65	CB I 実習 II	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
66	CB I 実習 III	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

67	C B I 実習IV	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
68	C B I キャリア開発講座A	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「地域キャリア論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
69	C B I キャリア開発講座B	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「業務効率化のためのIT活用技法」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
70	C B I 自己分析	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アドバンスド国内サービスラーニング」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
71	C B I 企画立案	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「グローバルコミュニケーション」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
72	キャリアパス演習－ライティング養成講座－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングI」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
73	進路決定支援演習－自分プレゼンテーション法－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアで活かすITリテラシー」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
74	進路決定支援演習－職業選択とキャリアプラン－	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングII」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
75	チームワークを考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「大学生活と心理学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

76	大学生生活と心理学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アクティブラーニング入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
77	日本語Ⅳ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」により必要な留学生教育を担保している。
78	日本事情Ⅴ	2	1前	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。
79	日本事情Ⅵ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しに伴い廃止となった科目については、併せて同一の科目区分内において、同一分野や関連領域の科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。代替措置のない「スポーツ科学実技」や「リーディング・スキル」、「日本事情」については、同一の科目区分内の他の科目の開講数の調整や内容の充実等により対応している。なお、共通教育科目教養科目全体では、設置計画時から43科目増となっており、大学設置基準で規定される「幅広く深い教養」の修得に必要な教育課程としては計画時からより充実したものとなっていると考えられる。  
学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{79}{300} = \boxed{26.33}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。





### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	451,584㎡	0㎡	0㎡	451,584㎡			
	運動場用地	65,901㎡	0㎡	0㎡	65,901㎡			
	小 計	517,485㎡	0㎡	0㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡	0㎡	0㎡	1,573,787㎡			
	合 計	2,091,272㎡	0㎡	0㎡	2,091,272㎡			
(2) 校 舎	専 用	130,560㎡ <del>130,510㎡</del> 130,150㎡ 130,140㎡	0㎡	0㎡	130,560㎡ <del>130,510㎡</del> 130,150㎡ 130,140㎡	大学全体 面積区分等変更による増(29) 建物面積変更による増(元) 建物面積変更による増(2)		
		(130,560㎡) <del>(130,510㎡)</del> <del>(130,150㎡)</del> <del>(130,140㎡)</del>	(0㎡)	(0㎡)	(130,560㎡) <del>(130,510㎡)</del> <del>(130,150㎡)</del> <del>(130,140㎡)</del>			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	理工学部及び共通教育部分		
	32室	32室	121室 116室	8室 (補助職員 人)	0室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	理工学部 生物科学科			15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	理工学部 生物科学科	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
	計	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		申請時の誤記載(算入していなかった平成27年度改修分を算入し再計算)(29) 誤記載(座席数・冊数を新たに計測し直した)(元)	
	9,557㎡ 9,649㎡		988 712		793,833 836,168			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				申請時の誤記載(算入していなかった南体育館分を算入し再計算)(29)	
	4,794㎡ 3,700㎡		柔・剣道場, 弓道場, テニスコート, プール等を有している					

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学									備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人間文化学科	4	-	-	-	学士 (文学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
国際社会 コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
社会経済学科	4	-	-	-	学士 (経済学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
人文社会科学部									平成28	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人文社会科学科	4	275	3年次 10	1,120	学士 (文学) 学士 (学術) 学士 (経済学)	1.05	1.02	-			
教育学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
学校教育教員 養成課程	4	130	-	520	学士 (教育)	1.05	1.03	-			
生涯教育課程	4	-	-	-	学士 (教養) 学士 (学術)	-	-	-			※平成27年度改組に伴い募集停止
理学部									平成19	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
応用理学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
理工学部									平成29	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
数学物理学科	4	55	3年次 2	224	学士 (理学)	1.02	1.01	-			
情報科学科	4	30	3年次 2	124	学士 (理工学)	1.06	1.03	-			
生物科学科	4	45	3年次 2	184	学士 (理学)	1.06	1.02	-			
化学生命理工学科	4	70	3年次 2	284	学士 (理工学)	1.05	1.01	-			
地球環境防災学科	4	40	3年次 2	164	学士 (理工学)	1.04	1.02	-			
医学部									平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	
医学科	6	110	2年次 5	625	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2			※医学部医学科の入学定員のうち15名は、令和3年までの措置。
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学) 学士 (学術)	1.00	1.00	-			
農学部									平成19	高知県南国市物部乙200	
農学科	4	-	-	-	学士 (農学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止

農林海洋科学部									平成28	高知県南国市物部乙200	
農林資源環境科学科	4	90	-	360	学士(農学)	1.03	1.02	-			
農芸化学科	4	45	-	180	学士(農学) 学士(学術)	1.02	1.00	-			
海洋資源科学科	4	65	-	260	学士(海洋科学)	1.04	1.00	-			
地域協働学部									平成27	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
地域協働学科	4	60	-	240	学士(地域協働学)	1.05	1.15	-			
総合人間自然科学研究科									平成20		
人文社会科学専攻	2	8	-	16	修士(文学) 修士(学術) 修士(経済学)	0.52	0.75	令和2		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教育学専攻	2	12	-	24	修士(教育学) 修士(学術)	0.54	0.75	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学専攻	2	-	-	-	修士(理学) 修士(学術)	-	-	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	※令和2年度改組に伴い募集停止
理工学専攻	2	55	-	110	修士(理学) 修士(理工学)	1.05	1.05	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医科学専攻	2	15	-	30	修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(学術)	0.76	0.73	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
看護学専攻	2	12	-	24	修士(看護学) 修士(学術)	1.03	0.91	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
農学専攻	2	-	-	-	修士(農学) 修士(学術)	-	-	-		高知県南国市物部乙200	※令和2年度改組に伴い募集停止
農林海洋科学専攻	2	55	-	110	修士(農学) 修士(海洋科学)	0.63	0.63	-		高知県南国市物部乙200	
地域協働学専攻	2	3	-	6	修士(地域協働学)	1.00	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士(専門職)	0.86	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
応用自然科学専攻	3	6	-	18	博士(理学) 博士(学術)	0.88	0.50	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医学専攻	4	30	-	120	博士(医学)	0.65	0.66	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
黒潮圏総合科学専攻	3	6	-	18	博士(学術)	0.27	0.00	-		高知県南国市物部乙200	
大学全体	-	1,292	2年次 5 3年次 30	5,051	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
    - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「生物学概論」「基礎生物学実験」の充実・変更に伴い、兼任講師2名（鴻上泰、谷地森秀二）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授31名（池島耕、石川勝美、井上顯、大井美紀、大島俊一郎、大谷慶人、大西浩平、緒方賢一、尾形凡生、岡谷英明、小原浄二、加藤勉、木下泉、河野俊夫、栗原幸男、後藤純一、駒井説夫、櫻井克年、塩崎俊彦、角忍、塚本次郎、遠山茂樹、普喜満生、藤原拓、松本伸介、溝淵俊二、村山雅史、森岡克司、森木妙子、山脇京子、吉光誠之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授26名（足立亨介、市浦英明、市榮智明、伊藤桂、上野大勢、川竹大輔、是永かな子、齋幸治、齊藤知己、櫻井哲也、佐藤周之、佐藤藤一郎、杉本加代、鈴木保志、田口尚弘、田中康一、手林慎一、寺本真紀、中澤純治、西尾嘉朗、野口拓郎、古川泰、松岡真如、松岡真里、松川和嗣、森牧人）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師20名（阿部鉄太郎、梶原彰人、加納理成、草場実、小松輝子、齋藤美和、坂本智香、柴田雄介、寺崎新一郎、中城満、中村野、野角孝一、濱田和俊、濱田佳代子、深山誠也、松本美香、山根信三、若松泰介、渡邊ひとみ、SHARPE MICHAEL JOHN）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教2名（齊藤雅洋、和田庸平）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師50名（飯高伸五、井戸慶治、伊藤悦子、岩本幸治、大内彩、小川敦司、織田聡、金西計英、上岡克己、川野卓二、神田優、清岡祐二、黒岩敦子、小松瞳、澤崎達也、杉浦美羽、高島栄造、高橋愛、高橋宏隆、高山弘太郎、竹口幸志、竹田浩之、田中寿郎、坪井敬文、寺尾徹、土居清彦、富永麻里、仁科弘重、西村久美、西村弘子、根岸忠、野澤彰、林敏浩、林秀則、原直行、秀浦陽子、藤本憲市、藤原伸彦、樹田隆宏、松岡碧水、宮崎隆義、宮下晃一、村上恭通、守田逸人、柳瀬真紀、吉井敬雄、吉田博、渡邊史郎、GALLAGHER JOHN GERRARD、ROBERTSON MICHAEL G）を追加。  
・兼任教員の退職（北條正司）により、兼任講師として採用に変更。

【平成30年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「理工系線形代数」の充実・変更に伴い、兼任講師1名（白木秀雄）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（玉瀬友美、辻田宏、寄高博行）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授10名（岩佐光広、前田克治、吉岡一洋、森田佐知子、喜村仁詞、佐藤美樹、三浦収、難波卓司、是永正敬、鈴木紀之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師6名（仲嶺真、高畑貴志、小川寛貴、穴山貴嗣、岡本健、川崎元敬）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教5名（GARCIA DEL SAZ EVA、林昌子、ULANOVA DANA、阿部秀宏、北村聡子）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師17名（福井キャサリン、モートン常慈、島上宗子、出原恵三、泉田優、大淵朗、平田浩一、小西和彦、後藤田中、小林千悟、末永寛寛、土居アンケ、冨田薫、陳美潔、馬場園陽一、川崎克寛、仲道雅輝）を追加。  
・他学部等に係る人事により、矢野宏光（准教授→教授）、赤池慎吾（講師→准教授）、岡村健志（講師→准教授）、大崎優（助教→講師）、梶英樹（助教→講師）が昇任。  
・兼任教員の退職（神家一成、後藤純一）により、兼任講師として採用に変更

【令和元年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授2名（池田和夫、山口俊博）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授1名（氏家由利香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師4名（大塚誠也、田中健作、望月良親、藤岡正樹）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教4名（石黒克也、浦本豪一郎、奥村知世、松田弥花、佐藤文音）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員8名（澤田健、市川サラ、伊藤里奈、小澤望、濱田沙織、MARSALIS DOUGLAS ERIC、中谷有里、小澤修）を追加。  
・兼任教員の退職（國府俊一郎）により、兼任講師として採用に変更

【令和2年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（西山謙吾、長崎慶三、西山充）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授4名（武久康高、佐藤剛介、金野大助、山田和彦）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師8名（小河脩平、守口海、阪田光和、佐竹泰和、金奎道、卓涓涓、磯田友里子、磯部香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教1名（小野寺健一）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員7名（豊田哲也、井内健介、山本真由美、米谷雄介、清原泰治、河村泰之、岡林和加）を追加。  
・他学部等に係る人事により、川本真浩（准教授→教授）、霜田博史（准教授→教授）、伊谷行（准教授→教授）、森田美佐（准教授→教授）、霜浦森平（准教授→教授）、鈴木保志（准教授→教授）、森牧人（准教授→教授）、赤間聡（講師→准教授）、新井泰弘（講師→准教授）、土屋京子（講師→准教授）、野崎華世（講師→准教授）、宮里修（講師→准教授）、西脇芳典（講師→准教授）、堀美菜（講師→准教授）、草場実（講師→准教授）、中城満（講師→准教授）、濱田佳代子（講師→准教授）、藤岡正樹（講師→准教授）が昇任。  
・兼任教員の退職（村井正之、荒川良、大谷慶人、GARCIA DEL SAZ EVA）により、兼任講師として採用。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	5	3	0	15	0	7	5	3	0	15	0
(7)	(5)	(3)	(0)	(15)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
7	5	3	0	15	0	7	5	3	0	15	0
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{15} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
該当なし										
合計（D）						後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
該当なし										
合計（F）						後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
<b>該当なし</b>									
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<b>該当なし</b>
-------------

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。





## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
	<b>該当なし</b>		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。



## 7 その他全般的事項

<理工学部 生物科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>・R2年度一般入試（後期日程）： センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）又は3教科4科目（数学、理科、外国語）を、個別学力試験は小論文又は面接を課す。</p>	<p>個別学力試験は小論文及び面接は実施せず、センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）のみで判定した。</p>
	<p>第一学期の授業について、 講義・演習科目はオンラインで実施 実験・実習科目は6月以降集中形式で実施</p> <p>共通教育科目の「海外サービスラーニング」等の海外派遣については、国際状況を見て判断することとしている。</p> <p>なお、以上変更内容等は、全て新型コロナウイルス感染拡大に係る対応措置である。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理工学部学務委員会</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>委員会は、次の委員をもって組織する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学部の学務担当の副学部長</li> <li>(2) 学科から（数学物理学科はコースから）選出された者 各1人</li> </ol> <p>毎月1回開催予定。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育力向上に向けた取組計画について等</li> </ul>
--

## 高知大学理工学部教授会規則

平成29年2月27日  
規則第61号

最終改正 平成30年4月11日規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知大学教授会規則（以下「教授会規則」という。）第8条の規定に基づき、理工学部教授会（以下「教授会」という。）に関し必要な事項を定める。

(組織)

第2条 教授会は、教授会規則第3条第1項に定めるところにより、理工学部（以下「学部」という。）に専任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「専任担当教員」という。）並びに総合人間自然科学研究科専門職学位課程教職実践高度化専攻、保健管理センター、学内共同教育研究施設、全国共同利用施設及び機構に専任担当として配置することとされた教授、准教授、講師及び助教のうち、学部に兼任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「兼任担当教員」という。）をもって組織する。

(議長及び教授会の開催)

第3条 教授会に議長を置き、理工学部長をもって充てる。

2 議長は、教授会を主宰する。

3 議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長の指名する者がこれを代行する。

4 教授会は、原則として月1回開催するものとする。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

5 教授会構成員の5分の1以上の者が、議題とその理由を示して教授会の開催を求めた場合は、議長は、これを開催しなければならない。

6 教授会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ議事を開き、議決することができない。

7 長期出張、休職及び病気休暇等の事由により1か月以上不在の者は、構成員に含まない。

(構成員以外の者の出席)

第4条 教授会が必要と認めるときは、構成員以外の者を出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

(審議事項)

第5条 教授会は、教授会規則第5条第1項第1号に規定するもののほか次の各号に掲げる事

項を審議する。

- (1) 学生の退学、転学、留学、休学、復学及び再入学並びにその他学生の身分に関する事項
- (2) 学部内の教育に関する予算、教育施設、教育設備の管理に関する事項
- (3) 学部の教育組織に関する基本的事項
- (4) 各種委員等の選出に関する事項
- (5) 教員配置の要請に関する事項
- (6) その他学部の組織及び教育に関する事項  
(議題の提出)

第6条 教授会構成員は、事前又は当日に複数人の賛同を得て議題を提出することができる。

(議題の通知)

第7条 議長は、教授会の議題をあらかじめ通知しなければならない。ただし、やむを得ない場合には、議題を当日に追加することができる。

(運営委員会)

第8条 教授会は、地域の外部有識者から学部の教育システムやプログラムについて意見を聴き改善に繋げることを目的として、高知大学理工学部運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会等への委任)

第9条 教授会は、教授会の所轄する事項を、教授会の議に基づいて設置した諸委員会に委任することができる。ただし、事後、教授会において、その報告及び承認を受けるものとする。

2 諸委員会の規則等は、別に定める。

(議事の決定)

第10条 教授会の議決が必要な場合には、出席者の過半数の賛成を得なければならない。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、第5条第5号の議決に関しては、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

(議事録)

第11条 教授会は、議事要録（配布資料を含む。）を作成し、保管するものとする。

2 学部長は、議事要録の確認を行う。

3 教授会構成員は、議事要録を閲覧することができる。

(庶務)

第12条 教授会の庶務は、総務部総務課において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、教授会の運営に関し必要な事項は、教授会が別に定める。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年4月11日規則第5号)

この規則は、平成30年4月11日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム
- ・ アドバイザー教員に関する研修会
- ・ 理工学的視点を持つための教員FD活動

### b 実施方法

- ・ 公開シンポジウム
- ・ 理工学部 専任教員・兼務担当教員のためのFD講演会

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム開催（平成28年11月23日）  
専任教員・兼担予定教員 61名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「学生との面談に必要な準備と心得」（平成29年4月12日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員68名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「e-ポートフォリオの操作説明」（平成29年5月11日）  
講師：大学教育創造センター教員  
専任教員69名・兼担教員5名参加
- ・ FD講演会「社会はどのような力を求めているか」（平成29年6月14日）  
講師：高知県産業振興センター高知県よろず支援拠点コーディネーター小松宗二氏  
専任教員60名・兼担教員6名参加
- ・ FD講演会「高知県の高校教育の課題について」（平成29年7月12日）  
講師：高知県立高知西高等学校副校長 高野和幸氏  
専任教員55名・兼担教員11名参加
- ・ FD講演会「知って欲しい高知の工業界」（平成29年9月13日）  
講師：高知県工業会会長 株式会社山崎技研代表取締役会長 山崎道生氏  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ FD講演会「高知大学COC+事業とは～学生の県内定着増を目指す～」（平成29年10月18日）  
講師：COC+推進コーディネーター補佐 川竹大輔氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「ネッツ南国流人材育成～人間力向上と問題解決～」（平成29年11月8日）  
講師：株式会社ビスタワークス研究所顧問 ネットトヨタ南国取締役相談役 横田英毅氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「授業実践報告「動物生理学」～工夫とその成果～」（平成29年12月13日）  
講師：理工学部 有川幹彦准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「パニック症とは？ー広場恐怖の合併から考えるにー」（平成30年3月14日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員48名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「欠席の多い学生・成績不振学生との面談における留意点」（平成30年5月16日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員64名・兼担教員3名参加
- ・ FD講演会「理工学部への期待」（平成30年6月13日）  
講師：高知県立高知国際中学校・高等学校校長 森本民之助氏  
専任教員59名・兼担教員3名参加



- ・ F D 講演会「基礎ゼミナール（物理科学）の実践報告と学問基礎論への発展」（平成30年7月11日）  
講師：理工学部 島内理恵准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員56名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「高知発の新たな産業の創出」（平成30年9月12日）  
講師：高知県商工労働部参事兼産業創造課長 有澤功氏  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「土佐沖メタンハイドレート実用・商品化」（平成30年10月10日）  
講師：（株）ティーエルホールディングス代表取締役 小川雅弘氏  
専任教員56名・兼任教員3名参加
- ・ F D 講演会「高知の製紙産業の現状と課題」（平成30年11月13日）  
講師：高知県製紙工業会理事長 森澤正博氏  
専任教員50名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「授業実践報告（高分子化学）～サプリレッシンを利用した学習～」（平成30年12月12日）  
講師：理工学部 波多野慎悟講師（平成29年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員57名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「精神疾患の把握」（平成31年1月9日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員59名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「キャリア教育の視点からみたりフレクション・セメスターの重要性と面談の在り方」（平成31年3月13日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「競争的資金（A-STEP機能検証フェーズ試験研究タイプ及び高知県産学官連携産業創出研究推移新事業）の公募説明会（令和元年4月10日）  
講師：次世代地域創造センター准教授 吉用武史  
専任教員65名参加
- ・ F D 講演会「高知進出から半年。東京のIT企業のこれまでのとこれから」（令和元年6月12日）  
講師：e-Janネットワークス（株）高知テクニカルセンター長 篠崎美幸  
専任教員61名・兼任教員1名参加
- ・ F D 講演会「中小企業と大学生のマッチング支援」（令和元年7月10日）  
講師：株式会社オフィスパートナー代表取締役 田村勝介  
専任教員59名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「電気電子工学コースにおける研究教育について」（令和元年9月4日）  
講師：千葉大学大学院工学研究科助教 角江 崇  
専任教員20名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「関西学院大学、島根大学理工学部における教育と研究について」（令和元年9月12日）  
講師：関西学院大学理工学部教授 御厨正博、島根大学学術研究環境システム科学系教授 半田 真  
専任教員7名参加
- ・ F D 講演会「県内就職の促進に向けて」（令和元年10月9日）  
講師：高知県商工労働部商工政策課長 岡本幸生  
専任教員55名・兼任教員1名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「moodle活用講習会-高知大学moodleの基本的な使い方」（令和元年11月13日）  
講師：自然科学系理工学部門 三好康夫准教授  
専任教員62名・兼任教員2名参加

- ・アドバイザー教員に関する研修会「大学生のうつ状態の理解と対応～双極Ⅱ型障害を中心に～」  
(令和元年12月11日)  
講師：保健管理センター教員  
専任教員56名参加
- ・FD講演会「理学部から理工学部への改組について私の感想と期待すること」(令和2年2月5日)  
講師：株式会社シティネット代表取締役 渡邊基文  
専任教員56名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
実施結果を踏まえ、授業改善に向けて検討を進めている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

(平成29年度)第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している。

(平成30年度)学部独自の授業評価アンケートとして、第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」と、授業の第15週目にアンケート行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」を設定し、各科目の状況に応じて必要と思われるアンケートを選択して実施している。

(令和元年度)各学期で以下の学部独自の授業評価アンケートを設定し、授業科目の状況に応じて、必要と思われるアンケートを選択して実施している：①第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」

②授業の第15週目にアンケート行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果及び分析結果の総評は教員間で共有する。また、各科目ごとの結果については当該教員に個別に通知している。学生への公開については、「アクションプラン」及び教務情報システムを通じて公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・令和元年12月に公表している。

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

##### ③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に大学機関別認証評価（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人高知大学

## (2) 大学名

高知大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒780-8520  
高知県高知市曙町2-5-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし		
学長	(ワキグチ ヒロシ) 脇口 宏 (平成24年4月)	(サクライ カツシ) 櫻井 克年 (平成30年4月)	脇口宏学長の任期満了のため (30)
学部長	(スズキ トモヒコ) 鈴木 知彦 (平成29年4月)	(ツエ ヤスヒコ) 津江 保彦 (令和2年4月)	鈴木学部長の任期満了のため (2)
学科長等	(ワタナベ シゲル) 渡邊 茂 (平成29年4月)	(イズミ マサユキ) 和泉 雅之 市川善康 (令和2年4月) - (平成30年4月)	市川善康学科長の任期満了のため(2) 渡邊茂学科長の任期満了のため(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 化学生命理工 学科 学士(理工学)	理学関係  工学関係	4年	70人	3年次 2人	284人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均 入学定員超過 率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	70人 (—) [—]	— (—) [—]	70人 (—) [—]	— (—) [—]	70人 (2) [—]	— (—) [—]	70人 (2) [—]	— (—) [—]	1.05倍	—	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	453 (—) [9]	— (—) [—]	200 (—) [6]	— (—) [—]	237 (7) [2]	— (—) [—]	264 (3) [9]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	389 (—) [7]	— (—) [—]	148 (—) [5]	— (—) [—]	168 (7) [2]	— (—) [—]	252 (3) [7]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	78 (—) [1]	— (—) [—]	80 (—) [2]	— (—) [—]	84 (1) [1]	— (—) [—]	84 (2) [1]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	71 (—) [0]	— (—) [—]	75 (—) [0]	— (—) [—]	71 (1) [0]	— (—) [—]	71 (—) [1]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		1.01		1.07		1.01		1.01				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	71 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	75 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	71 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	71 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	令和元年度：3年次編入1名、転学科による転入1名（平成30年度入学生・留学生）
2年次	/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	71 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	74 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	71 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	
3年次	/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	72 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	73 [ 1 ] (—)	— [ — ] (—)	
4年次	/		/		— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	— [ — ] (—)	69 [ — ] (—)	— [ — ] (—)	
計	[ — ] ( — )	[ — ] ( — )	71 [ — ] ( — )	[ — ] ( — )	146 [ — ] ( — )	[ — ] ( — )	217 [ 1 ] ( — )	[ — ] ( — )	284 [ 2 ] ( — )	[ — ] ( — )	

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	71 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	146 人	2 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	2 人	人	他大学入学(1名)、家庭の都合(1名)
令和元年度	217 人	4 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	3 人	人	家庭の都合(1名)、経済的理由(1名)、進路変更(1名)
			平成30年度	1 人	人	学習意欲の低下(1名)
			令和元年度	人	人	
令和2年度	284 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		6 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{71} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{146} = \boxed{1.36} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{217} = \boxed{1.84} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{284} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<理工学部 情報科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	4	5	4		
	課題探求実践セミナー	1前	2				4	5	4	23	
	英会話	1後	2							11	
	大学英語入門	1前	2							11	
	情報処理	1前	2							6	
	小計(6科目)	-	12			7	5	5	4		67
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2							1	
	核時代の倫理	1後	2							1	
	哲学を学ぶ	1後	2							1	
	神話と儀礼	1前	2							1	
	世界の宗教	1後	2							1	
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2							1	
	リラクゼーションの哲学	1前	2							1	
	進化論の哲学	1後	2							1	
	心理学を学ぶ	1前	2							1	
	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	1後	2							1	
	地理学を学ぶ	1前	2							1	
	地理学を学ぶ	1後	2							1	
	歴史を考える	1前	2							1	
	歴史を考える	1前	2							1	
	歴史を考える	1後	2							1	
	風景と空間の科学	1前	2							1	
	土佐の自由民権運動	1後	2							1	
	基礎から学ぶ日本近代史	1後	2							1	
	考古学の論点	1前	2							1	
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2							1	
空想の博物学	1後	2							1		
文学を考える	1前	2							1		
日本語の世界—五十音図をめぐって	1前・後	2							1		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	4	5	4		
	課題探求実践セミナー	1前	2				4	5	4	34	
	英会話	1後	2							10	
	大学英語入門	1前	2							6	
	情報処理	1前	2							6	
	小計(6科目)	-	12			7	5	5	4		80
共通教育科目 教養科目 人文分野	哲学を学ぶ	1後	2							1	
	神話と儀礼	2後	2							1	
	文化人類学入門	1前	2							1	
	進化論の哲学	1後	2							1	
	心理学を学ぶ	1前・後	2							1	
	心理学を学ぶ	1前・後	2							1	
	地理学を学ぶ	1前	2							1	
	地理学を学ぶ	1後	2							1	
	歴史を考える	1前	2							1	
	歴史を考える	1前	2							1	
	歴史を考える	1後	2							1	
	土佐の自由民権運動	1後	2							1	
	考古学の論点	1前	2							1	
長宗我部元親の四国制覇	1後	2							1		
戦国七雄の時代に	1後	2							1		
文学を考える	1後	2							1		







日本の刑事司法を考える	1後	2	1	日本の刑事司法を考える	1後	2	1
英語レクチャー (ジェンダーをめぐる諸問題)	1後	2	4	<b>メディア社会論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
消費者問題と法	1後	2	1	<b>英語レクチャー (Global Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>	<b>4</b>
障害者支援入門	1前	2	1	消費者問題と法	1後	2	1
障害者支援の理論と実践	1後	2	2	障害者支援入門	1前	2	1
現代日本の社会と政治	1後	2	1	障害者支援の理論と実践	1後	2	2
西洋経済史概論	1前	2	1	現代日本の社会と政治	1後	2	1
福島原発事故を考える	1前	2	8	<b>地域経済概説</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
大学政策論入門	1前	2	1	福島原発事故を考える	1前	2	<b>6</b>
非営利法人経営論入門	1後	2	1	大学政策論入門	1前	2	<b>2</b>
社会起業論	1前	2	1	非営利法人経営論入門	1後	2	<b>2</b>
まちづくり論	1前	2	1	スポーツ文化論	1後	2	1
スポーツ文化論	1後	2	1	食と農の経済学	<b>1前</b>	2	1
食と農の経済学	1後	2	1	社会的経営論	1後	2	<b>2</b>
社会的経営論	1後	2	3	川と人の生活誌	1後	2	1
川と人の生活誌	1後	2	1	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2	5
地域活性化について学ぶ	1後	2	5	高知の中小企業を知る	1後	2	<b>3</b>
高知の中小企業を知る	1後	2	1	高知県の産業と観光	1前	2	1
高知県の産業と観光	1前	2	1	地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4
地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4	<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2	<b>公共政策を考える</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2
地域協働企画立案	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2
地域協働実習I	2通	2	2	地域協働企画立案	1通	2	2
地域協働自己分析	2通	2	2	地域協働実習I	2通	2	2
社会協働実践	2通	2	1	地域協働自己分析	2通	2	2
協働実践自己分析	1通	2	1	社会協働実践	2通	2	1
				協働実践自己分析	1通	2	1





	スポーツ科学実技 (ディスクゲーム)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技 (スキー I)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技 (スノーボード I)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技 (スノーボード II)	1後	1																	1
	健康A	1前	2																	5
	健康B	1前	2																	5
	健康C	1前	2																	5
	健康D	1前	2																	5
	アルコール学概論	1前	2																	3
	小計(20科目)	-	28																	22
	スポーツ科学実技 (ローンボウルズ)	1後																		1
	健康A	1前	2																	6
	健康B	1前	2																	6
	健康C	1前	2																	7
	健康D	1前	2																	7
	アルコール学概論	1前	2																	2
	一般学生のための 医療と医学の知識 I	1前																		2
	一般学生のための 医療と医学の知識 II	1後																		2
	地域の中で剣道を 学ぶ	1前																		2
	知の探訪	1後																		2
	小計(24科目)	-																		36
共通 教育科目	数理の世界	1後	2																	1
	法化学概論	1後	2																	1
	自然の法則	1前	2																	5
教養 科目	フードサイエンスの 世界	1前	2																	12
	ライフサイエンスの 世界	1後	2																	13
自然 分野	バイオサイエンス の世界	1後	2		2	2			1											
	物質の科学	1後	2		3	2	4													5
	地球と宇宙	1後	2																	2
	自然科学の歴史	1後	2																	4
	環境化学物質をど う考えるか	1前	2																	1
	渚の自然史	1前	2																	1
	環境を考える	1前	2																	1
	黒潮圏科学の魅 力	1前	2																	15
	数学をとおしてみ た生物	1前	2																	1
	初学者の為の物 理入門	1前	2																	1
	気象学入門	1前	2																	1
	大地の災害	1前	2																	2
	地震の災害	1前	2																	1
	気象と波の災害	1後	2																	2
	災害と生きる	1後	2																	2
	魚と食と健康	1後	2																	7
共通 教育科目	法化学概論	1後																		2
	自然の法則	1前																		2
教養 科目	フードサイエンスの 世界	1前																		2
	ライフサイエンスの 世界	1後																		2
自然 分野	バイオサイエンス の世界	1後								2	2	2		1						
	物質の科学	1後								2	3	2	4							11
	地球と宇宙	1後								2										5
	自然科学の歴史	1後								2										3
	環境化学物質をど う考えるか	1前								2										1
	渚の自然史	1前								2										1
	数学をとおしてみ た生物	1前								2										1
	気象学入門	1前								2										1
	大地の災害	1前								2										2
	地震の災害	1前								2										1
	気象と波の災害	1後								2										2
	災害と生きる	1後								2										2



											海洋生物学	1後	2								4	
											海洋生物学基礎 実習	1後	2								4	
											数学序論	1後	2								1	
											情報社会と情報技 術	1前・後	2								1	
											コンピュータと教 育 その1	1前	1								1	
											コンピュータと教 育 その2	1前	1								1	
											情報のいろは	1後	2								2	
											現代科学と研究倫 理	1後	2								1	
											タンパク質で生命 を斬る	1後	2								1	
											自動車概論	1後	1								1	
											四国の自然環境と 防災 その1	1後	1								3	
											四国の自然環境と 防災 その2	1後	1								3	
											太陽光利用型植 物工場における知 能的農作物生産	1後	1								1	
											飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1								1	
											数理科学の世界	1後	2								1	
											和算の世界	1後	1								1	
											身の回りの放射線	1後	1								1	
											昆虫と環境	1後	1								1	
											高度情報化社会 の歩き方	1後	1								2	
											デジタルものづくり 入門	1前	1								1	
											私たちの生活と材 料	1後	1								1	
											人工魚礁の開発と 環境保全	1前	1								1	
											トポロジーと圏基	1後	2								1	
	小計(42科目)	-	84	5	4	4	1		95		小計(59科目)	-	101	5	4	4	1		141			
共通 教育 科目 教養 科目 外国 語分 野	TOEIC英語	1前・後	2						2	共通 教育 科目	TOEIC英語	1後	2								2	
	国際英語	1前	2						2		国際英語	1前・後	2								4	
	教養英会話	1前・後	2						4		教養英会話	1前・後	2								4	
	リーディング・スキ ル	1前・後	2						1													
	ドイツ語 I	1前・後	2						7	教養 科目	ドイツ語 I	1前・後	2								7	
	ドイツ語 II	1後	2						3		ドイツ語 II	1後	2								3	
	フランス語 I	1前	2						2	外 国 語 分 野	フランス語 I	1前・後	2									2
	フランス語 II	1後	2						1		フランス語 II	1後	2								2	
	中国語 I	1前・後	2						5		中国語 I	1前・後	2								9	
	中国語 II	1前・後	2						5		中国語 II	1前・後	2								5	





教育心理学概論B	1前	2							1	教育心理学概論B	1前	2							1
教育心理学概論C	1後	2							1	教育心理学概論C	1後	2							1
教育心理学概論D	1前	2							1	教育心理学概論D	1前	2							1
										カルチャーシェアリング	1前	1							2
										ベーシック国内サービスラーニング	1前	4							2
										ベーシック海外サービスラーニング	1後	4							2
										アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							2
										アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
										グローバルコミュニケーション(オーストラリア)	1通	2							2
										グローバルコミュニケーション(マレーシア)	1通	2							2
										グローバルコミュニケーション(フィリピン)	1通	2							2
										学校教員の世界	1前	2							2
										徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1							1
										アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1							1
										研究倫理	1後	1							1
										介護等体験	1前	2							1
										博物館学内実習	1通	2							2
										博物館館園実習	1通	1							2
										キャリアプランニングⅠ	1後	2							1
										キャリアプランニングⅡ	1前	2							1
										キャリアプランニング	1後	1							1
										業務効率化のためのIT活用入門	1後	2							1
										地域未来創成入門	1前	1							2
小計(24科目)	-	40							14	小計(40科目)	-	79							23
日本語	日本語Ⅰ	1前	2						1	日本語	日本語Ⅰ	1前	2						1
	日本語Ⅱ	1前	2						1		日本語Ⅱ	1前	2						1
	日本語Ⅲ	1後	2						1		日本語Ⅲ	1後	2						1
	日本語Ⅳ	1後	2						1										
	小計(4科目)	-	8						4		小計(3科目)	-	6						
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2						1	日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2						1
	日本事情Ⅱ	1後	2						1		日本事情Ⅱ	1後	2						1
	日本事情Ⅲ	1前	2						1		日本事情Ⅲ	1前	2						1

	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	日本事情Ⅴ	1前	2							1
	日本事情Ⅵ	1後	2							1
	小計(6科目)	-	12							4
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2							2
	微分積分学通論	1前	2							2
	確率・統計学概論	1前	2							1
	線形代数学概論	1前	2							1
	理工系線形代数学	1前・後	2							2
	防災理工学概論	2前	2							7
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	4	4			
	小計(7科目)	-	6	8		7	4	4		12
	科学者・技術者倫理	1後	2		1					3
	リスクマネジメント	2前	2			1				5
キャリアデザインⅠ	2後	2							1	
キャリアデザインⅡ	2後	2							1	
実践キャリアデザイン	3前	2							1	
小計(5科目)	-	4	6		1	1			9	
科学英語	2前	2							3	
理工学英語ゼミナールⅠ	3前	2		1	1		3			
理工学英語ゼミナールⅡ	4前	2		7	4	5	4			
小計(3科目)	-	6		7	4	5	4		3	
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2							2
	化学概論	1前・後	2		1	2				
	生物学概論	1前・後	2		2					3
	地球科学概論	1前・後	2							4
	情報科学概論	1前	2							1
	基礎物理学実験	1前・後	2							4
	基礎化学実験Ⅰ	1前・後	1		1	3	1			1
	基礎化学実験Ⅱ	1前・後	1		1	3	1			1
	基礎生物学実験	1前・後	2		2	2		1		13
	基礎地学実験	1前・後	2							12
	基礎有機化学	1前	2		1					
	基礎物理化学	1前	2			1				
	基礎無機化学	1後	2		1					
	基礎分子生物学	1後	2		1					
	基礎生化学	1後	2			1				
	理工学情報処理演習	3前	2				1	1		
	化学生命理工学実験Ⅰ	2前	2		1		2			
	化学生命理工学実験Ⅱ	2後	2		2	2		2		
	小計(18科目)	-	18	16		4	4	4	3	32

	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							2
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2							3
	微分積分学通論	1前	2							2
	確率・統計学概論	1前	2							1
	線形代数学概論	1前	2							1
	理工系線形代数学	1前・後	2							3
	防災理工学概論	2前	2							7
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	4	4			
	小計(7科目)	-	6	8		7	4	4		13
	科学者・技術者倫理	1後	2		1					3
	リスクマネジメント	2前	2				1			5
キャリアデザインⅠ	2後	2							1	
キャリアデザインⅡ	2後	2							1	
実践キャリアデザイン	3後	2							1	
小計(5科目)	-	4	6		1	1			9	
科学英語	2前	2							3	
理工学英語ゼミナールⅠ	3前	2		1	1		3			
理工学英語ゼミナールⅡ	4前	2		7	4	5	4			
小計(3科目)	-	6		7	4	5	4		3	
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2							2
	化学概論	1前・後	2			1	2			
	生物学概論	1前・後	2			2				5
	地球科学概論	1前・後	2							4
	情報科学概論	1前	2							1
	基礎物理学実験	1後	2							4
	基礎化学実験Ⅰ	1前・後	1		1		3	1		1
	基礎化学実験Ⅱ	1前・後	1		1		3	1		1
	基礎生物学実験	1前・後	2		2	2		1		15
	基礎地学実験	1前・後	2							12
	基礎有機化学	1前	2		1					
	基礎物理化学	1前	2				1			
	基礎無機化学	1後	2		1					
	基礎分子生物学	1後	2		1					
	基礎生化学	1後	2				1			
	理工学情報処理演習	3前	2					1	1	
	化学生命理工学実験Ⅰ	2前	2		1		2			
	化学生命理工学実験Ⅱ	2後	2		2	2		2		
	小計(18科目)	-	18	16		4	4	4	3	34

専門科目 学科専攻科目群	分析化学Ⅰ	2前	2	1					
	物理化学Ⅰ	2前	2		1				
	有機化学Ⅰ	2前	2	1					
	無機化学Ⅰ	2前	2	1					
	分子生物学	2前	2	1					
	細胞機能学Ⅰ	2前	2		1				
	小計(6科目)	-	12	4	2				
	分析化学Ⅱ	2後	2	1					
	物理化学Ⅱ	2後	2			1			
	有機化学Ⅱ	2後	2		1				
	無機化学Ⅱ	2後	2	1					
	細胞機能学Ⅱ	2後	2	1					
	小計(5科目)	-	10	3	1	1			
	分析化学演習	3前	2			1			
	物理化学演習	3前	2				1		
	有機化学演習	3後	2			1			
	無機化学演習	3後	2			1			
	分子細胞生物学演習	3後	2	2	2		1		
	小計(5科目)	-	10	2	2	3	2		
	無機・物理化学実験	3前	2			2	1		
	遺伝子工学実験	3前	1	1					
	細胞機能工学実験	3前	1		1				
	海洋生命理工学実験	3前	1	1	1				
	有機・高分子化学実験	3後	2			2	1		
	生命分子工学実験	3後	1	1			1		
	生化学実験	3後	1		1				
	小計(7科目)	-	9	2	2	4	3		
タンパク質科学	3前	2						2	
量子化学	2前	2	1						
物性科学序論	2後	2						1	
代謝生理学	3前	2						1	
天然物化学	3前	2	1						
錯体化学	3前	2	1						
光機能創成化学	2後	2	1						
生体分子機能工学	2後	2	1						
先端機器分析学Ⅰ	2後	2			3	2			
反応工学	3前	2			1				
電気分析化学	3前	2	1						
有機材料化学	3前	2	1						
先端機器分析学Ⅱ	3前	2	2			2			
ケミカルバイオロジー	3前	2	1						
生命分子工学	3前	2						4	
発生工学	3前	2	1						
細胞工学	3前	2	1						
高分子化学	3後	2			1				

専門科目 学科専攻科目群	分析化学Ⅰ	2前	2	1					
	物理化学Ⅰ	2前	2		1				
	有機化学Ⅰ	2前	2	1					
	無機化学Ⅰ	2前	2	1					
	分子生物学	2前	2	1					
	細胞機能学Ⅰ	2前	2		1				
	小計(6科目)	-	12	4	2				
	分析化学Ⅱ	2後	2	1					
	物理化学Ⅱ	2後	2			1			
	有機化学Ⅱ	2後	2		1				
	無機化学Ⅱ	2後	2	1					
	細胞機能学Ⅱ	2後	2	1					
	小計(5科目)	-	10	3	1	1			
	分析化学演習	3前	2			1			
	物理化学演習	3前	2				1		
	有機化学演習	3後	2			1			
	無機化学演習	3後	2			1			
	分子細胞生物学演習	3後	2	2	2		1		
	小計(5科目)	-	10	2	2	3	2		
	無機・物理化学実験	3前	2				2	1	
	遺伝子工学実験	3前	1	1					
	細胞機能工学実験	3前	1		1				
	海洋生命理工学実験	3前	1	1	1				
	有機・高分子化学実験	3後	2				2	1	
	生命分子工学実験	3後	1	1			1		
	生化学実験	3後	1		1				
	小計(7科目)	-	9	2	2	4	3		
タンパク質科学	3前	2						2	
量子化学	2前	2	1						
物性科学序論	2後	2						1	
代謝生理学	3前	2						1	
天然物化学	3前	2	1						
錯体化学	3前	2	1						
光機能創成化学	2後	2	1						
生体分子機能工学	2後	2	1						
先端機器分析学Ⅰ	2後	2				3	2		
反応工学	3前	2				1			
電気分析化学	3前	2	1						
有機材料化学	3前	2	1						
先端機器分析学Ⅱ	3前	2	2				2		
ケミカルバイオロジー	3前	2	1						
生命分子工学	3前	2						4	
発生工学	3前	2	1						
細胞工学	3前	2	1						
高分子化学	3後	2				1			



## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を修得し、合計124単位以上修得すること。

## 【履修方法】

[共通教育科目] 34単位

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、  
「英会話」、「大学英語入門」、「情報処理」の6科目12単位  
が必修。

◎教養科目 22単位

人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野  
のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単  
位を修得する。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて  
4単位を超えないものとする。

[専門科目] 90単位(必修科目42単位、選択科目48単位の計90単位)

◎学部共通科目 20単位

○理工系基盤科目 8単位

・必修科目

「理工系線形代数」、「防災理工学概論」、「理工学研究  
プロポーザル」の3科目6単位が必修。

・選択必修科目

「微積分学基礎」、「微積分学通論」、「確率・統計学  
概論」、「線形代数概論」から2単位以上履修する。

○グローバル化強化科目 6単位

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ・Ⅱ」の3科目  
6単位が必修

○イノベーション人材育成科目 6単位

・必修科目  
「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の  
2科目4単位が必修。

・選択必修科目

「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」、「実践キャリアデザイン」  
の3科目から2単位を修得する。

◎学科基礎科目 20単位

○必修科目

「物理学概論」、「基礎有機化学」、「基礎無機化学」、  
「基礎物理化学」、「基礎生化学」、「基礎分子生物学」、  
「理工学情報処理演習」、「化学生命理工学実験Ⅰ・Ⅱ」  
の9科目18単位が必修。

◎学科専攻科目 50単位

○選択必修科目(A)

「分析化学Ⅰ」、「物理化学Ⅰ」、「有機化学Ⅰ」、  
「無機化学Ⅰ」、「分子生物学」、「細胞機能学Ⅰ」  
上記6科目から8単位を修得する。

○選択必修科目(B)

「分析化学Ⅱ」、「物理化学Ⅱ」、「有機化学Ⅱ」、  
「無機化学Ⅱ」、「細胞機能学Ⅱ」  
上記5科目から6単位を修得する。

○選択必修科目(C)

「有機化学演習」、「無機化学演習」、「物理化学演習」、  
「分析化学演習」、「分子細胞生物学演習」の5科目から  
4単位を修得する。

○選択必修科目(D)

「有機・高分子化学実験」、「無機・物理化学実験」、  
「遺伝子工学実験」(1単位)、  
「細胞機能工学実験」(1単位)、「生化学実験」(1単位)、  
「生命分子工学実験」(1単位)、  
「海洋生命理工学実験」(1単位)  
の7科目から4単位を履修する。  
卒業研究(8単位)を必修とする。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を修得し、合計124単位以上修得すること。

## 【履修方法】

[共通教育科目] 34単位

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、  
「英会話」、「大学英語入門」、「情報処理」の6科目12単位  
が必修。

◎教養科目 22単位

人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野  
のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単  
位を修得する。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて  
4単位を超えないものとする。

[専門科目] 90単位(必修科目42単位、選択科目48単位の計90単位)

◎学部共通科目 20単位

○理工系基盤科目 8単位

・必修科目

「理工系線形代数」、「防災理工学概論」、「理工学研究  
プロポーザル」の3科目6単位が必修。

・選択必修科目

「微積分学基礎」、「微積分学通論」、「確率・統計学  
概論」、「線形代数概論」から2単位以上履修する。

○グローバル化強化科目 6単位

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ・Ⅱ」の3科目  
6単位が必修

○イノベーション人材育成科目 6単位

・必修科目  
「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の  
2科目4単位が必修。

・選択必修科目

「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」、「実践キャリアデザイン」  
の3科目から2単位を修得する。

◎学科基礎科目 20単位

○必修科目

「物理学概論」、「基礎有機化学」、「基礎無機化学」、  
「基礎物理化学」、「基礎生化学」、「基礎分子生物学」、  
「理工学情報処理演習」、「化学生命理工学実験Ⅰ・Ⅱ」  
の9科目18単位が必修。

◎学科専攻科目 50単位

○選択必修科目(A)

「分析化学Ⅰ」、「物理化学Ⅰ」、「有機化学Ⅰ」、  
「無機化学Ⅰ」、「分子生物学」、「細胞機能学Ⅰ」  
上記6科目から8単位を修得する。

○選択必修科目(B)

「分析化学Ⅱ」、「物理化学Ⅱ」、「有機化学Ⅱ」、  
「無機化学Ⅱ」、「細胞機能学Ⅱ」  
上記5科目から6単位を修得する。

○選択必修科目(C)

「有機化学演習」、「無機化学演習」、「物理化学演習」、  
「分析化学演習」、「分子細胞生物学演習」の5科目から  
4単位を修得する。

○選択必修科目(D)

「有機・高分子化学実験」、「無機・物理化学実験」、  
「遺伝子工学実験」(1単位)、  
「細胞機能工学実験」(1単位)、「生化学実験」(1単位)、  
「生命分子工学実験」(1単位)、  
「海洋生命理工学実験」(1単位)  
の7科目から4単位を履修する。  
卒業研究(8単位)を必修とする。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

【平成29年度】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	4	5	4		
	課題探求実践セミナー	1前	2				4	5	4		23
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	5	5	4		67
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	<b>哲学を学ぶ</b>	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	<b>文化人類学入門</b>	1前	2								1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1前・後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	<b>もしも、古代中国で暮らしたら</b>	1前・後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
空想の博物学	1後	2								1	
文学を考える	1前	2								1	
日本語の世界—五十音図をめぐって	1前・後	2								1	
源氏物語の恋愛と結婚	1前・後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					29
	学問基礎論	1後	2			7	4	5	4		
	課題探求実践セミナー	1前	2				4	5	4		23
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	4	5	4		62
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	<b>哲学を学ぶ</b>	1前	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	<b>文化人類学入門</b>	1前	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1前・後	2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
	空想の博物学	1後	2								1
	文学を考える	1前・後	2								1
	日本語の世界—五十音図をめぐって	1前・後	2								1
	外国文学	1後	2								1
日本古典再入門—語学的理解と内容理解と—	1前	2								1	
日本語方言の探究	1前	2								1	
教養の漢字学	1前	2								1	
<b>説話を読む</b>	1後	2								1	

小さな地名の調べかた	1後	2							1	文学と社会	1後	2							1
外国文学	1前	2							3	マスメディアと音楽	1後	2							1
日本古典再入門- 語学的理解と内容理解と-	1後	2							1	ピアノ連弾を楽しもう	1後	2							1
日本語方言の探究	1前	2							1	デッサンの世界	1後	2							1
教養の漢字学	1後	2							1	オペラ入門	1前	2							1
説話を読む	1後	2							1	合唱初級	1後	2							1
文学と社会	1後	2							1	近代美術への接近	1後	2							1
オペラ入門	1前	2							1	文化財保存科学概論	1後	2							1
吹奏楽を楽しもう	1後	2							1	近現代哲学	1前	2							1
彫刻入門	1後	2							1	文章表現入門	1前	2							1
日本画を描いてみよう!	1前	2							1	音楽解剖学入門	1前	2							1
合唱初級	1後	2							1	子どもの絵を病院に展示しよう	1前	2							5
木彫入門	1前	2							1	ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史	1前	2							1
美術を学ぶ	1後	2							1	四国の歴史と文化 その1 歴史編	1前	1							3
近代美術への接近	1後	2							1	四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3
文化財保存科学概論	1後	2							1	阿波学	1前	1							3
近現代哲学	1前	2							1	香川の文化と歴史 その1	1前	1							1
西洋思想文化論	1後	2							1	香川の文化と歴史 その2	1前	1							1
文章表現入門	1前	2							1	モラエスの徳島	1後	2							1
四国の歴史と文化 その1 歴史編	1前	1							3	日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1
四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3	ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1
阿波学	1前	1							3	外国人と四国遍路の歴史	1後	1							1
香川の文化と歴史 その1	1前	1							1	文化心理学入門	1後	1							1
香川の文化と歴史 その2	1前	1							1	インドネシアの文化と会話	1後	1							1
モラエスの徳島	1後	2							1										
日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1										
ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1										
小計(51科目)	-	96							48	小計(48科目)	-	87							52



共通教育科目 教養科目 社会分野	国際関係を考える	1後	2							1	
	国際関係を考える	1後	2							1	
	政治を考える	1後	2							1	
	政治を考える	1前	2							1	
	社会学を学ぶ	1後	2							1	
	社会学を学ぶ	1後	2							1	
	<b>法を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>								<b>1</b>
	法を学ぶ	1後	2								1
	憲法を学ぶ	1前・後	2								1
	憲法を学ぶ	1前・後	2								1
	企業経営を考える	1前	2								1
	<b>はじめての経営学</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>								<b>1</b>
	男女共同参画社会を考える	1前	2								<b>2</b>
	企業と労働を考える	1前	2								1
	経済を考える	1後	2								1
	経済を考える	1後	2								1
	経済を考える	1前	2								1
	お金と経済	1前	2								1
	女性とライフ・キャリア-男女共同参画の視点から-	1前	2								1
	子どもの成長と学び	1後	2								1
	魚食文化で世界を見る	1後	2								3
	社会福祉入門	1後	2								1
	市民社会論入門	1前	2								1
	社会調査データの分析	1後	2								3
	森との共生を探る	1前	2								1
市民生活と法	1後	2								1	
平和と軍縮	1前	2								5	
日本の刑事司法を考える	1後	2								1	
<b>メディア社会論</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>								<b>1</b>	
<b>英語レクチャー (Gender Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>								<b>4</b>	
障害者支援入門	1前	2								1	
障害者支援の理論と実践	1後	2								2	
現代日本の社会と政治	1後	2								1	
<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>								<b>1</b>	
福島原発事故を考える	1前	2								<b>6</b>	
大学政策論入門	1前	2								2	
非営利法人経営論入門	1後	2								2	

現代日本の社会と政治	1後	2					1	社会起業論	1通	2							1
<b>西洋経済史入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	スポーツ文化論	1後	2							1
<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	食と農の経済学	<b>1前</b>	2							1
福島原発事故を考える	1前	2					9	社会的経営論	2通	2							3
大学政策論入門	1前	2					<b>2</b>	川と人の生活誌	1後	2							1
非営利法人経営論入門	1後	2					<b>2</b>	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2							5
社会起業論	1通	2					1	高知の中小企業を知る	1後	2							1
まちづくり論	1前	2					1	<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1通</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
スポーツ文化論	1後	2					1	中山間地域の生活と環境 I	1通	2							2
食と農の経済学	1後	2					1	中山間地域の生活と環境 II	1通	2							2
社会的経営論	2通	2					3	地域協働実習I	2通	2							2
川と人の生活誌	1後	2					1	地域協働自己分析	2通	2							2
地域活性化について学ぶ	1後	2					5	社会協働実践	2通	2							1
高知の中小企業を知る	1後	2					1	協働実践自己分析	1通	2							1
<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1通</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	ソーシャルキャピタル論入門	1通	2							1
中山間地域の生活と環境 I	1通	2					2	土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	<b>1通</b>	2							6
中山間地域の生活と環境 II	1通	2					2	グローバル化時代の日本論	1後	2							1
地域協働企画立案	1通	2					2	国際ボランティア概論	1前	2							1
地域協働実習I	2通	2					2	地球的規模の課題と国際協力	1後	2							1
地域協働自己分析	2通	2					2	ビジネスのための中国理解	1後	2							1
社会協働実践	2通	2					1	<b>量的研究法</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
協働実践自己分析	1通	2					1	<b>食生活論入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
ソーシャルキャピタル論入門	1通	2					1	<b>サービスラーニング演習</b>	<b>1通</b>	<b>2</b>							<b>2</b>
地域の中で武道を育てる	1前	2					1	<b>はじめてのマーケティング</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	1通	2					<b>6</b>	<b>ジェンダーを考える</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
グローバル化時代の日本論	1後	2					1	<b>よさこい概論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
国際ボランティア概論	1前	2					1	<b>林業史から考える森と人と文化</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>

	地球的規模の課題と国際協力	1後	2				1		プロジェクト実践入門	1後	2					2
	ビジネスのための中国理解	1後	2				1		地域文化理解	1後	2					3
	量的研究法	1後	2				1		大学の知の活用	1後	2					1
	大学の知の活用	1後	2				1		大学教育を考える	1後	2					1
	大学教育を考える	1後	2				1		行動統計学入門	1後	2					1
	行動統計学入門	1後	2				1		地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1					2
	地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1				2		地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1					2
	地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1				2		香川を学ぶ その1	1後	1					2
	香川を学ぶ その1	1後	1				2		香川を学ぶ その2	1後	1					2
	香川を学ぶ その2	1後	1				2		瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1					1
	瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1				1		瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1					1
	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1				1		四国の地域振興 その1	1後	1					2
	四国の地域振興 その1	1後	1				2		四国の地域振興 その2	1後	1					2
	四国の地域振興 その2	1後	1				2		大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2					1
	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2				1		子どもと学校	1後	2					1
	小計(76科目)	-	144				78		情報社会の暮らし	1後	2					1
									小計(77科目)	-	146					82
共通教育科目	スポーツ科学講義A	1後	2				1	共通教育科目	スポーツ科学講義A	1後	2					1
	スポーツ科学講義B	1後	2				1	教養科目	スポーツ科学講義B	1後	2					1
	スポーツ科学講義C	1前	2				1	生命・医療分野	スポーツ科学講義C	1後	2					1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1				2		スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1					2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1				1		スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1					1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1				2		スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1					3
	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1				1		スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1					1
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1				1		スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1					1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1				1		スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1					1

	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1																	1
	<b>スポーツ科学実技(エアロビクス)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																	<b>1</b>
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(ディスクゲーム)	1後	1																	1
	<b>スポーツ科学実技(ジョギング入門)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																	<b>1</b>
	スポーツ科学実技(スキーⅠ)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(スキーⅡ)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(スノーボードⅠ)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(スノーボードⅡ)	1後	1																	1
	健康A	1前	2																	6
	健康B	1前	2																	7
	健康C	1前	2																	8
	健康D	1前	2																	8
	アルコール学概論	1前	2																	3
	<b>一般学生のための医療と医学の知識</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>																	<b>1</b>
	<b>地域のなかで剣道を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>																	<b>1</b>
	<b>知の探訪</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>																	<b>1</b>
	小計(26科目)	-	36																	37
	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1																	1
	<b>スポーツ科学実技(エアロビクス)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																	<b>1</b>
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(ジョギング入門)	1後	1																	1
	スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1																	1
	健康A	1前	2																	6
	健康B	1前	2																	7
	健康C	1前	2																	8
	健康D	1前	2																	8
	アルコール学概論	1前	2																	3
	<b>一般学生のための医療と医学の知識</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>																	<b>1</b>
	<b>地域のなかで剣道を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>																	<b>1</b>
	<b>知の探訪</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>																	<b>1</b>
	小計(23科目)	-	34																	37
共通教育科目 教養科目 自然分野	法化学概論	1後	2																	1
	自然の法則	1前	2																	5
	フードサイエンスの世界	1前	2																	12
	ライフサイエンスの世界	1後	2																	13
	物質の科学	1後	2		3	2	5													4
	地球と宇宙	1後	2																	2
	自然科学の歴史	1後	2																	4
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2																	1
	渚の自然史	1前	2																	1
	環境を考える	1前	2																	1
	黒潮圏科学の魅力	1前	2																	15
	法化学概論	1後	2																	1
	自然の法則	1前	2																	5
フードサイエンスの世界	1前	2																	12	
ライフサイエンスの世界	1後	2																	13	
物質の科学	1後	2		3	2	4													3	
地球と宇宙	1後	2																	2	
自然科学の歴史	1後	2																	4	
環境化学物質をどう考えるか	1前	2																	1	
渚の自然史	1前	2																	1	
環境を考える	1前	2																	1	
環境を考える	1前	2																	1	

初学者の為の物理入門	1前	2					1	黒潮圏科学の魅力	1前	2										14
気象学入門	1前	2					1	初学者の為の物理入門	1前	2										1
大地の災害	1前	2					2	気象学入門	1前	2										1
地震の災害	1前	2					1	大地の災害	1前	2										2
気象と波の災害	1後	2					2	地震の災害	1前	2										1
災害と生きる	1後	2					2	気象と波の災害	1後	2										2
海洋を考える	1後	2					9	災害と生きる	1後	2										2
数の概念入門	1後	2					1	海洋を考える	1後	2										9
生態系への人為的インパクト	1後	2					1	数の概念入門	1後	2										1
生物時計のはなし	1後	2					1	生物時計のはなし	1後	2										1
体験する数学	1後	2					1	体験する数学	1後	2										1
みのまわりの科学	1後	2					1	みのまわりの科学	1後	2										1
高知の自然と地質資源	1後	2					1	高知の自然と地質資源	1後	2										1
高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2					7	高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2										7
遺伝資源の利用と保全	1前	2					1	遺伝資源の利用と保全	1前	2										1
地域の農林資源と環境科学	1後	2					7	地域の農林資源と環境科学	1後	2										7
土佐の自然と農林業	1前	2					7	土佐の自然と農林業	1前	2										7
花粉を科学する	1後	2					1	動物の進化	1前	2										1
生命の科学	1前	2					2	生命の科学	1後	2										2
植物バイオテクノロジー概論	1後	2					2	植物バイオテクノロジー概論	1後	2										2
有機化学概論	1後	2					1	有機化学概論	1後	2										1
微分・積分学入門	1通	2					3	微分・積分学入門	1通	2										3
物理学入門	1通	2					2	物理学入門	1通	2										2
化学入門	1通	2					2	化学入門	1通	2										1
生物学入門	1通	2	1	1			13	生物学入門	1通	2	1	2								13
地球科学入門	1通	2					14	地球科学入門	1通	2										14
情報セキュリティ入門	1前	2					1	情報セキュリティ入門	1前	2										1
初等プログラミング入門	1前	2					1	情報セキュリティ入門	1後	2										1
海洋生物学基礎実習	1後	2					4	初等プログラミング入門	1前	2										1
化学専攻一年生の有機化学概論	1後	2					1	海洋生物学基礎実習	1後	2										4
瀬戸内海論 その1	1前	1					1	化学専攻一年生の有機化学概論	1後	2										1
瀬戸内海論 その2	1前	1					1	数学序論	1後	2										1

コンピュータと教育 その1	1前	1							1	情報社会と情報技術	1後	2							1
コンピュータと教育 その2	1前	1							1	理系学生のための、科学英語論文を読むための英語	1後	2							1
情報のいろは	1後	2							2	瀬戸内海論 その1	1前	1							1
サイエンスリテラシーの化学	1後	2							1	瀬戸内海論 その2	1前	1							1
現代科学と研究倫理	1後	2							1	コンピュータと教育 その1	1前	1							1
タンパク質で生命を斬る	1後	2							9	コンピュータと教育 その2	1前	1							1
自動車概論	1後	1							1	情報のいろは	1後	2							2
四国の自然環境と防災 その1	1後	1							3	サイエンスリテラシーの化学	1後	2							1
四国の自然環境と防災 その2	1後	1							3	現代科学と研究倫理	1後	2							1
太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1							2	タンパク質で生命を斬る	1後	2							9
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1							1	自動車概論	1後	1							1
										四国の自然環境と防災 その1	1後	1							3
										四国の自然環境と防災 その2	1後	1							3
										太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1							2
										飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1							1
										数理科学の世界	1後	2							1
										和算の世界	1後	1							1
										身の回りの放射線	1後	1							1
										有機化学概論 初級	1前	2							1
										有機化学概論 中級	1後	2							1
										昆虫と環境	1後	1							1
										高度情報化社会の歩き方	1後	1							2
										デジタルものづくり入門	1前	1							1
										私たちの生活と材料	1後	1							1
										人工魚礁の開発と環境保全	1前	1							1
小計(54科目)	-	99	5	4	4	1			147	小計(67科目)	-	118	5	4	4	1			154

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							2
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							1
	ドイツ語Ⅰ	1前・後	2							7
	ドイツ語Ⅱ	1後	2							3
	フランス語Ⅰ	1前	2							2
	フランス語Ⅱ	1後	2							1
	中国語Ⅰ	1前・後	2							5
	中国語Ⅱ	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語)Ⅰ	1前・後	2							1
	韓国語(朝鮮語)Ⅱ	1後	2							1
	スペイン語Ⅰ	1前	2							1
	スペイン語Ⅱ	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							35
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習Ⅰ	2前	2							1
	CBI実習Ⅱ	2前	2							1
	CBI実習Ⅲ	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習 ーライティング養成講座ー	1前	2							1
	キャリアパス演習 ーフライングデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習 ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	ピアサポート理論と実践	1後	2							1
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
教育学概論C	1後	2							1	
教育学概論D	1前	2							1	
教育学概論E	1前	2							1	
教育心理学概論B	1前	2							1	

共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							4
	国際英語	1前	2							2
	教養英会話	1前・後	2							4
	リーディング・スキル	1前・後	2							2
	ドイツ語Ⅰ	1前・後	2							8
	ドイツ語Ⅱ	1後	2							2
	フランス語Ⅰ	1前	2							2
	フランス語Ⅱ	1後	2							2
	中国語Ⅰ	1前・後	2							10
	中国語Ⅱ	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語)Ⅰ	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語)Ⅱ	1後	2							1
	スペイン語Ⅰ	1前	2							2
	スペイン語Ⅱ	1後	2							1
小計(14科目)	-		28							37
共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習Ⅰ	2前	2							1
	CBI実習Ⅱ	2前	2							1
	CBI実習Ⅲ	2前	2							1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2							1
	CBI自己分析	2前	2							1
	CBI企画立案	1後	2							4
	キャリアパス演習 ーフライングデザイン講座ー	1後	2							1
	進路決定支援演習 ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2							1
	チームワークを考える	1前	2							1
	大学生活入門	1前	2							2
	学びの統合入門	1後	2							2
	アクティブラーニング入門	1前	1							1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1							1
	地域キャリア論	1前	2							1
	グローバルコミュニケーション	通年	2							2
	生涯教育論	1前	2							1
	教育学概論B	1後	2							1
教育学概論C	1後	2							1	
教育学概論D	1前	2							1	
教育学概論E	1前	2							1	
教育心理学概論B	1前	2							1	

	教育心理学概論C	1後	2							1
	教育心理学概論D	1前	2							1
	地域未来創成入門	1前	1							2
	カルチャーシェアリング	1前	1							2
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4							2
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4							2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							2
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
	学校教員の世界	1後	2							2
	小計(30科目)	-	64							20
日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1
	日本語Ⅱ	1前	2							1
	日本語Ⅲ	1後	2							1
	日本語Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1
	日本事情Ⅱ	1後	2							1
	日本事情Ⅲ	1前	2							1
	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	日本事情Ⅴ	1前	2							1
小計(5科目)	-	10							4	
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2							2
	微分積分学通論	1前	2							2
	確率・統計学概論	1前	2							1
	線形代数学概論	1前	2							1
	理工系線形代数学	1前・後	2							2
	防災理工学概論	2前	2							7
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	4	4			
	小計(7科目)	-	6	8		7	4	4		12
科学者・技術者倫理	1後	2		1						3

	教育心理学概論C	1後	2							1
	教育心理学概論D	1前	2							1
	地域未来創成入門	1前	1							2
	カルチャーシェアリング	1前	1							2
	ベーシック国内サービスラーニング	1前	4							2
	ベーシック海外サービスラーニング	1後	4							2
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							2
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
	インターンシップ実習	1前	2							1
	学校教員の世界	1前	2							2
	徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1							1
	アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1							1
	研究倫理	1後	1							1
	小計(34科目)	-	69							24
日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1
	日本語Ⅱ	1前	2							1
	日本語Ⅲ	1後	2							1
	日本語Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1
	日本事情Ⅱ	1後	2							1
	日本事情Ⅲ	1前	2							1
	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							2
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2							2
	微分積分学通論	1前	2							2
	確率・統計学概論	1前	2							1
	線形代数学概論	1前	2							1
	理工系線形代数学	1前・後	2							3
	防災理工学概論	2前	2							7
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	4	4			
	小計(7科目)	-	6	8		7	4	4		13
科学者・技術者倫理	1後	2		1						3



	リスクマネジメント	2前	2					1					5
	キャリアデザイン I	2後		2									1
	キャリアデザイン II	2後		2									1
	実践キャリアデザイン	3前		2									1
	小計(5科目)	-	4	6			1	1					9
	科学英語	2前	2										3
	理工学英語ゼミナール I	3前	2			1	1		3				
	理工学英語ゼミナール II	4前	2			7	4	5	4				
	小計(3科目)	-	6			7	4	5	4				3
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2										2
	化学概論	1前・後		2		1	2						
	生物学概論	1前・後		2		2							5
	地球科学概論	1前・後		2									4
	情報科学概論	1前		2									1
	基礎物理学実験	1前・後		2									4
	基礎化学実験 I	1前・後		1		1	3	1					1
	基礎化学実験 II	1前・後		1		1	3	1					1
	基礎生物学実験	1前・後		2		2	2		1				15
	基礎地学実験	1前・後		2									12
	基礎有機化学	1前	2		1								
	基礎物理化学	1前	2			1							
	基礎無機化学	1後	2		1								
	基礎分子生物学	1後	2		1								
	基礎生化学	1後	2			1							
	理工学情報処理演習	3前	2					1	1				
	化学生命理工学実験 I	2前	2			1		2					
	化学生命理工学実験 II	2後	2			2	2		2				
小計(18科目)	-	18	16		4	4	4	3					34
専門科目 学科専攻科目群	分析化学 I	2前		2		1							
	物理化学 I	2前		2			1						
	有機化学 I	2前		2		1							
	無機化学 I	2前		2		1							
	分子生物学	2前		2		1							
	細胞機能学 I	2前		2			1						
	小計(6科目)	-		12		4	2						
	分析化学 II	2後		2		1							
	物理化学 II	2後		2				1					
	有機化学 II	2後		2			1						
無機化学 II	2後		2		1								

	リスクマネジメント	2前	2							1			5
	キャリアデザイン I	2後		2									1
	キャリアデザイン II	2後		2									1
	実践キャリアデザイン	3前		2									1
	小計(5科目)	-	4	6			1	1					9
	科学英語	2前	2										3
	理工学英語ゼミナール I	3前	2			1	1		3				
	理工学英語ゼミナール II	4前	2			7	4	5	4				
	小計(3科目)	-	6			7	4	5	4				3
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2										2
	化学概論	1前・後		2		1	2						
	生物学概論	1前・後		2		2							5
	地球科学概論	1前・後		2									4
	情報科学概論	1前		2									1
	基礎物理学実験	1前・後		2									4
	基礎化学実験 I	1前・後		1		1	3	1		1	3	1	1
	基礎化学実験 II	1前・後		1		1	3	1		1	3	1	1
	基礎生物学実験	1前・後		2		2	2		1				15
	基礎地学実験	1前・後		2									12
	基礎有機化学	1前	2		1								
	基礎物理化学	1前	2			1					1		
	基礎無機化学	1後	2		1						1		
	基礎分子生物学	1後	2		1						1		
	基礎生化学	1後	2			1					1		
	理工学情報処理演習	3前	2						1	1			
	化学生命理工学実験 I	2前	2			1		2					
	化学生命理工学実験 II	2後	2			2	2		2	2	2		
小計(18科目)	-	18	16		4	4	4	3					34
専門科目 学科専攻科目群	分析化学 I	2前		2		1							
	物理化学 I	2前		2			1						
	有機化学 I	2前		2		1							
	無機化学 I	2前		2		1							
	分子生物学	2前		2		1							
	細胞機能学 I	2前		2			1						
	小計(6科目)	-		12		4	2						
	分析化学 II	2後		2		1							
	物理化学 II	2後		2				1					
	有機化学 II	2後		2			1						
無機化学 II	2後		2		1								

細胞機能学Ⅱ	2後	2	1					
小計(5科目)	-	10	3	1	1			
分析化学演習	3前	2			1			
物理化学演習	3前	2				1		
有機化学演習	3後	2			1			
無機化学演習	3後	2			1			
分子細胞生物学演習	3後	2	2	2		1		
小計(5科目)	-	10	2	2	3	2		
無機・物理化学実験	3前	2			2	1		
遺伝子工学実験	3前	1	1					
細胞機能工学実験	3前	1		1				
海洋生命理工学実験	3前	1	1	1				
有機・高分子化学実験	3後	2			2	1		
生命分子工学実験	3後	1	1			1		
生化学実験	3後	1		1				
小計(7科目)	-	9	2	2	4	3		
タンパク質科学	3前	2						2
量子化学	2前	2	1					
物性科学序論	2後	2						1
代謝生理学	3前	2						1
天然物化学	3前	2	1					
錯体化学	3前	2	1					
光機能創成化学	2後	2	1					
生体分子機能工学	2後	2	1					
先端機器分析学Ⅰ	2後	2			3	2		
反応工学	3前	2			1			
電気分析化学	3前	2	1					
有機材料化学	3前	2	1					
先端機器分析学Ⅱ	3前	2	2			2		
ケミカルバイオロジー	3前	2	1					
生命分子工学	3前	2						4
発生工学	3前	2	1					
細胞工学	3前	2	1					
高分子化学	3後	2			1			
無機材料化学	3後	2		1				
遺伝子工学	3後	2						1
進化生物学	3後	2		1				
幹細胞生物学	3後	2		1				
小計(22科目)	-	44	6	3	4	4		9
最新化学特論	2後	1						1

細胞機能学Ⅱ	2後	2	1					
小計(5科目)	-	10	3	1	1			
分析化学演習	3前	2			1			
物理化学演習	3前	2					1	
有機化学演習	3後	2				1		
無機化学演習	3後	2				1		
分子細胞生物学演習	3後	2	2	2			1	
小計(5科目)	-	10	2	2	3	2		
無機・物理化学実験	3前	2				2	1	
遺伝子工学実験	3前	1	1					
細胞機能工学実験	3前	1			1			
海洋生命理工学実験	3前	1	1	1				
有機・高分子化学実験	3後	2				2	1	
生命分子工学実験	3後	1	1				1	
生化学実験	3後	1			1			
小計(7科目)	-	9	2	2	4	3		
タンパク質科学	3前	2						2
量子化学	2前	2	1					
物性科学序論	2後	2						1
代謝生理学	3前	2						1
天然物化学	3前	2	1					
錯体化学	3前	2	1					
光機能創成化学	2後	2	1					
生体分子機能工学	2後	2	1					
先端機器分析学Ⅰ	2後	2				3	2	
反応工学	3前	2					1	
電気分析化学	3前	2	1					
有機材料化学	3前	2	1					
先端機器分析学Ⅱ	3前	2	2				2	
ケミカルバイオロジー	3前	2	1					
生命分子工学	3前	2						4
発生工学	3前	2	1					
細胞工学	3前	2	1					
高分子化学	3後	2				1		
無機材料化学	3後	2				1		
遺伝子工学	3後	2						1
進化生物学	3後	2				1		
幹細胞生物学	3後	2				1		
小計(22科目)	-	44	6	3	4	4		9
最新化学特論	2後	1						1

最新生命科学特論	2後		2							1
最新応用化学特論	3前		1							1
化学生命理工学特論 I	3前		1							1
化学生命理工学特論 II	3後		1							1
小計(5科目)	-		6							5
研究セミナー I	4前		2		7	4	5	4		
研究セミナー II	4後		2		7	4	5	4		
卒業研究	4通	8			7	4	5	4		
小計(3科目)	-	8	4		7	4	5	4		
合計(306科目)	-	54	539		7	4	5	4		389

最新生命科学特論	2後		2							1
最新応用化学特論	3前		1							1
化学生命理工学特論 I	3前		1							1
化学生命理工学特論 II	3後		1							1
小計(5科目)	-		6							5
研究セミナー I	4前		2		7	4	5	4		
研究セミナー II	4後		2		7	4	5	4		
卒業研究	4通	8			7	4	5	4		
小計(3科目)	-	8	4		7	4	5	4		
合計(356科目)	-	54	619		7	4	5	4		393

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を修得し、合計124単位以上修得すること。

## 【履修方法】

[共通教育科目] 34単位

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、  
「英会話」、「大学英語入門」、「情報処理」の6科目12単位  
が必修。

◎教養科目 22単位

人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野  
のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単  
位を修得する。  
ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて  
4単位を超えないものとする。

[専門科目] 90単位(必修科目42単位、選択科目48単位の計90単位)

◎学部共通科目 20単位

○理工系基盤科目 8単位

・必修科目

「理工系線形代数学」、「防災理工学概論」、「理工学研究  
プロポーザル」の3科目6単位が必修。

・選択必修科目

「微分積分学基礎」、「微分積分学通論」、「確率・統計学  
概論」、「線形代数学概論」から2単位以上履修する。

○グローバル化強化科目 6単位

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ・Ⅱ」の3科目  
6単位が必修

○イノベーション人材育成科目 6単位

・必修科目

「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の  
2科目4単位が必修。

・選択必修科目

「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」、「実践キャリアデザイン」  
の3科目から2単位を修得する。

◎学科基礎科目 20単位

○必修科目

「物理学概論」、「基礎有機化学」、「基礎無機化学」、  
「基礎物理化学」、「基礎生化学」、「基礎分子生物学」、  
「理工学情報処理演習」、「化学生命理工学実験Ⅰ・Ⅱ」  
の9科目18単位が必修。

◎学科専攻科目 50単位

○選択必修科目(A)

「分析化学Ⅰ」、「物理化学Ⅰ」、「有機化学Ⅰ」、  
「無機化学Ⅰ」、「分子生物学」、「細胞機能学Ⅰ」  
上記6科目から8単位を修得する。

○選択必修科目(B)

「分析化学Ⅱ」、「物理化学Ⅱ」、「有機化学Ⅱ」、  
「無機化学Ⅱ」、「細胞機能学Ⅱ」  
上記5科目から6単位を修得する。

○選択必修科目(C)

「有機化学演習」、「無機化学演習」、「物理化学演習」、  
「分析化学演習」、「分子細胞生物学演習」の5科目から  
4単位を修得する。

○選択必修科目(D)

「有機・高分子化学実験」、「無機・物理化学実験」、  
「遺伝子工学実験」(1単位)、  
「細胞機能学実験」(1単位)、「生化学実験」(1単位)、  
「生命分子工学実験」(1単位)、  
「海洋生命理工学実験」(1単位)  
の7科目から4単位を履修する。  
卒業研究(8単位)を必修とする。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を修得し、合計124単位以上修得すること。

## 【履修方法】

[共通教育科目] 34単位

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、  
「英会話」、「大学英語入門」、「情報処理」の6科目12単位  
が必修。

◎教養科目 22単位

人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野  
のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単  
位を修得する。  
ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて  
4単位を超えないものとする。

[専門科目] 90単位(必修科目42単位、選択科目48単位の計90単位)

◎学部共通科目 20単位

○理工系基盤科目 8単位

・必修科目

「理工系線形代数学」、「防災理工学概論」、「理工学研究  
プロポーザル」の3科目6単位が必修。

・選択必修科目

「微分積分学基礎」、「微分積分学通論」、「確率・統計学  
概論」、「線形代数学概論」から2単位以上履修する。

○グローバル化強化科目 6単位

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ・Ⅱ」の3科目  
6単位が必修

○イノベーション人材育成科目 6単位

・必修科目

「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の  
2科目4単位が必修。

・選択必修科目

「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」、「実践キャリアデザイン」  
の3科目から2単位を修得する。

◎学科基礎科目 20単位

○必修科目

「物理学概論」、「基礎有機化学」、「基礎無機化学」、  
「基礎物理化学」、「基礎生化学」、「基礎分子生物学」、  
「理工学情報処理演習」、「化学生命理工学実験Ⅰ・Ⅱ」  
の9科目18単位が必修。

◎学科専攻科目 50単位

○選択必修科目(A)

「分析化学Ⅰ」、「物理化学Ⅰ」、「有機化学Ⅰ」、  
「無機化学Ⅰ」、「分子生物学」、「細胞機能学Ⅰ」  
上記6科目から8単位を修得する。

○選択必修科目(B)

「分析化学Ⅱ」、「物理化学Ⅱ」、「有機化学Ⅱ」、  
「無機化学Ⅱ」、「細胞機能学Ⅱ」  
上記5科目から6単位を修得する。

○選択必修科目(C)

「有機化学演習」、「無機化学演習」、「物理化学演習」、  
「分析化学演習」、「分子細胞生物学演習」の5科目から  
4単位を修得する。

○選択必修科目(D)

「有機・高分子化学実験」、「無機・物理化学実験」、  
「遺伝子工学実験」(1単位)、  
「細胞機能学実験」(1単位)、「生化学実験」(1単位)、  
「生命分子工学実験」(1単位)、  
「海洋生命理工学実験」(1単位)  
の7科目から4単位を履修する。  
卒業研究(8単位)を必修とする。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7						29
	学問基礎論	1後	2			7	4	5	4			
	課題探求実践セミナー	1前	2				4	5	4			30
	英会話	1後	2									10
	大学英語入門	1前	2									6
	情報処理	1前	2									6
	小計(6科目)	-	12			7	4	5	4			69
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2									1
	核時代の倫理	1後	2									1
	<b>哲学を学ぶ</b>	1前	2									1
	神話と儀礼	1後	2									1
	<b>文化人類学入門</b>	1前	2									1
	進化論の哲学	1後	2									1
	心理学を学ぶ	1前	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1前	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2									1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2									1
	地理学を学ぶ	1前	2									1
	歴史を考える	1前	2									1
	歴史を考える	1前	2									1
	歴史を考える	1後	2									1
	<b>歴史を考える</b>	1後	2									1
	風景と空間の科学	1前	2									1
	土佐の自由民権運動	1後	2									1
	考古学の論点	1前	2									1
	空想の博物学	1後	2									1
	文学を考える	1前・後	2									1
	日本古典再入門- 語学的理解と内容理解と-	1前	2									1
	教養の漢字学	1前	2									1
	<b>文学と社会</b>	1後	2									1
	マスメディアと音楽	1後	2									1
	ピアノ連弾を楽しもう	1後	2									1
	デッサンの世界	1後	2									1
	<b>オペラ入門</b>	1前	2									1
	文化財保存科学概論	1後	2									1
	近現代哲学	1前	2									1
	<b>文章表現入門</b>	1前	2									1

音楽解剖学入門	1前	2							1
四国の歴史と文化 その1 歴史編	1前	1							3
四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1							3
阿波学	1前	1							3
香川の文化と歴史 その1	1前	1							1
香川の文化と歴史 その2	1前	1							1
モラエスの徳島	1後	2							1
日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1
ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1
外国人と四国遍路の歴史	1後	1							1
文化心理学入門	1後	1							1
インドネシアの文化と会話	1後	1							1
吹奏楽を楽しもう	1後	2							1
木彫入門	1前	2							1
彫刻入門	1前	2							1
言語地図から考える日本語方言	1前	2							1
初心者向け 日本画を描いてみよう	1後	2							1
日本美術の見方	1前	2							1
古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる	1前	2							1
歴史を学ぶ	1前	2							1
歴史を学ぶ	1後	2							1
中国古代史の世界	1後	2							1
小計(53科目)	-	97							54

共通教育科目	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
教養科目	政治を考える	1前	2							1
	政治を考える	1前	2							1
社会分野	社会学を学ぶ	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2							1
	法を学ぶ	1後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	企業経営を考える	1後	2							1
	男女共同参画社会を考える	1前	2							5
経済を考える	1後	2							1	
経済を考える	1後	2							1	
経済を考える	1前	2							1	
経済を考える	1後	2							1	
社会福祉入門	1後	2							1	
市民社会論入門	1前	2							1	
森との共生を探る	1前	2							1	
市民生活と法	1後	2							1	
平和と軍縮	1前	2							3	
メディア社会論	1後	2							1	
英語レクチャー (Global Issues)	1後	2							4	
障害者支援入門	1前	2							1	
障害者支援の理論と実践	1後	2							2	
現代日本の社会と政治	1後	2							1	
地域経済概説	1後	2							1	
福島原発事故を考える	1前	2							8	
大学政策論入門	1前	2							2	
非営利法人経営論入門	1後	2							2	
社会起業論	1前	2							1	
スポーツ文化論	1後	2							1	
食と農の経済学	1前	2							1	
社会的経営論	1後	2							3	
川と人の生活誌	1後	2							1	
地域活性化について学ぶ	1前	2							5	
高知の中小企業を知る	1後	2							1	

高知の産業と地域活性化	1前	2							2
中山間地域の生活と環境 I	1前	2							2
中山間地域の生活と環境 II	1前	2							2
協働実践自己分析	1前	2							1
ソーシャルキャピタル論入門	1前	2							1
土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	1前	2							6
グローバル化時代の日本論	1後	2							1
国際ボランティア概論	1前	2							1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2							1
ビジネスのための中国理解	1後	2							1
地域未来創成入門	1前	1							3
<b>大学の知の活用</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>大学教育を考える</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>サービスラーニング演習</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>はじめてのマーケティング</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>よさこい概論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>林業史から考える森と人と文化</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>プロジェクト実践入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>地域文化理解</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>3</b>
<b>行動統計学入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
<b>地域コンテンツと知財管理 その1</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>2</b>
<b>地域コンテンツと知財管理 その2</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>2</b>
<b>香川を学ぶ その1</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>2</b>
<b>香川を学ぶ その2</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>2</b>
<b>瀬戸内地域活性化政策 その1</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>							<b>1</b>



	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1							1
	四国の地域振興 その1	1後	1							2
	四国の地域振興 その2	1後	1							2
	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2							1
	子どもと学校	1後	2							1
	情報社会の暮らし	1後	2							1
	国際経済を考える	1後	2							1
	NPO入門	1前	2							1
	女性のライフデザイン	1後	2							1
	社会教育・生涯学習論入門	1後	2							1
	働き方改革と職業生活を考える	1前	2							1
	小計(73科目)	-	137							75
共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2							1
	スポーツ科学講義B	1後	2							1
	スポーツ科学講義C	1後	2							1
	スポーツ科学講義D	1前	2							1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1							1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1							1

	スポーツ科学実技(ミックススポーツ)	1前	1							4
	スポーツ科学実技(ローンボウルズ)	1後	1							1
	健康A	1前	2							6
	健康B	1前	2							7
	健康C	1前	2							6
	健康D	1前	2							6
	アルコール学概論	1前	2							3
	一般学生のための医療と医学の知識	1前	2							1
	地域の中で剣道を学ぶ	1前	2							1
	知の探訪	1後	2							1
	小計(24科目)	-	36							35
共通教育科目 教養科目 自然分野	法化学概論	1後	2							1
	自然の法則	1前	2							9
	フードサイエンスの世界	1前	2							16
	ライフサイエンスの世界	1後	2							16
	物質の科学	1後	2	3	2	5				2
	地球と宇宙	1後	2							5
	自然科学の歴史	1後	2							4
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2							1
	渚の自然史	1前	2							1
	環境を考える	1前	2							1
	気象学入門	1前	2							1
	大地の災害	1前	2							2
	地震の災害	1前	2							1
	気象と波の災害	1後	2							2
	災害と生きる	1後	2							8
	海洋を考える	1後	2							10
	数の概念入門	1後	2							1
	生物時計のはなし	1後	2							1
	体験する数学	1後	2							1
	みのまわりの科学	1後	2							1
	高知の自然と地質資源	1後	2							1
	高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2							9
遺伝資源の利用と保全	1前	2							1	
植物の生殖	1前	2							1	

地域の農林資源と環境科学	1後	2					15
土佐の自然と農林業	1前	2					16
生命の科学	1後	2					2
植物バイオテクノロジー概論	1後	2					3
有機化学概論	1後	2					1
微分・積分学入門	1前	2					3
物理学入門	1前	2					1
化学入門	1前	2					2
生物学入門	1前	2	1	1			13
地球科学入門	1前	2					17
情報セキュリティ入門	1前・後	2					2
初等プログラミング入門	1前	2					1
海洋生物学基礎実習	1後	2					4
数学序論	1後	2					1
情報社会と情報技術	1前・後	2					1
理系学生のための、科学英語論文を読むための英語	1後	2					1
瀬戸内海論 その1	1前	1					1
瀬戸内海論 その2	1前	1					1
コンピュータと教育 その1	1前	1					1
コンピュータと教育 その2	1前	1					1
情報のいろは	1後	2					2
サイエンスリテラシーの化学	1後	2					1
現代科学と研究倫理	1後	2					1
タンパク質で生命を斬る	1後	2					1
自動車概論	1後	1					1
四国の自然環境と防災 その1	1後	1					3
四国の自然環境と防災 その2	1後	1					3
太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1					1

	飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1							1
	数理科学の世界	1後	2							1
	和算の世界	1後	1							1
	身の回りの放射線	1後	1							1
	有機化学概論初級	1前	2							1
	有機化学概論中級	1後	2							1
	昆虫と環境	1後	1							1
	高度情報化社会の歩き方	1後	1							2
	デジタルものづくり入門	1前	1							1
	私たちの生活と材料	1後	1							1
	人工魚礁の開発と環境保全	1前	1							1
	トポロジーと囲碁	1後	2							1
	小計(64科目)	-	112	5	4	4	1			156
共通教育科目 教養科目 外国語分野	TOEIC英語	1前・後	2							3
	国際英語	1前・後	2							3
	教養英会話	1前・後	2							3
	リーディング・スキル	1前	2							1
	ドイツ語 I	1前・後	2							9
	ドイツ語 II	1後	2							2
	フランス語 I	1前・後	2							2
	フランス語 II	1後	2							2
	中国語 I	1前・後	2							9
	中国語 II	1前・後	2							5
	韓国語(朝鮮語) I	1前・後	2							2
	韓国語(朝鮮語) II	1後	2							1
	スペイン語 I	1前	2							2
	スペイン語 II	1後	2							1
	小計(14科目)	-	28							34

共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	キャリアパス演習 －フライング－ デザイン講座－	1後	2						1
	進路決定支援演習 －自分プレゼン テーション法－	1前	2						1
	チームワークを考 える	1前	2						1
	ピアサポート理論 と実践	1前	2						1
	大学生活入門	1前	2						1
	学びの統合入門	1後	2						1
	アクティブラーニ ング入門	1前	1						1
	キャリアで活かす ITリテラシー	1後	1						1
	地域キャリア論	1前	2						1
	グローバルコミュ ニケーション	1前	2						1
	生涯教育論	1前	2						1
	教育学・教育課程 概論B	1後	2						1
	教育学・教育課程 概論C	1後	2						1
	教育学・教育課程 概論D	1前	2						1
	教育学・教育課程 概論E	1前	2						1
	教育心理学概論 B	1前	2						1
	教育心理学概論 C	1後	2						1
	教育心理学概論 D	1前	2						1
	カルチャーシェア リング	1前	1						3
	ベーシック国内 サービスラーニン グ	1前	4						3
	ベーシック海外 サービスラーニン グ	1後	4						2
	アドバンスド国内 サービスラーニン グ	1前	4						3
	アドバンスド海外 サービスラーニン グ	1後	4						2
	インターンシップ 実習	1前	2						1
	学校教員の世界	1前	2						2
	徳島で暮らす・徳 島で働くを考える	1前	1						1

	アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)	1後	1																	1
	研究倫理	1後	1																	1
	介護等体験	1前	2																	1
	博物館学内実習	1前	2																	1
	博物館館園実習	1前	1																	1
	キャリアプランニングⅠ	1後	2																	1
	キャリアプランニングⅡ	1前	2																	1
	業務効率化のためのIT活用技法	1後	2																	1
	小計(34科目)	-	69																	25
日本語	日本語Ⅰ	1前	2																	1
	日本語Ⅱ	1前	2																	1
	日本語Ⅲ	1後	2																	1
	日本語Ⅳ	1後	2																	1
	小計(4科目)	-	8																	4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2																	1
	日本事情Ⅱ	1後	2																	1
	日本事情Ⅲ	1前	2																	1
	日本事情Ⅳ	1後	2																	1
	小計(4科目)	-	8																	2
専門科目 学部共通科目群	微分積分学基礎	1前	2																	3
	微分積分学通論	1前	2																	2
	確率・統計学概論	1前	2																	1
	線形代数学概論	1前	2																	1
	理工系線形代数学	1前・後	2																	3
	防災理工学概論	2前	2																	7
	理工学研究プロポーザル	3後	2			7	4	4												
	小計(7科目)	-	6	8		7	4	4												13
科学英語	科学者・技術者倫理	1後	2			1														3
	リスクマネジメント	2前	2						1											5
	キャリアデザインⅠ	2後	2																	1
	キャリアデザインⅡ	2後	2																	1
	実践キャリアデザイン	3前	2																	1
	小計(5科目)	-	4	6		1		1												9
科学英語	2前	2																	3	

	理工学英語ゼミ ナール I	3前	2		1	1		3		
	理工学英語ゼミ ナール II	4前	2		7	4	5	4		
	小計(3科目)	-	6		7	4	5	4		3
専門科目 学科基礎科目群	物理学概論	1前・後	2							2
	化学概論	1前・後		2		1	2			
	生物学概論	1前・後		2		2				5
	地球科学概論	1前・後		2						4
	情報科学概論	1前		2						1
	基礎物理学実験	1前・後		2						4
	基礎化学実験 I	1前・後		1		1	3	1		1
	基礎化学実験 II	1前・後		1		1	3	1		1
	基礎生物学実験	1前・後		2	2	2		1		15
	基礎地学実験	1前・後		2						12
	基礎有機化学	1前	2		1					
	基礎物理化学	1前	2			1				
	基礎無機化学	1後	2		1					
	基礎分子生物学	1後	2		1					
	基礎生化学	1後	2			1				
	理工学情報処理 演習	3前	2					1	1	
	化学生命理工学 実験 I	2前	2		1		2			
	化学生命理工学 実験 II	2後	2		2	2		2		
小計(18科目)	-	18	16		4	4	4	3		34
専門科目 学科専攻科目群	分析化学 I	2前		2		1				
	物理化学 I	2前		2			1			
	有機化学 I	2前		2		1				
	無機化学 I	2前		2		1				
	分子生物学	2前		2		1				
	細胞機能学 I	2前		2			1			
	小計(6科目)	-		12		4	2			
	分析化学 II	2後		2		1				
	物理化学 II	2後		2				1		
	有機化学 II	2後		2			1			
	無機化学 II	2後		2		1				
	細胞機能学 II	2後		2		1				
	小計(5科目)	-		10		3	1	1		
	分析化学演習	3前		2				1		
	物理化学演習	3前		2					1	
有機化学演習	3後		2				1			
無機化学演習	3後		2				1			
分子細胞生物学 演習	3後		2		2	2		1		
小計(5科目)	-		10		2	2	3	2		
無機・物理化学実 験	3前		2				2	1		

遺伝子工学実験	3前	1	1					
細胞機能工学実験	3前	1		1				
海洋生命理工学実験	3前	1	1	1				
有機・高分子化学実験	3後	2			2	1		
生命分子工学実験	3後	1	1			1		
生化学実験	3後	1		1				
小計(7科目)	-	9	2	2	4	3		
タンパク質科学	3前	2						2
量子化学	2前	2	1					
物性科学序論	2後	2						1
代謝生理学	3前	2						1
天然物化学	3前	2	1					
錯体化学	3前	2	1					
光機能創成化学	2後	2	1					
生体分子機能工学	2後	2	1					
先端機器分析学 I	2後	2			3	2		
反応工学	3前	2			1			
電気分析化学	3前	2	1					
有機材料化学	3前	2	1					
先端機器分析学 II	3前	2	2			2		
ケミカルバイオロジー	3前	2	1					
生命分子工学	3前	2						4
発生工学	3前	2	1					
細胞工学	3前	2	1					
高分子化学	3後	2			1			
無機材料化学	3後	2		1				
遺伝子工学	3後	2						1
進化生物工学	3後	2		1				
幹細胞生物工学	3後	2		1				
小計(22科目)	-	44	6	3	4	4		9
最新化学特論	2後	1						1
最新生命科学特論	2後	2						1
最新応用化学特論	3前	1						1
化学生命理工学特論 I	3前	1						1
化学生命理工学特論 II	3後	1						1
小計(5科目)	-	6						5
研究セミナー I	4前	2	7	4	5	4		



研究セミナーⅡ	4後		2		7	4	5	4	
卒業研究	4通	8			7	4	5	4	
小計(3科目)	-	8	4		7	4	5	4	
合計(362科目)	-	54	619		7	4	5	4	387

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目42単位)を修得し、合計124単位以上修得すること。

【履修方法】

[共通教育科目] 34単位

◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「英会話」、「大学英語入門」、「情報処理」の6科目12単位が必修。

◎教養科目 22単位

人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位を修得する。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

[専門科目] 90単位(必修科目42単位、選択科目48単位の計90単位)

◎学部共通科目 20単位

○理工系基盤科目 8単位

・必修科目

「理工系線形代数学」、「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の3科目6単位が必修。

・選択必修科目

「微分積分学基礎」、「微分積分学通論」、「確率・統計学概論」、「線形代数学概論」から2単位以上履修する。

○グローバル強化科目 6単位

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ・Ⅱ」の3科目6単位が必修

○イノベーション人材育成科目 6単位

・必修科目

「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目4単位が必修。

・選択必修科目

「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」、「実践キャリアデザイン」の3科目から2単位を修得する。

◎学科基礎科目 20単位

○必修科目

「物理学概論」、「基礎有機化学」、「基礎無機化学」、「基礎物理化学」、「基礎生化学」、「基礎分子生物学」、「理工学情報処理演習」、「化学生命理工学実験Ⅰ・Ⅱ」の9科目18単位が必修。

◎学科専攻科目 50単位

○選択必修科目(A)

「分析化学Ⅰ」、「物理化学Ⅰ」、「有機化学Ⅰ」、「無機化学Ⅰ」、「分子生物学」、「細胞機能学Ⅰ」上記6科目から8単位を修得する。

○選択必修科目(B)

「分析化学Ⅱ」、「物理化学Ⅱ」、「有機化学Ⅱ」、「無機化学Ⅱ」、「細胞機能学Ⅱ」上記5科目から6単位を修得する。

○選択必修科目(C)

「有機化学演習」、「無機化学演習」、「物理化学演習」、「分析化学演習」、「分子細胞生物学演習」の5科目から4単位を修得する。

○選択必修科目(D)

「有機・高分子化学実験」、「無機・物理化学実験」、「遺伝子工学実験」(1単位)、  
「細胞機能工学実験」(1単位)、「生化学実験」(1単位)、  
「生命分子工学実験」(1単位)、  
「海洋生命理工学実験」(1単位)  
の7科目から4単位を履修する。

卒業研究(8単位)を必修とする。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専門科目関係】

・「生物学概論」「基礎生物学実験」のクラス数の増・内容の充実により、兼任・兼任教員を追加。

【共通教育科目関係】

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「哲学を学ぶ」「文化人類学入門」「心理学を学ぶ」「もしも、古代中国で暮らしたら」「説話を読む」「文学と社会」「オペラ入門」「吹奏楽を楽しもう」「彫刻入門」「日本画を描いてみよう!」「合唱初級」「木彫入門」「文章表現入門」「四国の歴史と文化 その1 歴史編」「四国の歴史と文化 その2 文化編」「阿波学」「香川の文化と歴史 その1」「香川の文化と歴史 その2」「モラエスの徳島」「日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920」「ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり」「法を学ぶ」「はじめての経営学」「メディア社会論」「英語レクチャー (Gender Issues)」「障害を考える」「西洋経済史入門」「地域経済概説」「高知の産業と地域活性化」「量的研究法」「大学の知の活用」「大学教育を考える」「行動統計学入門」「地域コンテンツと知財管理 その1」「地域コンテンツと知財管理 その2」「香川を学ぶ その1」「香川を学ぶ その2」「瀬戸内地域活性化政策 その1」「瀬戸内地域活性化政策 その2」「四国の地域振興 その1」「四国の地域振興 その2」「大学生のための『安全・安心』の基礎講座」「スポーツ科学実技(卓球)」「スポーツ科学実技(エアロビクス)」「スポーツ科学実技(ジョギング入門)」「一般学生のための医療と医学の知識」「知の探訪」「海洋を考える」「数の概念入門」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「海洋生物学基礎実習」「化学専攻一年生の有機化学概論」「瀬戸内海論 その1」「瀬戸内海論 その2」「コンピュータと教育 その1」「コンピュータと教育 その2」「情報のいろは」「サイエンスリテラシーの化学」「現代科学と研究倫理」「タンパク質で生命を斬る」「自動車概論」「四国の自然環境と防災 その1」「四国の自然環境と防災 その2」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「飛行機はなぜ飛ぶのか」「アクティブラーニング入門」「キャリアで活かすITリテラシー」「地域キャリア論」「グローバルコミュニケーション」「教育学概論C」「アドバンスド国内サービスラーニング」「アドバンスド海外サービスラーニング」「学校教員の世界」を追加。

・共通教育科目教養科目の科目区分の再検討により、「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「ベーシック海外サービスラーニング」を社会分野からキャリア形成支援分野へ変更。

・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「大学政策論入門」「非営利法人経営論入門」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島から考える」「健康A」「健康B」「健康C」「健康D」の兼任・兼任教員数を変更。

【平成30年度】

【専門科目関係】

・内容の充実等のため、「理工系線形代数」の兼任・兼任教員を追加。

【共通教育科目関係】

・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「大学基礎論」「英会話」「大学英語入門」の教員数変更

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「音楽解剖学入門」「子どもの絵を病院に展示しよう」「ローンボウルズで学ぶイギリスと世界の歴史」「外国人と四国遍路の歴史」「文化心理学入門」「インドネシアの文化と会話」「食生活論入門」「サービスラーニング演習」「はじめてのマーケティング」「ジェンダーを考える」「よさこい概論」「林業史から考える森と人と文化」「プロジェクト実践入門」「地域文化理解」「子どもと学校」「情報社会のくらし」「スポーツ科学実技(フットサル)」「地域の中で剣道を学ぶ」「情報セキュリティ入門」「数学序論」「情報社会と情報技術」「理系学生のための、科学英語論文を読むための英語」「数理学の世界」「和算の世界」「身の回りの放射線」「有機化学概論 初級」「有機化学概論 中級」「昆虫と環境」「高度情報化社会の歩き方」「デジタルものづくり入門」「私たちの生活と材料」「人工魚礁の開発と環境保全」「インターンシップ実習」「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」「アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)」「研究倫理」を追加。

・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「外国文学」「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学実技(バドミントン)」「物質の科学」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「黒潮圏科学の魅力」「微分・積分学入門」「化学入門」「TOEIC英語」「リーディング・スキル」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「フランス語Ⅱ」「中国語Ⅰ」「韓国語(朝鮮語)Ⅰ」「スペイン語Ⅰ」「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスド国内サービスラーニング」の兼任・兼任教員数を変更。

・共通教育科目教養科目の見直しにより、「文学を考える」「日本語の世界一五十首図をめぐる」「外国文学」「日本古典再入門 - 語学的理解と内容理解と -」「教養の漢字学」「政治を考える」「社会学を学ぶ」「法を学ぶ」「食と農の経済学」「地域活性化について学ぶ」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学講義C」「生命の科学」の開講学期等を変更。

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長宗我部元親の四国制覇」「マスメディアと音楽」「ピアノ連弾を楽しもう」「デッサンの世界」「経済を考える」「大学生生活入門」「学びの統合入門」の開講を復活。

【令和元年度】

【専門科目関係】

・「微分積分学基礎」の内容の充実、見直しにより、兼任・兼任教員を変更。

【共通教育科目関係】

・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「課題探求実践セミナー」の兼任・兼任教員数を変更。  
 ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「吹奏楽を楽しもう」「木彫入門」「彫刻入門」「言語地図から考える日本語方言」「初心者向け 日本画を描いてみよう」「日本美術の見方」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「歴史を学ぶ」「中国古代史の世界」「国際経済を考える」「NPO入門」「女性のライフデザイン」「社会教育・生涯学習入門」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義D」「スポーツ科学実技(卓球)」「スポーツ科学実技(エアロビクス)」「スポーツ科学実技(フットサル)」「スポーツ科学実技(ミックススポーツ)」「スポーツ科学実技(ローンボウルズ)」「トポロジーと囲碁」「教育学・教育課程概論B」「教育学・教育課程概論C」「教育学・教育課程概論D」「教育学・教区課程概論E」「介護等体験」「博物館学内実習」「博物館館園実習」「キャリアプランニングI」「キャリアプランニングII」「業務効率化のためのIT活用技法」を追加。  
 ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「平和と軍縮」「プロジェクト実践入門」「スポーツ科学実技(バドミントン)」「健康C」「健康D」「自然の法則」「フードサイエンスの世界」「ライフサイエンスの世界」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「高知の農業と自然を実践して学ぶ」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「植物バイオテクノロジー概論」「有機化学概論」「微分・積分学入門」「物理学入門」「化学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「タンパク質で生命を斬る」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「リーディング・スキル」「ドイツ語I」「中国語I」「大学生生活入門」「学びの統合入門」「グローバルコミュニケーション」「カルチャーシェアリング」「ベシック国内サービスラーニング」「アドバンスド国内サービスラーニング」の兼任・兼任教員数を変更。  
 ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「心理学を学ぶ」「法を学ぶ」「社会起業論」「中山間地域の生活と環境I」「中山間地域の生活と環境II」「協働実践自己分析」「ソーシャルキャピタル論入門」「土佐の海の環境学I：柏島から考える」「サービスラーニング演習」「情報セキュリティ入門」「情報社会と情報技術」「国際英語」「リーディング・スキル」「フランス語I」「グローバルコミュニケーション」「学校教員の世界」の開講学期等を変更。  
 ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「核時代の倫理」「神話と儀礼」「進化論の哲学」「植物の生殖」「ピアサポート理論と実践」の開講を復活。  
 ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「歴史を考える」「企業経営を考える」の開講数を増加。

【令和2年度】

【専門科目関係】

・新型コロナウイルス拡大防止のため、「実践キャリアデザイン」「基礎物理学実験」の開講学期を変更。

【共通教育科目関係】

・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「戦国七雄の時代に」「日本の古典文学入門」「日本語の今と昔」「合唱初級」「ガムラン演奏基礎演習」「日本美術を楽しむ」「桃太郎の表現史」「超平安文学基礎講義」「高知の遺跡を掘る」「戦争を考える」「レポート作成のための思考と文章表現」「初めての金融経済」「公共政策を考える」「最先端の国際事情」「初めてのマーケティング」「徳島を考える」「NPOと大学の経営」「多文化共生論」「国際協働演習I」「国際協働演習II」「スポーツ科学実技(ソフバレーボール)」「一般学生のための医療と医学の知識I」「一般学生のための医療と医学の知識II」「高知の最先端農業-IoP(Internet of Plants)」「さわってわかるAI講座～基礎理論からクラウドサービスを使った実践まで～」「データ活用とオープンイノベーションで創る未来のまちづくり」「海洋生物学」「教育学概論C」「グローバルコミュニケーション(オーストラリア)」「グローバルコミュニケーション(マレーシア)」「グローバルコミュニケーション(フィリピン)」「キャリアプランニング」を追加。  
 ・共通教育科目教養科目のクラス数・内容の充実・見直しにより、「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「社会的経営論」「高知の中小企業を知る」「土佐の海の環境学I：柏島から考える」「よさこい概論」「NPO入門」「スポーツ科学技術(バドミントン)」「健康B」「健康C」「健康D」「アルコール学概論」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「遺産資源の利用と保全」「土佐の自然と農林業」「物理学入門」「生物学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「ドイツ語I」「ドイツ語II」「地域キャリア論」「カルチャーシェアリング」「ベシック国内サービスラーニング」「アドバンスド海外サービスラーニング」「地域未来創生入門」の兼任・兼任教員数を変更。  
 ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「哲学を学ぶ」「神話と儀礼」「地理学を学ぶ」「文学を考える」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「社会学を学ぶ」「市民生活と法」「メディア社会論」「地域経済概説」「協働実践自己分析」「土佐の海の環境学I：柏島から感じる」「サービスラーニング演習」「はじめてのマーケティング」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義A」「初等プログラミング入門」「TOEIC英語」「ピアサポート理論と実践」「博物館学内実習」「博物館館園実習」の開講学期等を変更。  
 ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長曾我部元親の四国制覇」「魚食文化で世界を見る」「日本の刑事司法を考える」「消費者問題と法」「バイオサイエンスの世界」「数学をとらえてみた生物」「大学生生活と心理学」「教育学概論B」「教育学概論D」「教育学概論E」の開講を復活。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
24 科目	282 科目	0 科目	306 科目	24 科目 [ 0 ]	326 科目 [ 44 ]	0 科目 [ 0 ]	350 科目 [ 44 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						<b>該当なし</b>
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	倫理を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「戦争を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
2	核時代の倫理	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
3	世界の宗教	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化人類学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
4	生物多様性から考える食と農の未来	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
5	リラクセーションの哲学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
6	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化心理学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
7	風景と空間の科学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

8	基礎から学ぶ日本近代史	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
9	空想の博物学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「高知の遺跡を掘る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
10	日本語の世界—五十音図をめぐる	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
11	源氏物語の恋愛と結婚	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文章表現入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
12	小さな地名の調べかた	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の歴史と文化その1 歴史編」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
13	外国文学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
14	日本語方言の探求	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
15	教養の漢字学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本語の今と昔」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
16	マスメディアと音楽	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「合唱初級」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
17	ピアノ連弾を楽しもう	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「ガムラン演奏基礎演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

18	デッサンの世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
19	美術を学ぶ	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
20	近代美術への接近	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
21	近現代哲学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「モラエスの徳島」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
22	西洋思想文化論	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
23	企業と労働を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「働き方改革と職業生活を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
24	お金と経済	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「プロジェクト実践入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
25	女性とライフ・キャリアー ー男女共同参画の視点からー	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「女性のライフデザイン」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
26	子どもの成長と学び	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
27	社会調査データの分析	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「行動統計学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

28	森との共生を探る	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「林業史から考える森と人と文化」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
29	英語レクチャー（ジェンダーをめぐる諸問題）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「英語レクチャー（Global Issues）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
30	西洋経済史概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「国際経済を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
31	社会起業論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「NPOと大学の経営」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
32	まちづくり論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
33	高知県の産業と観光	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「よさこい概論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
34	地域の課題から地方創生を学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「瀬戸内地域活性化政策 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
35	中山間地域の生活と環境 I	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
36	中山間地域の生活と環境 II	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その2」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

37	地域協働企画立案	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
38	地域協働実習I	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「NPO入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
39	地域協働自己分析	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「サービスマーケティング演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
40	社会協働実践	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「社会教育・生涯学習論入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
41	ソーシャルキャピタル論入門	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
42	地域政策演習（ふるさと活性ゼミ）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域コンテンツと知財管理 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
43	地域の中で武道を育てる	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
44	地球的規模の課題と国際協力	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
45	スポーツ科学実技（ネット型ゲーム）	1	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ミックススポーツ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
46	スポーツ科学実技（ディスクゲーム）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（フットサル）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。



47	スポーツ科学実技（スキーⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（卓球）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
48	スポーツ科学実技（スノーボードⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（エアロビクス）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
49	スポーツ科学実技（スノーボードⅡ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ローンボウルズ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
50	数理の世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「数の概念入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
51	環境を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「人口魚礁の開発と環境保全」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
52	黒潮圏科学の魅力	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
53	初学者の為の物理入門	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「飛行機はなぜ飛ぶのか」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
54	魚と食と健康	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「四国の自然環境と防災その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
55	生態系への人為的インパクト	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「サイエンスリテラシーの化学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
56	みのまわりの科学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「私たちの生活と材料」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

57	高知の農業と自然を実践して学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「高知の最先端農業-IoP (Internet of Plants)」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
58	身の回りの小さな生き物	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「土佐の自然と農林業」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
59	植物の生殖	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「太陽光利用型植物工場における知的農作物生産」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
60	花粉を科学する	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「昆虫と環境」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
61	動物の進化	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋生物学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
62	有機化学概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「タンパク質で生命を斬る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
63	リーディング・スキル	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。代替措置はないものの「TOEIC英語」、「国際英語」、「教養英会話」により必要な教育を担保している。
64	CB I 実習 I	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
65	CB I 実習 II	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
66	CB I 実習 III	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

67	C B I 実習IV	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
68	C B I キャリア開発講座A	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「地域キャリア論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
69	C B I キャリア開発講座B	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「業務効率化のためのIT活用技法」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
70	C B I 自己分析	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アドバンスド国内サービスラーニング」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
71	C B I 企画立案	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「グローバルコミュニケーション」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
72	キャリアパス演習－ライティング養成講座－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングⅠ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
73	進路決定支援演習－自分プレゼンテーション法－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアで活かすITリテラシー」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
74	進路決定支援演習－職業選択とキャリアプラン－	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングⅡ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
75	チームワークを考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「大学生活と心理学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

76	大学生生活と心理学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アクティブラーニング入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
77	日本語Ⅳ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」により必要な留学生教育を担保している。
78	日本事情Ⅴ	2	1前	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。
79	日本事情Ⅵ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しに伴い廃止となった科目については、併せて同一の科目区分内において、同一分野や関連領域の科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。代替措置のない「スポーツ科学実技」や「リーディング・スキル」、「日本事情」については、同一の科目区分内の他の科目の開講数の調整や内容の充実等により対応している。なお、共通教育科目教養科目全体では、設置計画時から43科目増となっており、大学設置基準で規定される「幅広く深い教養」の修得に必要な教育課程としては計画時からより充実したものとなっていると考えられる。  
学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{79}{306} = \boxed{25.81} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	451,584㎡	0㎡	0㎡	451,584㎡			
	運動場用地	65,901㎡	0㎡	0㎡	65,901㎡			
	小 計	517,485㎡	0㎡	0㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡	0㎡	0㎡	1,573,787㎡			
	合 計	2,091,272㎡	0㎡	0㎡	2,091,272㎡			
(2) 校 舎	専 用		共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	<del>130,560㎡</del> <del>130,510㎡</del> <del>130,150㎡</del> <del>130,140㎡</del>  <del>(130,560㎡)</del> <del>(130,510㎡)</del> <del>(130,150㎡)</del> <del>(130,140㎡)</del>	0㎡	0㎡	<del>130,560㎡</del> <del>130,510㎡</del> <del>130,150㎡</del> <del>130,140㎡</del>  <del>(130,560㎡)</del> <del>(130,510㎡)</del> <del>(130,150㎡)</del> <del>(130,140㎡)</del>	面積区分等変更による増(29) 建物面積変更による増(元) 建物面積変更による増(2)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	理工学部及び共通教育部分		
	32室	32室	121室 116室	8室 (補助職員 人)	0室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	理工学部 化学生命理工学科			20 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	理工学部 化学生命理工学科	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
	計	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		申請時の誤記載(算入していなかった平成27年度改修分を算入し再計算)(29) 誤記載(座席数・冊数を新たに計測し直した)(元)	
	9,557㎡ 9,649㎡		988 712		793,833 836,168			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				申請時の誤記載(算入していなかった南体育館分を算入し再計算)(29)	
	4,794㎡ 3,700㎡		柔・剣道場, 弓道場, テニスコート, プール等を有している					

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学									備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人間文化学科	4	-	-	-	学士 (文学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
国際社会 コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
社会経済学科	4	-	-	-	学士 (経済学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
人文社会科学部									平成28	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人文社会科学科	4	275	3年次 10	1,120	学士 (文学) 学士 (学術) 学士 (経済学)	1.05	1.02	-			
教育学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
学校教育教員 養成課程	4	130	-	520	学士 (教育)	1.05	1.03	-			
生涯教育課程	4	-	-	-	学士 (教養) 学士 (学術)	-	-	-			※平成27年度改組に伴い募集停止
理学部									平成19	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
応用理学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
理工学部									平成29	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
数学物理学科	4	55	3年次 2	224	学士 (理学)	1.02	1.01	-			
情報科学科	4	30	3年次 2	124	学士 (理工学)	1.06	1.03	-			
生物科学科	4	45	3年次 2	184	学士 (理学)	1.06	1.02	-			
化学生命理工学科	4	70	3年次 2	284	学士 (理工学)	1.05	1.01	-			
地球環境防災学科	4	40	3年次 2	164	学士 (理工学)	1.04	1.02	-			
医学部									平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	
医学科	6	110	2年次 5	625	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2			※医学部医学科の入学定員のうち15名は、令和3年までの措置。
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学) 学士 (学術)	1.00	1.00	-			
農学部									平成19	高知県南国市物部乙200	
農学科	4	-	-	-	学士 (農学) 学士 (学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止



農林海洋科学部									平成28	高知県南国市物部乙200	
農林資源環境科学科	4	90	-	360	学士(農学)	1.03	1.02	-			
農芸化学科	4	45	-	180	学士(農学) 学士(学術)	1.02	1.00	-			
海洋資源科学科	4	65	-	260	学士(海洋科学)	1.04	1.00	-			
地域協働学部									平成27	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
地域協働学科	4	60	-	240	学士(地域協働学)	1.05	1.15	-			
総合人間自然科学研究科									平成20		
人文社会科学専攻	2	8	-	16	修士(文学) 修士(学術) 修士(経済学)	0.52	0.75	令和2		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教育学専攻	2	12	-	24	修士(教育学) 修士(学術)	0.54	0.75	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学専攻	2	-	-	-	修士(理学) 修士(学術)	-	-	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	※令和2年度改組に伴い募集停止
理工学専攻	2	55	-	110	修士(理学) 修士(理工学)	1.05	1.05	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医科学専攻	2	15	-	30	修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(学術)	0.76	0.73	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
看護学専攻	2	12	-	24	修士(看護学) 修士(学術)	1.03	0.91	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
農学専攻	2	-	-	-	修士(農学) 修士(学術)	-	-	-		高知県南国市物部乙200	※令和2年度改組に伴い募集停止
農林海洋科学専攻	2	55	-	110	修士(農学) 修士(海洋科学)	0.63	0.63	-		高知県南国市物部乙200	
地域協働学専攻	2	3	-	6	修士(地域協働学)	1.00	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士(専門職)	0.86	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
応用自然科学専攻	3	6	-	18	博士(理学) 博士(学術)	0.88	0.50	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医学専攻	4	30	-	120	博士(医学)	0.65	0.66	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
黒潮圏総合科学専攻	3	6	-	18	博士(学術)	0.27	0.00	-		高知県南国市物部乙200	
大学全体	-	1,292	2年次 5 3年次 30	5,051	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
    - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「生物学概論」「基礎生物学実験」の充実・変更に伴い、兼任講師2名（鴻上泰、谷地森秀二）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授31名（池島耕、石川勝美、井上顯、大井美紀、大島俊一郎、大谷慶人、大西浩平、緒方賢一、尾形凡生、岡谷英明、小原浄二、加藤勉、木下泉、河野俊夫、栗原幸男、後藤純一、駒井説夫、櫻井克年、塩崎俊彦、角忍、塚本次郎、遠山茂樹、普喜満生、藤原拓、松本伸介、溝淵俊二、村山雅史、森岡克司、森木妙子、山脇京子、吉光誠之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授26名（足立亨介、市浦英明、市榮智明、伊藤桂、上野大勢、川竹大輔、是永かな子、齋幸治、齊藤知己、櫻井哲也、佐藤周之、佐藤藤一郎、杉本加代、鈴木保志、田口尚弘、田中康一、手林慎一、寺本真紀、中澤純治、西尾嘉朗、野口拓郎、古川泰、松岡真如、松岡真里、松川和嗣、森牧人）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師20名（阿部鉄太郎、梶原彰人、加納理成、草場実、小松輝子、齋藤美和、坂本智香、柴田雄介、寺崎新一郎、中城満、中村努、野角孝一、濱田和俊、濱田佳代子、深山誠也、松本美香、山根信三、若松泰介、渡邊ひとみ、SHARPE MICHAEL JOHN）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教2名（齊藤雅洋、和田庸平）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師50名（飯高伸五、井戸慶治、伊藤悦子、岩本幸治、大内彩、小川敦司、織田聡、金西計英、上岡克己、川野卓二、神田優、清岡祐二、黒岩敦子、小松瞳、澤崎達也、杉浦美羽、高島栄造、高橋愛、高橋宏隆、高山弘太郎、竹口幸志、竹田浩之、田中寿郎、坪井敬文、寺尾徹、土居清彦、富永麻里、仁科弘重、西村久美、西村弘子、根岸忠、野澤彰、林敏浩、林秀則、原直行、秀浦陽子、藤本憲市、藤原伸彦、樹田隆宏、松岡碧水、宮崎隆義、宮下晃一、村上恭通、守田逸人、柳瀬真紀、吉井敬雄、吉田博、渡邊史郎、GALLAGHER JOHN GERRARD、ROBERTSON MICHAEL G）を追加。  
・兼任教員の退職（北條正司）により、兼任講師として採用に変更。

【平成30年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「理工系線形代数学」の充実・変更に伴い、兼任講師1名（白木秀雄）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（玉瀬友美、辻田宏、寄高博行）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授10名（岩佐光広、前田克治、吉岡一洋、森田佐知子、喜村仁詞、佐藤美樹、三浦収、難波卓司、是永正敬、鈴木紀之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師6名（仲嶺真、高畑貴志、小川寛貴、穴山貴嗣、岡本健、川崎元敬）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教5名（GARCIA DEL SAZ EVA、林昌子、ULANOVA DANA、阿部秀宏、北村聡子）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師17名（福井キャサリン、モートン常慈、島上宗子、出原恵三、泉田優、大淵朗、平田浩一、小西和彦、後藤田中、小林千悟、末永慶寛、土居アンケ、富田薫、陳美潔、馬場園陽一、川崎克寛、仲道雅輝）を追加。  
・他学部等に係る人事により、矢野宏光（准教授→教授）、赤池慎吾（講師→准教授）、岡村健志（講師→准教授）、大崎優（助教→講師）、梶英樹（助教→講師）が昇任。  
・兼任教員の退職（神家一成、後藤純一）により、兼任講師として採用に変更

【令和元年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授2名（池田和夫、山口俊博）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授1名（氏家由利香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師4名（大塚誠也、田中健作、望月良親、藤岡正樹）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教4名（石黒克也、浦本豪一郎、奥村知世、松田弥花、佐藤文音）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員8名（澤田健、市川サラ、伊藤里奈、小澤望、濱田沙織、MARSALIS DOUGLAS ERIC、中谷有里、小澤修）を追加。  
・兼任教員の退職（國府俊一郎）により、兼任講師として採用に変更

【令和2年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（西山謙吾、長崎慶三、西山充）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授4名（武久康高、佐藤剛介、金野大助、山田和彦）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師8名（小河脩平、守口海、阪田光和、金奎道、卓涓涓、磯田友里子、磯部香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教1名（小野寺健一）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員7名（豊田哲也、井内健介、山本真由美、米谷雄介、清原泰治、河村泰之、岡林和加）を追加。  
・兼任教員の退職（村井正之、荒川良、大谷慶人、GARCIA DEL SAZ EVA、）により、兼任講師として採用。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	4	5	4	20	0	7	4	5	4	20	0
(7)	(4)	(5)	(4)	(20)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
7	4	5	4	20	0	7	4	5	4	20	0
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{20}{20} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{20} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
<b>該当なし</b>													
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
<b>該当なし</b>													
合計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{20} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
<b>該当なし</b>									
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<b>該当なし</b>
-------------

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。



## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	<b>該当なし</b>		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。





## 7 その他全般的事項

<理工学部 化学生命理工学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>・R2年度一般入試（後期日程）： センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）又は3教科4科目（数学、理科、外国語）を、個別学力試験は小論文又は面接を課す。</p>	<p>個別学力試験は小論文及び面接は実施せず、センター試験は3教科4科目（数学、理科、外国語）のみで判定した。</p>
	<p>第一学期の授業について、 講義・演習科目はオンラインで実施 実験・実習科目は6月以降集中形式で実施</p> <p>共通教育科目の「海外サービスラーニング」等の海外派遣については、国際状況を見て判断することとしている。</p> <p>なお、以上変更内容等は、全て新型コロナウイルス感染拡大に係る対応措置である。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理工学部学務委員会</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>委員会は、次の委員をもって組織する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学部の学務担当の副学部長</li> <li>(2) 学科から（数学物理学科はコースから）選出された者 各1人</li> </ol> <p>毎月1回開催予定。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育力向上に向けた取組計画について等</li> </ul>
--

## 高知大学理工学部教授会規則

平成29年2月27日  
規則第61号

最終改正 平成30年4月11日規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知大学教授会規則（以下「教授会規則」という。）第8条の規定に基づき、理工学部教授会（以下「教授会」という。）に関し必要な事項を定める。

(組織)

第2条 教授会は、教授会規則第3条第1項に定めるところにより、理工学部（以下「学部」という。）に専任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「専任担当教員」という。）並びに総合人間自然科学研究科専門職学位課程教職実践高度化専攻、保健管理センター、学内共同教育研究施設、全国共同利用施設及び機構に専任担当として配置することとされた教授、准教授、講師及び助教のうち、学部に兼任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「兼任担当教員」という。）をもって組織する。

(議長及び教授会の開催)

第3条 教授会に議長を置き、理工学部長をもって充てる。

2 議長は、教授会を主宰する。

3 議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長の指名する者がこれを代行する。

4 教授会は、原則として月1回開催するものとする。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

5 教授会構成員の5分の1以上の者が、議題とその理由を示して教授会の開催を求めた場合は、議長は、これを開催しなければならない。

6 教授会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ議事を開き、議決することができない。

7 長期出張、休職及び病気休暇等の事由により1か月以上不在の者は、構成員に含まない。

(構成員以外の者の出席)

第4条 教授会が必要と認めるときは、構成員以外の者を出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

(審議事項)

第5条 教授会は、教授会規則第5条第1項第1号に規定するもののほか次の各号に掲げる事

項を審議する。

- (1) 学生の退学、転学、留学、休学、復学及び再入学並びにその他学生の身分に関する事項
- (2) 学部内の教育に関する予算、教育施設、教育設備の管理に関する事項
- (3) 学部の教育組織に関する基本的事項
- (4) 各種委員等の選出に関する事項
- (5) 教員配置の要請に関する事項
- (6) その他学部の組織及び教育に関する事項  
(議題の提出)

第6条 教授会構成員は、事前又は当日に複数人の賛同を得て議題を提出することができる。

(議題の通知)

第7条 議長は、教授会の議題をあらかじめ通知しなければならない。ただし、やむを得ない場合には、議題を当日に追加することができる。

(運営委員会)

第8条 教授会は、地域の外部有識者から学部の教育システムやプログラムについて意見を聴き改善に繋げることを目的として、高知大学理工学部運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会等への委任)

第9条 教授会は、教授会の所轄する事項を、教授会の議に基づいて設置した諸委員会に委任することができる。ただし、事後、教授会において、その報告及び承認を受けるものとする。

2 諸委員会の規則等は、別に定める。

(議事の決定)

第10条 教授会の議決が必要な場合には、出席者の過半数の賛成を得なければならない。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、第5条第5号の議決に関しては、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

(議事録)

第11条 教授会は、議事要録（配布資料を含む。）を作成し、保管するものとする。

2 学部長は、議事要録の確認を行う。

3 教授会構成員は、議事要録を閲覧することができる。

(庶務)

第12条 教授会の庶務は、総務部総務課において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、教授会の運営に関し必要な事項は、教授会が別に定める。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年4月11日規則第5号)

この規則は、平成30年4月11日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム
- ・ アドバイザー教員に関する研修会
- ・ 理工学的視点を持つための教員FD活動

### b 実施方法

- ・ 公開シンポジウム
- ・ 理工学部 専任教員・兼務担当教員のためのFD講演会

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム開催（平成28年11月23日）  
専任教員・兼担予定教員 61名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「学生との面談に必要な準備と心得」（平成29年4月12日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員68名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「e-ポートフォリオの操作説明」（平成29年5月11日）  
講師：大学教育創造センター教員  
専任教員69名・兼担教員5名参加
- ・ FD講演会「社会はどのような力を求めているか」（平成29年6月14日）  
講師：高知県産業振興センター高知県よろず支援拠点コーディネーター小松宗二氏  
専任教員60名・兼担教員6名参加
- ・ FD講演会「高知県の高校教育の課題について」（平成29年7月12日）  
講師：高知県立高知西高等学校副校長 高野和幸氏  
専任教員55名・兼担教員11名参加
- ・ FD講演会「知って欲しい高知の工業界」（平成29年9月13日）  
講師：高知県工業会会長 株式会社山崎技研代表取締役会長 山崎道生氏  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ FD講演会「高知大学COC+事業とは～学生の県内定着増を目指す～」（平成29年10月18日）  
講師：COC+推進コーディネーター補佐 川竹大輔氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「ネッツ南国流人材育成～人間力向上と問題解決～」（平成29年11月8日）  
講師：株式会社ビスタワークス研究所顧問 ネットトヨタ南国取締役相談役 横田英毅氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「授業実践報告「動物生理学」～工夫とその成果～」（平成29年12月13日）  
講師：理工学部 有川幹彦准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「パニック症とは？ー広場恐怖の合併から考えるにー」（平成30年3月14日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員48名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「欠席の多い学生・成績不振学生との面談における留意点」（平成30年5月16日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員64名・兼担教員3名参加
- ・ FD講演会「理工学部への期待」（平成30年6月13日）  
講師：高知県立高知国際中学校・高等学校校長 森本民之助氏  
専任教員59名・兼担教員3名参加

- ・ F D 講演会「基礎ゼミナール（物理科学）の実践報告と学問基礎論への発展」（平成30年7月11日）  
講師：理工学部 島内理恵准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員56名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「高知発の新たな産業の創出」（平成30年9月12日）  
講師：高知県商工労働部参事兼産業創造課長 有澤功氏  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「土佐沖メタンハイドレート実用・商品化」（平成30年10月10日）  
講師：（株）ティーエルホールディングス代表取締役 小川雅弘氏  
専任教員56名・兼任教員3名参加
- ・ F D 講演会「高知の製紙産業の現状と課題」（平成30年11月13日）  
講師：高知県製紙工業会理事長 森澤正博氏  
専任教員50名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「授業実践報告（高分子化学）～サプリレッシンを利用した学習～」（平成30年12月12日）  
講師：理工学部 波多野慎悟講師（平成29年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員57名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「精神疾患の把握」（平成31年1月9日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員59名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「キャリア教育の視点からみたりフレクション・セメスターの重要性と面談の在り方」（平成31年3月13日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「競争的資金（A-STEP機能検証フェーズ試験研究タイプ及び高知県産学官連携産業創出研究推移新事業）の公募説明会（令和元年4月10日）  
講師：次世代地域創造センター准教授 吉用武史  
専任教員65名参加
- ・ F D 講演会「高知進出から半年。東京のIT企業のこれまでのとこれから」（令和元年6月12日）  
講師：e-Janネットワークス（株）高知テクニカルセンター長 篠崎美幸  
専任教員61名・兼任教員1名参加
- ・ F D 講演会「中小企業と大学生のマッチング支援」（令和元年7月10日）  
講師：株式会社オフィスパートナー代表取締役 田村勝介  
専任教員59名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「電気電子工学コースにおける研究教育について」（令和元年9月4日）  
講師：千葉大学大学院工学研究科助教 角江 崇  
専任教員20名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「関西学院大学、島根大学理工学部における教育と研究について」（令和元年9月12日）  
講師：関西学院大学理工学部教授 御厨正博、島根大学学術研究環境システム科学系教授 半田 真  
専任教員7名参加
- ・ F D 講演会「県内就職の促進に向けて」（令和元年10月9日）  
講師：高知県商工労働部商工政策課長 岡本幸生  
専任教員55名・兼任教員1名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「moodle活用講習会-高知大学moodleの基本的な使い方」（令和元年11月13日）  
講師：自然科学系理工学部門 三好康夫准教授  
専任教員62名・兼任教員2名参加

- ・アドバイザー教員に関する研修会「大学生のうつ状態の理解と対応～双極Ⅱ型障害を中心に～」  
(令和元年12月11日)  
講師：保健管理センター教員  
専任教員56名参加
- ・FD講演会「理学部から理工学部への改組について私の感想と期待すること」(令和2年2月5日)  
講師：株式会社シティネット代表取締役 渡邊基文  
専任教員56名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、授業改善に向けて検討を進めている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

(平成29年度)第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している。

(平成30年度)学部独自の授業評価アンケートとして、第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」と、授業の第15週目にアンケートを行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」を設定し、各科目の状況に応じて必要と思われるアンケートを選択して実施している。

(令和元年度)各学期で以下の学部独自の授業評価アンケートを設定し、授業科目の状況に応じて、必要と思われるアンケートを選択して実施している：①第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」

②授業の第15週目にアンケートを行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果及び分析結果の総評は教員間で共有する。また、各科目ごとの結果については当該教員に個別に通知している。学生への公開については、「アクションプラン」及び教務情報システムを通じて公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・令和元年12月に公表している。

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

##### ③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に大学機関別認証評価（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）受審予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人高知大学

## (2) 大学名

高知大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒780-8520  
高知県高知市曙町2-5-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし		
学長	(ワキグチ ヒロシ) 脇口 宏 (平成24年4月)	(サクライ カツシ) 櫻井 克年 (平成30年4月)	脇口宏学長の任期満了のため (30)
学部長	(スズキ トモヒコ) 鈴木 知彦 (平成29年4月)	(ツエ ヤスヒコ) 津江 保彦 (令和2年4月)	鈴木知彦学部長の任期満了のため(2)
学科長等	(タベイ タカオ) 田部井 隆雄 (平成29年4月)	(ノダ ミノル) 野田 稔 (令和2年4月)	田部井隆雄学科長の任期満了のため(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 地球環境防災 学科 学士(理工学)	理学関係  工学関係	4年	40人	3年次 2人	164人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	平成28年度	平成29年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	40 (—) [—]	— (—) [—]	40 (—) [—]	— (—) [—]	40 (2) [—]	— (—) [—]	40 (2) [—]	— (—) [—]	1.04倍	—	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	195 (—) [3]	— (—) [—]	164 (—) [1]	— (—) [—]	177 (4) [3]	— (—) [—]	162 (4) [1]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	171 (—) [1]	— (—) [—]	141 (—) [1]	— (—) [—]	152 (4) [3]	— (—) [—]	160 (4) [1]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	45 (—) [0]	— (—) [—]	43 (—) [0]	— (—) [—]	46 (3) [1]	— (—) [—]	44 (2) [1]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	44 (—) [0]	— (—) [—]	40 (—) [0]	— (—) [—]	43 (3) [1]	— (—) [—]	41 (2) [1]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		1.10		1.00		1.07		1.02				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	44 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	40 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	43 [ 1 ] (-)	- [ - ] (-)	41 [ 1 ] (-)	- [ - ] (-)	
2年次	/		- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	44 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	40 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	43 [ 1 ] (-)	- [ - ] (-)	
3年次	/		- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	47 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	42 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	
4年次	/		/		- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	46 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	
計	- [ - ] (-)	- [ - ] (-)	44 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	84 [ - ] (-)	- [ - ] (-)	130 [ 1 ] (-)	- [ - ] (-)	172 [ 2 ] (-)	- [ - ] (-)	

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	44 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	84 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	130 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	人	除籍(1名)
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	172 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		1 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{44} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{84} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{130} = \boxed{0.76} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{172} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<理工学部 地球環境防災学科>

### (1) ① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	6	5			
	課題探求実践セミナー	1前	2			7	6	5			18
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	6	5			69
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2								1
	核時代の倫理	1後	2								1
	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	1後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	基礎から学ぶ日本近代史	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
空想の博物学	1後	2								1	
文学を考える	1前	2								1	
日本語の世界—五十音図をめぐって	1前・後	2								1	

#### 【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	6	5			
	課題探求実践セミナー	1前	2			7	6	5			29
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	6	5			83
共通教育科目 教養科目 人文分野	哲学を学ぶ	1後		2							1
	神話と儀礼	2後		2							1
	文化人類学入門	1前		2							1
	進化論の哲学	1後		2							1
	心理学を学ぶ	1前・後		2							1
	心理学を学ぶ	1前・後		2							1
	地理学を学ぶ	1前		2							1
	地理学を学ぶ	1後		2							1
	歴史を考える	1前		2							1
	歴史を考える	1前		2							1
	歴史を考える	1後		2							1
	土佐の自由民権運動	1後		2							1
	考古学の論点	1前		2							1
長宗我部元親の四国制覇	1後		2							1	
戦国七雄の時代に	1後		2							1	
文学を考える	1後		2							1	





日本の刑事司法を考える	1後	2	1	日本の刑事司法を考える	1後	2	1
英語レクチャー (ジェンダーをめぐる諸問題)	1後	2	4	<b>メディア社会論</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
消費者問題と法	1後	2	1	<b>英語レクチャー (Global Issues)</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>	<b>4</b>
障害者支援入門	1前	2	1	消費者問題と法	1後	2	1
障害者支援の理論と実践	1後	2	2	障害者支援入門	1前	2	1
現代日本の社会と政治	1後	2	1	障害者支援の理論と実践	1後	2	2
西洋経済史概論	1前	2	1	現代日本の社会と政治	1後	2	1
福島原発事故を考える	1前	2	9	<b>地域経済概説</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
大学政策論入門	1前	2	1	福島原発事故を考える	1前	2	<b>6</b>
非営利法人経営論入門	1後	2	1	大学政策論入門	1前	2	<b>2</b>
社会起業論	1前	2	1	非営利法人経営論入門	1後	2	<b>2</b>
まちづくり論	1前	2	1	スポーツ文化論	1後	2	1
スポーツ文化論	1後	2	1	食と農の経済学	<b>1前</b>	2	1
食と農の経済学	1後	2	1	社会的経営論	1後	2	<b>2</b>
社会的経営論	1後	2	3	川と人の生活誌	1後	2	1
川と人の生活誌	1後	2	1	地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2	5
地域活性化について学ぶ	1後	2	5	高知の中小企業を知る	1後	2	<b>3</b>
高知の中小企業を知る	1後	2	1	高知県の産業と観光	1前	2	1
高知県の産業と観光	1前	2	1	地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4
地域の課題から地方創生を学ぶ	1前	2	4	<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2	<b>公共政策を考える</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 I	1通	2	2
地域協働企画立案	1通	2	2	中山間地域の生活と環境 II	1通	2	2
地域協働実習I	2通	2	2	地域協働企画立案	1通	2	2
地域協働自己分析	2通	2	2	地域協働実習I	2通	2	2
社会協働実践	2通	2	1	地域協働自己分析	2通	2	2
協働実践自己分析	1通	2	1	社会協働実践	2通	2	1
				協働実践自己分析	1通	2	1





















熱力学	1後	2						1
物理数学Ⅰ	1後	2						3
野外調査法基礎	1前	2	1	2	2			
物理数学Ⅱ	2前	2						3
電磁気学Ⅰ	2前	2						2
小計(14科目)	-	4	24	4	5	2		15
基礎物理学実験	1前・後	2		1	1			2
基礎化学実験Ⅰ	1前・後	1						6
基礎化学実験Ⅱ	1前・後	1						6
基礎生物学実験	1前・後	2						18
基礎地学実験	1前・後	2	2	3	2			5
層位学実習	2前	2			1			
固体地球科学実習	2前	2			1			
小計(7科目)	-		12	3	4	2		28
古生物学	1後	2						1
地球表層動態学	2前	2						1
物理探査法	2後	2	1					
電磁気学Ⅱ	2後	2						2
電磁気学演習	2後	2						2
生物圏進化学	2後	2						2
古地磁気学	2後	2						1
大気環境工学	3前	2	1		1			
テクトニクス	3前	2	1					
鉱物学	3前	2			1			
地球環境情報学	3前	2						1
地球掘削科学	3前	2						1
層位学	3前	2						1
鉱物学実習	3後	2			1			
海洋地質実習	3後	2						3
小計(15科目)	-		30	2	1			8
測量学	2前	2		2	1			
耐震工学	2後	2			1			
防災構造工学	2後	2				1		
国土保全工学	3前	2	1					
防災施設工学	3前	2	1					
防災計画学	3前	2			1			
小計(6科目)	-		12	2	1	2		
地震地質学	2前	2			1			
構造地質学	2前	2				1		
構造力学	2前	2	1		1			
力学Ⅱ	2前	2						1
力学演習	2前	2						1
地震学	2後	2			1			
連続体力学	2後	2		1				
気象学	2後	2				1		
地盤工学	2後	2		1				
地球環境防災実習	2前	2		7	6	5		
地球ダイナミクス	3前	2		1				
岩石学	3前	2			1			
水理学	3前	2			1			

熱力学	1後	2						1
物理数学Ⅰ	1後	2						3
野外調査法基礎	1前	2	1	2	2			
物理数学Ⅱ	2前	2						3
電磁気学Ⅰ	2前	2						2
小計(14科目)	-	4	24	4	5	2		15
基礎物理学実験	1後	2		1	1			2
基礎化学実験Ⅰ	1前・後	1						6
基礎化学実験Ⅱ	1前・後	1						6
基礎生物学実験	1前・後	2						20
基礎地学実験	1前・後	2	2	3	2			5
層位学実習	2後	2				1		
固体地球科学実習	2後	2			1			
小計(7科目)	-		12	3	4	2		30
古生物学	1後	2						1
地球表層動態学	2前	2						1
物理探査法	2後	2	1					
電磁気学Ⅱ	2後	2						2
電磁気学演習	2後	2						2
生物圏進化学	2後	2						2
古地磁気学	2後	2						1
大気環境工学	3前	2	1		1			
テクトニクス	3前	2	1					
鉱物学	3前	2				1		
地球環境情報学	3後	2						1
地球掘削科学	3前	2						1
層位学	3前	2						1
鉱物学実習	3後	2				1		
海洋地質実習	3前	2						3
小計(15科目)	-		30	2	1			8
測量学	2前	2		2	1			
耐震工学	2後	2			1			
防災構造工学	2後	2				1		
国土保全工学	3前	2	1					
防災施設工学	3前	2	1					
防災計画学	3前	2			1			
小計(6科目)	-		12	2	1	2		
地震地質学	2前	2			1			
構造地質学	2前	2				1		
構造力学	2前	2	1		1			
力学Ⅱ	2前	2						1
力学演習	2前	2						1
地震学	2後	2			1			
連続体力学	2後	2		1				
気象学	2後	2				1		
地盤工学	2後	2		1				
地球環境防災実習	2前	2		7	6	5		2
地球ダイナミクス	3前	2		1				
岩石学	3後	2			1			
水理学	3前	2			1			

防災工学実験	3前		2		3	2	2												
地球物理学実験	3前		2		3	1	1												
実践野外調査実習	3前		2		1	2	2												
地球環境防災学特論Ⅰ	3前		2		1														
地球環境防災学特論Ⅱ	3前		2		1														
地球環境防災学特論Ⅲ	3前		2		1														
地球環境防災学特論Ⅳ	3前		2		1														
ケーススタディーⅠ	3後	2			7	6	5												
ケーススタディーⅡ	3後		2		7	6	5												
卒業研究	4通	8			7	6	5												
小計(23科目)	-	14	38		7	6	5												2
合計(300科目)	-	44	546		7	6	5												281

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目32単位)を修得し、合計124単位以上修得すること

## 【履修方法】

〔共通教育科目〕(34単位)

## ◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

## ◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

〔専門科目〕(必修単位32単位を含む計90単位)

## ◎学部共通科目群

## ○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」、「微分積分学基礎」、「微分積分学通論」のうちから選択必修として2科目(4単位)を修得する。

・「理工系微分積分学」、「理工系線形代数学」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

## ○グローバル化強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

## ○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。

## ◎学科基礎科目群

## ○必修科目

「物理学概論」、「理工学情報処理演習」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

## ○選択必修科目

「基礎物理学実験」、「基礎地学実験」から1科目(2単位)以上を修得する。

## ◎学科専攻科目群

## ○必修科目 14単位

「地震学」、「地球環境防災実習」、「ケーススタディーⅠ」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

## ○選択必修科目

・「地震地質学」、「構造地質学」、「岩石学」、「連続体力学」、「気象学」、「地球ダイナミクス」、「構造力学」、「地盤工学」、「水理学」から選択必修として3科目(計6単位)以上を修得する。

・「地球物理学実験」、「実践野外調査実習」、「防災工学実験」から選択必修として1科目(2単位)以上を履修する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

防災工学実験	3前		2		3	2	2												
地球物理学実験	3前		2		3	1	1												
実践野外調査実習	3前		2		1	2	2												
地球環境防災学特論Ⅰ	3前		2		1														
地球環境防災学特論Ⅱ	3前		2		1														
地球環境防災学特論Ⅲ	3前		2		1														
地球環境防災学特論Ⅳ	3前		2		1														
ケーススタディーⅠ	3後	2			7	6	5												2
ケーススタディーⅡ	3後		2		7	6	5												2
卒業研究	4通	8			7	6	5												
小計(23科目)	-	14	38		7	6	5												4
合計(344科目)	-	44	604		7	6	5												364

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目32単位)を修得し、合計124単位以上修得すること

## 【履修方法】

〔共通教育科目〕(34単位)

## ◎初年次科目 12単位

「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

## ◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

〔専門科目〕(必修単位32単位を含む計90単位)

## ◎学部共通科目群

## ○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」、「微分積分学基礎」、「微分積分学通論」のうちから選択必修として2科目(4単位)を修得する。

・「理工系微分積分学」、「理工系線形代数学」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

## ○グローバル化強化科目

「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

## ○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。

## ◎学科基礎科目群

## ○必修科目

「物理学概論」、「理工学情報処理演習」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

## ○選択必修科目

「基礎物理学実験」、「基礎地学実験」から1科目(2単位)以上を修得する。

## ◎学科専攻科目群

## ○必修科目 14単位

「地震学」、「地球環境防災実習」、「ケーススタディーⅠ」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

## ○選択必修科目

・「地震地質学」、「構造地質学」、「岩石学」、「連続体力学」、「気象学」、「地球ダイナミクス」、「構造力学」、「地盤工学」、「水理学」から選択必修として3科目(計6単位)以上を修得する。

・「地球物理学実験」、「実践野外調査実習」、「防災工学実験」から選択必修として1科目(2単位)以上を履修する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					28
	学問基礎論	1後	2			7	6	5			
	課題探求実践セミナー	1前	2			7	6	5			18
	英会話	1後	2								11
	大学英語入門	1前	2								11
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	6	5			75
共通教育科目	倫理を考える	1前	2								1
	<b>哲学を学ぶ</b>	1前	2								1
教養科目	哲学を学ぶ	1後	2								1
	神話と儀礼	1前	2								1
人文分野	世界の宗教	1後	2								1
	<b>文化人類学入門</b>	1前	2								1
人文分野	生物多様性から考える食と農の未来	1後	2								1
	リラクゼーションの哲学	1前	2								1
人文分野	進化論の哲学	1後	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
人文分野	<b>心理学を学ぶ</b>	1前・後	2								1
	地理学を学ぶ	1前	2								1
人文分野	地理学を学ぶ	1後	2								1
	歴史を考える	1前	2								1
人文分野	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
人文分野	<b>もしも、古代中国で暮らしたら</b>	1前・後	2								1
	風景と空間の科学	1前	2								1
人文分野	土佐の自由民権運動	1後	2								1
	考古学の論点	1前	2								1
人文分野	空想の博物学	1後	2								1
	文学を考える	1前	2								1
人文分野	日本語の世界—五十音図をめぐって	1前・後	2								1
	源氏物語の恋愛と結婚	1前・後	2								1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7					29
	学問基礎論	1後	2			7	6	5			
	課題探求実践セミナー	1前	2			7	6	5			18
	英会話	1後	2								10
	大学英語入門	1前	2								6
	情報処理	1前	2								6
	小計(6科目)	-	12			7	6	5			70
共通教育科目	倫理を考える	1前	2								1
	<b>哲学を学ぶ</b>	1前	2								1
教養科目	哲学を学ぶ	1後	2								1
	世界の宗教	1後	2								1
人文分野	<b>文化人類学入門</b>	1前	2								1
	心理学を学ぶ	1前	2								1
人文分野	<b>心理学を学ぶ</b>	1前・後	2								1
	<b>心理学を学ぶ</b>	1後	2								1
人文分野	地理学を学ぶ	1前	2								1
	地理学を学ぶ	1後	2								1
人文分野	歴史を考える	1前	2								1
	歴史を考える	1後	2								1
人文分野	風景と空間の科学	1前	2								1
	土佐の自由民権運動	1後	2								1
人文分野	考古学の論点	1前	2								1
	長宗我部元親の四国制覇	1後	2								1
人文分野	空想の博物学	1後	2								1
	文学を考える	1前・後	2								1
人文分野	日本語の世界—五十音図をめぐって	1後	2								1
	外国文学	1後	2								1
人文分野	日本古典再入門—語学的理解と内容理解と—	1前	2								1
	日本語方言の探究	1前	2								1
人文分野	教養の漢字学	1前	2								1
	<b>説話を読む</b>	1後	2								1





障害者支援の理論と実践	1後	2							2	非営利法人経営論入門	1後	2							2
現代日本の社会と政治	1後	2						1		社会起業論	1通	2							1
<b>西洋経済史入門</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>						<b>1</b>		スポーツ文化論	1後	2							1
<b>地域経済概説</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>						<b>1</b>		食と農の経済学	<b>1前</b>	2							1
福島原発事故を考える	1前	2						9		社会的経営論	1後	2							3
大学政策論入門	1前	2						<b>2</b>		川と人の生活誌	1後	2							1
非営利法人経営論入門	1後	2						<b>2</b>		地域活性化について学ぶ	<b>1前</b>	2							5
社会起業論	1通	2						1		高知の中小企業を知る	1後	2							1
まちづくり論	1前	2						1		<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
スポーツ文化論	1後	2						1		中山間地域の生活と環境 I	1通	2							2
食と農の経済学	1後	2						1		中山間地域の生活と環境 II	1通	2							2
社会的経営論	2通	2						3		地域協働実習I	2通	2							2
川と人の生活誌	1後	2						1		地域協働自己分析	2通	2							2
地域活性化について学ぶ	1後	2						5		社会協働実践	2通	2							1
高知の中小企業を知る	1後	2						1		協働実践自己分析	1通	2							1
<b>高知の産業と地域活性化</b>	<b>1通</b>	<b>2</b>						<b>1</b>		ソーシャルキャピタル論入門	1通	2							1
中山間地域の生活と環境 I	1通	2						2		土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	<b>1通</b>	2							6
中山間地域の生活と環境 II	1通	2						2		グローバル化時代の日本論	1後	2							1
地域協働企画立案	1通	2						2		国際ボランティア概論	1前	2							1
地域協働実習I	2通	2						2		地球的規模の課題と国際協力	1後	2							1
地域協働自己分析	2通	2						2		ビジネスのための中国理解	1後	2							1
社会協働実践	2通	2						1		<b>量的研究法</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
協働実践自己分析	1通	2						1		<b>食生活論入門</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
ソーシャルキャピタル論入門	1通	2						1		<b>サービスラーニング演習</b>	<b>1通</b>	<b>2</b>							<b>2</b>
地域の中で武道を育てる	1前	2						1		<b>はじめてのマーケティング</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>
土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える	1通	2						<b>6</b>		<b>ジェンダーを考える</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>							<b>1</b>

グローバル化時代の日本論	1後	2						1											よさこい概論	1前	2																			1				
国際ボランティア概論	1前	2						1											林業史から考える森と人と文化	1後	2																		1					
地球的規模の課題と国際協力	1後	2						1											プロジェクト実践入門	1後	2																			2				
ビジネスのための中国理解	1後	2						1											地域文化理解	1後	2																			3				
量的研究法	1後	2						1											大学の知の活用	1後	2																				1			
大学の知の活用	1後	2						1											大学教育を考える	1後	2																					1		
大学教育を考える	1後	2						1											行動統計学入門	1後	2																					1		
行動統計学入門	1後	2						1											地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1																					2		
地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1						2											地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1																						2	
地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1						2											香川を学ぶ その1	1後	1																						2	
香川を学ぶ その1	1後	1						2											香川を学ぶ その2	1後	1																						2	
香川を学ぶ その2	1後	1						2											瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1																						1	
瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1						1											瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1																							1
瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1						1											四国の地域振興 その1	1後	1																						2	
四国の地域振興 その1	1後	1						2											四国の地域振興 その2	1後	1																						2	
四国の地域振興 その2	1後	1						2											大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2																						1	
大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2						1											子どもと学校	1後	2																							1
子どもと学校	1後	2						1											情報社会のくらし	1後	2																							1
情報社会のくらし	1後	2						1																																			1	
小計(76科目)	-	144						78											小計(77科目)	-	146																							82

共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2																1
	スポーツ科学講義B	1後	2																1
	スポーツ科学講義C	1前	2																1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1																2
	<b>スポーツ科学実技(卓球)</b>	<b>1前・後</b>	<b>1</b>																<b>1</b>
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1																2
	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1																1
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1																1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1																1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1																1
	<b>スポーツ科学実技(エアロビクス)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																<b>1</b>
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1																1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1																1
	スポーツ科学実技(ディスクゲーム)	1後	1																1
	<b>スポーツ科学実技(ジョギング入門)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																<b>1</b>
	スポーツ科学実技(スキーⅠ)	1後	1																1
	スポーツ科学実技(スキーⅡ)	1後	1																1
	スポーツ科学実技(スノーボードⅠ)	1後	1																1
	スポーツ科学実技(スノーボードⅡ)	1後	1																1
	健康A	1前	2																6
健康B	1前	2																7	
健康C	1前	2																8	
健康D	1前	2																8	
アルコール学概論	1前	2																3	
<b>一般学生のための医療と医学の知識</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>																<b>1</b>	

共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2																1
	スポーツ科学講義B	1後	2																1
	スポーツ科学講義C	<b>1後</b>	2																1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1																2
	<b>スポーツ科学実技(卓球)</b>	<b>1前・後</b>	<b>1</b>																<b>1</b>
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1																<b>3</b>
	スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1前	1																1
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1																1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1																1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1後	1																1
	<b>スポーツ科学実技(エアロビクス)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																<b>1</b>
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1																1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1																1
	<b>スポーツ科学実技(ジョギング入門)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																<b>1</b>
	<b>スポーツ科学実技(フットサル)</b>	<b>1後</b>	<b>1</b>																<b>1</b>
	健康A	1前	2																6
	健康B	1前	2																7
	健康C	1前	2																8
	健康D	1前	2																8
	アルコール学概論	1前	2																3
<b>一般学生のための医療と医学の知識</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>																<b>1</b>	
<b>地域の中で剣道を学ぶ</b>	<b>1前</b>	<b>2</b>																<b>1</b>	
<b>知の探訪</b>	<b>1後</b>	<b>2</b>																<b>1</b>	



知の探訪		1後	2							1
小計(26科目)		-	36							37
共通教育科目 教養科目 自然分野	法化学概論	1後	2							1
	自然の法則	1前	2							5
	フードサイエンスの世界	1前	2							12
	ライフサイエンスの世界	1後	2							13
	物質の科学	1後	2							14
	地球と宇宙	1後	2							2
	自然科学の歴史	1後	2							4
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2							1
	渚の自然史	1前	2							1
	環境を考える	1前	2							1
	黒潮圏科学の魅力	1前	2							15
	初学者の為の物理入門	1前	2							1
	気象学入門	1前	2	1						
	大地の災害	1前	2	1	1					
	地震の災害	1前	2		1					
	気象と波の災害	1後	2	1	1					
	災害と生きる	1後	2	1						1
	海洋を考える	1後	2							9
	数の概念入門	1後	2							1
	生態系への人為的インパクト	1後	2							1
	生物時計のはなし	1後	2							1
	体験する数学	1後	2							1
	みのまわりの科学	1後	2							1
	高知の自然と地質資源	1後	2		1					
	高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2							7
	遺伝資源の利用と保全	1前	2							1
地域の農林資源と環境科学	1後	2							7	
土佐の自然と農林業	1前	2							7	
花粉を科学する	1後	2							1	
生命の科学	1前	2							2	
植物バイオテクノロジー概論	1後	2							2	
有機化学概論	1後	2							1	
有機化学概論	1後	2							1	

  

小計(23科目)		-	34							38
共通教育科目 教養科目 自然分野	法化学概論	1後	2							1
	自然の法則	1前	2							5
	フードサイエンスの世界	1前	2							12
	ライフサイエンスの世界	1後	2							13
	物質の科学	1後	2							12
	地球と宇宙	1後	2							1
	自然科学の歴史	1後	2							3
	環境化学物質をどう考えるか	1前	2							1
	渚の自然史	1前	2							1
	環境を考える	1前	2							1
	黒潮圏科学の魅力	1前	2							12
	初学者の為の物理入門	1前	2							1
	気象学入門	1前	2							1
	大地の災害	1前	2	1	1					
	地震の災害	1前	2		1					
	気象と波の災害	1後	2	1	1					
	災害と生きる	1後	2	1						6
	海洋を考える	1後	2							9
	数の概念入門	1後	2							1
	生物時計のはなし	1後	2							1
	体験する数学	1後	2							1
	みのまわりの科学	1後	2							1
	高知の自然と地質資源	1後	2		1					
高知の農業と自然を実践して学ぶ	1前	2							7	
遺伝資源の利用と保全	1前	2							1	
地域の農林資源と環境科学	1後	2							7	
土佐の自然と農林業	1前	2							7	
動物の進化	1前	2							1	
生命の科学	1後	2							2	
植物バイオテクノロジー概論	1後	2							2	
有機化学概論	1後	2							1	
微分・積分学入門	1通	2							2	

微分・積分学入門	1通	2					3	物理学入門	1通	2						2
物理学入門	1通	2					2	化学入門	1通	2						1
化学入門	1通	2					2	生物学入門	1通	2						15
生物学入門	1通	2					15	地球科学入門	1通	2	2	2	2			8
地球科学入門	1通	2	2	3	2		7	情報セキュリティ入門	1前	2						1
情報セキュリティ入門	1前	2					1	情報セキュリティ入門	1前	2						1
初等プログラミング入門	1前	2					1	初等プログラミング入門	1前	2						1
海洋生物学基礎実習	1後	2					4	海洋生物学基礎実習	1後	2						4
化学専攻一年生の有機化学概論	1後	2					1	化学専攻一年生の有機化学概論	1後	2						1
瀬戸内海論 その1	1前	1					1	数学序論	1後	2						1
瀬戸内海論 その2	1前	1					1	情報社会と情報技術	1後	2						1
コンピュータと教育 その1	1前	1					1	理系学生のための、科学英語論文を読むための英語	1後	2						1
コンピュータと教育 その2	1前	1					1	瀬戸内海論 その1	1前	1						1
情報のいろは	1後	2					2	瀬戸内海論 その2	1前	1						1
サイエンスリテラシーの化学	1後	2					1	コンピュータと教育 その1	1前	1						1
現代科学と研究倫理	1後	2					1	コンピュータと教育 その2	1前	1						1
タンパク質で生命を斬る	1後	2					9	情報のいろは	1後	2						2
自動車概論	1後	1					1	サイエンスリテラシーの化学	1後	2						1
四国の自然環境と防災 その1	1後	1					3	現代科学と研究倫理	1後	2						1
四国の自然環境と防災 その2	1後	1					3	タンパク質で生命を斬る	1後	2						9
太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1					2	自動車概論	1後	1						1
飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1					1	四国の自然環境と防災 その1	1後	1						3
								四国の自然環境と防災 その2	1後	1						3
								太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産	1後	1						2
								飛行機はなぜ飛ぶのか	1後	1						1



共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習Ⅰ	2前	2																1
	CBI実習Ⅱ	2前	2																1
	CBI実習Ⅲ	2前	2																1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2																1
	CBI自己分析	2前	2																1
	CBI企画立案	1後	2																4
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1前	2																1
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2																1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2																1
	チームワークを考える	1前	2																1
	ピアサポート理論と実践	1後	2																1
	アクティブラーニング入門	1前	1																1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1																1
	地域キャリア論	1前	2																1
	グローバルコミュニケーション	通年	2																2
	生涯教育論	1前	2																1
	教育学概論B	1後	2																1
	教育学概論C	1後	2																1
	教育学概論D	1前	2																1
	教育学概論E	1前	2																1
教育心理学概論B	1前	2																1	
教育心理学概論C	1後	2																1	
教育心理学概論D	1前	2																1	
地域未来創成入門	1前	1																2	
カルチャーシェアリング	1前	1																2	
ベーシック国内サービスラーニング	1前	4																2	
ベーシック海外サービスラーニング	1後	4																2	
アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4																2	
アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4																2	

共通教育科目 教養科目 キャリア形成支援分野	CBI実習Ⅰ	2前	2																1
	CBI実習Ⅱ	2前	2																1
	CBI実習Ⅲ	2前	2																1
	CBIキャリア開発講座B	2前	2																1
	CBI自己分析	2前	2																1
	CBI企画立案	1後	2																4
	キャリアパス演習ープライベートデザイン講座ー	1後	2																1
	進路決定支援演習ー自分プレゼンテーション法ー	1前	2																1
	チームワークを考える	1前	2																1
	大学生活入門	1前	2																2
	学びの統合入門	1後	2																2
	アクティブラーニング入門	1前	1																1
	キャリアで活かすITリテラシー	1後	1																1
	地域キャリア論	1前	2																1
	グローバルコミュニケーション	通年	2																2
	生涯教育論	1前	2																1
	教育学概論B	1後	2																1
	教育学概論C	1後	2																1
	教育学概論D	1前	2																1
	教育学概論E	1前	2																1
教育心理学概論B	1前	2																1	
教育心理学概論C	1後	2																1	
教育心理学概論D	1前	2																1	
地域未来創成入門	1前	1																2	
カルチャーシェアリング	1前	1																2	
ベーシック国内サービスラーニング	1前	4																2	
ベーシック海外サービスラーニング	1後	4																2	
アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4																2	
アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4																2	

	学校教員の世界	1後	2																2
	小計(30科目)	-	64																20
日本語	日本語Ⅰ	1前	2																1
	日本語Ⅱ	1前	2																1
	日本語Ⅲ	1後	2																1
	日本語Ⅳ	1後	2																1
	小計(4科目)	-	8																4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2																1
	日本事情Ⅱ	1後	2																1
	日本事情Ⅲ	1前	2																1
	日本事情Ⅳ	1後	2																1
	日本事情Ⅴ	1前	2																1
	小計(6科目)	-	12																4
専門科目 学部共通科目群	確率・統計学概論	1前	2																1
	微分積分学基礎	1前	2																1
	微分積分学通論	1前	2																2
	理工系微分積分学	1後	2																1
	理工系線形代数学	1前・後	2																1
	防災理工学概論	2前	2		3	2	2												
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	6	5												
	小計(7科目)	-	4	10	7	6	5												6
科学者・技術者倫理	科学者・技術者倫理	1後	2		1														3
	リスクマネジメント	2前	2			1	1												4
	キャリアデザインⅠ	2後	2																1
	キャリアデザインⅡ	2後	2																1
	実践キャリアデザイン	3前	2																1
	小計(5科目)	-	4	6	1	1	1												8
科学英語	科学英語	2前	2																3
	理工学英語ゼミナールⅠ	3前	2		1	1													
	理工学英語ゼミナールⅡ	4前	2		7	6	5												
	小計(3科目)	-	6		7	6	5												3

	インターンシップ実習	1前	2																1
	学校教員の世界	1前	2																2
	徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1																1
	アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1後	1																1
	研究倫理	1後	1																1
	小計(34科目)	-	69																24
日本語	日本語Ⅰ	1前	2																1
	日本語Ⅱ	1前	2																1
	日本語Ⅲ	1後	2																1
	日本語Ⅳ	1後	2																1
	小計(4科目)	-	8																4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2																1
	日本事情Ⅱ	1後	2																1
	日本事情Ⅲ	1前	2																1
	日本事情Ⅳ	1後	2																1
	小計(4科目)	-	8																2
専門科目 学部共通科目群	確率・統計学概論	1前	2																1
	微分積分学基礎	1前	2																1
	微分積分学通論	1前	2																2
	理工系微分積分学	1後	2																1
	理工系線形代数学	1前・後	2																2
	防災理工学概論	2前	2		3	2	2												
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	6	5												
	小計(7科目)	-	4	10	7	6	5												7
科学者・技術者倫理	科学者・技術者倫理	1後	2									1							3
	リスクマネジメント	2前	2										1	1					4
	キャリアデザインⅠ	2後	2																1
	キャリアデザインⅡ	2後	2																1
	実践キャリアデザイン	3前	2																1
	小計(5科目)	-	4	6								1	1	1					8
科学英語	科学英語	2前	2																2
	理工学英語ゼミナールⅠ	3前	2									1	1						
	理工学英語ゼミナールⅡ	4前	2									7	6	5					3
	小計(3科目)	-	6									7	6	5					4



地震地質学	2前	2		1					
構造地質学	2前	2			1				
構造力学	2前	2	1		1				
力学Ⅱ	2前	2						1	
力学演習	2前	2						1	
地震学	2後	2		1					
連続体力学	2後	2	1						
気象学	2後	2			1				
地盤工学	2後	2	1						
地球環境防災実習	2前	2		7	6	5			
地球ダイナミクス	3前	2	1						
岩石学	3前	2		1					
水理学	3前	2		1					
防災工学実験	3前	2	3	2	2				
地球物理学実験	3前	2	3	1	1				
実践野外調査実習	3前	2	1	2	2				
地球環境防災学特論Ⅰ	3前	2	1						
地球環境防災学特論Ⅱ	3前	2	1						
地球環境防災学特論Ⅲ	3前	2	1						
地球環境防災学特論Ⅳ	3前	2	1						
ケーススタディーⅠ	3後	2		7	6	5			
ケーススタディーⅡ	3後	2		7	6	5			
卒業研究	4通	8		7	6	5			
小計(23科目)	-	14	38		7	6	5		2
合計(346科目)	-	44	618		7	6	5		383

地震地質学	2前	2		1					
構造地質学	2前	2			1				
構造力学	2前	2	1		1				
力学Ⅱ	2前	2							1
力学演習	2前	2							1
地震学	2後	2		1					
連続体力学	2後	2	1						
気象学	2後	2			1				
地盤工学	2後	2	1						
地球環境防災実習	2前	2		7	6	5			
地球ダイナミクス	3前	2	1						
岩石学	3前	2		1					
水理学	3前	2		1					
防災工学実験	3前	2	3	2	2				
地球物理学実験	3前	2	3	1	1				
実践野外調査実習	3前	2	1	2	2				
地球環境防災学特論Ⅰ	3前	2	1						
地球環境防災学特論Ⅱ	3前	2	1						
地球環境防災学特論Ⅲ	3前	2	1						
地球環境防災学特論Ⅳ	3前	2	1						
ケーススタディーⅠ	3後	2		7	6	5			
ケーススタディーⅡ	3後	2		7	6	5			
卒業研究	4通	8		7	6	5			
小計(23科目)	-	14	38		7	6	5		2
合計(356科目)	-	44	630		7	6	5		387

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目32単位)を修得し、合計124単位以上修得すること

## 【履修方法】

[共通教育科目](34単位)

◎初年次科目 12単位

・「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

[専門科目](必修単位32単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」、「微積分学基礎」、「微積分学通論」のうちから選択必修として2科目(4単位)を修得する。

・「理工系微積分学」、「理工系線形代数」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

○グローバル化強化科目

・「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目

・「物理学概論」、「理工学情報処理演習」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

・「基礎物理学実験」、「基礎地学実験」から1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

・「地震学」、「地球環境防災実習」、「ケーススタディーⅠ」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

・「地震地質学」、「構造地質学」、「岩石学」、「連続体力学」、「気象学」、「地球ダイナミクス」、「構造力学」、「地盤工学」、「水理学」から選択必修として3科目(計6単位)以上を修得する。

・「地球物理学実験」、「実践野外調査実習」、「防災工学実験」から選択必修として1科目(2単位)以上を履修する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

## 卒業要件及び履修方法

## 【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目32単位)を修得し、合計124単位以上修得すること

## 【履修方法】

[共通教育科目](34単位)

◎初年次科目 12単位

・「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英語入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

[専門科目](必修単位32単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」、「微積分学基礎」、「微積分学通論」のうちから選択必修として2科目(4単位)を修得する。

・「理工系微積分学」、「理工系線形代数」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

○グローバル化強化科目

・「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目

・「物理学概論」、「理工学情報処理演習」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

・「基礎物理学実験」、「基礎地学実験」から1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

・「地震学」、「地球環境防災実習」、「ケーススタディーⅠ」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

・「地震地質学」、「構造地質学」、「岩石学」、「連続体力学」、「気象学」、「地球ダイナミクス」、「構造力学」、「地盤工学」、「水理学」から選択必修として3科目(計6単位)以上を修得する。

・「地球物理学実験」、「実践野外調査実習」、「防災工学実験」から選択必修として1科目(2単位)以上を履修する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位



【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	大学基礎論	1前	2			7						29
	学問基礎論	1後	2			7	6	5				
	課題探求実践セミナー	1前	2			7	5	5				25
	英会話	1後	2									10
	大学英語入門	1前	2									7
	情報処理	1前	2									6
	小計(6科目)	-	12			7	6	5				72
共通教育科目 教養科目 人文分野	倫理を考える	1前	2									1
	核時代の倫理	1後	2									1
	哲学を学ぶ	1前	2									1
	神話と儀礼	1後	2									1
	文化人類学入門	1前	2									1
	進化論の哲学	1後	2									1
	心理学を学ぶ	1前	2									1
	心理学を学ぶ	1前	2									1
	心理学を学ぶ	1後	2									1
	心理学を学ぶ	1後	2									1
	心理学を学ぶ	1後	2									1
	地理学を学ぶ	1前	2									1
	歴史を考える	1前	2									1
	歴史を考える	1前	2									1
	歴史を考える	1後	2									1
	歴史を考える	1後	2									1
	風景と空間の科学	1前	2									1
	土佐の自由民権運動	1後	2									1
	考古学の論点	1前	2									1
	空想の博物学	1後	2									1
	文学を考える	1前・後	2									1
	日本古典再入門- 語学的理解と内容理解と-	1前	2									1
	教養の漢字学	1前	2									1
	文学と社会	1後	2									1
	マスメディアと音楽	1後	2									1
	ピアノ連弾を楽しもう	1後	2									1
	デッサンの世界	1後	2									1
	オペラ入門	1前	2									1
	文化財保存科学 概論	1後	2									1
	近現代哲学	1前	2									1
	文章表現入門	1前	2									1
	音楽解剖学入門	1前	2									1
四国の歴史と文化 その1 歴史編	1前	1									3	
四国の歴史と文化 その2 文化編	1前	1									3	
阿波学	1前	1									3	

	香川の文化と歴史 その1	1前	1							1
	香川の文化と歴史 その2	1前	1							1
	モラエスの徳島	1後	2							1
	日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1後	2							1
	ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1後	1							1
	外国人と四国遍路の歴史	1後	1							1
	文化心理学入門	1後	1							1
	インドネシアの文化と会話	1後	1							1
	吹奏楽を楽しもう	1後	2							1
	木彫入門	1前	2							1
	彫刻入門	1前	2							1
	言語地図から考える日本語方言	1前	2							1
	初心者向け 日本画を描いてみよう	1後	2							1
	日本美術の見方	1前	2							1
	古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1前	2							1
	歴史を学ぶ	1後	2							1
	中国古代史の世界	1後	2							1
	小計(53科目)	-	97							54
共通教育科目 教養科目 社会分野	国際関係を考える	1後	2							1
	国際関係を考える	1後	2							1
	政治を考える	1前	2							1
	政治を考える	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1前	2							1
	社会学を学ぶ	1後	2							1
	法を学ぶ	1後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	憲法を学ぶ	1前・後	2							1
	企業経営を考える	1前	2							1
	企業経営を考える	1後	2							1
	男女共同参画社会を考える	1前	2							5
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	経済を考える	1前	2							1
	経済を考える	1後	2							1
	社会福祉入門	1後	2							1
	市民社会論入門	1前	2							1
	森との共生を探る	1前	2							1
	市民生活と法	1後	2							1
平和と軍縮	1前	2							3	
	メディア社会論	1後	2							1

英語レクチャー (Global Issues)	1後	2					4
障害者支援入門	1前	2					1
障害者支援の理論と実践	1後	2					2
現代日本の社会と政治	1後	2					1
地域経済概説	1後	2					1
福島原発事故を考える	1前	2					9
大学政策論入門	1前	2					2
非営利法人経営論入門	1後	2					2
社会起業論	1前	2					1
スポーツ文化論	1後	2					1
食と農の経済学	1前	2					1
社会的経営論	1後	2					3
川と人の生活誌	1後	2					1
地域活性化について学ぶ	1前	2					5
高知の中小企業を知る	1後	2					1
高知の産業と地域活性化	1前	2					2
中山間地域の生活と環境Ⅰ	1前	2					2
中山間地域の生活と環境Ⅱ	1前	2					2
協働実践自己分析	1前	2					1
ソーシャルキャピタル論入門	1前	2					1
土佐の海的环境学Ⅰ: 柏島の海から考える	1前	2					6
グローバル化時代の日本論	1後	2					1
国際ボランティア概論	1前	2					1
地球的規模の課題と国際協力	1後	2					1
ビジネスのための中国理解	1後	2					1
地域未来創成入門	1前	1					3
大学の知の活用	1後	2					1
大学教育を考える	1後	2					1
サービスラーニング演習	1前	2					1
はじめてのマーケティング	1後	2					1
よさこい概論	1前	2					1
林業史から考える森と人と文化	1後	2					1
プロジェクト実践入門	1後	2					1
地域文化理解	1後	2					3
行動統計学入門	1後	2					1
地域コンテンツと知財管理 その1	1後	1					2
地域コンテンツと知財管理 その2	1後	1					2

	香川を学ぶ その1	1後	1							2
	香川を学ぶ その2	1後	1							2
	瀬戸内地域活性化政策 その1	1後	1							1
	瀬戸内地域活性化政策 その2	1後	1							1
	四国の地域振興 その1	1後	1							2
	四国の地域振興 その2	1後	1							2
	大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1後	2							1
	子どもと学校	1後	2							1
	情報社会の暮らし	1後	2							1
	国際経済を考える	1後	2							1
	NPO入門	1前	2							1
	女性のライフデザイン	1後	2							1
	社会教育・生涯学習論入門	1後	2							1
	働き方改革と職業生活を考える	1前	2							1
	小計(73科目)	-	137							75
共通教育科目 教養科目 生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1後	2							1
	スポーツ科学講義B	1後	2							1
	スポーツ科学講義C	1後	2							1
	スポーツ科学講義D	1前	2							1
	スポーツ科学実技(硬式テニス)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(卓球)	1前・後	1							1
	スポーツ科学実技(バドミントン)	1前・後	1							2
	スポーツ科学実技(フィットネス)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(ボウリング)	1前	1							1
	スポーツ科学実技(一から学べる筋カトレニング)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(エアロビクス)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(剣道)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(バスケットボール)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(フットサル)	1後	1							1
	スポーツ科学実技(ミックススポーツ)	1前	1							4
	スポーツ科学実技(ローンボウルズ)	1後	1							1
	健康A	1前	2							6
	健康B	1前	2							7
健康C	1前	2							6	



海洋生物学基礎 実習	1後	2						4
数学序論	1後	2						1
情報社会と情報 技術	1前・後	2						1
理系学生のため の、科学英語論 文を読むための 英語	1後	2						1
瀬戸内海論 そ の1	1前	1						1
瀬戸内海論 そ の2	1前	1						1
コンピュータと教 育 その1	1前	1						1
コンピュータと教 育 その2	1前	1						1
情報のいろは	1後	2						2
サイエンスリテラ シーの化学	1後	2						1
現代科学と研究 倫理	1後	2						1
タンパク質で生命 を斬る	1後	2						1
自動車概論	1後	1						1
四国の自然環境 と防災 その1	1後	1						3
四国の自然環境 と防災 その2	1後	1						3
太陽光利用型植 物工場における 知能的農作物生 産	1後	1						1
飛行機はなぜ飛 ぶのか	1後	1						1
数理科学の世界	1後	2						1
和算の世界	1後	1						1
身の回りの放射 線	1後	1						1
有機化学概論 初級	1前	2						1
有機化学概論 中級	1後	2						1
昆虫と環境	1後	1						1
高度情報化社会 の歩き方	1後	1						2
デジタルものづく り入門	1前	1						1
私たちの生活と 材料	1後	1						1
人工魚礁の開発 と環境保全	1前	1						1
トポロジーと囲碁	1後	2						1
小計(64科目)	-	112	5	3	2			160

共通 教育科目 教養 科目 外国語 分野	TOEIC英語	1前・後	2									3
	国際英語	1前・後	2									3
	教養英会話	1前・後	2									3
	リーディング・スキル	1前	2									1
	ドイツ語Ⅰ	1前・後	2									9
	ドイツ語Ⅱ	1後	2									2
	フランス語Ⅰ	1前・後	2									2
	フランス語Ⅱ	1後	2									2
	中国語Ⅰ	1前・後	2									9
	中国語Ⅱ	1前・後	2									5
	韓国語(朝鮮語)Ⅰ	1前・後	2									2
	韓国語(朝鮮語)Ⅱ	1後	2									1
	スペイン語Ⅰ	1前	2									2
	スペイン語Ⅱ	1後	2									1
小計(14科目)	-		28									34
共通 教育科目 教養 科目 キャリア 形成 支援 分野	キャリアパス演習 ープライベートデザイン 講座ー	1後	2									1
	進路決定支援演 習ー自分プレゼン テーション法ー	1前	2									1
	チームワークを考 える	1前	2									1
	ピアサポート理論 と実践	1前	2									1
	大学生生活入門	1前	2									1
	学びの統合入門	1後	2									1
	アクティブラーニ ング入門	1前	1									1
	キャリアで活かす ITリテラシー	1後	1									1
	地域キャリア論	1前	2									1
	グローバルコミュ ニケーション	1前	2									1
	生涯教育論	1前	2									1
	教育学・教育課程 概論B	1後	2									1
	教育学・教育課程 概論C	1後	2									1
	教育学・教育課程 概論D	1前	2									1
	教育学・教育課程 概論E	1前	2									1
	教育心理学概論 B	1前	2									1
	教育心理学概論 C	1後	2									1
	教育心理学概論 D	1前	2									1
	カルチャーシェア リング	1前	1									3
ベーシック国内 サービスラーニン グ	1前	4									3	
ベーシック海外 サービスラーニン グ	1後	4									2	

	アドバンスド国内サービスラーニング	1前	4							3
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後	4							2
	インターンシップ実習	1前	2							1
	学校教員の世界	1前	2							2
	徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1前	1							1
	アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)	1後	1							1
	研究倫理	1後	1							1
	介護等体験	1前	2							
	博物館学内実習	1前	2							1
	博物館館園実習	1前	1							1
	キャリアプランニングⅠ	1後	2							1
	キャリアプランニングⅡ	1前	2							1
	業務効率化のためのIT活用技法	1後	2							1
	小計(34科目)	-	69							25
日本語	日本語Ⅰ	1前	2							1
	日本語Ⅱ	1前	2							1
	日本語Ⅲ	1後	2							1
	日本語Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							4
日本事情	日本事情Ⅰ	1前	2							1
	日本事情Ⅱ	1後	2							1
	日本事情Ⅲ	1前	2							1
	日本事情Ⅳ	1後	2							1
	小計(4科目)	-	8							2
専門科目 学部共通科目群	確率・統計学概論	1前	2							1
	微分積分学基礎	1前	2							3
	微分積分学通論	1前	2							2
	理工系微積分学	1後	2							1
	理工系線形代数学	1前・後	2							3
	防災理工学概論	2前	2		3	2	2			
	理工学研究プロポーザル	3後	2		7	6	5			
	小計(7科目)	-	4	10	7	6	5			7
	科学者・技術者倫理	1後	2		1					
リスクマネジメント	2前	2			1	1				4
キャリアデザインⅠ	2後	2								1
キャリアデザインⅡ	2後	2								1
実践キャリアデザイン	3前	2								1
小計(5科目)	-	4	6	1	1	1				8





国土保全工学	3前		2		1					
防災施設工学	3前		2		1					
防災計画学	3前		2				1			
小計(6科目)	-		12		2	1	2			
地震地質学	2前		2			1				
構造地質学	2前		2				1			
構造力学	2前		2		1		1			
力学Ⅱ	2前		2							1
力学演習	2前		2							1
地震学	2後	2				1				
連続体力学	2後		2		1					
気象学	2後		2				1			
地盤工学	2後		2		1					
地球環境防災実習	2前	2			7	6	5			2
地球ダイナミクス	3前		2		1					
岩石学	3前		2			1				
水理学	3前		2			1				
防災工学実験	3前		2		3	2	2			
地球物理学実験	3前		2		3	1	1			
実践野外調査実習	3前		2		1	2	2			
地球環境防災学特論Ⅰ	3前		2		1					
地球環境防災学特論Ⅱ	3前		2		1					
地球環境防災学特論Ⅲ	3前		2		1					
地球環境防災学特論Ⅳ	3前		2		1					
ケーススタディーⅠ	3後	2			7	6	5			2
ケーススタディーⅡ	3後		2		7	6	5			2
卒業研究	4通	8			7	6	5			
小計(23科目)	-	14	38		7	6	5			4
合計(356科目)	-	44	627		7	6	5			382

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

共通教育科目34単位(うち初年次科目12単位は必修)、専門科目90単位以上(うち必修科目32単位)を修得し、合計124単位以上修得すること

【履修方法】

[共通教育科目](34単位)

◎初年次科目 12単位

・「大学基礎論」、「学問基礎論」、「課題探求実践セミナー」、「大学英语入門」、「英会話」、「情報処理」の6科目(計12単位)を必修科目とする。

◎教養科目 22単位

教養科目で開設する授業科目の中から、人文、社会、生命・医療、自然、キャリア形成支援の5分野のうち2分野以上及び外国語分野4単位以上を含めて22単位修得しなければならない。

ただし、「スポーツ科学講義」、「スポーツ科学実技」合わせて4単位を超えないものとする。

[専門科目](必修単位32単位を含む計90単位)

◎学部共通科目群

○理工系基盤科目

・「防災理工学概論」、「理工学研究プロポーザル」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「確率・統計学概論」、「微積分学基礎」、「微積分学通論」のうちから選択必修として2科目(4単位)を修得する。

・「理工系微積分学」、「理工系線形代数」のうちから選択必修として1科目(2単位)を修得する。

○グローバル強化科目

・「科学英語」、「理工学英語ゼミナールⅠ」、「理工学英語ゼミナールⅡ」の3科目(計6単位)を必修科目とする。

○イノベーション人材育成科目

・「科学者・技術者倫理」、「リスクマネジメント」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

・「キャリアデザインⅠ」、「キャリアデザインⅡ」、「実践キャリアデザイン」のうちから選択必修として1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科基礎科目群

○必修科目

・「物理学概論」、「理工学情報処理演習」の2科目(計4単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

・「基礎物理学実験」、「基礎地学実験」から1科目(2単位)以上を修得する。

◎学科専攻科目群

○必修科目 14単位

・「地震学」、「地球環境防災実習」、「ケーススタディーⅠ」、「卒業研究」の4科目(計14単位)を必修科目とする。

○選択必修科目

・「地震地質学」、「構造地質学」、「岩石学」、「連続体力学」、「気象学」、「地球ダイナミクス」、「構造力学」、「地盤工学」、「水理学」から選択必修として3科目(計6単位)以上を修得する。

・「地球物理学実験」、「実践野外調査実習」、「防災工学実験」から選択必修として1科目(2単位)以上を履修する。

履修登録上限単位数 22単位(1学期あたり)

総単位数 124単位

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専門科目関係】

- ・「生物学概論」「基礎生物学実験」のクラス数の増・内容の充実により、兼任・兼任教員を追加。

【共通教育科目関係】

- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「哲学を学ぶ」「文化人類学入門」「心理学を学ぶ」「もしも、古代中国で暮らしたら」「説話を讀む」「文学と社会」「オペラ入門」「吹奏楽を楽しもう」「彫刻入門」「日本画を描いてみよう!」「合唱初級」「木彫入門」「文章表現入門」「四国の歴史と文化 その1 歴史編」「四国の歴史と文化 その2 文化編」「阿波学」「香川の文化と歴史 その1」「香川の文化と歴史 その2」「モラエスの徳島」「日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920」「ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり」「法を学ぶ」「はじめての経営学」「メディア社会論」「英語レクチャー (Gender Issues)」「障害を考える」「西洋経済史入門」「地域経済概説」「高知の産業と地域活性化」「量的研究法」「大学の知の活用」「大学教育を考える」「行動統計学入門」「地域コンテンツと知財管理 その1」「地域コンテンツと知財管理 その2」「香川を学ぶ その1」「香川を学ぶ その2」「瀬戸内地域活性化政策 その1」「瀬戸内地域活性化政策 その2」「四国の地域振興 その1」「四国の地域振興 その2」「大学生のための『安全・安心』の基礎講座」「スポーツ科学実技 (卓球)」「スポーツ科学実技 (エアロビクス)」「スポーツ科学実技 (ジョギング入門)」「一般学生のための医療と医学の知識」「知の探訪」「海洋を考える」「数の概念入門」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「海洋生物学基礎実習」「化学専攻一年生の有機化学概論」「瀬戸内海論 その1」「瀬戸内海論 その2」「コンピュータと教育 その1」「コンピュータと教育 その2」「情報のいろは」「サイエンスリテラシーの化学」「現代科学と研究倫理」「タンパク質で生命を斬る」「自動車概論」「四国の自然環境と防災 その1」「四国の自然環境と防災 その2」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「飛行機はなぜ飛ぶのか」「アクティブラーニング入門」「キャリアで活かすITリテラシー」「地域キャリア論」「グローバルコミュニケーション」「教育学概論C」「アドバンスド国内サービスラーニング」「アドバンスド海外サービスラーニング」「学校教員の世界」を追加。
- ・共通教育科目教養科目の科目区分の再検討により、「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「ベーシック海外サービスラーニング」を社会分野からキャリア形成支援分野へ変更。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「大学政策論入門」「非営利法人経営論入門」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島から考える」「健康A」「健康B」「健康C」「健康D」の兼任・兼任教員数を変更。

【平成30年度】

【専門科目関係】

- ・内容の充実等のため、「理工系線形代数学」の兼任・兼任教員を追加。
- ・関連科目との接続等を精査し、学生のより効果的な履修のため、「層位学実習」の配当学期を変更

【共通教育科目関係】

- ・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「大学基礎論」「英会話」「大学英語入門」の教員数変更
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「音楽解剖学入門」「子どもの絵を病院に展示しよう」「ローンポウルズで学ぶイギリスと世界の歴史」「外国人と四国遍路の歴史」「文化心理学入門」「インドネシアの文化と会話」「食生活論入門」「サービスラーニング演習」「はじめてのマーケティング」「ジェンダーを考える」「よさこい概論」「林業史から考える森と人と文化」「プロジェクト実践入門」「地域文化理解」「子どもと学校」「情報社会の暮らし」「スポーツ科学実技 (フットサル)」「地域の中で剣道を学ぶ」「情報セキュリティ入門」「数学序論」「情報社会と情報技術」「理系学生のための、科学英語論文を讀むための英語」「数理科学の世界」「和算の世界」「身の回りの放射線」「有機化学概論 初級」「有機化学概論 中級」「昆虫と環境」「高度情報化社会の歩き方」「デジタルものづくり入門」「私たちの生活と材料」「人工魚礁の開発と環境保全」「インターンシップ実習」「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」「アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)」「研究倫理」を追加。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「外国文学」「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学実技 (バドミントン)」「物質の科学」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「黒潮圏科学の魅力」「微分・積分学入門」「化学入門」「TOEIC英語」「リーディング・スキル」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「フランス語Ⅱ」「中国語Ⅰ」「韓国語 (朝鮮語)Ⅰ」「スペイン語Ⅰ」「地域未来創成入門」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスド国内サービスラーニング」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「文学を考える」「日本語の世界-五十音図をめぐる」「外国文学」「日本古典再入門-語学的理解と内容理解と-」「教養の漢字学」「政治を考える」「社会学を学ぶ」「法を学ぶ」「食と農の経済学」「地域活性化について学ぶ」「高知の産業と地域活性化」「スポーツ科学講義C」「生命の科学」の開講学期等を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長宗我部元親の四国制覇」「マスメディアと音楽」「ピアノ連弾を楽しもう」「デッサンの世界」「経済を考える」「大学生活入門」「学びの統合入門」の開講を復活。

## 【令和元年度】

### 【専門科目関係】

・「微分積分学基礎」「理工系線形代数学」「科学英語」「理工学英語ゼミナールⅡ」「地球環境防災実習」「ケーススタディⅠ」「ケーススタディⅡ」の内容の充実、見直しにより、兼任・兼任教員を変更。

### 【共通教育科目関係】

- ・初年次科目のクラス数の調整・内容の充実・変更等により、「課題探求実践セミナー」「大学英語入門」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「吹奏楽を楽しもう」「木彫入門」「彫刻入門」「言語地図から考える日本語方言」「初心者向け 日本画を描いてみよう」「日本美術の見方」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「歴史を学ぶ」「中国古代史の世界」「国際経済を考える」「NPO入門」「女性のライフデザイン」「社会教育・生涯学習入門」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義D」「スポーツ科学実技(卓球)」「スポーツ科学実技(エアロビクス)」「スポーツ科学実技(フットサル)」「スポーツ科学実技(ミックススポーツ)」「スポーツ科学実技(ローンボウルズ)」「トポロジーと囲碁」「教育学・教育課程概論B」「教育学・教育課程概論C」「教育学・教育課程概論D」「教育学・教区課程概論E」「介護等体験」「博物館学内実習」「博物館館園実習」「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」「業務効率化のためのIT活用技法」を追加。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数の増・内容の充実・変更により、「男女共同参画社会を考える」「平和と軍縮」「プロジェクト実践入門」「スポーツ科学実技(バドミントン)」「健康C」「健康D」「自然の法則」「フードサイエンスの世界」「ライフサイエンスの世界」「地球と宇宙」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「高知の農業と自然を実践して学ぶ」「地域の農林資源と環境科学」「土佐の自然と農林業」「植物バイオテクノロジー概論」「有機化学概論」「微分・積分学入門」「物理学入門」「化学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「タンパク質で生命を斬る」「太陽光利用型植物工場における知能的農作物生産」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「リーディング・スキル」「ドイツ語Ⅰ」「中国語Ⅰ」「大学生活入門」「学びの統合入門」「グローバルコミュニケーション」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスト国内サービスラーニング」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「心理学を学ぶ」「法を学ぶ」「社会起業論」「中山間地域の生活と環境Ⅰ」「中山間地域の生活と環境Ⅱ」「協働実践自己分析」「ソーシャルキャピタル論入門」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の手から考える」「サービスラーニング演習」「情報セキュリティ入門」「情報社会と情報技術」「国際英語」「リーディング・スキル」「フランス語Ⅰ」「グローバルコミュニケーション」「学校教員の世界」の開講学期等を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「核時代の倫理」「神話と儀礼」「進化論の哲学」「植物の生殖」「ピアサポート理論と実践」の開講を復活。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「心理学を学ぶ」「歴史を考える」「企業経営を考える」の開講数を増加。

## 【令和2年度】

### 【専門科目関係】

- ・「微分積分学通論」「理工学英語ゼミナールⅡ」の見直しにより、兼任・兼任教員を変更。
- ・新型コロナウイルス拡大防止のため、「実践キャリアデザイン」「基礎物理学実験」「固体地球科学実習」「岩石学」の開講学期を変更。

### 【共通教育科目関係】

- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「戦国七雄の時代に」「日本の古典文学入門」「日本語の今と昔」「合唱初級」「ガムラン演奏基礎演習」「日本美術を楽しむ」「桃太郎の表現史」「超平安文学基礎講義」「高知の遺跡を掘る」「戦争を考える」「レポート作成のための思考と文章表現」「初めての金融経済」「公共政策を考える」「最先端の国際事情」「初めてのマーケティング」「徳島を考える」「NPOと大学の経営」「多文化共生論」「国際協働演習Ⅰ」「国際協働演習Ⅱ」「スポーツ科学実技(ソフトラレーボール)」「一般学生のための医療と医学の知識Ⅰ」「一般学生のための医療と医学の知識Ⅱ」「高知の最先端農業-IoP(Internet of Plants)」「さわってわかるAI講座～基礎理論からクラウドサービスを使った実践まで～」「データ活用とオープンイノベーションで創る未来のまちづくり」「海洋生物学」「教育学概論C」「グローバルコミュニケーション(オーストラリア)」「グローバルコミュニケーション(マレーシア)」「グローバルコミュニケーション(フィリピン)」「キャリアプランニング」を追加。
- ・共通教育科目教養科目のクラス数・内容の充実・見直しにより、「男女共同参画社会を考える」「福島原発事故を考える」「社会的経営論」「高知の中小企業を知る」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の手から考える」「よさこい概論」「NPO入門」「スポーツ科学技術(バドミントン)」「健康B」「健康C」「健康D」「アルコール学概論」「自然科学の歴史」「災害と生きる」「海洋を考える」「遺産資源の利用と保全」「土佐の自然と農林業」「物理学入門」「生物学入門」「地球科学入門」「情報セキュリティ入門」「TOEIC英語」「国際英語」「教養英会話」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「地域キャリア論」「カルチャーシェアリング」「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスト海外サービスラーニング」「地域未来創生入門」の兼任・兼任教員数を変更。
- ・共通教育科目教養科目の見直しにより、「哲学を学ぶ」「神話と儀礼」「地理学を学ぶ」「文学を考える」「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」「社会学を学ぶ」「市民生活と法」「メディア社会論」「地域経済概説」「協働実践自己分析」「土佐の海の環境学Ⅰ：柏島の手から感じる」「サービスラーニング演習」「はじめてのマーケティング」「働き方改革と職業生活を考える」「スポーツ科学講義A」「初等プログラミング入門」「TOEIC英語」「ピアサポート理論と実践」「博物館学内実習」「博物館館園実習」の開講学期等を変更。
- ・共通教育科目教養科目の充実・見直しにより、「長曾我部元親の四国制覇」「魚食文化で世界を見る」「日本の刑事司法を考える」「消費者問題と法」「バイオサイエンスの世界」「数学をとおしてみた生物」「大学生活と心理学」「教育学概論B」「教育学概論D」「教育学概論E」の開講を復活。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	281 科目	0 科目	300 科目	19 科目 [ 0 ]	325 科目 [ 44 ]	0 科目 [ 0 ]	344 科目 [ 44 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						<b>該当なし</b>
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	倫理を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「戦争を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
2	核時代の倫理	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
3	世界の宗教	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化人類学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
4	生物多様性から考える食と農の未来	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
5	リラクセーションの哲学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「古典の文学作品と古典の評論を読み合わせる」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
6	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文化心理学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
7	風景と空間の科学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

8	基礎から学ぶ日本近代史	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
9	空想の博物学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「高知の遺跡を掘る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
10	日本語の世界—五十音図をめぐる	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
11	源氏物語の恋愛と結婚	2	1前・後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「文章表現入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
12	小さな地名の調べかた	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の歴史と文化その1 歴史編」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
13	外国文学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「インドネシアの文化と会話」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
14	日本語方言の探求	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「言語地図から考える日本語方言」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
15	教養の漢字学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本語の今と昔」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
16	マスメディアと音楽	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「合唱初級」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
17	ピアノ連弾を楽しもう	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「ガムラン演奏基礎演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

18	デッサンの世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術を楽しむ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
19	美術を学ぶ	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
20	近代美術への接近	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「日本美術の見方」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
21	近現代哲学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「モラエスの徳島」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
22	西洋思想文化論	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「歴史を学ぶ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
23	企業と労働を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「働き方改革と職業生活を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
24	お金と経済	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「プロジェクト実践入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
25	女性とライフ・キャリアー ー男女共同参画の視点からー	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「女性のライフデザイン」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
26	子どもの成長と学び	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
27	社会調査データの分析	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「行動統計学入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。



28	森との共生を探る	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「林業史から考える森と人と文化」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
29	英語レクチャー（ジェンダーをめぐる諸問題）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「英語レクチャー（Global Issues）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
30	西洋経済史概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「国際経済を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
31	社会起業論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「NPOと大学の経営」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
32	まちづくり論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
33	高知県の産業と観光	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「よさこい概論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
34	地域の課題から地方創生を学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「瀬戸内地域活性化政策 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
35	中山間地域の生活と環境 I	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
36	中山間地域の生活と環境 II	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「四国の地域振興その2」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

37	地域協働企画立案	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
38	地域協働実習I	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「NPO入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
39	地域協働自己分析	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「サービ斯拉ーニング演習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
40	社会協働実践	2	2通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目人文分野で新規科目「社会教育・生涯学習論入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
41	ソーシャルキャピタル論入門	2	1通	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「子どもと学校」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
42	地域政策演習（ふるさと活性ゼミ）	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域コンテンツと知財管理 その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
43	地域の中で武道を育てる	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「地域文化理解」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
44	地球的規模の課題と国際協力	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目社会分野で新規科目「最先端の国際事情」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
45	スポーツ科学実技（ネット型ゲーム）	1	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ミックススポーツ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
46	スポーツ科学実技（ディスクゲーム）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（フットサル）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

47	スポーツ科学実技（スキーⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（卓球）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
48	スポーツ科学実技（スノーボードⅠ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（エアロビクス）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
49	スポーツ科学実技（スノーボードⅡ）	1	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目生命・医療分野で新規科目「スポーツ科学実技（ローンボウルズ）」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
50	数理の世界	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「数の概念入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
51	環境を考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「人口魚礁の開発と環境保全」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
52	黒潮圏科学の魅力	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋を考える」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
53	初学者の為の物理入門	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「飛行機はなぜ飛ぶのか」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
54	魚と食と健康	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「四国の自然環境と防災その1」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
55	生態系への人為的インパクト	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「サイエンスリテラシーの化学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
56	みのまわりの科学	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「私たちの生活と材料」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

57	高知の農業と自然を実践して学ぶ	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「高知の最先端農業-IoP (Internet of Plants)」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
58	身の回りの小さな生き物	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「土佐の自然と農林業」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
59	植物の生殖	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「太陽光利用型植物工場における知的農作物生産」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
60	花粉を科学する	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「昆虫と環境」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
61	動物の進化	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「海洋生物学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
62	有機化学概論	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目自然分野で新規科目「タンパク質で生命を斬る」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
63	リーディング・スキル	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。代替措置はないものの「TOEIC英語」、「国際英語」、「教養英会話」により必要な教育を担保している。
64	CB I 実習 I	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
65	CB I 実習 II	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
66	CB I 実習 III	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

67	C B I 実習IV	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「インターンシップ実習」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
68	C B I キャリア開発講座A	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「地域キャリア論」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
69	C B I キャリア開発講座B	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「業務効率化のためのIT活用技法」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
70	C B I 自己分析	2	2前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アドバンスド国内サービスラーニング」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
71	C B I 企画立案	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「グローバルコミュニケーション」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
72	キャリアパス演習－ライティング養成講座－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングⅠ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
73	進路決定支援演習－自分プレゼンテーション法－	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアで活かすITリテラシー」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
74	進路決定支援演習－職業選択とキャリアプラン－	2	1後	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「キャリアプランニングⅡ」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
75	チームワークを考える	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「大学生活と心理学」を開設するなど、代替となる科目を配置している。

76	大学生生活と心理学	2	1前	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため。本科目の科目区分である共通教育科目教養科目キャリア形成支援分野で新規科目「アクティブラーニング入門」を開設するなど、代替となる科目を配置している。
77	日本語Ⅳ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」により必要な留学生教育を担保している。
78	日本事情Ⅴ	2	1前	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。
79	日本事情Ⅵ	2	1後	一般	選択	留学生を対象とした本科目については、留学生数に応じて共通教育のカリキュラム見直しているため。代替措置はないものの「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本事情Ⅲ」、「日本事情Ⅳ」により必要な留学生教育を担保している。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しに伴い廃止となった科目については、併せて同一の科目区分内において、同一分野や関連領域の科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。代替措置のない「スポーツ科学実技」や「リーディング・スキル」、「日本事情」については、同一の科目区分内の他の科目の開講数の調整や内容の充実等により対応している。なお、共通教育科目教養科目全体では、設置計画時から43科目増となっており、大学設置基準で規定される「幅広く深い教養」の修得に必要な教育課程としては計画時からより充実したものとなっていると考えられる。  
学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{79}{300} = \boxed{26.33}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	451,584㎡	0㎡	0㎡	451,584㎡			
	運動場用地	65,901㎡	0㎡	0㎡	65,901㎡			
	小 計	517,485㎡	0㎡	0㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡	0㎡	0㎡	1,573,787㎡			
	合 計	2,091,272㎡	0㎡	0㎡	2,091,272㎡			
(2) 校 舎	専 用	130,560㎡ 130,510㎡ 130,150㎡ 130,140㎡	0㎡	0㎡	130,560㎡ 130,510㎡ 130,150㎡ 130,140㎡	大学全体 面積区分等変更による 増(29) 建物面積変更による増 (元) 建物面積変更による増 (2)		
	(130,560㎡) -(130,510㎡) -(130,150㎡) -(130,140㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(130,560㎡) -(130,510㎡) -(130,150㎡) -(130,140㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	理工学部及び共通教育部分		
	32室	32室	121室 116室	8室 (補助職員 人)	0室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	理工学部 地球環境防災学科			18 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数
	理工学部 地球環境防災学 科	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
	計	735,713 [194,298] (716,971 [188,718])	19,538 [5,667] (33,649 [19,104])	10,785 [10,206] (10,505 [10,505])	2,963 (2,521)	3,822 (4,394)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		申請時の誤記載(算入 していなかった平成27 年度改修分を算入し再 計算)(29) 誤記載(座席数・冊数 を新たに計測し直し した)(元)	
	9,557㎡ 9,649㎡		988 712		793,833 836168			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				申請時の誤記載(算入 していなかった南体育 館分を算入し再計算) (29)	
	4,794㎡ 3,700㎡		柔・剣道場, 弓道場, テニスコート, プール等を有している					

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。



4. 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学									備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人間文化学科	4	-	-	-	学士(文学) 学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
国際社会コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
社会経済学科	4	-	-	-	学士(経済学) 学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止
人文社会科学部									平成28	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人文社会科学科	4	275	3年次10	1,120	学士(文学) 学士(学術) 学士(経済学)	1.05	1.02	-			
教育学部									平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
学校教育教員養成課程	4	130	-	520	学士(教育)	1.05	1.03	-			
生涯教育課程	4	-	-	-	学士(教養) 学士(学術)	-	-	-			※平成27年度改組に伴い募集停止
理学部									平成19	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
応用理学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-			※平成29年度改組に伴い募集停止
理工学部									平成29	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
数学物理学科	4	55	3年次2	224	学士(理学)	1.02	1.01	-			
情報科学科	4	30	3年次2	124	学士(理工学)	1.06	1.03	-			
生物科学科	4	45	3年次2	184	学士(理学)	1.06	1.02	-			
化学生命理工学科	4	70	3年次2	284	学士(理工学)	1.05	1.01	-			
地球環境防災学科	4	40	3年次2	164	学士(理工学)	1.04	1.02	-			
医学部									平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	
医学科	6	110	2年次5	625	学士(医学)	1.00	1.00	令和2			※医学部医学科の入学定員のうち15名は、令和3年までの措置。
看護学科	4	60	3年次10	260	学士(看護学) 学士(学術)	1.00	1.00	-			
農学部									平成19	高知県南国市物部乙200	
農学科	4	-	-	-	学士(農学) 学士(学術)	-	-	-			※平成28年度改組に伴い募集停止

農林海洋科学部									平成28	高知県南国市物部乙200	
農林資源環境科学科	4	90	-	360	学士(農学)	1.03	1.02	-			
農芸化学科	4	45	-	180	学士(農学) 学士(学術)	1.02	1.00	-			
海洋資源科学科	4	65	-	260	学士(海洋科学)	1.04	1.00	-			
地域協働学部									平成27	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
地域協働学科	4	60	-	240	学士(地域協働学)	1.05	1.15	-			
総合人間自然科学研究科									平成20		
人文社会科学専攻	2	8	-	16	修士(文学) 修士(学術) 修士(経済学)	0.52	0.75	令和2		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教育学専攻	2	12	-	24	修士(教育学) 修士(学術)	0.54	0.75	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学専攻	2	-	-	-	修士(理学) 修士(学術)	-	-	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	※令和2年度改組に伴い募集停止
理工学専攻	2	55	-	110	修士(理学) 修士(理工学)	1.05	1.05	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医科学専攻	2	15	-	30	修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(学術)	0.76	0.73	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
看護学専攻	2	12	-	24	修士(看護学) 修士(学術)	1.03	0.91	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
農学専攻	2	-	-	-	修士(農学) 修士(学術)	-	-	-		高知県南国市物部乙200	※令和2年度改組に伴い募集停止
農林海洋科学専攻	2	55	-	110	修士(農学) 修士(海洋科学)	0.63	0.63	-		高知県南国市物部乙200	
地域協働学専攻	2	3	-	6	修士(地域協働学)	1.00	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士(専門職)	0.86	1.00	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
応用自然科学専攻	3	6	-	18	博士(理学) 博士(学術)	0.88	0.50	-		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医学専攻	4	30	-	120	博士(医学)	0.65	0.66	-		高知県南国市岡豊町小蓮	
黒潮圏総合科学専攻	3	6	-	18	博士(学術)	0.27	0.00	-		高知県南国市物部乙200	
大学全体	-	1,292	2年次 5 3年次 30	5,051	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
    - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「生物学概論」「基礎生物学実験」の充実・変更に伴い、兼任講師2名（鴻上泰、谷地森秀二）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授31名（池島耕、石川勝美、井上顕、大井美紀、大島俊一郎、大谷慶人、大西浩平、緒方賢一、尾形凡生、岡谷英明、小原浄二、加藤勉、木下泉、河野俊夫、栗原幸男、後藤純一、駒井説夫、櫻井克年、塩崎俊彦、角忍、塚本次郎、遠山茂樹、普喜満生、藤原拓、松本伸介、溝淵俊二、村山雅史、森岡克司、森木妙子、山脇京子、吉光誠之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授26名（足立亨介、市浦英明、市榮智明、伊藤桂、上野大勢、川竹大輔、是永かな子、齋幸治、齊藤知己、櫻井哲也、佐藤周之、佐藤藤一郎、杉本加代、鈴木保志、田口尚弘、田中康一、手林慎一、寺本真紀、中澤純治、西尾嘉朗、野口拓郎、古川泰、松岡真如、松岡真里、松川和嗣、森牧人）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師20名（阿部鉄太郎、梶原彰人、加納理成、草場実、小松輝子、齋藤美和、坂本智香、柴田雄介、寺崎新一郎、中城満、中村努、野角一、濱田和俊、濱田佳代子、深山誠也、松本美香、山根信三、若松泰介、渡邊ひとみ、SHARPE MICHAEL JOHN）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教2名（齊藤雅洋、和田庸平）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師50名（飯高伸五、井戸慶治、伊藤悦子、岩本幸治、大内彩、小川敦司、織田聡、金西計英、上岡克己、川野卓二、神田優、清岡祐二、黒岩敦子、小松瞳、澤崎達也、杉浦美羽、高島栄造、高橋愛、高橋宏隆、高山弘太郎、竹口幸志、竹田浩之、田中寿郎、坪井敬文、寺尾徹、土居清彦、富永麻里、仁科弘重、西村久美、西村弘子、根岸忠、野澤彰、林敏浩、林秀則、原直行、秀浦陽子、藤本憲市、藤原伸彦、樹田隆宏、松岡碧水、宮崎隆義、宮下晃一、村上恭通、守田逸人、柳瀬真紀、吉井敬雄、吉田博、渡邊史郎、GALLAGHER JOHN GERRARD、ROBERTSON MICHAEL G）を追加。  
・兼任教員の退職（北條正司）により、兼任講師として採用に変更。

【平成30年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「理工系線形代数」の充実・変更に伴い、兼任講師1名（白木秀雄）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（玉瀬友美、辻田宏、齋高博行）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授10名（岩佐光広、前田克治、吉岡一洋、森田佐知子、喜村仁詞、佐藤美樹、三浦収、難波卓司、是永正敬、鈴木紀之）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師6名（仲嶺真、高畑貴志、小川寛貴、穴山貴嗣、岡本健、川崎元敬）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教5名（GARCIA DEL SAZ EVA、林昌子、ULANOVA DANA、阿部秀宏、北村聡子）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師17名（福井キャサリン、モートン常慈、島上宗子、出原恵三、泉田優、大淵朗、平田浩一、小西和彦、後藤田中、小林千悟、末永慶寛、土居アンケ、富田薫、陳美深、馬場園陽一、川崎克寛、仲道雅輝）を追加。  
・他学部等に係る人事により、矢野宏光（准教授→教授）、赤池慎吾（講師→准教授）、岡村健志（講師→准教授）、大崎優（助教→講師）、梶英樹（助教→講師）が昇任。  
・兼任教員の退職（神家一成、後藤純一）により、兼任講師として採用に変更

【令和元年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・専門科目「固体化学」「力学演習」の充実・変更に伴い、兼任教員2名（一色健司、李東奎）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授2名（池田和夫、山口俊博）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授1名（氏家由利香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師4名（大塚誠也、田中健作、望月良親、藤岡正樹）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教4名（浦本豪一郎、奥村知世、松田弥花、佐藤文音）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員8名（澤田健、市川サウ、伊藤里奈、小澤望、濱田沙織、MARSALIS DOUGLAS ERIC、中谷有里、小澤修）を追加。  
・兼任教員の退職（國府俊一郎）により、兼任講師として採用に変更

【令和2年度】

【専任教員関係】

・採用・昇任等変更なし

【兼任・兼任教員関係】

・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教授3名（西山謙吾、長崎慶三、西山充）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任准教授4名（武久康高、佐藤剛介、金野大助、山田和彦）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任講師8名（小河脩平、守口海、阪田光和、佐竹泰和、金奎道、卓涓涓、磯田友里子、磯部香）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任助教1名（小野寺健一）を追加。  
・共通教育科目教養科目等の充実・変更に伴い、兼任教員7名（豊田哲也、井内健介、山本真由美、米谷雄介、清原泰治、河村泰之、岡林和加）を追加。  
・兼任教員の退職（村井正之、荒川良、大谷慶人、GARCIA DEL SAZ EVA、）により、兼任講師として採用。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	6	5	0	18	0	7	6	5	0	18	0
(7)	(6)	(5)	(0)	(18)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
7	6	5	0	18	0	7	6	5	0	18	0
(7)	(6)	(5)	(0)	(18)	[ 0 ]	(7)	(6)	(5)	(0)	(18)	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{18} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
							<b>該当なし</b>			
合計（D）						後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
							<b>該当なし</b>			
合計（F）						後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
<b>該当なし</b>									
合計					後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<b>該当なし</b>
-------------

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。



## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
	<b>該当なし</b>		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。





## 7 その他全般的事項

<理工学部 地球環境防災学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>・R2年度一般入試（後期日程）： センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）又は3教科4科目（数学、理科、外国語）を、個別学力試験は小論文又は面接を課す。</p>	<p>個別学力試験は小論文及び面接は実施せず、センター試験は4教科5科目（国語、数学、理科、外国語）のみで判定した。</p>
	<p>第一学期の授業について、 講義・演習科目はオンラインで実施 実験・実習科目は6月以降集中形式で実施</p> <p>共通教育科目の「海外サービスラーニング」等の海外派遣については、国際状況を見て判断することとしている。</p> <p>なお、以上変更内容等は、全て新型コロナウイルス感染拡大に係る対応措置である。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理工学部学務委員会</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>委員会は、次の委員をもって組織する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学部の学務担当の副学部長</li> <li>(2) 学科から（数学物理学科はコースから）選出された者 各1人</li> </ol> <p>毎月1回開催予定。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育力向上に向けた取組計画について等</li> </ul>
--

## 高知大学理工学部教授会規則

平成29年2月27日  
規則第61号

最終改正 平成30年4月11日規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知大学教授会規則（以下「教授会規則」という。）第8条の規定に基づき、理工学部教授会（以下「教授会」という。）に関し必要な事項を定める。

(組織)

第2条 教授会は、教授会規則第3条第1項に定めるところにより、理工学部（以下「学部」という。）に専任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「専任担当教員」という。）並びに総合人間自然科学研究科専門職学位課程教職実践高度化専攻、保健管理センター、学内共同教育研究施設、全国共同利用施設及び機構に専任担当として配置することとされた教授、准教授、講師及び助教のうち、学部に兼任担当として配置された教授、准教授、講師及び助教（「兼任担当教員」という。）をもって組織する。

(議長及び教授会の開催)

第3条 教授会に議長を置き、理工学部長をもって充てる。

2 議長は、教授会を主宰する。

3 議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長の指名する者がこれを代行する。

4 教授会は、原則として月1回開催するものとする。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

5 教授会構成員の5分の1以上の者が、議題とその理由を示して教授会の開催を求めた場合は、議長は、これを開催しなければならない。

6 教授会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ議事を開き、議決することができない。

7 長期出張、休職及び病気休暇等の事由により1か月以上不在の者は、構成員に含まない。

(構成員以外の者の出席)

第4条 教授会が必要と認めるときは、構成員以外の者を出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

(審議事項)

第5条 教授会は、教授会規則第5条第1項第1号に規定するもののほか次の各号に掲げる事

項を審議する。

- (1) 学生の退学、転学、留学、休学、復学及び再入学並びにその他学生の身分に関する事項
- (2) 学部内の教育に関する予算、教育施設、教育設備の管理に関する事項
- (3) 学部の教育組織に関する基本的事項
- (4) 各種委員等の選出に関する事項
- (5) 教員配置の要請に関する事項
- (6) その他学部の組織及び教育に関する事項  
(議題の提出)

第6条 教授会構成員は、事前又は当日に複数人の賛同を得て議題を提出することができる。

(議題の通知)

第7条 議長は、教授会の議題をあらかじめ通知しなければならない。ただし、やむを得ない場合には、議題を当日に追加することができる。

(運営委員会)

第8条 教授会は、地域の外部有識者から学部の教育システムやプログラムについて意見を聴き改善に繋げることを目的として、高知大学理工学部運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会等への委任)

第9条 教授会は、教授会の所轄する事項を、教授会の議に基づいて設置した諸委員会に委任することができる。ただし、事後、教授会において、その報告及び承認を受けるものとする。

2 諸委員会の規則等は、別に定める。

(議事の決定)

第10条 教授会の議決が必要な場合には、出席者の過半数の賛成を得なければならない。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、第5条第5号の議決に関しては、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

(議事録)

第11条 教授会は、議事要録（配布資料を含む。）を作成し、保管するものとする。

2 学部長は、議事要録の確認を行う。

3 教授会構成員は、議事要録を閲覧することができる。

(庶務)

第12条 教授会の庶務は、総務部総務課において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、教授会の運営に関し必要な事項は、教授会が別に定める。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年4月11日規則第5号)

この規則は、平成30年4月11日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム
- ・ アドバイザー教員に関する研修会
- ・ 理工学的視点を持つための教員FD活動

### b 実施方法

- ・ 公開シンポジウム
- ・ 理工学部 専任教員・兼務担当教員のためのFD講演会

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 理工学部キックオフシンポジウム開催（平成28年11月23日）  
専任教員・兼担予定教員 61名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「学生との面談に必要な準備と心得」（平成29年4月12日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員68名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「e-ポートフォリオの操作説明」（平成29年5月11日）  
講師：大学教育創造センター教員  
専任教員69名・兼担教員5名参加
- ・ FD講演会「社会はどのような力を求めているか」（平成29年6月14日）  
講師：高知県産業振興センター高知県よろず支援拠点コーディネーター小松宗二氏  
専任教員60名・兼担教員6名参加
- ・ FD講演会「高知県の高校教育の課題について」（平成29年7月12日）  
講師：高知県立高知西高等学校副校長 高野和幸氏  
専任教員55名・兼担教員11名参加
- ・ FD講演会「知って欲しい高知の工業界」（平成29年9月13日）  
講師：高知県工業会会長 株式会社山崎技研代表取締役会長 山崎道生氏  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ FD講演会「高知大学COC+事業とは～学生の県内定着増を目指す～」（平成29年10月18日）  
講師：COC+推進コーディネーター補佐 川竹大輔氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「ネッツ南国流人材育成～人間力向上と問題解決～」（平成29年11月8日）  
講師：株式会社ビスタワークス研究所顧問 ネットトヨタ南国取締役相談役 横田英毅氏  
専任教員64名・兼担教員8名参加
- ・ FD講演会「授業実践報告「動物生理学」～工夫とその成果～」（平成29年12月13日）  
講師：理工学部 有川幹彦准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員53名・兼担教員4名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「パニック症とは？ー広場恐怖の合併から考えるにー」（平成30年3月14日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員48名・兼担教員5名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「欠席の多い学生・成績不振学生との面談における留意点」（平成30年5月16日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員64名・兼担教員3名参加
- ・ FD講演会「理工学部への期待」（平成30年6月13日）  
講師：高知県立高知国際中学校・高等学校校長 森本民之助氏  
専任教員59名・兼担教員3名参加

- ・ F D 講演会「基礎ゼミナール（物理科学）の実践報告と学問基礎論への発展」（平成30年7月11日）  
講師：理工学部 島内理恵准教授（平成28年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員56名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「高知発の新たな産業の創出」（平成30年9月12日）  
講師：高知県商工労働部参事兼産業創造課長 有澤功氏  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「土佐沖メタンハイドレート実用・商品化」（平成30年10月10日）  
講師：（株）ティーエルホールディングス代表取締役 小川雅弘氏  
専任教員56名・兼任教員3名参加
- ・ F D 講演会「高知の製紙産業の現状と課題」（平成30年11月13日）  
講師：高知県製紙工業会理事長 森澤正博氏  
専任教員50名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「授業実践報告（高分子化学）～サプリレッシンを利用した学習～」（平成30年12月12日）  
講師：理工学部 波多野慎悟講師（平成29年度教育奨励賞受賞者）  
専任教員57名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「精神疾患の把握」（平成31年1月9日）  
講師：保健管理センター教員  
専任教員59名・兼任教員3名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「キャリア教育の視点からみたりフレクション・セメスターの重要性と面談の在り方」（平成31年3月13日）  
講師：学生総合支援センター教員  
専任教員54名・兼任教員2名参加
- ・ F D 講演会「競争的資金（A-STEP機能検証フェーズ試験研究タイプ及び高知県産学官連携産業創出研究推移新事業）の公募説明会（令和元年4月10日）  
講師：次世代地域創造センター准教授 吉用武史  
専任教員65名参加
- ・ F D 講演会「高知進出から半年。東京のIT企業のこれまでのとこれから」（令和元年6月12日）  
講師：e-Janネットワークス（株）高知テクニカルセンター長 篠崎美幸  
専任教員61名・兼任教員1名参加
- ・ F D 講演会「中小企業と大学生のマッチング支援」（令和元年7月10日）  
講師：株式会社オフィスパートナー代表取締役 田村勝介  
専任教員59名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「電気電子工学コースにおける研究教育について」（令和元年9月4日）  
講師：千葉大学大学院工学研究科助教 角江 崇  
専任教員20名参加
- ・ 学科主催 F D 講演会「関西学院大学、島根大学理工学部における教育と研究について」（令和元年9月12日）  
講師：関西学院大学理工学部教授 御厨正博、島根大学学術研究環境システム科学系教授 半田 真  
専任教員7名参加
- ・ F D 講演会「県内就職の促進に向けて」（令和元年10月9日）  
講師：高知県商工労働部商工政策課長 岡本幸生  
専任教員55名・兼任教員1名参加
- ・ アドバイザー教員に関する研修会「moodle活用講習会-高知大学moodleの基本的な使い方」（令和元年11月13日）  
講師：自然科学系理工学部門 三好康夫准教授  
専任教員62名・兼任教員2名参加

- ・アドバイザー教員に関する研修会「大学生のうつ状態の理解と対応～双極Ⅱ型障害を中心に～」  
(令和元年12月11日)  
講師：保健管理センター教員  
専任教員56名参加
- ・FD講演会「理学部から理工学部への改組について私の感想と期待すること」(令和2年2月5日)  
講師：株式会社シティネット代表取締役 渡邊基文  
専任教員56名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、授業改善に向けて検討を進めている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

(平成29年度)第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している。

(平成30年度)学部独自の授業評価アンケートとして、第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」と、授業の第15週目にアンケート行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」を設定し、各科目の状況に応じて必要と思われるアンケートを選択して実施している。

(令和元年度)各学期で以下の学部独自の授業評価アンケートを設定し、授業科目の状況に応じて、必要と思われるアンケートを選択して実施している：①第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、第7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後第15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証している「アクションプラン授業アンケート」

②授業の第15週目にアンケート行い、その結果をもとに次年度の授業改善等につなげる「授業評価アンケート」

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果及び分析結果の総評は教員間で共有する。また、各科目ごとの結果については当該教員に個別に通知している。学生への公開については、「アクションプラン」及び教務情報システムを通じて公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし



#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・令和元年12月に公表している。

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

##### ③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に大学機関別認証評価（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。